

# 年報

— 平成11年 —

事業の概要と道路統計



# JHの理念

## ◎基本理念

日本道路公団は、未来を見つめ、快適で安心できる道路空間のネットワークを創造し、豊かでゆとりある生活に貢献します

### 【経営方針】

- 地域社会や自然と調和するハイウェイ・ネットワークの早期完成をめざします
- お客様のニーズに応えるサービスを提供します
- 総力を結集して、健全な経営に努めます
- 積極的に技術開発を進め、技術力をさらに高めます
- 積極的にコミュニケーションを行います
- 明るく、生き活きとした職場をつくります

### 【一人ひとりの行動指針】

〈コミュニケーション・マインド〉

- 人の立場に立って、まごころを込めて行動します

〈チャレンジ・マインド〉

- 柔軟な発想で、積極的にチャレンジします

〈コスト・マインド〉

- 効率的な業務遂行のために、コスト意識を持って行動します

〈リフレッシュ・マインド〉

- 心と体のリフレッシュにこころがけます

## ◎コーポレート・ステートメント

(理念の集約)

**ヒューマンロードで未来を結ぶ**



## 日本道路公団(JH)役員

総	裁	緒	方	信一郎
副	総	藤	井	治
理	事	村	瀬	興
		森		悠
		下	苙	樹
		筒	居	直
		辻		博
		高	橋	靖
		小笠原		三
		川	田	常
監	事			資
				晃

11.8.1



磐越自動車道(小野IC付近)

日本道路公団(JH)年報

平成11年版

# 目

[一] 日本道路公団 (JH) の概要	4
1 概要	4
(1) 設立の経緯	4
(2) 事業の目的と業務の範囲	4
(3) 組織概要	5
(図) 組織図	
(4) 事業概要	6
(表) 営業中の道路 (グラフ) 営業延長の年度別推移	
(5) 道路網図	7
(図) 高規格幹線道路網	
2 中期業務計画	8
[二] 平成10年度の動き	13
1 事業環境の動向	13
経済動向	13
(表) 主要経済指標 (グラフ) 実質経済成長率の推移	
(グラフ) 景気動向指数 (一致指数) の推移	
2 出来事	15
3 開通道路	17
(表) 開通道路一覧	
4 建設状況	18
(表) 国土開発幹線自動車道等総括表	
(グラフ) 高速道路建設の推移	
(1) 高速道路の進捗状況	19
(表) 進捗状況	
(表) 追加インターチェンジの現況	
(表) 開発インターチェンジの現況	
(2) 一般有料道路の進捗状況	25
(表) 進捗状況	
(図) 一般有料道路建設図	
5 管理状況	28
(1) 利用台数、料金収入一覧	28

# 次

(表) 高速道路営業一覧	(表) 高速道路区間別交通量
(表) 一般有料道路営業一覧	
(表) 有料自動車駐車場営業一覧	
(表) 附帯事業施設営業一覧	
(2) 交通事故発生件数等一覧	39
(表) 高速道路事故件数	(表) 一般有料道路事故件数
(表) 高速道路類型別事故発生件数	
6 財務状況	40
(1) 予算	40
(表) 平成10事業年度予算総括表	
(2) 決算	41
(表) 平成10事業年度貸借対照表	
(表) 平成10事業年度損益計算書	
(3) 資金	42
(表) 平成10年度資金収支実績	(図) 事業資金の構成
7 営業中高速道路の収支状況	44
8 営業中一般有料道路の収支状況	46
[三] 事業概要	47
1 建設	47
(1) 高速道路の経済効果	47
(グラフ) 高速道路の輸送分担割合	
(グラフ) 全道路と高速道路の死傷事故率の比較	
(図) 道路整備による日本の国土の変化 (概念図)	
(グラフ) 工場立地件数のICからの距離帯別シェア	
(グラフ) 野菜入荷高の距離帯別シェアの推移	
(グラフ) 高速バスの輸送人員、運行系統数の推移 等	
(2) 高速道路建設の歴史	49
(3) 建設の手続き	52
(図) 高速道路 (図) 一般有料道路	
(図) 開発インターチェンジ	
(4) 契約	55

(表) 工事請負等契約実績推移	
(5) 用地	55
(図) 用地事務の流れ    (表) 用地契約実績一覧	
(6) 高速道路の構造	56
(表) 幾何構造の構成要素	
(図) 線形(平面線形・縦断線形)	
(図) 横断構造(標準横断・暫定施工)	
(図) 標準横断面(土工・橋梁・トンネル)	
(表) 幾何構造設計基準	
(7) 高速道路の施設	59
(図) インターチェンジ・ジャンクション	
(8) 高速道路の安全設備	60
(図) 中央分離帯の構造例    (図) 出口案内の標識	
(9) 埋蔵文化財	62
(図) 埋蔵文化財取扱いの手順	
(表) 発掘調査箇所数等の推移	
(グラフ) 発掘調査のための費用	
(グラフ) 発掘調査費及び建設費の伸びの比較	
<b>2 管理</b>	63
(1) 通行料金について	63
(図) 換算起算日の算定例    (表) 高速道路車種区分	
(表) 別納割引率    (表) 高速道路回数券区間	
(表) ハイウェイカードの概要	
(表) 高速道路料金水準	
(表) 料金改定の経緯	
(2) 料金収受業務	72
(表) 道路別料金収受方法一覧	
(図) 磁気カード方式料金収受機械	
(図) レシート発行方式料金収受機械	
(3) 交通管理業務	75
(図) 高速道路の管理系統	
(表) ハイウェイラジオ運用箇所一覧	
(4) 維持管理業務	76

(図) 維持改良系統	
(グラフ) 維持改良予算額推移	
(表) 雪氷対策の体制	
(表) 地震・異常気象時の交通規制	
(図) 交通管制・施設制御システム	
(図) トンネル内施設設置概要	
(5) 交通渋滞対策	79
<b>3 ETC(ノンストップ自動料金収受システム)</b>	80
(図) 料金収受方式	
(図) ETCのイメージ	
<b>4 環境対策</b>	81
(グラフ) 遮音壁設置の推移	
(グラフ) 防音工事助成の推移	
<b>5 休憩施設</b>	83
(表) 休憩施設の設置状況	
(表) 仮眠休憩施設の設置状況	
(表) 身体障害者用施設の整備状況	
(図) サービスエリアの基本型	
(図) パーキングエリアの基本型	
<b>6 有料自動車駐車場</b>	84
(表) 営業中の駐車場一覧	
<b>7 トラックターミナル</b>	85
(図) トレーラーのつけ替え	
(表) トラックターミナル一覧	
<b>8 新事業の実施</b>	86
<b>9 ハイウェイオアシス</b>	87
(図) ハイウェイオアシス一覧	
<b>10 東京湾アクアライン(東京湾横断道路)の概要</b>	88
(図) 構造	
(表) 東京湾アクアラインの概要	
(図) 建設のしくみ	
<b>11 試験研究・技術開発</b>	89
(図) 技術開発の体制	

	(図) 技術開発委員会の組織	
	(表) 最近の試験研究課題	
12	情報システムの整備・推進	90
13	お客様サービス・広聴制度	91
	(1) お客様サービス	91
	(2) 広聴制度の充実	92
	(グラフ) ハイウェイポストに寄せられたご意見	
	(表) 高速道路における主なサービス	
14	教育研修	94
	(1) 研修	94
	(2) 業務研究発表会	94
	(表) 業務研究発表会過去の開催地	
[四]	資料	95
1	平成11、12年度開通予定道路	95
	(表) 平成11年度開通予定	
	(表) 平成12年度開通予定	
2	高速道路開通延長経過表	96
	(表) 高速道路開通延長経過	
3	高速道路路線別事業概要	102
	(表) 区間別整備計画概要	
	(図) 事業経緯と区間距離	
	(表) インターチェンジ	
4	一般有料道路事業概要	163
	(1) 営業中道路	163
	(表) 道路別事業概要	
	(図) 道路図	
	(2) 無料開放等道路	169
	(表) 無料開放道路一覧	
	(表) 引継道路一覧	
	(表) 事業譲渡道路一覧	
	(表) 事業廃止道路一覧	
5	財務統計	176
	(表) 予算の年度別推移	

	(表) 調達資金の年度別推移	
6	営業統計	178
	(表) 利用台数、料金収入の推移	
7	有料道路の種類	179
	(表) 有料道路の種類	
8	わが国の道路整備計画	180
	(表) 新道路整備五箇年計画	
	(表) 道路整備五箇年計画の推移	
	(表) 高速道路の基本計画・整備計画決定の経緯	
9	道路統計	190
	(表) わが国の道路の現況	
	(表) わが国の道路の変遷	
	(表) 道路事業の推移	
	(表) 主要国の道路投資額	
	(グラフ) 各国の高速道路	
	(表) 主要国の道路整備状況	
	(表) 世界のおもな長大道路トンネル	
	(表) わが国の長大道路トンネル	
	(表) 道路橋の長大スパン調べ	
10	交通統計	198
	(表) わが国の車種別自動車保有台数の推移	
	(表) 主要国の自動車保有台数	
	(表) 輸送機関別旅客輸送量の比較	
	(表) 輸送機関別貨物輸送量の比較	
	(表) わが国の交通事故の年別推移	
	(表) 高速道路の年別原因別故障統計	
	(グラフ) 高速道路の事故件数等の推移	
	(グラフ) 高速道路と全道路の死傷事故率の推移	
	(表) わが国の1日平均交通事故発生状況	
	(表) 道路種別交通事故発生状況	
11	インターチェンジ等名称一覧	208
	(表) 高速道路	
	(表) 一般有料道路	

# 〔一〕日本道路公団(JH)の概要

## 1 概要

### (1) 設立の経緯

昭和20年代の後半、戦後の荒廃の中からようやく復興したわが国は、経済自立と近代国家建設の目標を達成するためにその基盤となる公共施設の整備に立ちあげられました。

そうした中で道路の整備は、将来にわたりわが国の均衡ある発展に欠かすことのできないものであるとの認識の高まりや、自動車輸送需要の急激な増大とあいまって、急を要する国家的命題となっていました。当時の道路事情は、大型車のすれ違いができないような箇所が幹線道路の随所にみられ、欧米に比べると数十年の整備の立ち遅れがあるといわれていました。

一方、こうした道路整備に寄せられた期待や要請に対応していくには、何よりも道路財源の確保が必要でしたが、国の限られた予算の範囲内で事業を進めていくことは、到底不可能な状況でした。

そこで、道路の建設費を国の金融機関から事前に借入れ、開通後、通行料金により管理費とともに返済していく有料道路制度が検討され、昭和27年、この制度の実施のための法律「(旧)道路整備特別措置法」が制定されて、本格的な有料道路制度がスタートしました。

その後、昭和30年までの4年間は、国の地方公共団体が個別に有料道路事業を行っていましたが、全国的組織で、しかも幅広く民間の資金を活用して、有料道路事業を総合的かつ効率的に運営できる特別の機関の設置が各方面から要請されました。

そこで、高速道路や一般有料道路の建設や管理を一括して実施できる機関を設立するための法律「日本道路公団法」が制定されると同時に、道路整備特別措置法が全面的に改正され、昭和31年4月16日、日本道路公団(JH)が誕生しました。

### (2) 事業の目的と業務の範囲

JHは「日本道路公団法」に基づき国の全額出費により設立された、有料道路

の建設、管理を主業務とする特殊法人です。私法人と同様に、JH自身の意思や権利能力を持っていますが、事業の目的や業務範囲など、JHの組織活動の根本原則は法律で定められています。また、事業の内容が道路の建設、管理であり、公共性の高い性格を持っていますので、法人税等の非課税、債券の政府保証、料金の強制徴収等について、種々の特例が国から与えられています。その反面、事業計画や予算、資金計画等について、国の監督や認可を受けて行うことになっています。

### 〈JHの目的と業務〉

JHは、国の長期計画あるいは諸施策を受けて、高速道路などの有料道路の建設、管理を全国的組織で統括して行うことにより、道路の整備を促進し円滑な交通を確保することを目的として、次の業務を行っています。

- ・高速道路及び一般有料道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を行うこと。
- ・有料自動車駐車場の建設及び管理を行うこと。
- ・高速道路における休憩所、給油所、その他の施設の建設及び管理を行うこと。
- ・高速道路関連施設(トラックターミナル、トレーラーヤード)の建設および管理を行うこと。

### 〈JHの有料道路〉

JHが建設、管理する有料道路には高速道路と一般有料道路があります。これらはすべて道路整備特別措置法に基づく有料道路で、建設費や管理費等を償還したときや、決められた料金徴収期間を満了したときなどは、JHの管理から本来の道路管理者である行政機関に引継がれ、無料の道路(無料開放)となります。

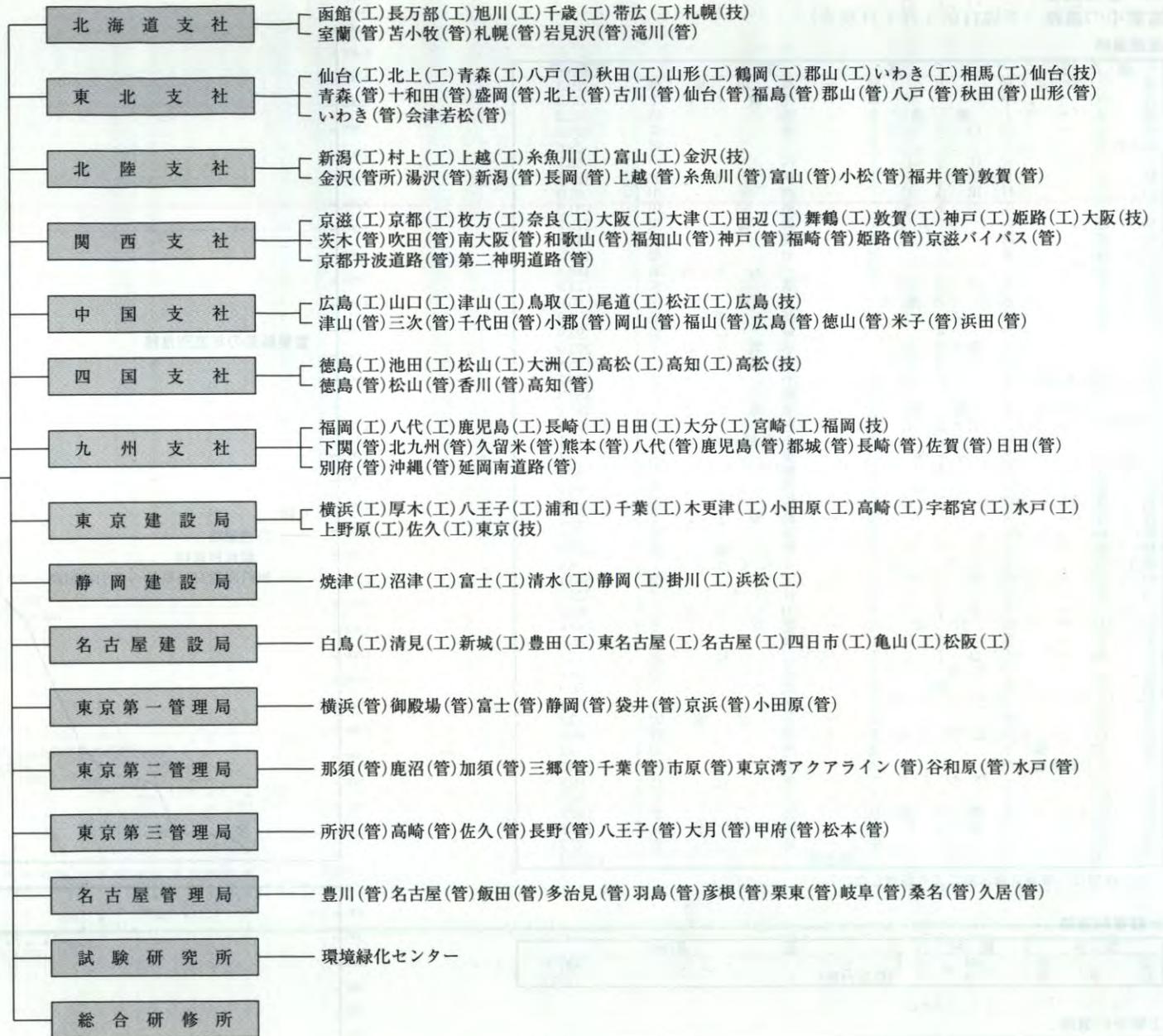
これまでに無料開放した道路は、昭和39年3月16日の鳥飼大橋を皮切りに、笹子トンネル、阪奈道路、天草五橋など一般有料道路61路線を数え、総延長約568kmになります。

(3) 組織概要

設立 昭和31年4月16日  
 資本金 16,027億円 (政府出資金)  
 代表者 総裁 緒方信一郎  
 職員数 約8,900人  
 事業内容 (平成11年8月1日現在)  
 高速道路/建設中 21路線 延長2,553.7km  
                   営業中 45道路 延長6,452.3km  
 一般有料道路/建設中 37道路 延長134.7km  
                   営業中 66道路 延長812.7km  
 その他/駐車場2カ所、トラクターミナル5カ所



事業所  
 本社/東京都  
 支社/札幌市、仙台市、新潟市、大阪市、  
       広島市、高松市、福岡市  
 建設局/東京都、静岡市、名古屋市  
 管理局/川崎市、岩槻市、八王子市、  
       一宮市  
 試験研究所/町田市  
 総合研修所/千葉市  
 工事事務所/全国78カ所  
 技術事務所/全国8カ所  
 管理所/全国1カ所  
 管理事務所/全国99カ所



(4) 事業概要

営業中の道路 (平成11年4月1日現在)

高速道路

道路名	区	間	延長(km)
道央自動車道	長万部	小十川	319.5
札道	勝清	口	38.3
東環	J	代上田内	50.3
東環	C	川	679.5
八秋山	J	代上田内	29.6
警	J	代上田内	68.1
関	J	代上田内	122.9
上	J	代上田内	67.0
常	J	代上田内	31.3
東	J	代上田内	212.7
館	J	代上田内	246.3
新	J	代上田内	182.5
中	J	代上田内	188.3
野名高速道路	J	月谷	74.5
神	J	月谷	35.0
陸	J	月谷	3.9
北	J	月谷	93.9
海	J	月谷	272.9
北	J	月谷	75.8
陸	J	月谷	346.7
勢	J	古	189.3
名	J	古	487.1
伊	J	古	76.4
東	J	古	11.1
近	J	古	5.1
西	J	古	81.4
阪	J	古	68.8
舞	J	古	28.4
関	J	古	27.2
中	J	古	72.9
山	J	古	87.0
岡	J	古	6.6
米	J	古	543.1
広	J	古	323.3
高	J	古	93.7
松	J	古	40.6
徳	J	古	66.5
高	J	古	14.4
関	J	古	56.6
九	J	古	56.9
州	J	古	95.1
崎	J	古	73.8
分	J	古	68.0
良	J	古	9.4
米	J	古	275.5
大	J	古	69.8
沖	J	古	82.5
計			107.7
			137.8
			57.3
			6452.3

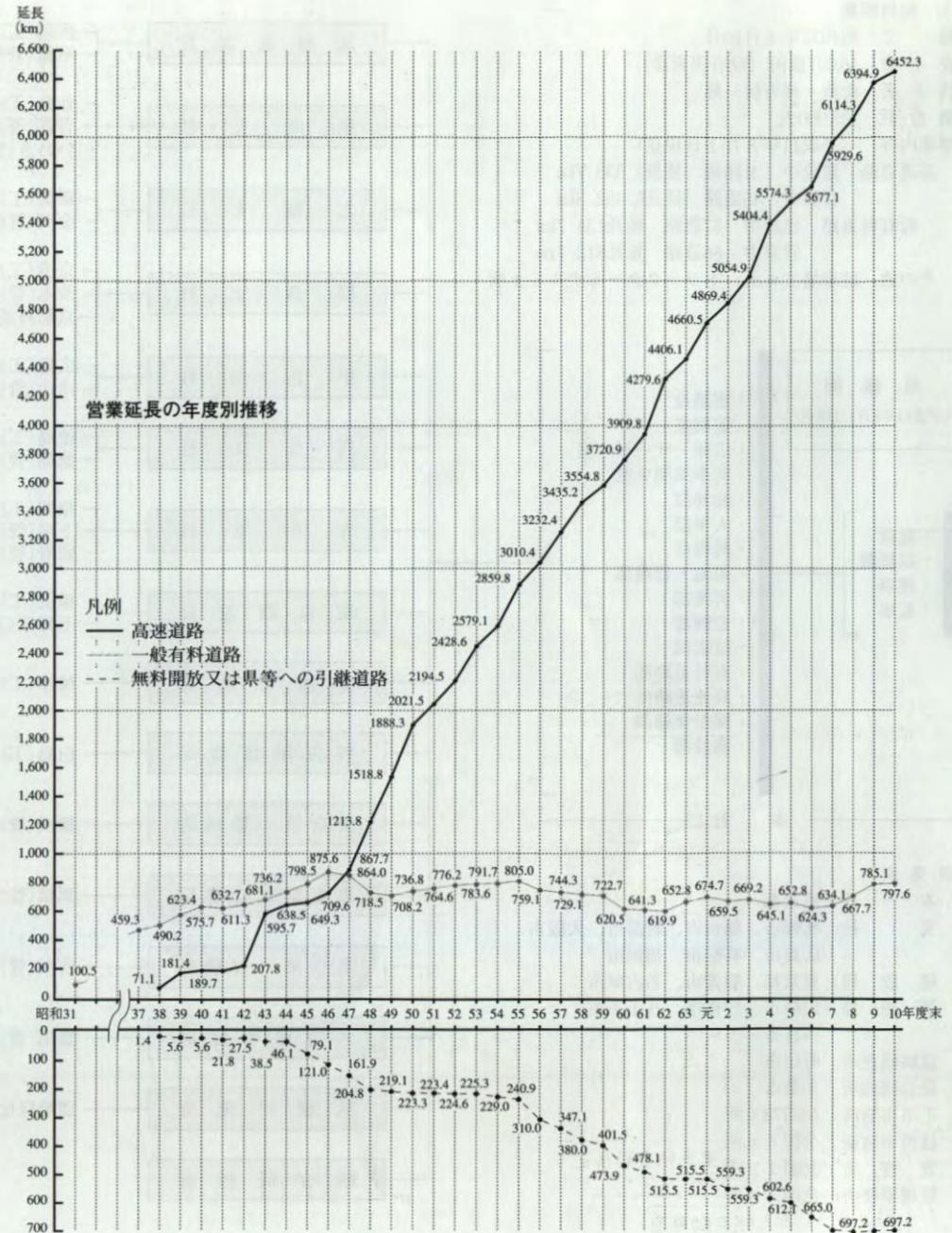
(注) 区間は、整備計画区間により整理した。

一般有料道路

区分	箇所	延長(km)
道路	64	797.6
駐車場	2	715台

工事中の道路

区分	延長(km)
高速道路	2,553.7
一般有料道路	149.8



(注) 一般有料道路延長には、フェリーの航路延長を含む (昭和37~62年度)

# 高規格幹線道路網図

(イ) 高速自動車国道 (国土開発幹線自動車道等)

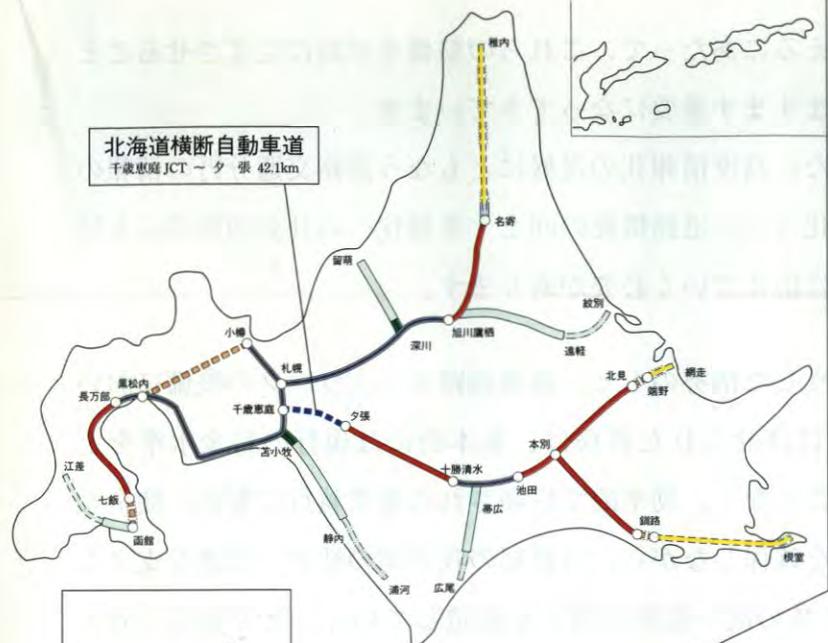
(ロ) 一般国道自動車専用道路

路線名	起点	終点	路線名	起点	終点	路線名	起点	終点
北海道縦貫自動車道	函館市	稚内市	伊勢線	名古屋	伊勢市	日高自動車道	苫小牧市	浦河町
北海道横断自動車道	根室市	根室市	名古屋大阪線	名古屋	吹田市	深川・留萌自動車道	深川市	留萌市
東北縦貫自動車道	弘前線	青森市	名古屋神戸線	名古屋	神戸市	旭川・紋別自動車道	旭川市	紋別市
東北横断自動車道	釜石秋田線	釜石市	紀勢線	松原市	勢和村	帯広・広尾自動車道	帯広市	広尾町
日本海沿岸東北自動車道	いわき市	新潟市	教員線	吹田市	教賀市	南越前・江差自動車道	南越前市	江差町
東北中央自動車道	相馬市	横手市	中国縦貫自動車道	吹田市	下関市	津軽自動車道	青森市	輪ヶ沢町
常磐自動車道	上越線	東京都	山陽自動車道	吹田市	下関市	三陸縦貫自動車道	仙台市	宮古市
東関東自動車道	館山線	東京都	中国横断自動車道	姫路市	鳥取市	八戸・久慈自動車道	八戸市	久慈市
北関東自動車道	高崎市	那珂湖市	山陰自動車道	鳥取市	美津市	首都圏中央連絡自動車道	横浜市	本郷市
中央自動車道	西宮線	東京都	四国縦貫自動車道	徳島市	大洲市	中部縦貫自動車道	松本市	福井市
第一東海自動車道	東京都	小牧市	四国横断自動車道	阿南市	大洲市	伊豆縦貫自動車道	沼津市	下田市
東海北陸自動車道	一宮市	名古屋	九州縦貫自動車道	宮崎市	北九州市	三遠南信自動車道	飯田市	三ヶ日町
第二東海自動車道	東京都	名古屋	新東京国際空港線	成田市	新空港	東海環状自動車道	四日市市	豊田市
中部横断自動車道	清水市	在久市	関西国際空港線	泉佐野市	関西空港	京奈和自動車道	京都市	和歌山市
北陸自動車道	新潟市	米原町	関門自動車道	下関市	北九州市	京都縦貫自動車道	京都市	河津市
			沖縄自動車道	那覇市	那覇市	北北陸自動車道	金沢市	富山市
						尾道・福山自動車道	尾道市	福山市
						東広島・呉自動車道	東広島市	呉市
						今治・小松自動車道	今治市	小松町
						高知東部自動車道	高知市	安芸市
						南九州自動車道	福岡市	武雄市
						南九州西回り自動車道	福岡市	大分市
						那覇空港自動車道	那覇市	那覇空港

高速自動車国道 約11,520km

一般国道自動車専用道路 約2,480km  
うち 本州四国連絡道路 約180km

北海道横断自動車道



近畿自動車道

飛鳥～湾岸弥富 5.1km

関越自動車道

中郷～上越JCT 20.4km

東北横断自動車道

磐梯熱海～猪苗代磐梯高原 (4車線化) 14.9km

北陸自動車道

上越～名立谷浜(4車線化) 8.4km

山陽自動車道

岡山JCT～岡山総社(4車線化) 1.0km

九州横断自動車道

日田～玖珠(4車線化) 24.3km

九州縦貫自動車道

肥後トンネル(4車線化) 7.8km

東北横断自動車道

西川～月山 16.5km

東北縦貫自動車道

大谷PA～宇都宮(6車線化) 3.7km

東九州自動車道

大分米良～大分宮河内 6.2km

四国縦貫自動車道

井川池田～川之江JCT 21.5km

東海北陸自動車道

白鳥～荘川 21.9km

常磐自動車道

千代田石岡～友部JCT(6車線化) 15.5km

東九州自動車道

宮崎西～清武JCT 10.1km

東九州自動車道

国分～華人大 4.8km

北関東自動車道

友部JCT～水戸南 14.3km

### 凡例

高速自動車国道

- 開通予定区間 (Blue dashed line)
- 供用区間 (Blue solid line)
- 整備計画区間 (Red solid line)
- 基本計画区間 (Orange dashed line)
- 予定路線区間 (Yellow dashed line)

一般国道自動車専用道路

- 供用区間 (Green solid line)
- 事業区間 (Green dashed line)
- 計画区間 (Grey dashed line)

高速自動車国道に並行する自動車専用道路

- 供用区間 (Blue solid line)
- 事業区間 (Blue dashed line)



## 2 中期業務計画（平成10～14年度）

「より質の高い道路空間の創造を目指して」  
—国民の皆様への期待と信頼にお応えするために—

### 中期業務計画の策定にあたって

我が国は、現在、社会全般にわたって大きな変革の時代を迎えています。

国において進められている行財政改革の流れの中では、JHに対しても事業全般にわたる抜本的な改革が強く求められており、JHとしても、これまで懸命に取り組んできた合理化・効率化の推進や、事業執行にあたっての透明性・競争性の確保などの自らの改革に、今後とも組織を挙げて取り組んでいかなければなりません。

経済情勢についてみると、もはやかつてのような高度成長は望める状況になく、有料道路事業についても、「事業目的と社会的な効果を十分確認しながら投資を判断する時代」へ移行してきています。

一方で、国民の経済活動を支える高速道路ネットワークの整備は、我が国が世界規模の大競争時代を生き抜いていくためにも必要不可欠なものであり、本格的な少子・高齢化時代

を迎えるにあたって、これらの整備を早期に完了させることが、ますます重要になってきています。

また、高度情報化の進展にともなう道路交通分野の情報の高度化など、道路機能の向上・多様化への社会的要請にも積極的に応えていく必要があります。

こうした情勢のもと、高速道路ネットワークの整備においてJHに課せられた責務は、基本的には現行の料金水準を上げることなく、効率的で信頼される事業執行に努め、健全な経営を確保しながら、21世紀の我が国の社会・経済を支える「より質の高い道路空間」を創造していくことであると考えます。

本計画では、そのために達成すべき目標を設定しています。

役職員一人ひとりが一層の綱紀の保持に努め、その総力を結集して、本計画を着実に推進していくことが、国民の皆様への期待と信頼にお応えする唯一の道と確信します。

本計画の達成に向けて、役職員一同のさらなる奮闘を期待します。

平成10年 8月

総裁 緒方 信一郎

## 1. 重点的・効率的な道路の整備

活力ある国土の構築に貢献するため、基本的には現行の料金水準を上げることなく、国民生活や経済活動にとっての価値を十分に考慮して、以下の道路を重点的・効率的に整備する。

イ) 第二東名・名神など、地域間の広域的な交流を支え、人、モノ、情報の効率的な移動を確保するとともに、活力ある地域づくりを推進し、地域産業の活性化を促す広域交流ネットワーク道路

ロ) 外かん道・圏央道など、大都市圏の渋滞対策や物流の効率化を進め、社会活動の効率性を向上させる大都市圏環状道路等

ハ) 山形道など、広域物流の効率化のための主要な空港・港湾などへの連絡道路

本計画期間内において、高速道路883km、一般有料道路211kmをあらたに開通させる。

【参考1：計画期間内開通延長】

(単位：km)

内 訳	高速道路	一般有料道路	計
広域交流ネットワーク道路	674	117	791
大都市圏環状道路等	49	76	125
主要な空港・港湾などへの連絡道路	160	18	178
計	883	211	1,094

(注) 上記内訳は、開通する道路の主要な性格を示したものである。

【参考2：開通延長】

(単位：km)

内 訳	平成9年度末	平成14年度末
高速道路	6,395	7,284
一般有料道路	801	972
計	7,196	8,256

(注) 平成14年度末開通延長は、計画期間内に予定している一般有料道路の高速編入及び無料開放による増減(高速道路：+6km、一般有料道路：-40km)を考慮している。

【参考3：整備効果(例)】

(単位：%)

内 訳	平成9年度末	平成14年度末
高速道路ネットワークのインターチェンジに1時間以内で到達できる地域の面積の割合	67	80
高規格幹線道路と地域高規格道路又はこれらに接続する自動車専用道路のインターチェンジ等に10分以内で連絡が可能な施設の割合	空港	58
	港湾	38

## 2. 道路の機能やお客様の利便の向上

より安全で快適にご利用いただける道路、より有効に活用される道路、地域社会や自然と調和した道路を目指し、今後整備する道路に加え、既にご利用頂いている道路についても、その機能やお客様の利便の向上に向けた以下の施策を推進する。

### ①円滑な交通の確保

イ) 約750万時間／年に及んでいる延べ渋滞遅れ時間の半減を目指し、東北道（鹿沼～宇都宮）の本線拡幅やノンストップ自動料金收受システム（ETC）の導入など、交通渋滞の解消や緩和に向けた事業を推進する。

ETCは、東名・名神など料金所渋滞の解消・緩和効果の高い路線を中心に、利用状況や投資効果を検証しながら、約5割の料金所に導入する。

ロ) 渋滞長の延伸・縮小を予測する情報や、インターネットなどによる出発前情報を充実するなど、よりきめ細かな情報を提供する。

### ②安全性の向上

イ) 平成8年の死傷事故件数約6,700件の1割削減を目指し、排水性を有する高機能舗装の採用、中央分離帯・路側防護柵の強化などを推進する。

ロ) 橋梁の耐震性を高める工事を進め、緊急性の高い橋脚

約15,700基の約9割に対する補強を完成させる。

### ③お客様の利便向上

イ) ETCの導入に加え、クレジットカードシステムの一般有料道路への導入やハイウェイチケットの全国展開など、料金支払い手段の多様化を図るとともに、地方都市周辺において、通勤のために有料道路を利用されるお客様などのニーズに対応したあらたな割引制度について、導入に向けた具体的な検討を進める。

ロ) 占用主体間での競争を促進し、休憩施設でのお客様サービスの向上を図るため、地方公共団体が出資する公共的団体（第三セクター）による占用の拡大に取り組む。

また、休憩施設において、複数テナント化などのサービスの多様化を推進する。

ハ) インターチェンジ周辺の利用可能地の活用、商業施設・レクリエーション施設などの「高速自動車国道活用施設」との連結など、民間企業の活力を活用した新しい事業の展開を図る。

ニ) 東名牧之原サービスエリアなど、駐車場の混雑が著しい休憩施設約70箇所を拡張し、そのうちの約7割を完成させる。

ホ) あらたに約110箇所の休憩施設において、体の不自由な方のための専用駐車場からお手洗いまでの間に上屋を

設置し、重交通路線での上屋の設置を概ね完了させる。

へ) 全国のサービスエリアに、渋滞などの道路交通情報を提供するとともに、インターネットにより周辺の観光案内などを行う、ハイウェイ情報ターミナル（簡易型）を設置する。

#### ④環境の保全・向上

イ) うるおいのある沿道環境の創出と自然環境との調和を図るとともに、地球温暖化防止にも寄与するため、盛土のり面の樹林化など、道路空間の緑化を積極的に推進する。

ロ) 夜間騒音が要請限度を超えている箇所を対象とし、騒音低減効果を有する高機能舗装や遮音壁の設置・かさ上げを重点的に実施する。

ハ) 資源の有効活用への取り組みとして、建設発生材の再利用や植物発生材の堆肥化の拡大などを進める。

### 3. 健全な経営

事業執行体制の一層の効率化や事業資産のあらたな活用、収入の確保や経費の節減に向けた以下の取り組みを進めるとともに、償還計画を基礎として、収支の状況などを定期的にフォローアップし、採算性を確保しながら着実かつ計画的に事業を執行する。

イ) 資金調達を巡る社会情勢の変化と、有料道路事業の経営に占める金利の重要性を踏まえ、引き続き、低利資金の安定的な確保に努めるとともに、工程管理・事業費管理を厳格に行う。

ロ) ネットワークの効率的整備や、既にご利用頂いている道路の渋滞の解消・緩和、料金支払い手段の多様化などにより、有料道路の利用の促進を図る。

ハ) より質の高い道路を効率的に建設・管理するため、技術開発を一層推進するとともに、「公共工事コスト縮減対策に関する行動計画」などの経費節減計画を確実に実行し、工事コストの10%以上、管理コストの5%以上を節減する。

ニ) 高速道路ネットワークを活用した地域の振興・活性化を図るとともに、効率的な道路整備と利用の促進を図るため、地域の皆様や地元自治体との協力を強化する。

事業執行にあたっての経営上の指標として、計画期間満了時の償還率を設定し、その着実な達成を目指す。

内 訳		平成9年度末	平成14年度末
高 速 道 路	道路資産額 a	24兆9381億円	34兆1000億円
	償還準備金 b	6兆8102億円	11兆8000億円
	償 還 率 $b/a \times 100$	27.3%	34.6%
一般有料道路	道路資産額 a	3兆2141億円	4兆 600億円
	償還準備金 b	1470億円	1400億円
	損失補てん引当金 c	2440億円	4200億円
	計 d = b + c	3910億円	5600億円
	償 還 率 $d/a \times 100$	12.2%	13.8%

(注1) 償還率とは、高速道路については道路資産額に対する償還準備金の割合、一般有料道路（関門トンネル及び東京湾アクアラインを除く。）については、道路資産額に対する償還準備金及び損失補てん引当金の合計額の割合を示す。

(注2) 平成9年度末の数値は、平成9年度決算に基づく実績値である。  
また、平成14年度末の数値は、事業執行にあたっての経営上の指標となるものである。

なお、東京湾アクアラインは、事業規模が大きく、その収支状況が一般有料道路の償還率に大きな影響を与えることとなる一方で、今後の交通量の動向などに流動的な面が多いことから、地方公共団体などとの連携を図りながら、当面は利用の促進に向けた多様な取り組みを進め、本計画期間内において、対前年度比10%以上の交通量の増加を目指す。

#### 4. 信頼される事業執行

国民の皆様の理解と信頼に立った事業執行を目指し、情報公開のさらなる推進、より公正なルールの構築に向けた以下の取り組みを進める。

イ) 今後の道路整備にあたっては、将来の採算見通しなどについて国民の皆様にはわかりやすく説明するとともに、費用便益比 (B/C) も含めた投資効果に関する評価手法の充実を図り、事業に対する総合的、客観的評価を行った上で、その結果を公表する。

ロ) 財務状況について、計画と実績を対比し、国民の皆様にはわかりやすく説明する。

ハ) お客様や地域の皆様をはじめとする国民の皆様とのコミュニケーションの一層の充実と、JHに寄せられたご意見・ご批判などの施策への適切な反映を通じて、相互理解のさらなる増進に努める。

ニ) 工事にかかる契約についての予定価格の事後公表（平成10年度から契約締結後に公表）や、料金收受業務、維持修繕業務、保全点検業務への競争性の導入（平成12年度までに全ての契約に導入）を実施するとともに、さらに他の業務についても競争性の導入に向けて、見直しを行うなど、入札契約手続きに関する透明性・競争性の一層の向上に向けた取り組みを進める。

ホ) 一層の綱紀の粛正を図り、職務執行の公正さを確保する。



沖繩自動車道(伊芸SA付近)

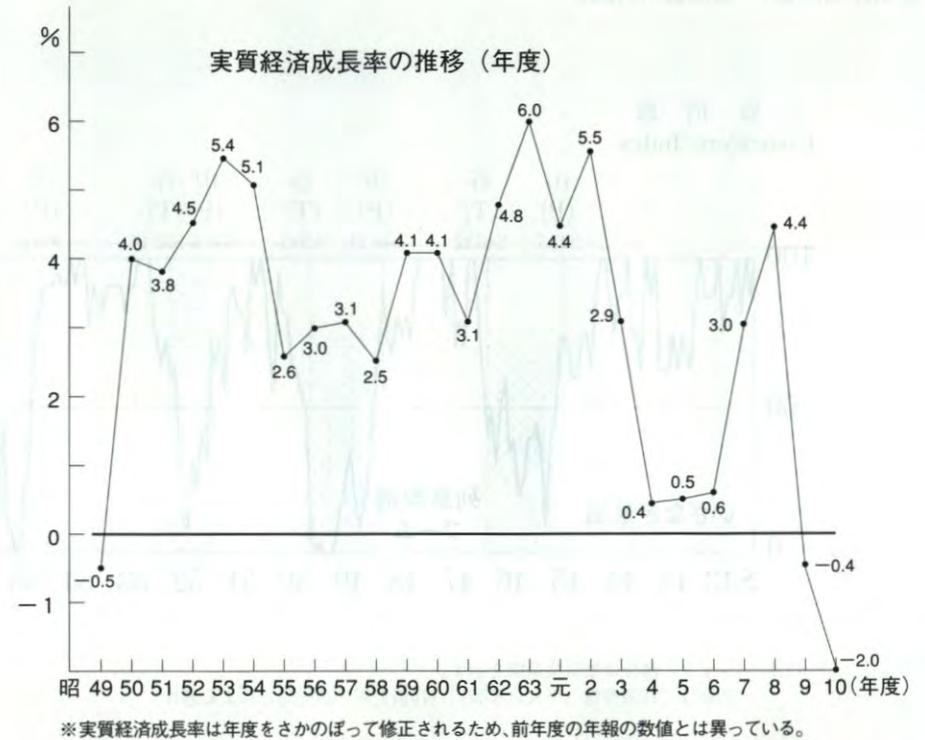
## 〔二〕平成10年度の動き

### 1 事業環境の動向

#### 経済動向

平成5年秋の景気の谷以来、日本経済は、緩慢ながらも回復を続け、いわゆるバブルの崩壊から立ち直りつつありましたが、9年4月から、消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動による大幅な落ち込みと、消費税率の引上げや特別減税の終了等による国民負担の増大などから、景気は急激に減速しました。また、9年秋以降大企業や金融機関の倒産及び経営破綻なども相次ぎ、消費の低迷、民間設備投資の減少、雇用情勢の悪化などがあいまって、景気は低迷を続け、実質経済成長率（GDP）は、9年10-12月期から10年10-12月期まで、5四半期連続でマイナス成長が続きました。10年に入って、政府の経済対策による公共投資の効果なども発現しはじめ、10年1-3月期は前年比1.9%（年率7.9%）と成長に転じています。

この結果、平成10年度のGDPは前年比-2.0%となり、9年度に引き続き2年連続のマイナス成長となるとともに、第一次石油危機後の昭和49年度の-0.5%を大きく下回る戦後最悪の成長率となりました。



#### 主要経済指標

	消費住宅		設備投資	鉱工業生産等			雇用		物価			建設工事量		旅客輸送			貨物輸送			輸出入(通関)		国際収支	外国為替相場
	実質消費支出(全世帯)	新設住宅着工戸数	法人企業動向調査(全産業)	生産指数	出荷指数	在庫指数	完全失業率	総合卸売物価指数	消費者物価指数	建設工事受注額(大手50)	公共工事着工額	J R 旅客輸送	J R 貨物輸送	トラック特別積合せ	内航海運(貨物船)	輸出(円ベース)	輸入(円ベース)	経常収支	円相場(銀行間中心相場)				
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	億円	円/ドル				
5年度	△0.6	6.3	△11.6	△3.7	△3.0	△2.2	2.6	△3.3	1.2	△17.4	7.8	1.0	△4.5	0.1	△1.3	△8.0	△9.5	142,216	107.84				
6年度	△1.3	3.4	△5.7	3.2	2.9	0.4	2.9	△1.4	0.4	0.7	△11.1	△0.2	△0.8	5.1	1.0	2.9	9.6	124,284	99.39				
7年度	0.1	△4.9	1.8	2.1	1.9	3.5	3.2	△0.9	△0.1	3.8	9.5	1.1	△2.6	1.0	0.5	3.2	13.7	94,817	96.45				
8年度	△0.1	9.8	7.8	3.4	4.3	△4.1	3.3	0.4	0.4	2.9	△15.0	0.2	△4.5	4.4	2.8	9.4	20.4	71,716	112.64				
9年度	△2.1	△17.7	0.6	1.2	1.0	9.6	3.5	1.2	2.0	△8.9	△2.8	△1.5	△3.8	△2.1	P△2.2	11.7	0.8	129,491	122.70				
10年度	△1.3	△12.1	P△6.2	△7.1	6.2	△9.8	4.3	△2.5	0.2	△9.4	4.6	△1.3	△14.2	△3.5	△7.4	△3.8	△11.5	P152,271	128.02				

1.「月例経済報告」(経済企画庁)による。なお、旅客輸送・貨物輸送は、「運輸経済月例報告」(運輸省)、建設工事受注額は、「建設工事受注統計調査報告」(建設省)による。

2.完全失業率、経常収支、円相場を除いて対前年度比である。(在庫指数は年度末値である)

3.Pは速報値である。

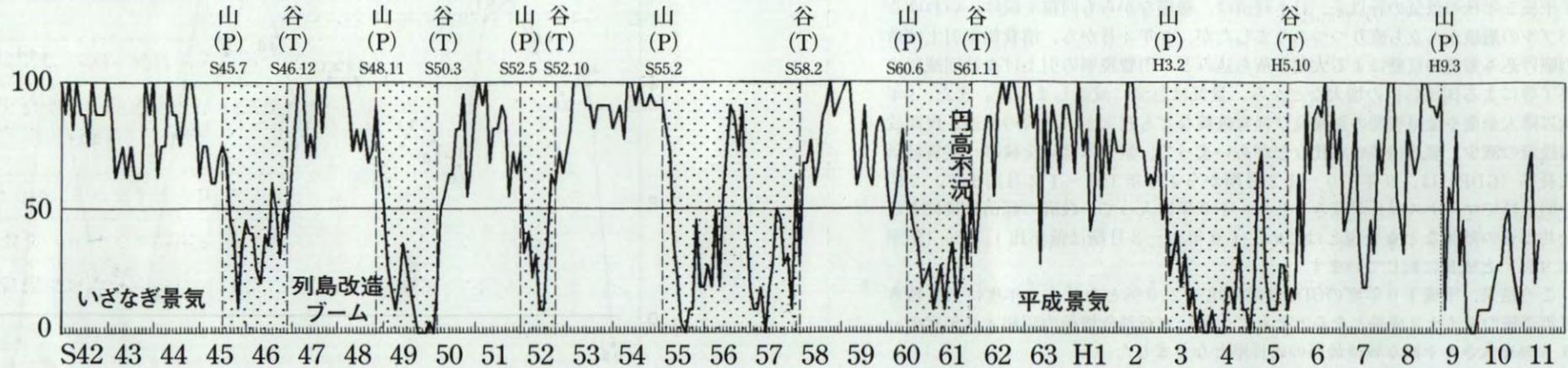
景気動向指数(一致指数)の推移

吉煙の銀平0122平(二)

景気動向指数(一致指数)の推移

向煙の銀平0122平(二)

一致指数  
Coincident Index



(注)・シャドー部分は景気後退期を示す。  
・名称は「経済要覧(平成11年版)」(経済企画庁調査局)による通称。

景気動向指数は、景気の動向をもっとも敏感に察知するセンサーであり、特に景気の方角や転換点をつかむのに最適な指標です。

調査方法は、景気に先行する「先行指標」、一致して動く「一致指標」、遅れる「遅行指標」を選び、各指標の季節調整値、あるいは前年同月比を3か月前と比べて変化方向表を作成します。

具体的には、3か月前の水準をその指標が上回っていればプラス、下回るとマイナス、同じ時はゼロをつけ、一致指標のうち、プラスとなった指標の数が半分以上あれば、一致指数は50%を上回ることになり、景気は上昇局面にあると解釈されます。反対に、プラスの指標が半数以下の場合、一致指数は50%以下となり、景気は収縮局面に入っていると解釈されます。ただし、実際の景気動向指数は、ある月に50%を上回って(下回って)も、次の月に再び50%以下(以上)になることもよくあります。

そこで、景気の転換点の判断には、最低3か月は50%より上なら景気回復期という具合に、継続的に指標をみる必要があります。

景気動向指数

## 2 出来事

年月日	出来事
平成	事務所等の廃止
10年4月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●名古屋建設局 長野工事事務所</li> <li>●東京第二管理局 日立管理事務所</li> <li>●東京第一管理局 小田原管理事務所 西湘営業所</li> <li>●大阪管理局 吹田管理事務所 吹田営業所</li> </ul>
〃	工事における予定価格の事後公表を実施
4日	名神高速道路（京都南～吹田間）の6車線（トンネル分離区間8車線化）拡幅工事が完成
5日	山陽自動車道（三木JCT～神戸西）及び神戸淡路鳴門自動車道の同時開通により瀬戸内海を中核とする西日本地域における道路ネットワークの骨格を担う幹線道路が完成
〃	ハイウェイチケット「瀬戸内・四国周遊チケット」を発売
8日	高速自動車国道10区間に施行命令が出される
27日	公共工事コスト縮減対策に関する行動計画の初年度成果を公表
〃	LANの運用開始
29日	新道路整備5箇年計画閣議決定
5月1日	ハイウェイガイド新潟を開設
〃	東京湾アクアライン回数券を発売
6月3日	新事業に関し、「高速自動車国道法」「道路法」「日本道路公団法」などの関係法律が改正

年月日	出来事
10年7月1日	本社組織の再編を実施
〃	山形自動車道（笹谷～関沢）を高速自動車国道に切り替える
〃	ハイウェイチケット「札幌・旭川チケット」を発売
7日	緒方総裁就任
18日	ハイウェイチケット「東海北陸道夏割チケット'98」を発売
〃	ハイウェイチケット「備北・石見周遊チケット」を発売
8月1日	東京第一建設局と東京第二建設局を統合し「東京建設局」を設立 事務所の設置 ●東北支社 相馬工事事務所
8日	「道の日」スタンプラリー'98を23日まで実施
27日	那須白河地方の集中豪雨により東北自動車道（余笹川橋等）が被害を受ける。また、東北自動車道（矢板IC～白河IC）で災害による通行料金無料措置を行う
9月1日	ハイウェイチケット「磐越ワイド秋遊チケット」を発売
〃	ハイウェイチケット「JHパスポート in NAGANO 98 秋」を発売
〃	ハイウェイチケット「能登・加賀・越前秋遊チケット」を発売
25日	ハイウェイチケット「西九州遊蘭物語」を発売
〃	高知自動車道（大豊IC～南国IC）で災害による通行料金無料措置を行う

年月日	出来事
10年11月1日	事務所の廃止 ●中国支社 岩国管理事務所
10日	ハイウェイプラザ東京を開設
12日	国内債における引受幹事会社の選定方法等を公表
14日	関門橋開通25周年
27日	江沢民中国国家主席が東京湾アクアラインをご視察される
"	ハイウェイチケット「アクアライン往復チケット」を発売
12月5日	ハイウェイチケット「スキー・ハイウェイチケット広島・西中国」を発売
7日	インドネシア道路公団との技術交流協定を締結
11日	経営改善委員会より意見書（第3回）が総裁あて提出される
13日	東海北陸自動車道（一宮JCT～尾西）が開通。これにより東海北陸自動車道と名神高速道路が直結
14日	関越自動車道（沼田IC）及び東名高速道路（袋井IC）における利便増進施設の事業者を募集
25日	第31回国土開発幹線自動車道建設審議会が開催される
"	高速自動車国道28区間8箇所施行命令が出される
"	JHハイウェイテレホンを盛岡・仙台・郡山で運用開始
28日	ハイウェイカードの販売代理店を公募
11年1月4日	ハイウェイチケット「JHパスポート in NAGANO 99 冬」を発売

年月日	出来事
11年1月13日	日本道路公団事業評価監視委員会を設立
"	ハイウェイチケット「湯沢・塩沢石打スキーチケット」を発売
18日	維持管理業務（交通管理業務・道路敷地等管理業務・有料自動車駐車場業務）における公募型指名競争入札の導入
"	日本道路公団事業評価監視委員会（第1回）の開催結果を公表
2月1日	事務所の廃止 ●中国支社 広島呉道路管理事務所 営業所の設置 ●中国支社 広島管理事務所 広島呉道路営業所 ●東京第二管理局 市原管理事務所 金谷営業所
25日	ハイウェイカードの販売代理店を選定
3月1日	一般有料道路（第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路）でクレジットカードが利用可能となる
10日	関門トンネル開通40周年
12日	ハイウェイチケット「スプリングチケット宮崎」を発売
29日	ハイウェイFAXにナビダイヤルを開設するとともに、情報提供エリアが拡大される

### 3 開通道路

#### 〔高速道路〕

道路名	区間	開通延長 (km)	事業費 (億円)	開通年月日	主な施設の名称
山形自動車道	笹谷 ～ 関沢	5.6	-	平成10. 7. 1	高速道路へ切り替え
山形自動車道	関沢 ～ 山形蔵王(拡幅)	4.0	101	平成10. 9. 11	(4車線化)
北陸自動車道	越中境PA ～ 朝日(拡幅)	4.8	142	平成10. 10. 23	(4車線化)
山形自動車道	寒河江 ～ 西川	14.0	488	平成10. 10. 28	西川IC
大分自動車道	杷木 ～ 日田(拡幅)	11.3	161	平成10. 11. 11	(4車線化)
伊勢自動車道	松阪 ～ 勢和多気(拡幅)	12.7	125	平成10. 12. 11	(4車線化)
東海北陸自動車道	一宮JCT ～ 尾西	3.9	1,120	平成10. 12. 13	一宮西IC
東北自動車道	鹿沼 ～ 大谷PA(改築)	7.8	286	平成11. 3. 19	(6車線化)
九州自動車道	益城熊本空港IC(開発IC)	-	34	平成11. 3. 24	益城熊本空港IC
常磐自動車道	いわき中央 ～ いわき四倉	12.8	589	平成11. 3. 25	いわき四倉IC
徳島自動車道	美馬 ～ 井川池田	21.1	1,078	平成11. 3. 30	井川池田IC

#### 〔一般有料道路〕

道路名	区間	開通延長 (km)	事業費 (億円)	開通年月日	主な施設の名称
深川留萌自動車道	深川JCT ～ 深川西	4.4	170	平成10. 4. 11	深川西IC
西九州自動車道 (佐世保道路)	佐世保みなど ～ 佐世保大塔	4.9	590	平成10. 4. 17	佐世保みなどIC、佐世保大塔IC
南九州自動車道 (八代日奈久道路)	八代JCT ～ 八代南	6.6	490	平成10. 4. 20	八代南IC
富津館山道路	富津竹岡 ～ 鋸南富山	11.0	620	平成11. 3. 27	富津竹岡IC、富津金谷IC、鋸南保田IC、鋸南富山IC

## 4 建設状況

道路の国土構造の骨格を形成するものであるため、その建設計画は、長期的には国の経済計画と国土総合開発計画に即応して立てられ、中期的には道路整備五箇年計画の枠の中で進められています。

高速道路は、「国土開発幹線自動車道建設法」により、その予定路線が定められ、整備計画に基づき建設大臣からだされる施行命令に従い、また一般有料道路の場

合は、道路交通の現状と将来の予測を基とした道路計画に基づき建設大臣からだされる事業許可に従ってそれぞれ施行されます。

建設段階においては、交通安全施設、交通管理施設などの設置、ならびに沿道の生活環境保全など、人間工学上の配慮および環境保全対策を講じ、使いやすく、安全に走行できる道路建設を進めています。

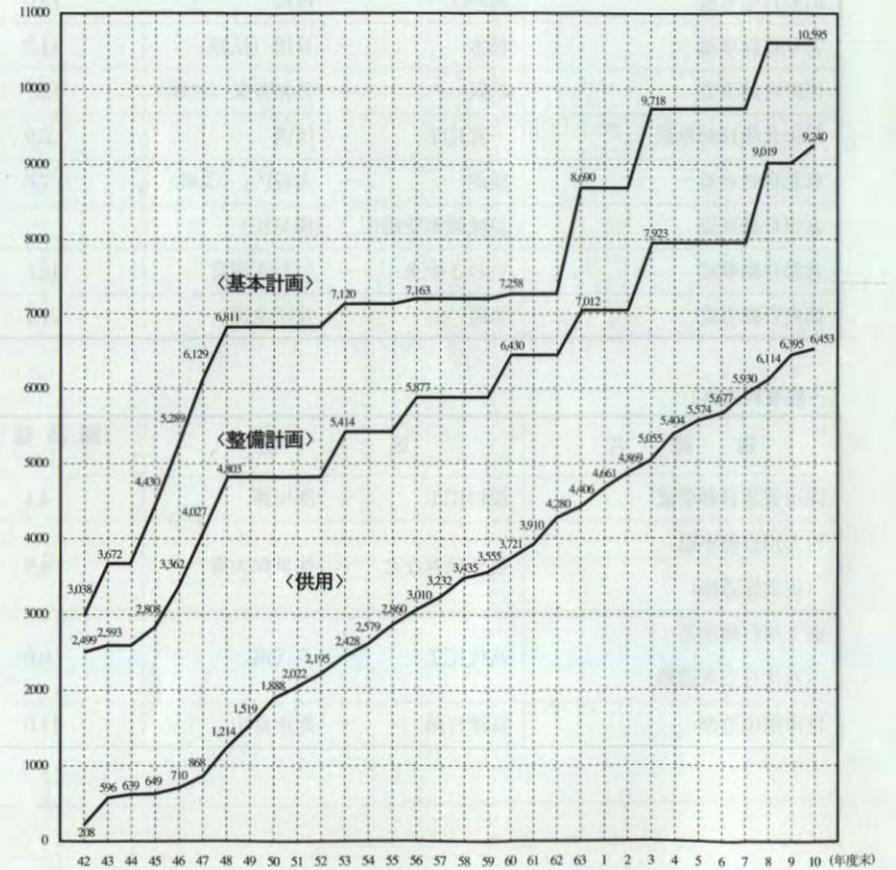
国土開発幹線自動車道等総括表

(平成11年4月現在)

道路名	総延長 A (km)	基本計画		整備計画		施行命令		供用	
		延長(B) (km)	B/A (%)	延長(C) (km)	C/B (%)	延長(D) (km)	D/C (%)	延長(E) (km)	E/C (%)
北海道縦貫自動車道	681	497	73	477	96	477	100	319	67
北海道横断自動車道	697	529	76	390	74	390	100	89	23
東北縦貫自動車道	865	865	100	795	92	795	100	766	96
東北横断自動車道	583	583	100	517	89	508	98	434	84
日本海沿岸東北自動車道	322	322	100	157	49	157	100	0	0
東北中央自動車道	268	167	62	111	66	78	70	0	0
関越自動車道	449	449	100	449	100	449	100	429	96
常磐自動車道	352	352	100	313	89	297	95	200	64
東関東自動車道	235	195	83	167	86	157	94	110	66
北関東自動車道	147	147	100	135	92	135	100	0	0
中央自動車道	635	635	100	635	100	635	100	632	99
第一東海自動車道	347	347	100	347	100	347	100	347	100
東海北陸自動車道	185	185	100	185	100	185	100	87	47
第二東海自動車道	328	298	91	283	95	237	84	5	2
中部横断自動車道	136	136	100	98	72	75	77	0	0
北陸自動車道	487	487	100	487	100	487	100	487	100
近畿自動車道	971	821	85	736	90	683	93	366	50
中国縦貫自動車道	543	543	100	543	100	543	100	543	100
山陽自動車道	489	462	94	445	96	445	100	417	94
中国横断自動車道	422	406	96	388	96	363	94	178	46
山陰自動車道	384	279	73	18	6	18	100	0	0
四国縦貫自動車道	222	222	100	222	100	222	100	169	76
四国横断自動車道	443	375	85	284	76	274	96	125	44
九州縦貫自動車道	428	428	100	428	100	428	100	428	100
九州横断自動車道	352	352	100	280	80	280	100	245	88
東九州自動車道	436	436	100	273	63	264	97	0	0
新東京国際空港線	4	4	100	4	100	4	100	4	100
関西国際空港線	7	7	100	7	100	7	100	7	100
関門自動車道	9	9	100	9	100	9	100	9	100
沖縄自動車道	57	57	100	57	100	57	100	57	100
その他の自動車道	36	0	0	0	0	0	0	0	0
(東名、名神、中央、東北改築)	(117)	(117)	(100)	(117)	(100)	(117)	(100)	(92)	(79)
合計	11,520	10,595	92	9,240	87	9,006	97	6,453	70

- 注) 1. 新東京国際空港線、関西国際空港線、関門自動車道及び沖縄自動車道は、国土開発幹線自動車道以外的高速自動車国道である。  
 2. 中央自動車道(名神)吹田～西宮間、第一東海自動車道(東名)、関門自動車道、新東京国際空港線、関西国際空港線及び沖縄自動車道については、基本計画はないが表の対比上記載している。  
 3. 合計延長は、改築延長を含まない。  
 4. 共用延長の合計は、端数調整の関係で各区間の実延長の累計とは一致しない。

高速道路建設の推移



- (注) 一般有料からの切替分106kmは、切替時に開通延長に算入している。(昭和48年4月) 5年度末延長には、関空道(6.6km)、9年度末延長には、山陽道三木JCT～神戸西(9.6km)を算入している。

(1) 高速道路の進捗状況

(平成11年4月現在)

路線名	区間	施行命令年月	延長(km)	路線発表(%)	用地取得(%)	工事発注状況 km(%)	開通区間の現況
北海道縦貫自動車道	七飯部	平 昭	5.11 63.11	89 100	36 100	27(30) 49(100)	長万部～虻田洞爺湖 (49.3km) 虻田洞爺湖～登別室蘭 (33.8km) 登別室蘭～苫小牧西 (45.8km) 苫小牧西～千歳 (29.5km) 千歳～北広島 (22.9km) 北広島～岩見沢 (44.3km) 岩見沢～旭川鷹栖 (93.9km)  計319.5km
	長万部	昭	49	100	100	49(100)	
	虻田		34	100	100	34(100)	
	登別		47.6	100	100	46(100)	
	苫小牧		45.6	100	100	30(100)	
	千歳		43.4	100	100	23(100)	
	北広島		46.6	100	100	44(100)	
	岩見沢		48.10	100	100	94(100)	
	旭川		5.11	100	68	30(67)	
	鷹栖		5.11	23	0	0	
北海道横断自動車道	小樽	昭	48.3	100	99	24(100)	小樽～札幌西 (24.3km) 札幌西～札幌 (14.0km)  十勝清水～池田 (50.3km)  計 88.6km
	札幌		61.9	100	100	14(100)	
	夕張		63.11	100	100	42(100)	
	清池		10.12	26	0	0	
	阿寒		61.3	100	98	51(100)	
	阿寒		5.11	29	36	18(26)	
	阿寒		5.11	17	0	0	
	本別		5.11	80	2	1(1)	
	子別		5.11	13	0	0	
	東北縦貫自動車道	練馬	昭	61.5	100	100	
川口			45.6	100	100	11(100)	
岩槻			41.7	100	100	316(100)	
仙台			43.4	100	100	185(100)	
盛岡			45.6	100	100	53(100)	
安代			46.6	100	100	38(100)	
十和田			43.4	100	100	77(100)	
青森			53.11	27	100	27(100)	
一戸			48.10	41	97	41(100)	
八戸			5.11	13	99	13(100)	
東北横断自動車道	宮城	平	10.12	100	0	0	北上JCT～北上西 (8.7km) 北上西～湯田 (21.6km) 湯田～横手 (20.3km) 横手～秋田南 (56.1km) 秋田南～秋田北 (16.2km) 村田JCT～笹谷 (22.4km) 笹谷～関沢 (5.6km) 関沢～山形蔵王 (7.6km) 山形蔵王～寒河江 (17.4km) 寒河江～西川 (14.0km) 庄内あさひ～酒田 (31.3km)  計 98.3km
	東和		5.11	11	89	8(73)	
	北上		61.3	9	100	9(100)	
	湯田		63.9	22	100	22(100)	
	横手		61.3	20	100	20(100)	
	秋田		53.11	56	100	56(100)	
	秋田		2.4	16	99	16(100)	
	村田		53.11	22	100	22(100)	
	山形		9.12	6	100	6(100)	
	山形		53.11	8	100	8(100)	
日本海沿岸東北自動車道	山形	昭	48.10	100	100	17(100)	庄内あさひ～酒田 (31.3km)  いわきJCT～郡山JCT (71.4km) 郡山JCT～猪苗代磐梯高原 (26.2km) 猪苗代磐梯高原～会津坂下 (34.8km) 会津坂下～津川 (33.8km) 津川～新潟中央 (46.5km) 計212.7km
	寒河江		2.8	31	99	31(100)	
	朝日		2.8	10	99	10(100)	
	酒田		63.9	31	100	31(100)	
	酒田		2.11	12	99	12(100)	
	郡山		62.9	71	100	71(100)	
	猪苗代		53.11	26	100	26(100)	
	猪苗代		59.11	35	100	35(100)	
	会津		63.1	34	99	34(100)	
	津川		60.2	47	99	47(100)	
東北中央自動車道	新中	平	5.11	28	99	27(96)	津川～新潟中央 (46.5km) 計212.7km
	温海		10.4, 10.12	30	0	0	
	本庄		9.12	26	0	0	
	岩城		9.12	21	0	0	
	昭和		5.11	17	82	13(76)	
	大館		5.11	21	95	19(90)	
	福上		10.12	14	0	0	
	東根		10.12	28	0	0	
関越自動車道	練馬	昭	48.3	21	100	21(100)	練馬～川越 (21.2km) 川越～東松山 (18.2km) 東松山～渋川伊香保 (65.8km) 渋川伊香保～月夜野 (27.7km) 月夜野～湯沢 (35.9km) 湯沢～長岡 (77.5km)  計246.3km
	川越		43.4	18	100	18(100)	
	東松山		45.6	66	100	66(100)	
	渋川		46.6	28	100	28(100)	
	月夜野		47.6	36	100	36(100)	
	湯沢		46.6	77	100	77(100)	

路線名	区間	施行命令年月	延長(km)	路線発表(%)	用地取得(%)	工事発注状況 km(%)	開通区間の現況
関越自動車道	藤岡～佐久	昭54.3	70	100	100	70(100)	藤岡～佐久 (69.5km)
	佐久～更埴	昭62.12	48	100	85	48(100)	佐久～更埴 (47.6km)
	更埴～中野	昭60.5	27	100	100	27(100)	更埴～信州中野 (27.4km)
	中野～中野	昭63.9	38	100	100	38(100)	信州中野～中野 (38.0km)
	中野～中野	平2.11	20	100	94	20(100)	
常磐自動車道	川口～三郷	昭61.5	11	100	100	11(100)	川口JCT～三郷 (11.2km)
	三郷～千代田	昭45.6	55	100	99	55(100)	三郷～千代田石岡 (54.7km)
	千代田～日立	昭47.6	70	100	100	70(100)	千代田石岡～日立北 (69.6km)
	日立～いわき	昭48.10	51	100	100	51(100)	日立北～いわき中央 (51.2km)
	いわき～四倉	平2.8	13	100	100	13(100)	いわき中央～いわき四倉 (12.8km)
	四倉～富岡	昭5.11	30	100	92	16(53)	
	富岡～新田	昭10.4	55	100	0	0	
	新田～新田	昭10.4	12	100	0	0	
	新田～新田	平10.12	10	100	3	0	
	新田～新田	昭47.6	12	100	100	12(100)	市川～湾岸千葉 (11.6km)
東関東自動車道	市川～成田	昭43.4	33	100	99	33(100)	湾岸千葉～成田 (33.3km)
	成田～成田	昭47.6	30	100	100	30(100)	成田～潮来 (29.6km)
	成田～成田	平10.12	17	0	0	0	
	成田～成田	昭59.1	35	100	100	35(100)	千葉～木更津南 (35.0km)
	成田～成田	平5.11	20	100	23	0	
北関東自動車道	高崎～高崎	平5.11	14	100	99	14(100)	
	高崎～高崎	昭9.12	40	100	0	0	
	高崎～高崎	昭5.11	19	100	100	19(100)	
	高崎～高崎	昭9.12	40	100	1	0	
	高崎～高崎	昭5.11	22	100	98	22(100)	
新東京国際空港線	成田～新空港	昭44.4	4	100	100	4(100)	成田～新空港 (3.9km)
	成田～新空港	昭37.5	94	100	97	94(100)	高井戸～河口湖 (93.9km)
中央自動車道	大月～勝沼	昭44.4	19	100	100	19(100)	大月～勝沼 (18.7km)
	勝沼～勝沼	昭46.6	34	100	100	34(100)	勝沼～葦崎 (34.3km)
	葦崎～葦崎	昭41.7	220	100	99	220(100)	葦崎～小牧 (219.9km)
	小牧～小牧	昭32.10	192	100	100	191(100)	小牧～西宮 (189.3km)
	西宮～西宮	昭48.10	76	100	100	76(100)	岡谷JCT～更埴 (75.8km)
第一東海自動車道	東京～小牧	昭37.5	347	100	99	347(100)	東京～小牧 (346.7km)
東海北陸自動車道	一宮～尾西	昭47.6	32	100	100	32(100)	一宮～尾西 (3.9km)
	尾西～尾西	昭54.3	44	100	100	44(100)	尾西～美濃 (28.5km)
	美濃～美濃	昭63.9	22	100	100	22(100)	美濃～白鳥 (44.0km)
	白鳥～白鳥	平3.3	19	100	100	19(100)	
	白鳥～白鳥	昭2.12	57	100	87	43(75)	
第二東海自動車道	福光～小矢部	昭53.11	11	100	100	11(100)	福光～小矢部砺波 (11.1km)
	海老名～海老名	平10.4	8	38	0	0	
中部横断自動車道	名古屋～名古屋	昭9.12	13	100	0	0	
	名古屋～名古屋	平5.11	216	100	45	53(25)	名古屋南～東海 (5.1km)
北陸自動車道	清増～清増	平10.12	59	0	0	0	
	新潟～新潟	昭5.11	16	100	96	9(56)	
	新潟～新潟	平2.4	6	100	100	6(100)	新潟空港～新潟亀田 (6.0km)
	新潟～新潟	昭62.3	7	100	100	7(100)	新潟亀田～新潟西 (6.7km)
	新潟～新潟	昭44.4	53	100	100	53(100)	新潟西～長岡 (53.1km)
	新潟～新潟	昭46.7	65	100	100	65(100)	長岡～上越 (65.5km)
	新潟～新潟	昭47.8	44	100	100	44(100)	上越～糸魚川 (43.9km)
	新潟～新潟	昭48.10	30	100	100	30(100)	糸魚川～朝日 (29.8km)
	新潟～新潟	昭46.6	48	100	100	48(100)	朝日～富山 (48.0km)
	新潟～新潟	昭41.7	153	100	100	153(100)	富山～武生 (153.5km)
近畿自動車道	富山～富山	昭43.4	81	100	100	81(100)	武生～米原 (80.6km)
	久居～久居	昭46.6	21	100	100	21(100)	関～久居 (21.1km)
	久居～久居	昭53.11	27	100	100	27(100)	久居～勢和多気 (26.9km)
	久居～久居	昭60.2	21	100	100	21(100)	勢和多気～伊勢 (20.8km)
	名古屋～名古屋	昭58.8	28	100	100	28(100)	名古屋～名古屋西 (28.2km)
	名古屋～名古屋	昭48.3	56	100	94	53(100)	名古屋西～亀山 (53.2km)
	名古屋～名古屋	昭48.3	27	100	100	27(100)	天理～松原 (27.2km)
松原～松原	昭43.4	29	100	91	29(100)	松原～吹田 (28.4km)	

計182.5km

計199.5km

計74.5km

計35.0km

計3.9km

計93.9km

計462.2km

計75.8km

計346.7km

計28.5km

計87.5km

計5.1km

計487.1km

計68.8km

計137.0km

路線名	区間	施行命令年月	延長(km)	路線発表(%)	用地取得(%)	工事発注状況 km(%)	開通区間の現況	
近畿自動車道	飛田	四日市	平 5.11	19	100	86	18(90)	
	日山	野陽	10.12	13	100	0	0	
	亀城	城高	5.11	66	100	36	9(14)	
	城面	神戸	9.12, 10.12	13	100	0	0	
				10.12	22	100	0	0
	松原	泉南	昭 48.10	44	100	99	44(100)	松原～泉南(43.9km) 泉南～海南(29.0km)
	南海	吉備	平 43.4	29	100	100	29(100)	
	御坊	南白	平 10.12	10	100	0	0	計 72.9km
	南尾	部紀	9.12, 10.12	21	100	30	10(48)	
		勢和	10.12	20	100	0	0	
			5.11	30	100	0	0	
	吉福	川福	昭 48.10	53	100	100	53(100)	吉川JCT～福知山(53.5km) 福知山～舞鶴西(22.8km) 舞鶴西～舞鶴東(10.7km)
	知舞	舞鶴	平 53.11	24	100	100	24(100)	
	舞大	飯飯	平 2.4	10	100	100	10(100)	
	飯賀	5.11	25	100	95	17(68)		
			10.4, 10.12	50	100	0	0	計 87.0km
関西国際空港線	泉佐野	昭 61.5	7	100	100	7(100)	泉佐野～りんくう(6.6km)	
中国縦貫自動車道	吹田	落千代	昭 41.7	182	100	182(100)	吹田～落合(181.6km)	
	落千代	鹿野	昭 43.4	147	100	147(100)	落合～千代田(147.1km)	
		美称	昭 46.6	104	100	104(100)	千代田～鹿野(104.5km)	
		下関	昭 43.4	68	100	68(100)	鹿野～美称(68.0km)	
			昭 41.7	42	100	42(100)	美称～下関(41.9km)	
							計543.1km	
山陽自動車道	神戸	三木	昭 59.11	37	100	37(100)	神戸JCT～三木小野(27.7km)、三木JCT～神戸西(9.6km)	
	三木	小野	昭 63.3	22	100	22(100)		
	山陽	姫路	昭 47.6	50	100	98	三木小野～山陽姫路東(21.5km)	
	備前	岡山	昭 60.2	37	100	50(100)	山陽姫路東～備前(50.3km)	
	岡山	総社	昭 48.10	28	100	37(100)	備前～岡山(37.3km)	
	倉敷	福山	昭 47.6	48	100	28(100)	岡山総社～玉島(21.4km)、岡山JCT～岡山(7.1km)	
	福河	内島	昭 47.6	48	100	48(100)	玉島～福山西(48.0km)	
	東河	内島	昭 60.5	36	100	36(100)	福山西～河内(35.8km)	
	広島	廿日	昭 53.11	23	100	97	河内～志和(23.0km)	
		市河	昭 47.6	17	100	17(100)	志和～広島(16.8km)	
		山口	昭 48.10	25	100	25(100)	広島～廿日市JCT(24.8km)	
		徳山	昭 53.11	21	100	100	大竹JCT～玖珂(21.1km)	
		徳山	昭 48.10	42	100	100	玖珂～徳山西(42.0km)	
		徳山	昭 47.6	31	100	98	徳山西～山口JCT(30.6km)	
			平 5.11	28	100	99	28(100)	計417.0km
	中国横断自動車道	佐智	大原	平 5.11	19	100	50	0
		智頭	鳥取	平 9.12	24	100	0	0
岡落		房上	昭 63.5	40	100	100	40(100)	岡山総社～北房JCT(40.6km) 落合～川上(33.5km)
川上		米子	昭 53.11	34	100	100	34(100)	
尾三		三刀	平 48.10	38	100	100	33(87)	川上～米子(33.0km)
			平 9.12, 10.4	50	100	0	0	計107.1km
			9.12, 10.12	60	100	0	0	
		5.11	27	100	98	19(70)		
	三松	昭 53.11	14	100	100	14(100)	広島北～広島JCT(14.4km) 千代田～旭(39.2km) 旭～浜田(17.4km)	
	島田	昭 53.11	39	100	100	39(100)		
	旭田	昭 48.10	18	100	100	18(100)		
山陰自動車道	穴道	平 9.12	18	100	0	0		
四国縦貫自動車道	徳島	脇馬	昭 48.10	41	100	100	41(100)	徳島～脇町(41.2km) 脇町～美馬(11.5km)
	脇馬	美馬	昭 63.5	12	100	100	12(100)	
	美馬	井川	平 2.11	42	100	100	42(100)	美馬～井川池田(21.1km)
	川之	江三	昭 47.6	3	100	100	3(100)	川之江JCT～三島川之江(3.2km)
	伊予	土居	昭 48.10	11	100	100	11(100)	三島川之江～土居(11.0km)
	土居	西内	昭 53.11	22	100	100	22(100)	土居～いよ西条(22.2km)
	西川	内予	昭 60.2	37	100	100	37(100)	いよ西条～川内(36.8km)
	川内	伊予	昭 63.1	22	100	100	22(100)	川内～伊予(21.9km)
			平 2.12	32	100	99	32(100)	計168.9km

路線名	区間	施行命令年月	延長(km)	路線発表(%)	用地取得(%)	工事発注状況 km(%)	開通区間の現況
四国横断自動車道	小松	鳴津	平 10.12	22	100	0	高松西～普通寺 (21.7km) 普通寺～川之江 JCT (35.2km) 川之江～大豊 (29.1km) 大豊～南国 (21.0km) 南国～伊野 (17.9km)  計124.9km
	高松	津高	昭 5.11	36	100	76	
	高松	善川	昭 5.11	13	100	93	
	高松	善川	昭 59.11	22	100	100	
	高松	善川	昭 47.6	35	100	100	
	高松	善川	昭 53.11	29	100	100	
	高松	善川	昭 48.10	21	100	100	
	高松	善川	昭 63.3	18	100	100	
	高松	善川	平 2.12	24	100	95	
	高松	善川	平 9.12, 10.12	22	100	0	
関門自動車道	下関	北九州	昭 10.4, 10.12	16	100	0	下関～門司 (9.4km) 計 9.4km
	下関	北九州	昭 5.11	16	100	93	
	下関	北九州	昭 43.4	9	100	9(100)	
	下関	北九州	昭 43.4	68	100	68(100)	
	下関	北九州	昭 41.7	104	100	104(100)	
	下関	北九州	昭 43.4	24	100	24(100)	
	下関	北九州	昭 44.4	18	100	18(100)	
	下関	北九州	昭 48.10	61	100	61(100)	
	下関	北九州	昭 46.6	41	100	41(100)	
	下関	北九州	昭 43.4	29	100	29(100)	
九州縦貫自動車道	北九州	福岡	昭 43.4	54	100	54(100)	門司～福岡 (68.3km) 福岡～熊本 (104.1km) 熊本～松橋 (23.9km) 松橋～八代 (18.4km) 八代～えびの (60.8km) えびの～加治木 (41.2km) 加治木～鹿児島 (28.6km) えびの～高原 (28.5km) 高原～宮崎 (54.0km) 計 345.3km
	北九州	福岡	昭 43.4	29	100	29(100)	
	北九州	福岡	昭 46.6	54	100	54(100)	
	北九州	福岡	昭 43.4	29	100	29(100)	
	北九州	福岡	昭 46.6	54	100	54(100)	
	北九州	福岡	昭 43.4	29	100	29(100)	
	北九州	福岡	昭 46.6	54	100	54(100)	
	北九州	福岡	昭 43.4	29	100	29(100)	
	北九州	福岡	昭 46.6	54	100	54(100)	
	北九州	福岡	昭 43.4	29	100	29(100)	
九州横断自動車道	長崎	長崎	平 5.11	12	100	70	長崎多良見～大村 (17.0km) 大村～嬉野 (23.3km) 嬉野～武雄北方 (15.8km) 武雄北方～鳥栖 (51.6km) 鳥栖 JCT～日田 (41.5km) 日田～玖珠 (24.7km) 玖珠～湯布院 (21.8km) 湯布院～大分 (38.7km)、日出JCT～速見 (3.3km) 大分～大分米良 (7.8km) 計 245.5km
	長崎	長崎	昭 47.6	17	100	17(100)	
	長崎	長崎	昭 53.11	23	100	23(100)	
	長崎	長崎	昭 48.10	16	100	16(100)	
	長崎	長崎	昭 47.6	52	100	52(100)	
	長崎	長崎	昭 48.10	41	100	41(100)	
	長崎	長崎	昭 53.11	25	100	25(100)	
	長崎	長崎	昭 60.2	22	100	22(100)	
	長崎	長崎	昭 48.10	42	100	42(100)	
	長崎	長崎	平 2.4	7	100	7(100)	
東九州自動車道	北九州	豊津	平 10.12	23	100	0	許田～石川 (25.9km) 石川～那覇 (31.4km) 計 57.3km
	北九州	豊津	平 9.12, 10.12	25	100	0	
	北九州	豊津	昭 5.11	27	100	97	
	北九州	豊津	昭 9.12, 10.12	33	100	0	
	北九州	豊津	昭 9.12, 10.12	58	100	0	
	北九州	豊津	昭 5.11	27	100	27(100)	
	北九州	豊津	昭 10.12	19	100	0	
	北九州	豊津	昭 9.12, 10.12	48	100	0	
	北九州	豊津	昭 5.11	27	100	98	
	北九州	豊津	昭 5.11	27	100	25(89)	
沖繩自動車道	許田	石川	昭 62.8	26	100	26(100)	許田～石川 (25.9km) 石川～那覇 (31.4km) 計 57.3km
	許田	石川	昭 54.3	31	100	31(100)	
東名(改築)	厚木	大井松田	昭 62.3	23	100	23(100)	厚木～大井松田 (22.9km) 大井松田～御殿場 (25.3km) 計 48.2km
	厚木	大井松田	昭 58.6	25	100	99	
名神(改築)	栗東	瀬田東	昭 62.3	9	100	9(100)	栗東～瀬田東 (9.2km) 京都南～吹田 (27.4km) 計 36.6km
	栗東	瀬田東	昭 59.1	27	100	89	
東北(改築)	鹿沼	大谷	平 4.12	12	100	12(100)	鹿沼～大谷 P A (7.8km) 計 7.8km
	鹿沼	大谷	平 4.12	21	100	21(100)	

追加インターチェンジの現況（開通済）

（平成11年4月1日現在）

道路名	インターチェンジ名	連絡予定施設	整備計画 決定年月日	施行命令 年月日	開 通 年 月 日	
					本線部	インターチェンジ部
県央道	江別東三笠	(国) 337号	昭51.7.20	昭53.3.18	昭58.11.9	昭58.11.9
		(道) 岩見沢三笠線	51.9.8	53.3.18	62.9.18	62.9.18
東北道	小坂	(県) 大館十和田湖線	61.3.14	62.4.30	61.7.30	平2.10.12
	松尾八幡平	(県) 柏台松尾線	54.3.2	54.10.29	57.10.19	57.10.19
	紫波	(県) 紫波インター線	51.9.8	52.5.16	52.11.19	54.10.13
	花巻南	(県) 花巻大曲線	57.1.20	57.12.24	52.11.19	61.7.24
	若柳金成	(県) 中田栗駒線	51.9.8	53.3.18	53.12.2	57.3.29
	大和	(県) 塩釜吉岡線	46.6.1	47.4.25	51.12.9	51.12.9
	村田	(県) 亘理大河原川崎線	46.7.12	46.12.14	48.11.27	48.11.27
	国見	(県) 白石国見線	46.7.12	46.12.14	50.4.1	50.4.1
	本宮	(国) 4号	51.9.8	53.12.12	50.4.1	56.8.4
	郡山南	(県) 郡山長沼線	53.11.21	56.6.2	48.11.26	59.11.6
	矢吹	(国) 4号	46.7.12	46.12.14	48.11.26	48.11.26
	羽生	(県) 羽生栗橋線	61.3.14	62.7.2	47.11.13	平4.3.21
八戸道	南郷	(県) 名川階上線	57.3.1	57.12.24	61.11.27	61.11.27
関越道	赤城	(県) 大間々子持線	54.3.2	54.10.29	60.10.2	60.10.2
	塩沢石打	(県) 塩沢大和線	54.3.2	54.10.29	59.11.8	59.11.8
上信越道	長野	(県) 長野真田線	57.1.20	59.7.4	平5.3.25	平5.3.25
常磐道	流山	(県) 松戸野田線	61.3.14	63.1.28	60.1.24	平4.3.26
中央道	上野原	(県) 四日市場上野原線	51.9.8	58.11.25	44.3.19	平元.9.27
	甲府南	(国) 358号	51.9.8	53.2.15	57.11.10	57.11.10
	須玉	(県) 須玉インター線	46.7.12	46.12.14	51.12.19	51.12.19
	長坂	(県) 長坂高根線	57.3.1	57.12.24	51.12.19	61.9.27
	諏訪南	(県) 諏訪南インター線	51.9.8	53.2.15	56.3.30	56.3.30
	松川	(県) 松川インター大鹿線	46.7.12	47.4.25	50.8.23	50.8.23
	園原	(県) 園原インター線	61.3.14	63.5.31	50.8.23	平4.3.25
	土岐	(国) 475号	46.7.12	46.12.14	48.9.6	48.9.6
	小牧東	(県) 春日井犬山線	46.7.12	46.12.14	47.10.5	54.11.16
	東名	秦野中井	(県) 秦野二宮線	46.6.1	52.9.1	44.3.31
裾野		(県) 裾野インター線	57.1.20	59.7.4	44.3.31	63.3.29
浜松西		(県) 浜松環状線	46.6.1	46.12.14	44.2.1	49.3.26
音羽蒲郡		(県) 長沢蒲郡線	51.7.20	53.8.26	44.2.1	61.11.21
名神	岐阜羽島	(県) 岐阜羽島インター線	46.6.1	47.4.25	39.9.6	58.3.24
	竜王	(国) 477号	51.7.20	53.2.15	39.4.12	56.8.28

道路名	インターチェンジ名	連絡予定施設	整備計画 決定年月日	施行命令 年月日	開 通 年 月 日	
					本線部	インターチェンジ部
北陸道	米山	(国) 8号	昭51.7.20	昭52.12.12	昭57.11.17	昭57.11.17
	親不知	(国) 8号	54.3.2	57.6.21	63.7.20	63.7.20
	小矢部	(県) 小矢部福光線	46.7.12	47.4.25	49.10.29	49.10.29
	美川	(県) 金沢美川小松線	51.9.8	52.9.1	47.10.18	55.10.14
	片山津	(県) 小松加賀線	46.7.12	46.12.14	48.10.17	48.10.17
	金津	(県) 金津インター線	54.3.2	55.5.15	48.10.17	59.9.27
	福井北	(国) 158号及び(国) 416号	46.7.12	47.4.25	50.9.9	50.9.9
	鯖江	(県) 鯖江インター線	51.9.8	54.8.10	51.11.2	58.11.15
	米原	(国) 21号	46.7.12	46.12.14	55.4.7	55.6.19
	東名阪	四日市東	(県) 上海老茂福線	51.7.20	52.12.12	46.8.9
伊勢道	芸濃	(県) 津関線	51.9.8	53.2.15	50.10.22	56.9.17
中国道	神戸三田	(県) 灘三田線	61.1.21	61.9.3	49.6.4	63.7.8
	吉川	(国) 428号	46.7.12	46.12.14	49.6.4	49.6.4
	加西	(県) 中北条線	57.3.1	58.3.10	49.6.4	平4.3.19
	院庄	(県) 179号	46.7.12	46.12.14	49.12.21	50.12.10
	高田	(県) 三次美土里線	46.7.12	49.10.1	54.10.18	54.10.18
浜田道	瑞穂	(県) 浜田八重可部線	61.3.14	62.4.30	平3.12.7	平3.12.7
徳島道	藍住	(県) 徳島引田線	54.3.2	63.5.31	平6.3.17	平6.3.17
九州道	横川	(県) 栗野加治木線	51.9.8	52.5.16	55.3.22	55.3.22
大分道	筑後小郡	(県) 久留米筑紫野線	51.9.8	53.2.15	62.2.5	62.2.5

開発インターチェンジの現況

(平成11年7月1日現在)

道路名	名称(仮称)	連結予定施設	整備計画 決定年月日	施行命令 年月日	進 捗 状 況			
					本 線 部		インターチェンジ部	
					進捗状況	開通予定	進捗状況	開通予定
上信越道	東部湯の丸	県道丸子東部インター線	平元. 3.29	平元. 9.11	開 通 済	平 8.11.14	開 通 済	平 8.11.14
常磐道	日立中央	県道日立中央インター線	元. 1.31	元. 9.11	開 通 済	60. 7. 3	開 通 済	平 5.10.20
東 名	相良牧之原	一般国道473号	元. 1.31	元. 9.11	開 通 済	44. 2. 1	開 通 済	平 5. 3.25
山陽道	本 郷	県道広島空港本郷線	元. 3.29	元. 9.11	開 通 済	平 5.10.26	開 通 済	平 5.10.26
九州道	新門司	県道新門司港大里線	元. 1.31	元. 9.11	開 通 済	59. 3.27	開 通 済	平 5. 3.31
関西空港自動車道	上之郷	一般国道481号	元. 1.31	元. 9.11	開 通 済	平 6. 4. 2	開 通 済	平 6. 4. 2
磐越道	磐梯河東	県道会津若松裏磐梯線	元. 3.29	元.12.22	開 通 済	平 4.10.29	開 通 済	平 4.10.29
〃	三 川	村 道 大 岩 線	元. 3.29	元.12.22	開 通 済	平 8.11.14	開 通 済	平 8.11.14
関越道	堀之内	県道堀之内インター線	元. 3.29	元.12.22	開 通 済	57.12. 2	開 通 済	平 7. 8. 7
東 名	掛 川	市道市立病院通り線	元. 1.31	元.12.22	開 通 済	44. 2. 1	開 通 済	平 5.12.21
〃	東名三好	県道豊田知立線	元. 1.31	元.12.22	開 通 済	43. 4.25	開 通 済	平 5. 3.22
東海北陸道	ぎふ大和	県道白鳥板取線	元. 3.29	元.12.22	開 通 済	平 9.11.10	開 通 済	平 9.11.10
東 関 道	湾岸船橋	県道千葉船橋海浜線	元. 1.31	—	開 通 済	57. 4.27	—	—
東 名	横浜青葉	一般国道246号	元. 1.31	2.12. 6	開 通 済	43. 4.25	開 通 済	平10. 3.20
中国道	ひょうご東条	県道ひょうご東条インター線	元. 3.29	2. 9. 6	開 通 済	49. 6. 4	開 通 済	平 8. 4.10
九州道	広 川	県道三潞上陽線	元. 3.29	2. 9. 6	開 通 済	48.11.16	開 通 済	平10. 3.23
東北道	北上金ヶ崎	県道北上金ヶ崎インター線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	52.11.19	開 通 済	平 8.10. 8
山形道	庄内空港	県道庄内空港立川線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	平 9.10.30	開 通 済	平 9.10.30
磐越道	郡山東	一般国道288号	4. 1.20	5. 7.30	開 通 済	平 7. 8. 2	開 通 済	平 7. 8. 2
関越道	小川嵐山	県道熊谷小川秩父線	4. 1.20	5. 7.30	開 通 済	55. 7.17	事 業 中	平11以降
〃	昭 和	県道昭和インター線	4. 1.20	5. 7.30	開 通 済	60.10. 2	開 通 済	平10. 3.26
東 名	磐 田	県道磐田原インター線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	44. 2. 1	開 通 済	平11. 4. 4
東海北陸道	高 鷲	県道高鷲インター線	4. 1.20	5. 7.30	事 業 中	平11以降	事 業 中	平11年度
伊勢道	一志嬉野	県道一志嬉野線	4. 1.20	4.12.10	開 通 済	平 2.12. 6	開 通 済	平 8. 3.28
中国道	作 東	県道作東インター線	4. 1.20	6.10.27	開 通 済	50.10.16	事 業 中	平11以降
〃	美 祢 西	県道下関美祢線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	49. 7.31	開 通 済	平 9. 9.13
山陽道	新 宮	県道相生山崎線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	57. 3.30	事 業 中	平11以降
広島道	広島西部	市道安佐南四区486号線	3.12. 3	5. 7.30	開 通 済	60. 3.20	事 業 中	平11以降
九州道	筑紫野	県道筑紫野インター線	3.12. 3	4.12.10	開 通 済	50. 3.13	開 通 済	平10. 3.31
〃	益城熊本空港	県道熊本益城大津線	4. 1.20	4.12.10	開 通 済	51.11.26	開 通 済	平11. 3.24
北陸道	富山西	県道新湊平岡線	8.12.27	9.12.25	開 通 済	50.10. 4	事 業 中	平11以降

## (2) 一般有料道路の進捗状況 (平成11年5月1日現在)

## ①高規格幹線道路

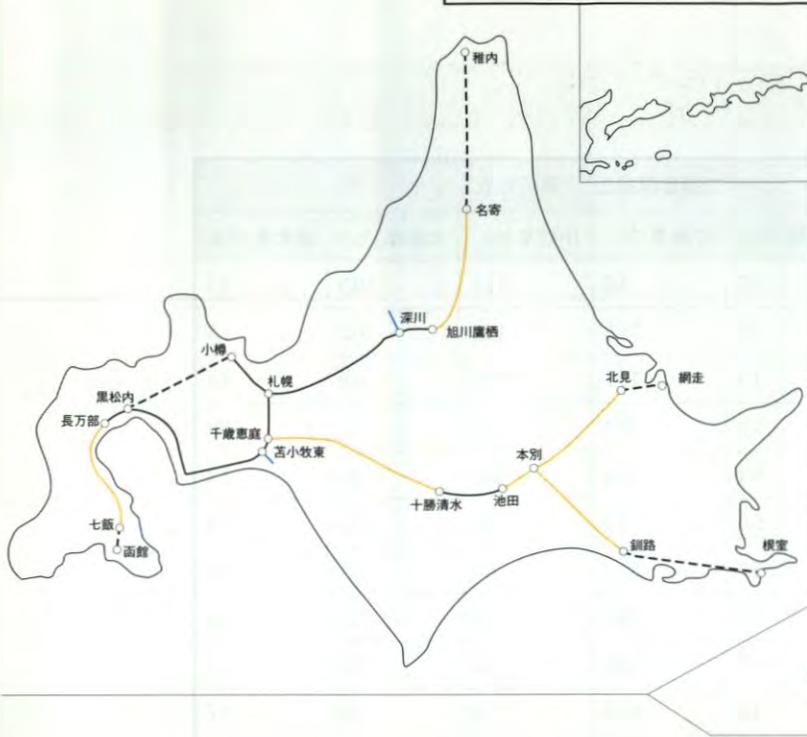
( ) 書は、公共延長。工事発注は舗装工事を含まず

道路名	区 間	延 長 (km)	総事業費 (億円)	路線発表 (%)	用地取得 (面積%)	工事発注 (km)	備 考
三陸縦貫自動車道 (仙塩道路)	宮城県仙台市宮城野区中野～同県宮城郡利府町春日	7.8 (7.8)	70	100	-	-	全線開通済
首都圏中央連絡自動車道 (八王子～鶴ヶ島)	東京都八王子市裏高尾町～埼玉県鶴ヶ島市藤金	40.1 (20.0)	2,960	100	99	20.1	19.8km開通済
中部縦貫自動車道 (油坂峠道路)	福井県大野郡和泉村東市布及び岐阜県郡上郡白鳥町向小駄良 ～岐阜県郡上郡白鳥町那留	9.5 (9.5)	16	100	-	-	6.3km開通済
京都縦貫自動車道 (京都丹波道路)	京都府船井郡丹波町須知～同府京都市西京区大枝沓掛町	31.3 (21.0)	786	100	100	1.9	全線開通済 (千代川～園部間4車線化事業中)
京奈和自動車道 (京奈道路)	京都府城陽市寺田～同府相楽郡木津町市坂	17.0 (3.0)	928	100	100	13.8	13.8km開通済
今治小松自動車道 (今治小松道路)	愛媛県今治市長坂～同県周桑郡小松町大字妙口	13.0 (13.0)	50	100	-	-	
南九州西回り自動車道 (八代日奈久道路)	熊本県八代市東片町～同県同市日奈久下西町	12.0 (12.0)	39	100	-	-	6.6km開通済
南九州西回り自動車道 (鹿児島道路)	鹿児島県日置郡伊集院町下谷口～同県鹿児島市市田上	10.2 (10.2)	34	100	-	-	全線開通済
百石道路	青森県八戸市市川町～同道上北郡下田町高田	5.2 (5.2)	31	100	-	-	全線開通済
秋田外環状道路	秋田県秋田市上新城道川～同県南秋田郡昭和町大久保	9.5 (9.5)	46	100	-	-	全線開通済
湯沢横手道路	秋田県湯沢市沖鶴～同県横手市新藤柳田	8.8 (8.8)	32	100	-	-	全線開通済
仙台東部道路	宮城県亘理郡亘理町逢隈牛袋～同県仙台市宮城野区中野	24.8 (10.2)	765	100	100	14.1	17.4km開通済
米沢南陽道路	山形県米沢市窪田町～同県東置賜郡高島町大字深沼	13.5 (13.5)	60	100	-	-	全線開通済
東水戸道路	茨城県水戸市元石川町千束～同県ひたちなか市部田野	10.2 (10.2)	102	100	-	-	5.4km開通済
富津館山道路	千葉県安房郡富浦町深名～同県富津市竹岡	19.2 (19.2)	121	100	-	-	11.0km開通済
湯浅御坊道路	和歌山県御坊市野口～同県有田郡吉備町天満	19.4 (17.0)	190	100	-	-	全線開通済
安来道路	鳥取県米子市陰田町～鳥根県八東郡東出雲町出雲郷	19.1 (19.1)	130	100	-	-	6.6km開通済
高松東道路	香川県大川郡津田町鶴羽～同県木田郡三木町池戸	15.6 (15.6)	190	100	-	-	13.3km開通済
宇佐別府道路	大分県宇佐市大字山本～同県速見郡日出町大字南畑	22.4 (12.6)	230	100	-	-	全線開通済 (IC新設事業中)

②その他の道路

道路名	区 間	延 長 (km)	総事業費 (億円)	路線発表 (%)	用地取得 (面積%)	工事発注 (km)	備 考
千葉東金道路（二期）	千葉県山武郡横芝町遠山～同県東金市山田	16.1	1,124	100	-	-	全線開通済
京葉道路（改築）	千葉県船橋市海神町～同県千葉市中央区浜野町	27.9	1,492	-	-	-	全線開通済 (路肩拡幅、IC改築事業中)
第三京浜道路（改築）	東京都世田谷区上野毛一丁目～神奈川県横浜市保土ヶ谷区岡沢町	16.6	610	-	-	-	全線開通済（PA改築・新設完了済、 IC新設事業中）
横浜新道（拡幅）	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台～同県同市戸塚区矢部町	9.8	1,259	-	-	-	全線開通済（6車線拡幅完了済、 IC改築・新設事業中）
横浜横須賀道路	神奈川県横須賀市佐原一丁目～同県横浜市保土ヶ谷区狩場町及び	32.7	940	-	-	-	全線開通済（補助車線設置・PA新設 完了済、金沢支線6車線拡幅事業中）
横浜横須賀道路 （佐原～馬堀海岸）	神奈川県横須賀市馬堀海岸四丁目～同県同市佐原一丁目	4.3	890	-	43	0.8	
新湘南バイパス	神奈川県藤沢市城南～同県中郡大磯町東町	13.7 (5.6)	568	100	100	8.1	8.7km開通済
西湘バイパス（改築）	神奈川県中郡二宮町二宮～同県小田原市風祭	14.5	431	-	-	-	全線開通済（IC新設・改築完了済）
小田原厚木道路	神奈川県小田原市早川～同県厚木市酒井	31.7	760	-	-	-	全線開通済 (IC・PA・TB改築事業中)
箱根新道	神奈川県足柄下郡箱根町湯本～同県同郡同町箱根	13.8	54	-	-	-	全線開通済（IC新設等事業中）
磐田バイパス（拡幅）	静岡県磐田市岩井～同県磐田郡豊田町	6.3	50	-	-	-	全線開通済（4車線拡幅事業中）
京滋バイパス	滋賀県大津市瀬田大江町～京都府久世郡久御山町北川顔	23.9	2,420	100	99	21.1	18.9km開通済
第二京阪道路	京都府久世郡久御山町東一口～大阪府門真市葺島	27.4 (17.5)	4,020	100	72	0.8	
南阪奈道路	大阪府羽曳野市蔵之内～奈良県北葛城郡新庄町弁之庄	12.3 (9.8)	295	100	95	2.1	
第二神明道路（改築）	兵庫県神戸市垂水区名谷町～同県同市西区伊川谷町	5.6 (0.8)	587	100	-	-	全線開通済
姫路バイパス	兵庫県高砂市阿弥陀町魚橋～同県姫路市継及び 兵庫県姫路市中地～同県同市広畑区西蒲田	11.2	55	-	-	-	全線開通済 (路肩拡幅・環境対策等事業中)
太子竜野バイパス	兵庫県揖保郡太子町山田～同県同郡同町松尾	3.9	225	100	-	-	全線開通済
広島岩国道路	広島県廿日市市宮内～山口県岩国市室の木町三丁目	24.8	1,060	65	100	16.2	16.2km開通済

平成11年度 4道路  
 開通予定道路 21.5km



一般有料道路建設図

No.	道路名
**高規格幹線道路(B路線)**	
①	三陸縦貫自動車道(仙塩道路)
②	首都圏中央連絡自動車道(金沢~戸塚)
③	首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎~海老名)
④	首都圏中央連絡自動車道(八王子~鶴ヶ島)
⑤	中部縦貫自動車道(油坂峠道路)
⑥	中部縦貫自動車道(高山清見道路)
⑦	京都縦貫自動車道(京都第二外環状道路)
⑧	京都縦貫自動車道(京都丹波道路)
⑨	京奈和自動車道(京奈道路)
⑩	今治小松自動車道(今治小松道路)
⑪	南九州西回り自動車道(八代日奈久道路)
⑫	南九州西回り自動車道(鹿児島道路)
⑬	那覇空港自動車道(南風原道路)

No.	道路名
**高規格幹線道路(A路線)**	
14	百石道路
15	秋田外環状道路
16	湯沢横手道路
17	仙台東部道路
18	米沢南陽道路
19	東水戸道路
20	富津館山道路
21	湯浅御坊道路
22	安来道路
23	高松東道路
24	宇佐別府道路

No.	道路名
**その他道路**	
25	千葉東金道路(二期)
26	京葉道路(改築)
27	第三京浜道路(改築)
28	横浜新道(拡幅)
29	横浜横須賀道路
30	横浜横須賀道路(佐原~馬堀海岸)
31	新湘南バイパス
32	小田原厚木道路
33	箱根新道
34	磐田バイパス(拡幅)
35	京滋バイパス
36	第二京阪道路
37	南阪奈道路

No.	道路名
38	第二神明道路(改築)
39	姫路バイパス
40	太子竜野バイパス
41	広島岩国道路

中部縦貫自動車道(油坂峠道路)  
 油坂峠~白鳥 L=9.5km

東水戸道路  
 水戸大洗~ひたちなか L=4.8km

今治小松自動車道(今治小松道路)  
 東予丹原~いよ小松 L=4.0km

京奈和自動車道(京奈道路)  
 山田川~木津 L=3.2km

横浜新道(拡幅)  
 今井IC・川上IC

※既供用区間の山田川IC本線未完成箇所0.2km含む

京奈和自動車道(京奈道路)  
 精華学研IC(奈良方向ランプ)

凡例

	一般有料道路建設中道路
	一般有料道路開通(一部工事中)
	一般有料道路開通道路
	高速自動車国道開通区間
	高速自動車国道整備計画区間

平成11年4月現在

## 5 管理状況

### (1) 利用台数、料金収入一覧（平成10年度）

#### 高速道路営業一覧

道路名	延長 (km)	交通量(通行台数)			料金収入			交通量構成比 (通行台数)				
		年間(台)	日平均(台)	前年比(%)	年間(千円)	日平均(千円)	前年比(%)	軽自動(%)	普通車(%)	中型車(%)	大型車(%)	特大車(%)
東名高速道路	346.7	151,252,343	414,390	101.5	265,873,688	728,421	98.2	3.7	73.6	11.1	10.3	1.3
名神高速道路	189.3	89,884,519	246,259	98.7	138,122,633	378,418	98.8	5.4	71.6	11.4	10.3	1.3
中央自動車道	366.8	90,735,902	248,592	98.1	142,313,479	389,900	96.6	4.3	79.7	8.0	6.9	1.1
長野自動車道	75.8	14,544,567	39,848	99.8	20,592,144	56,417	100.1	7.1	76.3	8.6	7.1	0.9
東北自動車道	679.5	95,748,599	262,325	97.0	207,052,695	567,268	96.5	3.4	75.4	10.3	9.6	1.3
八戸自動車道	68.1	2,037,705	5,583	97.4	3,910,968	10,715	98.5	5.6	74.3	7.5	11.1	1.5
秋田自動車道	122.9	4,291,682	11,758	113.3	6,693,390	18,338	119.2	5.7	82.7	6.0	5.1	0.5
山形自動車道	98.3	8,082,792	22,145	67.2	5,704,132	15,628	129.6	5.2	78.7	7.4	7.9	0.8
磐越自動車道	212.7	6,605,007	18,096	89.2	17,094,347	46,834	104.9	4.5	82.9	6.2	5.0	1.4
札幌自動車道	38.3	20,487,614	56,130	101.6	10,272,899	28,145	101.6	4.8	82.4	7.8	3.3	1.7
道東自動車道	50.3	631,232	1,729	122.4	343,586	941	104.4	2.5	84.9	5.5	4.9	2.2
道央自動車道	319.5	34,363,345	94,146	100.6	35,876,264	98,291	101.7	3.7	81.4	8.3	4.7	1.9
常磐自動車道	188.3	65,017,969	178,131	98.4	73,383,931	201,052	97.3	3.6	75.4	11.5	8.1	1.4
東関東自動車道	74.5	67,914,964	186,068	96.7	54,370,108	148,959	95.1	3.4	75.0	10.7	9.3	1.6
新空港自動車道	3.9	2,144,793	5,876	98.1	622,588	1,706	98.6	2.0	78.1	5.9	11.6	2.4
館山自動車道	35.0	17,884,907	49,000	103.8	10,956,737	30,018	101.1	4.6	81.3	7.9	4.9	1.3
東京外環自動車道	29.6	54,625,678	149,659	100.1	26,809,684	73,451	99.5	3.9	74.5	13.0	7.7	0.9
関越自動車道	246.3	69,202,327	189,595	98.0	105,000,688	287,673	95.3	4.5	77.3	10.6	6.5	1.1
上信越自動車道	182.5	17,662,756	48,391	103.3	30,676,583	84,045	105.3	5.2	78.6	7.7	7.3	1.2
北陸自動車道	487.1	51,107,304	140,020	97.9	91,321,625	250,196	94.1	4.9	76.0	9.4	8.4	1.3
東名阪自動車道	81.4	86,804,745	237,821	97.8	57,968,752	158,818	97.2	4.1	74.8	10.4	9.5	1.2
東海北陸自動車道	87.5	8,897,718	24,377	109.1	8,109,485	22,218	112.3	5.0	84.6	6.8	2.8	0.8
伊勢湾岸自動車道	5.1	2,084,396	5,711	16,033.8	258,161	707	16,092.8	4.1	69.0	9.2	15.9	1.8

高速道路營業一覽

道路名	延長 (km)	交通量(通行台数)			料 金 收 入			交通量構成比 (通行台数)				
		年間(台)	日平均(台)	前年比(%)	年間(千円)	日平均(千円)	前年比(%)	軽自動(%)	普通車(%)	中型車(%)	大型車(%)	特大車(%)
伊勢自動車道	68.8	14,440,925	39,564	97.5	13,640,551	37,371	97.6	5.3	81.5	7.8	4.3	1.1
阪和自動車道	72.9	48,294,351	132,313	96.6	31,279,098	85,696	96.6	9.5	73.0	9.6	6.8	1.1
関西空港自動車道	6.6	3,135,740	8,591	101.4	1,087,537	2,980	99.6	7.1	77.0	8.5	6.0	1.4
西名阪自動車道	27.2	64,388,430	176,407	96.4	24,033,785	65,846	96.8	7.4	61.9	12.3	15.5	2.9
近畿自動車道	28.4	52,622,001	144,170	98.7	24,581,269	67,346	98.9	8.3	70.7	12.0	8.1	0.9
舞鶴自動車道	87.0	5,736,890	15,718	104.7	8,853,470	24,256	104.9	6.8	77.1	9.0	5.9	1.2
中国自動車道	543.1	50,383,859	138,038	94.6	85,699,765	234,794	86.6	6.9	73.2	9.8	9.0	1.1
岡山自動車道	40.6	399,806	1,095	96.1	2,722,477	7,459	92.5	9.5	83.0	4.7	2.3	0.5
山陽自動車道	417.0	68,498,066	187,666	100.1	123,865,548	339,358	113.1	8.2	71.1	8.6	10.9	1.2
広島自動車道	14.4	7,135,306	19,549	94.3	2,909,942	7,972	94.7	6.6	72.1	7.2	13.1	1.0
米子自動車道	66.5	2,528,528	6,927	94.3	4,628,824	12,682	89.6	7.6	76.8	6.3	7.7	1.6
浜田自動車道	56.6	1,229,926	3,370	101.8	1,869,806	5,123	102.0	9.7	77.4	5.8	6.5	0.6
高松自動車道	56.9	8,561,520	23,456	100.2	10,672,319	29,239	99.7	8.5	75.3	7.0	7.9	1.3
松山自動車道	95.1	7,893,701	21,627	100.0	11,890,066	32,576	101.7	9.5	76.4	6.9	6.3	0.9
高知自動車道	68.0	3,923,476	10,749	162.2	5,767,869	15,802	129.9	12.4	76.0	5.7	4.8	1.1
徳島自動車道	73.8	3,657,392	10,020	130.3	3,959,707	10,849	144.3	7.4	83.9	4.7	2.8	1.2
関門橋	9.4	6,872,112	18,828	122.4	5,104,768	13,986	109.6	8.9	58.8	9.2	20.4	2.7
九州自動車道	345.3	69,576,740	190,621	101.9	102,219,591	280,054	99.6	7.4	74.2	9.3	7.9	1.2
宮崎自動車道	82.5	5,516,435	15,114	98.5	7,322,533	20,062	98.8	7.5	76.2	7.7	7.4	1.2
長崎自動車道	107.7	15,241,126	41,757	100.5	22,549,643	61,780	100.9	8.4	76.8	7.6	5.9	1.3
大分自動車道	137.8	12,719,928	34,849	103.9	17,089,430	46,820	103.6	7.8	79.1	6.9	5.1	1.1
沖縄自動車道	57.3	13,052,909	35,761	104.5	9,304,025	25,490	104.6	12.3	82.0	3.5	1.0	1.2
合 計	6,452.3	1,427,822,031	3,911,841	99.1	1,834,380,590	5,025,700	98.5	5.4	74.8	9.9	8.6	1.3

高速道路区間別交通量 (平成10年度)

※道央1:長万部~札幌南  
道央2:札幌~旭川鷹栖

道央自動車道 (長万部~旭川鷹栖)

インターチェンジ名	長万部	豊浦	虻田洞爺湖	伊達	室蘭	登別	登別東	白老	苫小牧西	苫小牧東	千歳	恵庭	北広島	札幌南	札幌(総交通量)	札幌	江別西	江別東	岩見沢	三笠	美唄	奈井江砂川	砂川ハイウェイオアシス	滝川	深川JCT
区間別日平均交通量(台)	2,510	2,535	3,285	4,561	5,378	7,985	8,953	9,608	9,996	17,598	26,791	30,399	30,279	24,550	19,063	16,878	16,256	13,932	13,510	12,733	11,476	11,456	8,884		
前年度比(%)	121.6	122.8	109.9	105.7	113.7	104.7	103.6	103.5	103.4	102.2	100.5	99.8	99.4	100.7	98.2	98.2	98.6	98.7	97.3	97.3	97.6	97.5	102.2		

札幌自動車道 (小樽~札幌JCT) ※小樽~札幌西間の平均

小樽	朝里	銭函	手稲	札幌西(総交通量)	札幌JCT	全線平均※
18,665	21,849	19,399	23,080	28,049	21,018	
104.3	104.3	102.9	101.2	100.9	103.5	

道東自動車道 (十勝清水~池田)

十勝清水	芽室	音更	池田	全線平均
895	919	797	858	
112.9	112.8	111.9	112.5	

八戸自動車道 (安代JCT~八戸)

安代JCT	浄法寺	一戸	九戸	軽米	南郷	八戸	全線平均
6,861	6,758	6,205	5,275	5,223	5,251	6,026	
97.2	97.2	96.8	97.2	97.4	97.4	97.2	

深川JCT	深川	旭川鷹栖	全線平均(道央1)	全線平均(道央2)
8,077	6,319	10,045	11,900	
93.0	100.2	88.2	98.4	

東北自動車道 (川口JCT~青森)

浦和	浦和	岩槻	久喜	加須	羽生	館林	佐野藤岡	栃木	鹿沼	宇都宮	矢板	西那須野塩原	那須	白河	矢吹	須賀川	郡山南	郡山	郡山JCT	本宮	二本松	福島西	福島飯坂	国見	白石	村田
83,528	94,420	85,639	78,261	73,523	72,145	64,999	60,097	56,942	46,163	40,812	37,524	32,505	28,667	27,956	29,676	30,989	31,474	38,582	39,377	39,522	36,841	31,834	30,411	30,125	30,403	
95.9	96.1	96.9	96.6	96.3	96.5	96.2	95.7	95.6	95.4	95.3	95.3	95.0	94.6	95.3	95.4	95.3	94.9	96.1	97.0	96.9	97.2	96.4	96.6	96.7	96.8	

村田	村田JCT	仙台南	仙台宮城	大和	古川	築館	若柳金成	一関	平泉前沢	水沢	北上金ヶ崎	北上JCT	北上江釣子	花巻南	花巻	紫波	盛岡南	盛岡	滝沢	西根	松尾八幡平	安代JCT	安代	鹿角八幡平	十和田
33,800	37,618	32,280	28,691	35,661	33,855	27,533	24,171	22,576	22,704	22,327	24,379	24,770	22,666	22,595	22,554	23,391	23,097	20,119	17,859	15,630	14,335	13,314	8,447	8,014	7,580
96.7	97.6	97.5	96.8	96.6	96.9	97.2	97.4	97.4	97.8	98.0	98.0	98.3	97.9	97.3	97.3	97.1	96.5	95.9	95.7	95.4	95.4	94.6	95.3	95.2	

山形自動車道 (村田JCT~西川)

十和田	小坂	碓氷	大鰐弘前	黒石	浪岡	青森	全線平均
6,573	6,752	7,537	5,612	6,409	6,883	30,706	
96.5	97.7	96.5	95.4	95.8	97.7	96.3	

村田JCT	宮城川崎	笹谷	関沢	山形蔵王	山形北	寒河江	西川	全線平均
12,320	12,559	17,490	12,462	6,998	4,121	1,793	9,525	
99.0	99.7	—	99.9	101.1	106.2	—	97.8	

山形自動車道 (庄内あさひ～酒田)

インターチェンジ名	庄内あさひ	鶴岡	庄内空港	酒田	全線平均
区間別日平均交通量(台)	1,230	1,322	1,146	1,241	
前年度比(%)	125.8	109.3	104.8	114.9	

秋田自動車道 (北上JCT～秋田北)

北	北	湯	横	大	協	秋	秋	秋	全線平均
上	上	田	手	曲	和	田	田	田	
JCT	西	田	手	曲	和	南	中央	北	
4,942	5,156	4,849	6,191	7,184	7,997	4,986	4,250	5,844	
113.7	97.4	112.8	105.3	104.9	109.4	125.6	122.5	104.2	

磐越自動車道 (いわきJCT～新潟中央)

いわき	いわき	小	船	郡	郡	磐	猪	磐
いわき	いわき	野	引	山	山	梯	苗	梯
JCT	三	野	三	東	JCT	熱	代	河
	和		春			海	磐	東
							梯	原
							高	野
							原	東
9,548	9,563	9,687	10,565	10,626	13,738	13,333	11,360	
99.7	99.2	99.0	99.3	98.6	98.8	100.0	101.2	

上信越自動車道 (藤岡JCT～中郷)

磐	会	会	西	津	三	安	新	新	新	全線平均
梯	津	津	会	川	川	田	津	潟	潟	
河	若	坂	津	川	川	田	津	中央	中央	
東	松	下	津	川	川	田	津	JCT	中央	
8,765	6,523	5,932	5,565	6,471	6,532	6,801	7,279	4,598	8,784	
102.1	107.7	115.5	103.9	111.5	109.7	104.1	103.1	101.6	99.9	

藤	藤	吉	富	下	松	碓	佐	小	東	上	坂	更	長	須
岡	岡	井	岡	仁	井	水	久	諸	部	田	城	JCT	野	野
JCT	岡	井	岡	田	田	軽	久	諸	湯	田	城	JCT	野	野
	岡	井	岡	田	田	井	久	諸	の	田	城	JCT	野	野
	岡	井	岡	田	田	井	久	諸	丸	田	城	JCT	野	野
	岡	井	岡	田	田	井	久	諸	丸	田	城	JCT	野	野
34,040	27,351	27,129	24,449	21,499	21,376	16,367	15,235	16,394	16,626	17,604	18,333	28,046	19,862	
96.7	95.7	95.1	95.3	95.7	97.1	98.2	102.0	103.2	103.7	104.2	104.4	102.6	104.1	

関越自動車道 (練馬～長岡)

須	信	豊	信	妙	中	全線平均
坂	州	田	濃	高	郷	
長	中	飯	濃	高	郷	
野	野	山	町	原	郷	
東	野	山	町	原	郷	
14,482	10,192	7,572	6,720	5,676	17,368	
116.5	110.6	112.8	112.8	119.4	93.9	

練	所	川	鶴	鶴	東	花	本	藤	高	前	渋	赤	昭	沼	月	水	湯	塩
馬	沢	越	ヶ	ヶ	松	園	庄	岡	崎	橋	川	城	和	田	野	上	沢	石
馬	沢	越	JCT	島	山	園	児	JCT	崎	橋	伊	城	和	田	野	上	沢	石
	沢	越	JCT	島	山	園	玉	JCT	崎	橋	香	城	和	田	野	上	沢	石
	沢	越	JCT	島	山	園	玉	JCT	崎	橋	保	城	和	田	野	上	沢	石
	沢	越	JCT	島	山	園	玉	JCT	崎	橋	保	城	和	田	野	上	沢	石
98,447	99,537	92,504	97,604	86,133	74,106	67,798	64,429	46,747	41,103	38,161	30,913	32,206	30,933	23,528	21,448	18,539	14,508	
98.2	97.6	97.7	97.5	97.5	97.7	97.2	97.2	96.3	96.1	95.9	95.6	96.7	92.9	92.7	92.7	92.8	91.6	

常磐自動車道 (三郷～いわき四倉)

塩	六	小	堀	越	小	長	全線平均
沢	日	出	之	後	千	岡	
石	町	出	内	川	千	岡	
打	町	出	内	口	千	岡	
打	町	出	内	口	千	岡	
13,583	13,634	13,896	14,417	16,181	16,296	41,532	
90.8	91.4	92.0	92.2	92.0	92.2	96.2	

三	流	谷	谷	桜	土	千	岩	水	那	日	日	日	高	北	い	い
郷	山	柏	和	土	浦	代	間	戸	珂	立	立	立	萩	茨	わ	わ
郷	山	柏	和	土	浦	代	間	戸	珂	立	立	立	萩	茨	わ	わ
	山	柏	和	土	浦	代	間	戸	珂	立	立	立	萩	茨	わ	わ
	山	柏	和	土	浦	代	間	戸	珂	立	立	立	萩	茨	わ	わ
	山	柏	和	土	浦	代	間	戸	珂	立	立	立	萩	茨	わ	わ
104,723	98,942	83,230	62,476	56,318	52,673	53,719	49,120	40,351	30,806	25,455	27,580	25,005	20,270	18,153	15,758	13,509
98.7	98.3	98.4	97.9	97.7	97.9	98.0	98.5	98.1	97.5	96.8	96.9	96.8	96.8	96.2	96.5	96.4

東京外環自動車道

い	い	い	い	全線平均
わ	わ	わ	わ	
き	き	き	き	
湯	湯	湯	湯	
本	JCT	中央	四倉	
13,824	8,361	3,932	39,928	
96.9	95.3	—	97.7	

大(三)
総(交)
通(量)
泉(郷)
149,659
100.1

東関東自動車道 (湾岸市川～潮来)

湾	湾	湾	宮	千	四	佐	富	成	大	佐	潮	全線平均
岸	岸	岸	野	葉	街	倉	里	田	栄	原	来	
市	習	千	木	葉	街	倉	里	田	栄	原	来	
川	志	葉	JCT	北	道	倉	里	田	栄	原	来	
川	野	葉	JCT	北	道	倉	里	田	栄	原	来	
111,846	82,961	97,882	101,034	81,698	75,033	61,631	49,368	24,076	16,559	10,834	55,864	
96.4	96.0	96.4	96.9	96.0	95.6	95.5	95.7	95.0	95.5	95.1	95.9	

新空港自動車道

成
新
空
港
11,557
98.0

館山自動車道 (千葉市～木更津南)

インターチェンジ名	(千葉市) 原	市 原	姉崎袖ヶ浦	木更津北	木更津JCT	木更津南	全線平均
区間別日平均交通量(台)	39,687	29,038	21,955	19,677	16,571	25,883	
前年度比(%)	96.7	97.4	102.3	109.4	106.0	100.1	

東名高速道路 (東京～小牧)

東京	東名川崎	横浜青葉	横浜町田	厚木	秦野中井	大井松田	御殿場東	御殿場	裾野	沼津	富士	清水	静岡岡	焼津	吉田	相良牧之原	菊川
123,813	121,766	119,708	127,593	88,777	83,001	75,052	66,345	65,868	64,917	65,285	63,288	66,028	78,656	70,908	66,407	66,241	
99.5	101.3	99.6	101.7	99.2	98.9	98.6	98.1	97.7	97.5	97.5	98.2	97.9	98.7	98.3	97.8	98.0	

菊川	掛川	袋井	浜松西	浜松東	三ヶ日	豊川	音羽蒲郡	岡崎	豊田	東名三好	名古屋屋	春日井	小牧JCT	小牧	全線平均
65,649	65,495	67,695	61,891	62,391	60,216	69,641	76,093	75,434	86,849	93,237	75,921	81,276	81,183	76,562	
97.9	97.6	96.8	97.2	97.5	97.4	96.9	97.6	99.3	99.0	99.1	97.6	98.0	97.9	98.5	

中央自動車道 (高井戸～河口湖) ※八王子～河口湖間の平均

高井戸	八王子	相模湖東	相模湖	上野原	大月	大月JCT	都留	河口湖	全線平均
120,088	52,855	52,082	56,315	53,448	54,098	18,636	14,373	40,971	
98.6	97.5	97.5	97.2	97.1	96.9	97.7	96.6	97.2	

中央自動車道 (大月JCT～小牧JCT)

大月JCT	勝沼	一宮御坂	甲府南	甲府昭和	韮崎	須玉	長坂	小淵沢	諏訪南	諏訪	岡谷JCT	伊北	伊那	駒ヶ根	松川	飯田	園原	中津川	恵那	瑞浪	土岐	多治見	小牧東	小牧JCT	全線平均	
43,362	36,053	36,126	35,403	34,972	35,041	30,825	29,259	28,231	29,294	34,397	35,663	32,827	30,584	29,673	27,243	23,987	25,128	32,517	37,011	39,512	40,679	45,799	46,959	33,290		
97.1	96.8	96.7	96.4	96.8	97.0	97.8	97.3	97.3	97.5	97.8	96.8	96.7	96.4	95.9	95.6	95.5	95.6	95.2	95.1	95.6	96.2	96.4	96.4	96.4	96.4	

名神高速道路 (小牧～西宮)

小牧	一宮JCT	一宮	岐阜卓島	大垣	関原	米原JCT	彦根	八日市	竜王	栗東	瀬田東	瀬田西	大津	京都東	京都南	茨木	吹田JCT	名神吹田	豊中	尼崎	西宮	全線平均
72,362	72,284	70,526	62,015	55,998	55,169	59,383	59,412	62,218	71,004	85,277	74,228	87,936	90,034	86,335	102,645	115,312	84,825	60,851	51,748	44,859	70,962	
98.6	101.5	99.0	98.5	98.5	98.5	98.0	97.6	97.6	97.6	98.3	99.0	99.4	99.8	101.0	103.4	103.0	102.3	98.4	95.4	96.0	99.4	

長野自動車道 (岡谷JCT~更埴JCT)

インターチェンジ名	岡谷JCT	岡谷	塩尻	塩尻北	松本	豊科	麻績	更埴	更埴JCT	全線平均
区間別日平均交通量(台)	40,198	40,841	37,308	33,915	31,589	23,664	23,356	22,520	29,092	
前年度比(%)	100.2	100.9	101.1	101.5	100.7	100.3	100.3	100.5	100.7	100.7

北陸自動車道 (新潟空港~米原JCT・長岡)

新潟空港	新潟亀田	新潟中央JCT	新潟西第二	新潟西第一	新潟西第一	巻潟東	三条燕	中之島見附	長岡JCT	西山	柏崎	米山	柿崎	上越	名立谷浜
2,606	6,775	10,957	9,704	33,905	33,189	31,399	26,752	18,664	18,205	16,093	16,287	14,701	9,957		
131.9	120.4	112.7	113.3	97.8	98.3	98.3	97.2	95.8	95.9	95.8	96.1	96.1	94.0		

名立谷浜	能生	糸川	親不知	朝日	黒部	魚津	滑川	立山	富山	小杉	砺波	小矢部JCT	小矢部	小沢東第一	小沢東第二	小沢西第二	小沢西第一	美川	小松	片山津	加賀	金津	丸岡	福井北	福井	鯖江
9,823	9,694	10,192	10,485	12,092	15,351	17,638	16,634	17,130	23,167	24,647	25,366	25,787	26,956	16,835	23,079	15,718	30,024	30,523	26,866	24,794	25,086	24,762	24,368	24,447	26,458	
93.5	93.5	94.3	94.6	94.5	95.1	95.1	95.1	95.5	96.9	97.5	97.6	98.0	98.1	96.5	95.9	95.6	96.9	96.8	96.3	96.3	96.1	96.1	96.2	96.7	96.5	

東海北陸自動車道 (一宮JCT~白鳥)

鯖江	武生	今庄	敦賀	木之本	長浜	米原	米原JCT	長岡	長岡JCT	全線平均
26,020	26,354	26,879	22,860	24,001	26,189	28,488	21,383	21,205		
96.5	96.6	96.4	96.5	96.7	97.4	97.7	93.6	96.0		

一宮JCT	一宮西	尾西	一宮木曾川	岐阜各務原	関	美濃	美並	郡上八幡	ぎふ大和	白鳥	全線平均
17,380	13,778	6,769	12,384	17,040	13,576	10,982	9,978	5,319	4,546	10,647	
—	—	242.4	136.4	107.1	103.5	104.0	105.4	81.1	82.4	96.4	

東海北陸自動車道

福光	小矢部砺波JCT
1,494	
93.0	

伊勢湾岸自動車道 (名古屋南~東海第一)

名古屋南	大府	東海第一	全線平均
1,912	5,711	4,593	
98.5	87.9	89.0	

東名阪自動車道 (名古屋~亀山)

※名古屋西~亀山間の平均

名古屋西(総交通量)	名古屋	蟹江	弥富	長島	桑名東	桑名	四日市東	四日市	鈴鹿	亀山	全線平均
126,055	75,056	72,200	68,271	66,920	59,828	64,292	58,681	52,920	47,240	59,323	
97.8	97.4	97.7	97.9	98.0	97.9	97.3	97.0	96.7	96.4	97.2	

伊勢自動車道 (関~伊勢)

芸濃	久居	一志嬉野	松阪	勢和多気	玉城	伊勢本線	全線平均	
29,558	29,746	27,435	21,579	20,940	14,357	10,218	8,318	18,730
97.1	97.0	97.8	99.1	98.8	99.4	98.4	97.4	98.0

西名阪自動車道

インターチェンジ名	天理	香芝	松原JCT
区間別日平均交通量(台)	71,861	104,545	
前年度比(%)	95.5	97.1	

近畿自動車道

松原JCT
144,170
98.7

関西空港自動車道

泉佐野JCT	上之郷	泉佐野りんくう	全線平均
17,373	14,629	14,878	
101.0	100.3	100.3	

阪和自動車道(松原~海南)

松原	岸和田和泉	貝塚	泉野JCT	泉南	阪南	和歌山	海南	海南	全線平均
81,235	30,627	31,071	38,042	30,849	36,963	23,326	19,510	31,700	
96.3	95.8	96.2	98.4	95.5	97.8	98.4	98.6	97.4	

※岸和田和泉~海南間の平均

舞鶴自動車道(吉川JCT~舞鶴東)

吉川JCT	三田西	丹南篠山口	春知	福知山
19,346	17,722	13,925	10,880	
99.7	100.6	101.6	102.8	

中国自動車道(吹田JCT~下関・広島北)

福知山	綾部	綾部JCT	舞鶴西	舞鶴東	全線平均
6,059	5,935	5,141	3,000	10,896	
106.8	117.4	102.7	99.5	93.0	

吹田JCT	中国吹田	中国豊中	中国池田	宝塚	西宮北	神戸JCT	神戸三田	吉川JCT	吉川	ひょうご東条	滝野社	加西	福崎	山崎	佐用	美作	津山	院庄	落合	落合
52,020	62,136	53,144	89,093	104,141	86,683	50,353	48,406	33,087	29,511	27,163	22,352	21,368	17,351	15,190	12,452	11,624	11,502	11,800	10,707	
103.3	102.4	103.2	99.1	102.5	104.5	75.9	75.9	66.2	64.3	62.3	57.9	57.1	85.8	86.0	83.8	83.5	83.9	84.7	82.1	

落合	北房	北房	新見	東城	庄原	三次	高田	千代田	千代田	広島北	戸河内	吉和	六日市	鹿野	徳地	山口	山口	小郡	美祿	美祿	小月	下関	広島北	広島北	全線平均
11,235	6,689	5,809	4,987	5,350	6,417	9,484	10,368	12,520	15,795	6,431	4,011	3,832	3,600	3,653	3,485	4,112	20,646	23,032	22,576	23,130	27,902	20,138	16,504		
83.5	78.4	76.6	73.6	75.3	77.8	85.4	86.1	87.7	90.5	93.9	90.2	90.5	89.9	89.6	90.2	91.5	98.9	98.7	98.5	99.8	99.2	95.0	87.1		

米子自動車道(落合JCT~米子)

落合JCT	久世	湯原	蒜山	江府	溝口	米子	全線平均
9,157	9,089	7,592	6,772	6,762	6,332	7,478	
93.9	93.7	90.6	90.4	90.4	90.5	91.4	

浜田自動車道(千代田JCT~浜田)

千代田JCT	大朝	瑞穂	旭	浜田	全線平均
4,765	3,836	3,345	3,053	3,672	
102.0	104.0	101.8	102.1	102.4	

広島自動車道

広島北	広島
19,549	
94.3	

岡山自動車道(北房JCT~岡山総社)

北房JCT	有漢	賀陽	岡山総社	全線平均
6,846	6,936	7,881	7,374	
94.4	93.6	95.7	94.8	

山陽自動車道（神戸JCT～廿日市JCT・神戸西本線・岡山総社・早島本線）

インターチェンジ名	神戸JCT	神戸北	三木JCT	三木東	三木小野	加古川北	山陽姫路東	山陽姫路西	竜野	竜野西	赤穂	備前	和気	山陽	岡山	岡山JCT	倉敷JCT	倉敷	玉島	鴨方	笠岡	福山東	福山西	尾道	三原久井
区間別日平均交通量(台)	39,207	40,460	38,952	36,250	31,927	31,823	32,493	33,918	34,218	35,271	32,146	29,318	29,876	31,373	36,919	38,029	35,003	34,022	35,880	34,627	32,973	31,284	28,840	29,437	
前年度比(%)	221.1	215.0	207.0	239.2	109.6	109.5	118.8	114.1	112.4	106.4	106.8	107.1	106.6	105.2	104.1	102.3	103.5	103.0	100.9	102.3	103.1	98.6	105.7	106.8	

山陽自動車道（大竹JCT～山口JCT）

三原久井	本郷	河内	西条	志和	広島東	広島島	広島JCT	五日市	廿日市JCT	三木JCT	神戸西	神戸西本線	岡山総社	岡山JCT	倉敷JCT	早島	早島本線	全線平均
30,837	30,800	34,729	38,435	47,890	41,620	38,422	38,806	25,505	10,230	8,849	10,229	24,179	13,925	32,896				
106.7	106.8	106.0	105.4	103.4	103.7	103.0	99.6	100.1	—	—	95.8	97.2	97.5	108.7				

大竹JCT	岩国	玖珂	熊毛	徳山東	徳山西	防府東	防府西	山口南	山口JCT	全線平均
26,563	24,377	23,142	24,038	23,601	26,128	19,347	21,592	16,534	23,637	
100.6	101.2	101.2	101.2	101.7	100.9	100.3	99.7	100.9	101.0	

松山自動車道（川之江JCT～伊予）

川之江JCT	三島川之江	土居	新居浜	いよ西条	いよ小松	川内	松山	伊予	全線平均
17,170	18,380	17,791	15,994	14,010	13,566	9,471	3,947	13,616	
101.1	100.8	101.6	101.6	102.5	102.1	107.4	102.1	102.3	

高松自動車道（川之江JCT～高松西・坂出本線）

川之江JCT	大野原	さぬき豊中	善通寺	坂出JCT	高松西	坂出JCT	坂出	坂出本線	全線平均
20,569	20,377	22,786	21,270	15,885	13,384	9,492	19,814		
100.1	100.2	100.4	101.6	101.1	99.0	98.9	100.5		

高知自動車道（川之江JCT～伊野）

川之江JCT	新宮	大豊	南国	高知	伊野	全線平均
9,706	9,508	11,180	8,501	4,545	9,192	
105.5	106.1	112.6	82.4	70.1	97.8	

徳島自動車道（徳島～井川池田）

徳島	藍住	土成	脇町	美馬	井川池田	全線平均
6,764	8,571	8,046	4,852	3,732	7,255	
130.4	128.9	132.4	136.5	—	123.8	

関門橋（下関～門司）

下関	門司	全線平均
37,320	30,899	33,836
122.4	108.0	114.8

九州自動車道（門司～えびの・鳥栖）

インターチェンジ名	門司	新門司	小倉東	小倉南	八幡	若宮	古賀	福岡	太宰府	筑紫野	鳥栖JCT	久留米	広川	八女	南関	菊水	植木	熊本	益城熊本空港	御船	松橋	八代	八代JCT	人吉
区間別日平均交通量(台)	22,415	24,320	26,626	30,113	48,949	49,658	49,797	50,841	78,577	84,863	57,213	53,683	50,100	42,442	35,980	35,248	34,455	27,099	27,122	28,166	25,131	21,712	18,679	
前年度比(%)	98.6	98.3	98.4	99.2	99.8	99.9	100.2	99.9	94.8	102.4	102.1	104.2	97.4	100.2	99.4	99.4	99.3	98.9	98.9	100.1	102.4	118.3	101.8	

九州自動車道（えびのJCT～鹿児島）

えびのJCT	鳥栖第1	全線平均
13,753	42,543	36,181
101.9	97.7	100.2

えびのJCT	栗野	横川	溝辺鹿島港	空加治木	加治良	始良	薩摩吉田	鹿児島本線	全線平均
10,865	11,810	12,160	17,196	23,298	24,742	23,813	16,783	16,783	
100.7	100.3	99.9	99.6	100.9	101.5	102.4	100.8		

宮崎自動車道（えびの～宮崎）

えびのJCT	えびの	小林	高原	都城	田野	宮崎	全線平均
13,841	8,863	8,124	7,835	11,046	11,800	9,638	
100.8	99.0	99.3	98.8	99.5	99.3	99.2	

長崎自動車道（鳥栖～長崎多良見）

鳥栖第2	東脊振	佐賀大和	多賀久	武雄北方	武雄南方	嬉野	東彼杵	大村	諫早	長崎多良見	全線平均
32,045	30,524	26,287	23,492	18,973	15,226	15,284	17,953	20,911	15,396	22,815	
101.0	100.7	101.0	101.3	101.5	102.7	103.3	102.3	100.6	102.1	101.3	

大分自動車道（鳥栖JCT～大分米良・速見）

鳥栖JCT	筑後小郡	甘木	朝倉	杷木	日田	天瀬高塚	玖珠	九重	湯布院	日出JCT	別府	大分	大分光吉	大分米良	日出見	全線平均
25,549	21,609	18,344	16,349	14,772	11,398	11,059	10,587	10,564	10,149	16,122	15,188	9,475	6,460	9,038	13,507	
103.7	104.9	104.1	104.2	105.1	103.9	104.0	104.2	104.2	102.0	102.5	104.0	114.3	116.0	104.1	104.3	

沖縄自動車道（許田～那覇）

許田	宜野座	金武	屋嘉	石川	沖北	沖縄	北中	西原	那覇	全線平均
10,278	11,243	12,844	14,633	15,298	17,792	22,193	23,488	11,924	15,137	
105.3	104.8	104.9	103.5	104.8	103.4	105.2	105.0	106.4	104.9	

一般有料道路営業一覧

道路名	延長 (km)	交通量(通行台数)			料金収入			備考
		年間(台)	日平均(台)	前年比(%)	年間(千円)	日平均(千円)	前年比(%)	
深川留萌自動車道	4.4	354,604	999	—	54,459	153	—	平成10年4月11日深川～深川西開通
日高自動車道	4.0	1,197,951	3,282	5963.8	186,348	511	5861.4	平成10年3月23日苫小牧～沼ノ端西開通
笹谷トンネル	[6.6]	1,644,266	18,069	25.7	341,744	3,755	25.5	平成10年7月1日高速編入
百石道路	6.1	1,660,333	4,549	102.5	238,672	654	102.4	
仙台東部道路	17.4	7,234,398	19,820	101.7	2,349,865	6,438	101.3	
湯沢横手道路	14.5	2,000,612	5,481	105.9	675,198	1,850	115.7	平成9年6月26日湯沢～十文字開通
仙塩道路	7.8	2,437,862	6,679	115.6	614,170	1,683	114.6	
矢本石巻道路	12.4	3,580,446	9,809	2617.7	1,327,615	3,637	2516.4	平成10年3月20日鳴瀬奥松島～石巻河南開通
秋田外環自動車道	9.5	1,193,433	3,270	309.5	425,447	1,166	310.6	平成9年11月13日秋田北～昭和男鹿半島開通
米沢南陽道路	8.8	869,835	2,383	286.3	255,479	700	251.0	平成9年11月21日米沢北～南陽高島開通
第三京浜道路	16.6	65,815,007	180,315	98.3	10,958,411	30,023	99.0	
横浜新道	11.3	47,272,829	129,515	95.4	9,582,961	26,255	95.6	
横浜横須賀道路	32.6	52,621,423	144,168	95.6	31,528,710	86,380	97.8	
新湘南バイパス	8.7	8,900,486	24,385	96.8	2,171,552	5,949	96.3	
西湘バイパス	14.5	16,907,073	46,321	98.8	3,843,458	10,530	98.9	
小田原厚木道路	31.7	25,570,263	70,056	100.2	8,798,088	24,104	100.5	
真鶴道路	14.1	8,943,156	24,502	98.6	2,282,921	6,255	99.0	
箱根新道	13.8	2,994,544	8,204	98.2	826,805	2,265	98.7	
西富士道路	6.8	8,367,264	22,924	99.4	1,696,386	4,648	99.9	
藤枝バイパス	4.2	7,621,211	20,880	106.3	2,439,799	6,684	107.5	
掛川バイパス	5.9	3,417,665	9,363	103.7	726,775	1,991	104.7	
磐田バイパス	7.2	6,407,960	17,556	105.9	1,325,031	3,630	106.3	
浜名バイパス	3.3	8,632,075	23,650	105.9	1,753,469	4,804	102.2	
新利根川橋	3.2	5,312,010	14,553	98.5	1,165,932	3,194	97.2	
日光宇都宮道路	30.7	6,445,419	17,659	93.9	2,674,337	7,327	93.7	
千葉東金道路	32.2	20,327,569	55,692	103.5	7,589,407	20,793	125.3	平成10年3月30日東金～松尾横芝開通
京葉道路	36.7	121,736,340	333,524	99.0	24,133,904	66,120	98.7	
東水戸道路	5.4	557,986	1,529	114.0	111,446	305	113.9	
東京湾アクアライン	15.1	3,648,666	9,996	295.4	14,788,196	40,516	261.4	平成9年12月18日浮島～木更津金田開通
東京湾アクアライン連絡道	7.1	3,773,947	10,340	204.5	975,083	2,671	240.2	平成9年12月3日木更津金田～袖ヶ浦開通
富津館山道路	11.0	21,919	4,384	—	7,159	1,432	—	平成11年3月27日富津竹岡～鋸南富山開通
八王子バイパス	4.5	12,451,289	34,113	99.0	3,293,794	9,024	99.0	
圏央道	19.8	10,382,635	28,446	103.5	6,182,173	16,937	102.5	
東富士五湖道路	18.0	5,686,794	15,580	96.8	3,094,867	8,479	96.3	
碓氷バイパス	13.2	3,548,633	9,722	94.8	640,471	1,755	96.4	
安房峠道路	5.6	1,235,356	3,385	598.1	982,158	2,691	598.6	平成9年12月6日中ノ湯～平湯開通
豊川橋	2.8	6,069,005	16,627	98.1	1,257,980	3,447	98.0	
伊勢湾岸道路	6.1	5,728,009	15,693	253.5	3,982,145	10,910	351.7	平成10年3月30日東海～名港中央開通
湖西道路	18.0	7,355,669	20,153	101.4	2,583,451	7,078	100.6	

一般有料道路営業一覧

道路名	延長 (km)	交通量(通行台数)			料金収入			備考
		年間(台)	日平均(台)	前年比(%)	年間(千円)	日平均(千円)	前年比(%)	
京都丹波道路	31.3	15,364,891	42,096	101.0	6,478,703	17,750	100.7	
第二神明道路	29.9	85,925,158	235,411	100.9	12,326,781	33,772	135.4	平成10年4月5日垂水JCT～永井谷JCT開通
姫路バイパス	11.2	29,799,778	81,643	94.7	6,017,393	16,486	95.2	
海南湯浅道路	11.1	7,508,264	20,571	100.3	6,956,508	19,059	101.0	
湯浅御坊道路	19.4	5,638,152	15,447	102.0	3,057,810	8,378	102.6	
太子竜野バイパス	3.8	15,548,766	42,599	98.7	2,781,508	7,621	96.3	
京滋バイパス	18.9	7,418,340	20,324	94.0	6,924,648	18,972	93.1	
京奈道路	13.8	11,785,000	32,288	97.5	3,616,612	9,909	96.4	
境水道大橋	1.7	1,988,961	5,449	93.1	353,537	969	93.6	
米子道路	5.2	1,015,404	2,782	1875.2	199,888	548	1825.3	平成10年3月20日淀江大山～米子東開通
安来道路	6.6	2,142,929	5,871	1966.5	455,389	1,248	1879.8	平成10年3月20日米子西～安来開通
広島呉道路	15.9	10,614,771	29,082	99.2	3,446,848	9,443	99.0	
広島岩国道路	16.2	13,594,398	37,245	99.8	8,980,552	24,604	99.2	
関門トンネル	3.9	9,695,702	34,020	78.8	1,793,342	6,292	78.4	平成10年9月16日～12月4日まで通行止
若戸大橋	2.1	16,498,779	45,202	99.1	2,556,404	7,004	102.4	
八木山バイパス	13.3	3,198,677	8,763	99.7	1,647,992	4,515	101.4	
椎田道路	10.3	3,421,090	9,373	99.1	1,390,932	3,811	99.2	
武雄佐世保道路	22.0	5,631,812	15,430	109.6	2,222,569	6,089	108.7	
佐世保道路	4.9	4,855,568	13,913	—	692,252	1,984	—	平成10年4月17日佐世保みなと～佐世保大塔開通
長崎バイパス	15.1	18,302,511	50,144	100.8	4,470,766	12,249	101.2	
延岡南道路	3.7	1,835,396	5,028	103.9	458,556	1,256	104.3	
隼人道路	7.3	2,447,134	6,704	106.8	540,854	1,482	108.3	
宇佐別府道路	22.7	3,115,785	8,536	101.7	2,065,890	5,660	101.8	
南九州自動車道	6.6	1,107,213	3,200	—	241,602	698	—	平成10年4月20日八代JCT～八代南開通
鹿児島道路	10.2	1,294,649	3,547	4061.5	421,301	1,154	4136.1	平成10年3月26日伊集院～鹿児島西開通
高松東道路	13.3	1,389,582	3,807	5344.8	545,840	1,495	5611.6	平成10年3月26日津田東～さぬき三木開通
合計	※ 805.4	781,064,652	2,139,903	101.6	238,510,341	653,453	108.7	

※平成11年3月31日現在営業延長

有料自動車駐車場営業一覧

名称	収容台数(台)	利用台数		使用料収入	
		年間(台)	前年度比(%)	年間(千円)	前年度比(%)
日比谷自動車駐車場	470	288,438	98.1	563,887	99.8
福岡中央自動車駐車場	245	329,852	99.9	305,204	100.8
合計	715	618,290	99.1	869,091	100.1

附帯事業施設営業一覧

道路名	附帯事業収入	
	年間(千円)	前年度比(%)
養老サービスエリア	269,998	95.2
多賀サービスエリア	262,592	89.5
大津サービスエリア	984,970	96.8
吹田サービスエリア	129,248	88.6
合計	1,646,808	94.6

(2) 交通事故発生件数等一覧 (平成10. 1. 1. ~平成10. 12. 31)

高速道路

道 路 名	事故件数 (件)	死傷者数 (人)	故障件数 (件)
東 名 高 速 道 路	1,035	1,818	21,891
名 神 高 速 道 路	459	878	11,625
中 央 自 動 車 道	532	902	16,345
東 北 縦 貫 自 動 車 道	567	983	17,765
北 陸 自 動 車 道	277	465	9,318
関 越 自 動 車 道	592	1,121	12,764
中 国 縦 貫 自 動 車 道	354	623	8,031
九 州 縦 貫 自 動 車 道	368	595	13,956
そ の 他 の 高 速 道 路	2,315	3,915	56,072
合 計	6,499	11,300	167,767

- (注) 1. 警察庁資料による。(故障件数についてはJH調べ)  
 2. 事故件数は死傷事故件数である。  
 3. 中央自動車道には長野道を、関越自動車道には上信越道を、九州縦貫自動車道には宮崎道をそれぞれ含む。  
 4. 東北縦貫自動車道には八戸道を含み、東京外環道を含まない。

高速道路類型別事故発生件数

類 型	車 両 相 互			車 両 単 独				そ の 他	合 計
	追 突	衝 突 ・ 接 触	そ の 他	中央分離帯等衝突	防護柵等衝突	転 倒	路 外 逸 脱		
件 数 (件)	3,639	708	476	431	796	74	32	343	6,499
構 成 比 (%)	56.0	10.9	7.3	6.6	12.3	1.1	0.5	5.3	100.0

※警察庁資料による。

一般有料道路

道 路 名	事故件数 (件)	死傷者数 (人)
湯 沢 横 手 道 路	2	2
笹 谷 ト ン ネ ル	2	8
日 光 宇 都 宮 道 路	9	11
京 葉 道 路	309	506
千 葉 東 金 道 路	55	110
東 京 湾 ア ク ア ラ イ ン	13	32
東 京 湾 ア ク ア ラ イ ン 連 絡 道 路	1	1
圏 央 道	7	7
第 三 京 浜 道 路	186	258
横 浜 横 須 賀 道 路	272	419
京 滋 バ イ パ ス	7	10
第 二 神 明 道 路	234	367
姫 路 バ イ パ ス	112	151
太 子 竜 野 バ イ パ ス	14	20
広 島 岩 国 道 路	9	16
宇 佐 別 府 道 路	11	19
合 計	1,243	1,937

- (注) 1. 警察庁資料による。  
 2. 事故件数は死傷事故件数である。  
 3. 一般有料道路全路線のうち、道路交通法施行令第42条第1項に規定する指定自動車専用道路のみの合計である。

## 6 財務状況

### (1) 予算

JHの毎事業年度の予算、事業計画及び資金計画は、日本道路公団法第22条の規定に基づき、建設大臣の許可を受けてのことになっています。

予算は、予算総則と収入支出予算から成り立っています。

収入は、その大半を財政投融资が占めており、国の財政投融资計画全体額に占めるJHの割合は、平成10年度当初計画で4.1%、2兆236億円となっています。また、業務収入及び政府出資金等が業務遂行上必要な財源となっています。

支出は、高速道路や一般有料道路などの建設に必要な道路建設費と、営業中道路の管理や改良工事などに必要な経費が主な部分を占めています。

このほか、道路債券の元金償還及び支払利息の返済に必要な業務外支出があり、平成10年度は約3兆2千285億円（JHの総予算額の57.1%）となっています。

### 平成10事業年度予算総括表

#### 収 入

(単位：百万円)

科 目	予 算 額	決 算 額
業 務 収 入	2,089,994	2,094,608
政 府 補 給 金	97,865	97,865
政 府 出 資 金	336,270	336,270
政 府 補 助 金	0	0
道 路 債 券	2,494,800	2,288,578
民 間 借 入 金	588,700	395,280
そ の 他	46,502	65,375
計	5,654,131	5,277,976

#### 支 出

(単位：百万円)

科 目	予 算 額	決 算 額
高 速 道 路 建 設 費	1,573,400	1,222,193
一 般 有 料 道 路 建 設 費	79,645	71,443
東 京 湾 横 断 道 路 建 設 費	0	2,739
社 会 資 本 整 備 事 業 費	3,000	2,222
高 速 道 路 改 良 費	176,100	175,464
一 般 有 料 道 路 改 良 費	21,840	19,477
防 災 対 策 費	39,780	50,627
高 速 道 路 管 理 費	288,515	287,526
一 般 有 料 道 路 管 理 費	48,180	47,450
駐 車 場 管 理 費	556	555
附 帯 事 業 施 設 管 理 費	476	469
高 速 道 路 関 連 施 設 管 理 費	78	77
調 査 費	6,421	6,420
研 究 諸 費	924	924
給 与 関 係 諸 費	84,116	84,085
一 般 管 理 諸 費	8,054	8,051
情 報 シ ス テ ム 費	2,140	2,136
財 産 管 理 諸 費	4,736	4,732
関 連 公 共 施 設 等 整 備 助 成 金	979	1,027
社 会 資 本 整 備 事 業 資 金 借 入 金 償 還 金	887	1,671
東 京 湾 横 断 道 路 償 還 金	56,098	56,097
業 務 外 支 出	3,228,477	3,228,475
災 害 復 旧 事 業 費	0	3,172
受 託 等 業 務 費	25,800	42,131
転 貸 資 金 貸 付 金	37	37
転 貸 資 金 借 入 金 償 還 金	262	260
予 備 費	3,630	—
計	5,654,131	5,319,460

(2) 決算

JHの財務会計の特色は国の場合に準じて予算制度が採用されているとともに、企業会計制度に基づく経理処理がなされるため、経理の根本原則もおのずから両制度のかみ合わせになっていることです。

即ち予算は単年度主義で事業の推移状況を把握したり、その進捗を調整することは容易で、従って経費の支出を統制するためには、効果的であるが、道路の建設および管理による広範囲な経済活動に対して財政状況や損益状況を把握するには不十分であるので、企業会計原則に基づいて会計処理を行い、財政状態を表す貸借対照表や損益状況を表す損益計算書を毎事業年度作成してこれらの点を明らかにしています。

平成10事業年度貸借対照表

資産の部		負債及び資本の部	
		(単位：百万円)	
流動資産	113,502	流動負債	411,144
固定資産	35,414,636	固定負債	25,601,961
事業資産①	31,125,737	道路債券	22,819,075
事業資産建設仮勘定②	3,824,250	長期借入金	1,370,858
有形固定資産	395,017	割賦未払金	1,193,729
その他	69,630	その他	218,296
繰延資産	114,642	特別法上の引当金等	7,996,883
		償還準備金③	7,717,211
		その他	279,671
		資本金	1,602,725
		剰余金④	30,067
合計	35,642,781	合計	35,642,781

平成10事業年度損益計算書

費用の部		収益の部	
		(単位：百万円)	
経常費用	2,180,986	経常収益	2,179,381
事業資産管理費	324,755	業務収入	2,074,396
道路管理費	323,680	道路料金収入	2,062,829
その他	1,075	その他	11,567
一般管理費	112,211	受託業務収入	578
引当金等繰入	765,049	政府補給金収入	97,865
償還準備金繰入	729,678	業務外収益	6,541
その他	35,371	当期損失金	1,605
事業資産減価償却費	178		
業務外費用	978,791		
債券利息	889,223		
借入金利息	27,775		
割賦未払金利息	37,780		
その他	24,012		
合計	2,180,986	合計	2,180,986

※単位未満を切捨ててあるので、合計とは端数において合致しないものがある。

(注)

①「事業資産」は、道路については取得価額、駐車場、附帯事業施設及び高速道路関連施設については減価償却後の額の合計額を計上している。

②「事業資産建設仮勘定」は、事業資産の建設のために支出した費用を一時的に留保するための勘定科目である。事業資産の完成に伴いこの科目から「事業資産」に振り替えられる。

③「償還準備金」は、道路資産への投下資金の回収済額であり、道路の総収益が総費用を超える額を計上している。

④「剰余金」は、駐車場、附帯事業施設、高速道路関連施設及び関門トンネルの収支差累計額を計上している。

### (3) 資金

JHは高速道路などの整備の促進を図るため、民間資金等を導入してその活用を図っています。民間資金の調達に当っては、国民共通の財産である道路の利用を容易にするため、長期かつ低利の事業資金を計画的に調達するように留意しています。

現在、JHの調達資金は政府出資金及び政府補給金、道路債券の発行収入、民間からの借入金及び業務収入などにより構成されています。

#### ① 政府出資金（資本金）

政府は道路整備の促進と財政運営の安定を図るため、JHに対し昭和34年以降毎年（40年を除く）、道路整備特別会計を通じて出資しており、平成11年3月31日現在における政府出資金（資本金）は16,027億円（うち10億円は公団設立時の資産継承分）に達しています。

道路の建設資金として投下された出資金は、料金収入により有料道路の償還が行われるのに伴って回収され、新たな道路の建設資金として効率的活用がなされています。また、出資金は、政府補給金とあわせて総合資金コスト（注 参照）を引き下げ、有料道路の料金水準を適正に維持する役割を果たしています。

#### ② 政府補給金（利子補給金）

JHが建設、管理する道路は予算で定められた資金コストを前提として、通行料金及び道路の償還期限が定められています。この資金コストは、高速道路65%（上限）、ただし一部横断道等は高速その他道△3.5%（下限3%）、一般有料道路60.49%（上限）となっています。

政府補給金は、この資金コストと実際に調達するコストの差をカバーするための利子補給金であり、平成11年3月31日現在における受入総額は13,914億円となっています。

(注)借入金等の元利返済のうち、利子部分については、お客様に負担していただく金利負担に限度を設け、この限度を一定の水準にすることによってお客様の負担を軽減し、かつ負担率の頻繁な変更を避けることとされています。  
この金利の限度を「資金コスト」といいます。

### ③ 道路債券

道路債券には、公募によるもの（政府保証債）、政府の引き受けによるもの（政府引受債）、縁故引き受けによるもの（縁故債）及び外債とがあります。

政府保証債は、元利払いについて政府が保証する債券で、不特定多数の投資家を対象に発行され、安定消化を図るために金融機関及び証券会社からなるシンジケート団による引受募集方式で発行されています。

政府引受債は、郵便貯金、厚生年金及び国民年金等を原資とする大蔵省資金運用部資金と簡易生命保険を原資とする郵政省簡易生命保険資金により引き受けられており、道路債券の大部分を占めています。

縁故債は、昭和46年度から新たに導入されたもので、増設されるインターチェンジを対象に、関係地方公共団体の引き受け（あつ旋）によって発行してきましたが、昭和49年度以降においてはそのほとんどを金融機関向けに発行しています。これらの国内で発行される債券に加えて、昭和58年度予算から新たに海外で外貨建て債券を発行することが認められました。

平成11年3月31日現在における道路債券の未償還残高は22兆8,190億円に達しています。

#### ④ 長期借入金

民間借入金は、昭和53年度から新たに導入されたもので、平成10年度は総額3,952億円を民間金融機関より調達しました。

社会資本整備事業資金借入金は、NTT株式の売却収入の一部を活用して社会資本の整備を促進することにより、内需拡大と地域の活性化を図る目的で昭和63年度に導入されたものです。

#### ⑤ 業務収入

業務収入の大部分は、営業中の有料道路からの収入です。料金収入は、当該道路にかかる元利金および維持管理費の支払いにあてられています。

なお、JHの平成10年度資金収支実績は次頁のとおりです。

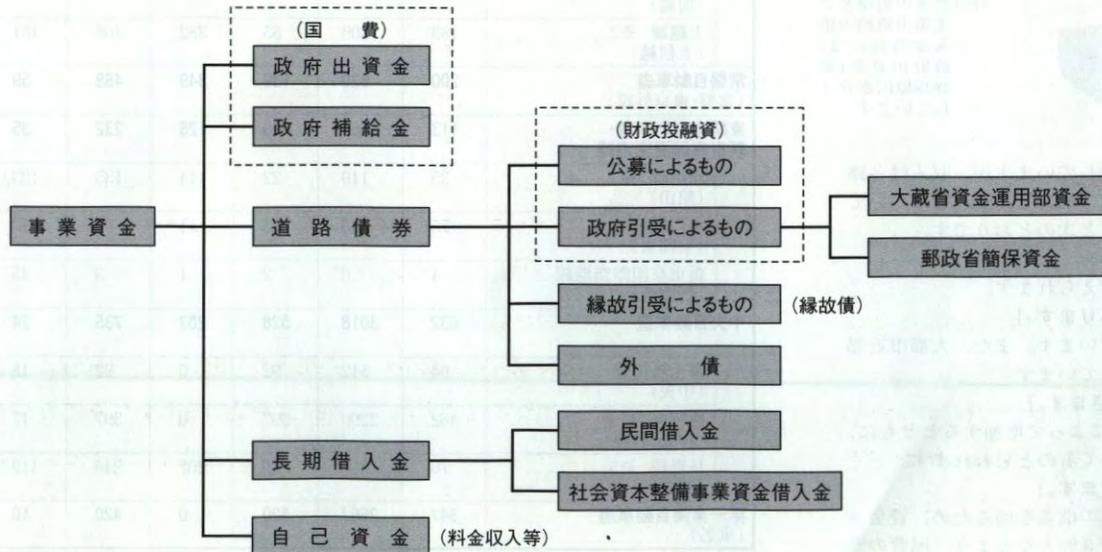
平成10年度資金収支実績

支 出				収 入			
科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比		
業 務 費	19,081	36.1	業 務 収 入	20,947	39.7		
道 路 建 設 費	12,691	24.0	政 府 出 資 金 等	4,341	8.2		
管 理 費 等	5,818	11.0	道 路 債 券	22,886	43.4		
そ の 他	572	1.1	民 間 借 入 金	3,953	7.5		
一 般 管 理 費	945	1.8	そ の 他	661	1.2		
業 務 外 支 出	32,846	62.1					
計	52,872	100.0	計	52,788	100.0		
翌 年 度 へ 繰 越	591	—	前 年 度 より 繰 越	675	—		
合 計	53,463	—	合 計	53,463	—		

(単位：億円・%)

(注) 金額は、キャッシュベースであり、予算及び決算の金額とは合致しない。

事業資金の構成



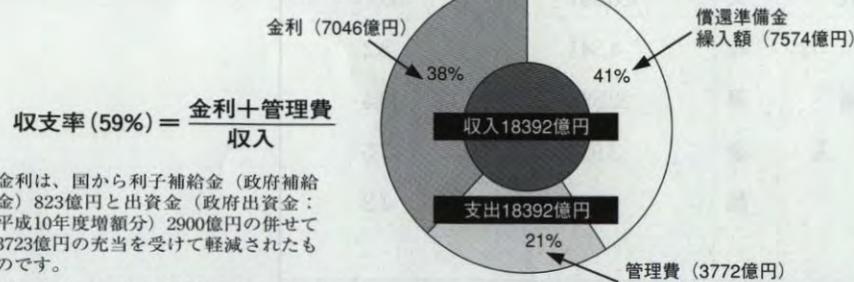
## 7 営業中高速道路の収支状況

### (1) 全体の収支状況

#### ① 平成10年度の収支状況

平成10年度の収支状況は、収入が1兆8392億円、管理費(3772億円)と金利(7046億円)を併せた費用が1兆818億円で、全体の収支率は59となっています。収入から費用を差し引いた償還準備金繰入額が7574億円であり、これは高速道路の建設に投下した借入金の返済(建設費の償還)に充てられました。

#### 収入支出内訳

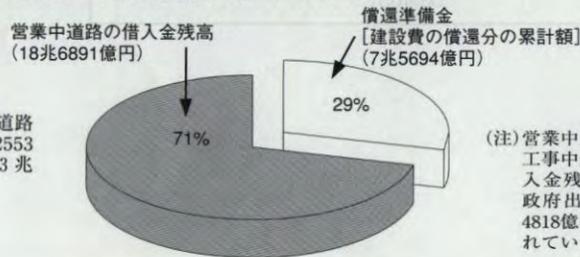


(注) 金利は、国から利子補給金(政府補給金)823億円と出資金(政府出資金:平成10年度増額分)2900億円の併せて3723億円の充当を受けて軽減されたものです。

#### ② 平成10年度末の償還準備金の積立状況

営業中の高速道路の資産総額(道路価額26兆2585億円)から、毎年の償還準備金繰入の累計額(償還準備金7兆5694億円)を差し引いたものが、借入金の残高(18兆6891億円)です。

#### 営業中道路の資産総額(26兆2585億円)の内訳



(参考) この他に、工事中の道路(平成10年度末現在2553km)の借入金残高が3兆2964億円あります。

### (2) 路線別の収支状況

高速道路は全国料金プール制を採用しており収支は全体で把握していますが、収入は各路線の走行台キロ、金利は路線毎の借入金残高に相当する額に応じて配分し、管理費については路線毎の管理に要した経費を計上し、路線毎の収支状況を示すと次のとおりです。

#### ● 路線別収支率の特徴

路線ごとの収支率の違いは、主に、以下の要因によるものと考えられます。

#### ● 建設コスト [建設コストが高いと、収支率は高くなる傾向があります。]

比較的早い時期に完成した路線ほど、建設コストが低くなっています。また、大都市近郊の路線では、用地費が高いことなどから、建設コストが高くなっています。

#### ● 交通量(収入) [交通量の増加とともに、収支率は改善していきます。]

交通量は、開通区間が連続し、ネットワーク化が図られることによって増加するとともに、さらに全線開通後も、地域間交流の活発化等に伴い、増加していくものと思われます。

#### ● 国費の充当 [国費の充当には、収支率を低く抑える効果があります。]

当面交通量の伸びがあまり期待できない路線については、採算の改善を図るため、資金コスト(お客様に料金という形で負担していただく利息の限度)が3%となるよう、国費の充当が行われています。

### 平成10年度営業中高速道路の路線別収支状況

高速道路全体	開通延長 (km)	収入 A (億円)	費用B(億円)			収支率 B÷A ×100	道路価額 (億円)
			管理費	金利	合計		
	6453	18392	3772	7046	10818	59	262585

路線名 ( )内は道路の通称	開通延長 (km)	収入 a (億円)	費用b(億円)			収支率 b÷a ×100	道路価額 (億円) %当りコスト	開通年度
			管理費	金利	合計			
北海道縦貫自動車道 (道央)	320	358	153	382	535	149	937 (29)	昭和46年度～
北海道横断自動車道 (札幌・道東)	89	106	43	83	127	119	2541 (29)	昭和46年度～
東北縦貫自動車道	766	2294	415	340	755	33	22850 (30)	
弘前線 (東北・東京外環)	698	2255	395	231	627	28	20747 (30)	昭和47年度 ～平成5年度
八戸線 ※1 (八戸)	68	39	20	108	128	328	2103 (31)	昭和61年度～
東北横断自動車道	434	294	128	433	561	191	13962 (32)	
釜石秋田線 (秋田)	123	67	35	110	145	218	3436 (28)	平成3年度～
酒田線 (山形)	98	56	33	99	132	234	3377 (34)	昭和63年度～
いわき新潟線 (磐越)	213	171	60	224	284	167	7149 (34)	平成2年度 ～9年度
関越自動車道	429	1369	292	792	1084	79	24691 (58)	
新潟線 (関越)	246	1060	207	410	617	58	13735 (56)	昭和46年度 ～60年度
上越線 ※2 (上信越)	183	309	85	382	468	151	10956 (60)	平成4年度～
常磐自動車道 (常磐・東京外環)	200	820	139	349	488	59	11428 (57)	昭和56年度～
東関東自動車道・ 新東京国際空港線	113	661	106	126	232	35	7326 (65)	
館山線 ※3 (館山)	35	110	22	114	135	123	3372 (96)	平成7年度～
水戸線 (東関東)	75	545	83	11	94	17	3913 (53)	昭和46年度 ～62年度
新東京国際空港線 (新空港)	4	6	2	1	3	45	40 (10)	昭和53年度
中央自動車道	632	3018	528	207	735	24	27029 (43)	
富士吉田線 (中央)	94	512	92	0	92	18	3115 (33)	昭和42年度 ～51年度
西宮線 ※4 (中央・名神)	462	2299	397	0	397	17	18664 (40)	昭和38年度～
長野線 ※5 (長野)	76	207	39	207	246	119	5251 (69)	昭和60年度 ～平成4年度
第一東海自動車道 (東名)	347	2667	420	0	420	16	14216 (41)	昭和43年度 ～44年度

路線名 ( )内は道路の通称	開通延長 (km)	収入 a (億円)	費用b(億円)			収支率 b÷a ×100	道路価額 (億円) ※当りコスト	開通年度
			管理費	金利	合計			
東海北陸自動車道 (東海北陸)	88	81	35	172	208	257	6150 (70)	昭和60年度～
第二東海自動車道 (伊勢湾岸)	5	3	5	47	52	1998	1449 (284)	平成9年度～
北陸自動車道 (北陸)	487	915	289	757	1045	114	16399 (34)	昭和47年度 ～平成9年度
近畿自動車道・関西国際空港線	373	1613	300	507	806	50	20622 (55)	
伊勢線 ※6 (伊勢)	69	136	31	55	86	63	1998 (29)	昭和50年度 ～平成4年度
名古屋大阪線 (東名阪・西名阪・近畿)	137	1064	182	101	282	27	9358 (68)	昭和43年度～
紀勢線 (阪和)	73	313	55	153	208	66	4499 (62)	昭和49年度～
敦賀線 (舞鶴)	87	89	29	140	168	189	3210 (37)	昭和61年度～
関西国際空港線 (関西空港)	7	11	3	58	61	564	1558 (236)	平成6年度
中国縦貫自動車道 (中国)	543	860	205	377	582	68	12130 (22)	昭和44年度 ～57年度
山陽自動車道 (山陽)	417	1246	210	1082	1292	104	27245 (65)	昭和56年度 ～平成9年度
中国横断自動車道	178	121	52	174	226	187	5265 (30)	
岡山米子線 (岡山・米子)	107	73	32	114	146	199	3530 (33)	平成元年度～
広島浜田線 (広島・浜田)	71	48	21	60	80	168	1735 (24)	昭和59年度 ～平成3年度
四国縦貫自動車道 (松山・徳島)	169	160	58	236	294	184	8391 (50)	昭和59年度～
四国横断自動車道 (高松・高知)	125	169	54	219	273	161	6548 (52)	昭和62年度～
九州縦貫自動車道・ 関門自動車道	437	1148	213	354	567	49	12664 (29)	
鹿児島線 (九州)	345	1023	186	234	420	41	10745 (31)	昭和46年度 ～平成7年度
宮崎線 ※7 (宮崎)	83	73	20	102	123	168	1515 (18)	昭和50年度 ～56年度
関門自動車道 (関門橋)	9	51	7	17	24	48	405 (43)	昭和48年度
九州横断自動車道 長崎大分線(長崎・大分)	246	396	94	333	427	108	10229 (42)	昭和57年度～
沖縄自動車道 (沖縄)	57	92	31	78	109	118	2053 (36)	昭和50年度 ～62年度



(注) 1 ここにいう収入、管理費及び金利については、損益計算書中の各数値のうち、高速道路に係るものを再整理しています。  
 2 ここにいう道路価額については、貸借対照表中の事業資産のうち、料金収入により返済するものを再整理しています。  
 3 路線の区分は、原則として「国土開発幹線自動車建設法」(昭和32年法68号)の予定路線によっています。  
 但し、※のついている路線については、以下のとおり整理しています。  
 ※1：安代JCT～八戸間を八戸線に区分。 ※2：藤岡～更埴JCT～中郷間を上越線に区分。  
 ※3：千葉市～木更津南間を館山線に区分。 ※4：大月JCT～小牧JCT、小牧～西宮間を西宮線に区分。  
 ※5：岡谷JCT～更埴JCT間を長野線に区分。 ※6：関JCT～伊勢間を伊勢線に区分。  
 ※7：えびの～宮崎間を宮崎線に区分。  
 4 端数処理の関係上、計が合わないことがあります。

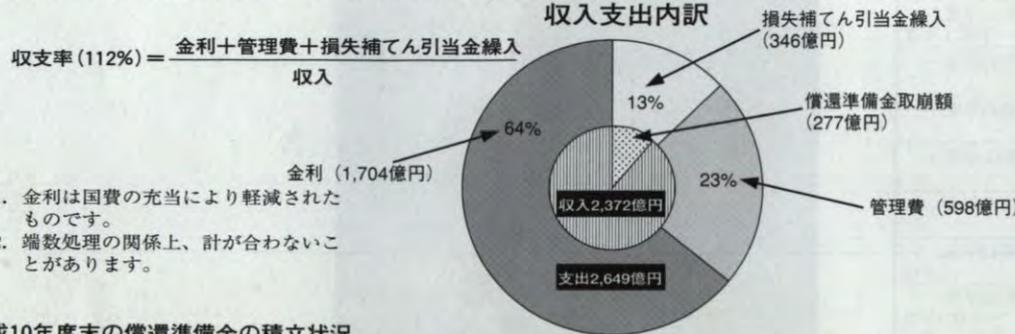
## 8 営業中一般有料道路の収支状況

一般有料道路は道路別採算制を採用しており収支は個別に把握していますが、全道路の合計を示すと以下のとおりです。(関門トンネルは以下の集計には含まれていません。)

### (1) 全体の収支状況

#### ① 平成10年度の収支状況

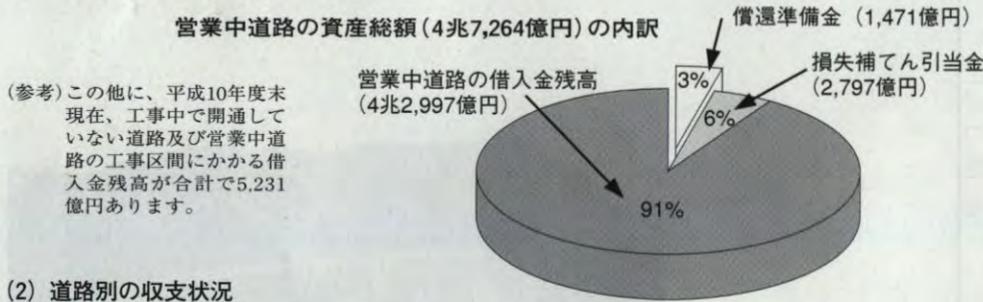
平成10年度の収入は2,372億円、費用は2,649億円(うち管理費598億円、損失補てん引当金繰入346億円)で、償還準備金277億円を取崩しました。



- (注) 1. 金利は国費の充当により軽減されたものです。  
2. 端数処理の関係上、計が合わないことがあります。

#### ② 平成10年度末の償還準備金の積立状況

平成10年度末の一般有料道路全体の資産総額(4兆7,264億円)から、毎年の償還準備金繰入の積立額(1,471億円)および無料開放時に借入金が残っている場合にその補てんに充てるために積み立てている損失補てん引当金(2,797億円)を差し引いたものが、借入金残高(4兆2,997億円)です。



(参考) この他に、平成10年度末現在、工事中で開通していない道路及び営業中道路の工事区間にかかる借入金残高が合計で5,231億円あります。

### (2) 道路別の収支状況

収支率が100より小さい(収入より費用が少ない)道路は29道路あり、第二神明道路のように開通時期が早く大都市近郊に位置している道路や、碓氷バイパスのように地理的障害のため以前は迂回して連絡していた地域を直接結ぶ道路が主になっています。

一方、収支率が100より大きい(収入より費用が多い)道路は31道路あり、百石道路のように開通後間もない道路、新湘南バイパスのように全線が開通していない道路や、掛川バイパスのようにオイルショック等の影響で前後に接続する道路の整備が遅れている道路など、交通の転換が進んでいない道路が主になっています。

## 平成10年度の営業中一般有料道路の道路別収支状況

(単位: 億円、%)

道路名	開通年月	開通延長(km)	収入(A)	費用(B)			収支率B/A×100	資産総額(道路債額)	工事区間にかかる借入金残高	償還準備金
				管理費	金利	合計				
深川留萌自動車道	H10.4	4.4	0.5	0.5	0.2	0.7	—	5	—	-0.2
日高自動車道	H10.3	4.0	1.8	1.2	0.2	1.4	76	5	—	0.7
百石道路	H7.3	6.1	2.4	2.2	0.8	3.0	126	19	—	-2
秋田自動車道	H9.11	9.5	4.2	2.7	1.6	4.2	99.7	41	—	2
湯沢横手道路	H6.11	14.5	6.7	4.8	2.2	7.0	105	56	—	-2
三陸自動車道	H10.3	12.4	13.2	6.4	2.4	8.7	66	72	—	8
(鶴岡松島～石巻河内)										
三陸自動車道(仙塩道路)	H9.3	7.8	6.1	3.4	1.2	4.6	75	31	—	4
仙台東部道路	H6.3	17.4	23.1	12.0	36.5	48.5	210	800	4	-125
笹谷トンネル	S56.4	6.6	3.7	1.3	0.3	1.7	44	—	—	—
米沢南陽道路	H9.11	8.8	2.6	2.4	1.0	3.4	133	27	—	0.2
日光宇都宮道路	S51.12	30.7	26.7	13.1	36.3	49.5	185	445	—	-476
東水戸道路	H8.12	5.4	1.1	1.8	1.5	3.3	292	35	15	-4
新利根川橋	S56.4	3.2	11.7	4.3	9.8	14.1	121	129	—	-116
☆千葉東金道路・京葉道路	S35.4	68.9	318.6	122.6	60.9	183.5	58	3,640	1,168	2,716
東京湾アクアライン連絡道	H8.3	7.1	9.7	6.8	19.0	25.7	264	463	—	-22
東京湾アクアライン	H9.12	15.1	148.1	56.4	412.1	468.4	316	14,093	—	-25
富津館山道路	H11.3	11.0	0.0	-3.0	0.0	-2.9	—	67	—	3
第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路	S34.10	60.5	522.1	193.6	186.5	380.2	73	5,971	728	1,459
圏央道	H8.3	19.8	62.6	16.7	85.2	101.9	163	2,073	655	-127
八王子バイパス	S60.10	4.5	32.1	10.9	17.0	27.9	87	355	—	-60
新湘南バイパス	S63.3	8.7	21.7	13.5	30.6	44.0	203	594	1	-182
西湘バイパス	S45.11	14.5	38.5	16.5	25.8	42.3	110	698	—	49
小田原厚木道路	S44.3	31.7	88.0	35.2	36.7	71.9	82	842	133	-81
箱根新道	S37.3	13.8	8.3	6.5	2.6	9.1	110	118	3	53
真鶴道路	S34.9	14.1	22.8	10.3	10.6	20.8	91	308	—	48
碓氷バイパス	S46.11	13.2	6.4	4.3	1.6	5.9	93	93	—	53
中部縦貫自動車道(安房峠道路)	H9.12	5.6	9.9	5.6	3.0	8.6	87	75	—	3
東富士五湖道路	S61.8	18.0	31.0	11.2	23.6	34.8	112	470	—	-117
西富士道路	S57.4	6.8	17.0	6.1	16.5	22.6	133	257	—	-155
藤枝バイパス	S56.4	4.2	24.3	9.6	11.4	21.0	86	178	—	-95
掛川バイパス	S56.3	5.9	7.4	3.8	10.0	13.8	187	122	—	-127
磐田バイパス	S56.3	7.2	13.1	4.7	5.9	10.6	81	93	5	-50
浜名バイパス	S53.3	3.3	17.5	6.7	5.7	12.4	71	66	—	-62
豊川橋	S58.2	2.8	12.7	6.3	4.5	10.9	86	91	—	-19
伊勢湾岸自動車道	S60.3	6.1	42.7	24.5	119.7	144.2	338	2,868	—	-192
湖西道路	S61.6	18.0	25.8	11.4	44.9	56.3	219	681	—	-456
京滋バイパス	S63.8	18.9	69.5	23.3	105.0	128.3	185	1,907	245	-744
京奈和自動車道(京奈道路)	S63.10	13.8	36.2	13.4	51.2	64.7	179	1,005	56	-286
京都縦貫自動車道(京都丹波道路)	S63.2	31.3	64.6	26.7	31.8	58.5	91	715	5	-64
海南海道	S59.3	11.1	69.4	20.3	28.9	49.2	71	636	—	-58
湯浅御坊道路	H6.7	19.4	30.5	12.9	6.2	19.1	63	183	—	40
第二神明道路	S39.10	29.9	123.8	54.0	26.8	80.8	65	1,444	—	802
太子竜野バイパス・姫路バイパス	S50.12	15.0	86.7	32.1	4.7	36.7	42	687	—	598
境水道大橋	S47.7	1.7	3.6	4.1	0.2	4.3	119	32	—	27
山陰道(米子道路)	H10.3	5.2	2.0	1.7	1.0	2.7	133	26	—	1
山陰道(安来道路)	H10.3	6.6	4.6	2.4	1.3	3.7	81	35	—	3
広島島道路	S49.5	15.9	34.6	16.7	36.1	52.8	153	777	—	-131
広島岩国道路	S62.2	16.2	89.4	23.5	59.6	83.1	93	1,246	4	-216
高松自動車道	H10.3	13.3	5.4	6.4	3.5	9.9	184	90	7	-1
若戸大橋	S37.9	2.1	26.3	11.5	5.3	16.7	64	274	—	154
榑田道路	H3.3	10.3	14.0	5.0	13.1	18.1	129	271	—	-55
宇佐別府道路	H5.3	22.7	20.5	9.9	11.5	21.4	104	263	—	-22
八木山バイパス	S60.2	13.3	16.5	6.1	21.7	27.8	168	333	—	-214
西九州自動車道(武雄佐世保道路)	S63.3	22.0	22.2	9.8	33.2	42.9	193	580	—	-259
西九州自動車道(佐世保道路)	H10.4	4.9	6.8	2.1	1.0	3.1	—	26	—	4
長崎バイパス	S42.11	15.1	44.7	16.1	21.0	37.1	83	580	—	70
延岡南道路	H2.2	3.7	4.6	3.4	5.4	8.7	190	92	—	-44
南九州自動車道(八代日奈久道路)	H10.4	6.6	2.3	1.0	0.7	1.7	—	19	—	1
車人道路	H4.3	7.3	5.4	3.1	7.3	10.4	192	144	—	-39
南九州自動車道(鹿児島道路)	H10.3	10.2	4.2	2.6	0.6	3.2	77	16	8	2
関門トンネル	S33.3	3.9	17.3	46.6	—	46.6	270	—	—	—

- (注1) ☆のついている千葉東金道路・京葉道路・第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路及び太子竜野バイパス・姫路バイパスは、それぞれ収支を—としています。  
(注2) 平成10年度新規開通道路は、年度途中の開通であり営業期間が一年に満たないため、収支率は記載していません。  
(注3) 富津館山道路において管理費がマイナス表示になっているのは、建設費にかかる仕入消費税の還付によるものです。  
(注4) 笹谷トンネルは平成10年7月1日に高速に編入されました。  
(注5) 関門トンネルは、償還完了後も維持管理のため料金徴収が認められている道路ですので、道路価額及び償還準備金は計上していません。  
(注6) 端数処理の関係上、計が合わないことがあります。



秋田自動車道(錦秋湖S A付近)

### 〔三〕 事業概要

#### 1 建設

##### (1) 高速道路の経済効果

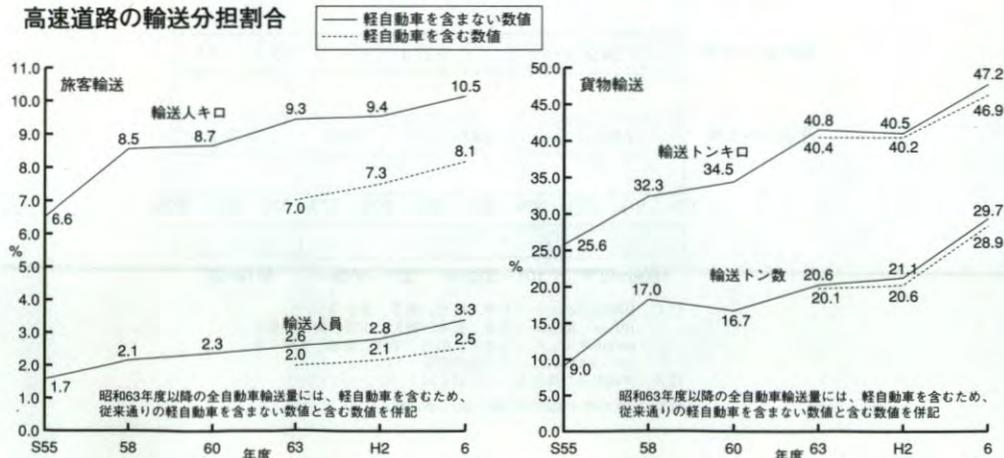
###### ■高速道路の輸送分担率

高速道路は、今や、日本列島の大動脈であり、物資輸送や商用交通といった産業活動の面はもちろん、日常生活や余暇活動においても不可欠の存在となっています。全国の自動車輸送量のうち高速道路を利用して輸送されたものの割合は、平成6年度において、貨物輸送量（トンキロ）では47.2%、旅客輸送量（人キロ）では10.5%と推計されます。ちなみに、平成6年度当初の道路延長においては、高速道路は都道府県道以上の道路の3.0%を占めるに過ぎません。

###### ■高速道路の直接効果

高速道路は、お客様に対し、①走行時間を短縮できる、②燃料費など走行費用を節減できる、③到着時刻が正確になる、④運転の疲労が少なく、走行が快適である、⑤荷傷みが減少し、梱包費を節約できる、⑥交通事故が減少する（走行キロ当り死傷事故発生率は、高速道路は全道路平均の約10分の1）、などの効果をもたらします。このうち、走行時間の短縮については、たとえば鹿児島～稚内間を一般道路だけ利用すると約79時間かかりますが、高速道路を利用すると、現在は約36時間、将来高速道路がすべて完成すると約32時間になります。また、高速道路には、一般道路の混雑を緩和し、一般道路における事故や騒音を減少させる効果もあります。

##### 高速道路の輸送分担割合



##### 全道路と高速道路の死傷事故率の比較 (平成6年～平成10年の年平均)

死傷事故率 (件/億台キロ)

高速道路 10

全道路 108

##### 道路整備による日本の国土の変化 (概念図)



○時間距離を長さで表わした時間距離短縮状況の概念図である。

「JH調べ」

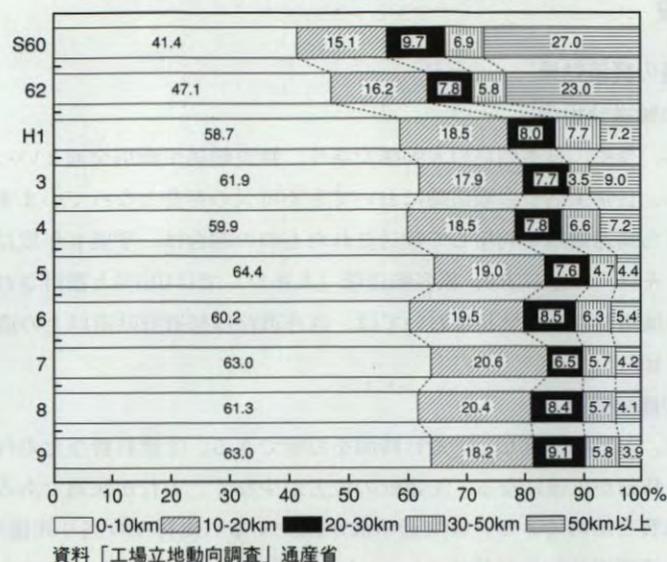
## ■高速道路の間接効果

高速道路が開通すると、その沿線地域では、輸送条件が格段に向上し、その結果、工場の立地が盛んになります。右図は、全国の工場立地件数について、高速道路のICからの距離帯別にその割合を見たものです。平成9年においては、ICから10km圏内に立地したものは63.0%、20km圏内では81.2%となっており、工場立地がICに近い地域に集中していることが分かります。農水産業の面では、高速道路による輸送時間の短縮によって、従来輸送時間がかかるため出荷できなかった地域への出荷が可能となり、また、より鮮度の高い物を消費地に出せるようになります。その結果、大消費地から遠く離れた地域においても、野菜や果物の産地が形成されるようになります。右図は、東京への野菜供給における東京からの距離帯別のシェアの推移を見たものです。高速道路の整備が進むとともに、東京から遠く離れた地域（300km以上の地域）のシェアが高まっています。また、高速道路によってスキー場や自然景勝地などの観光地へのアクセスが容易になるため、遠方からの利用客の増加による新たな観光開発が可能となります。次ページの図に示すように、福島県磐梯猪苗代地区では、平成3年に磐越自動車道が開通するとともに大規模なスキー場が開業し、首都圏をはじめとした多くの地域からのスキー旅行が可能となりました。平成7年のいわきJCT～郡山JCTの開通もあり、同地域の入込みスキー客は200万人前後から300万人近くに増加しました。

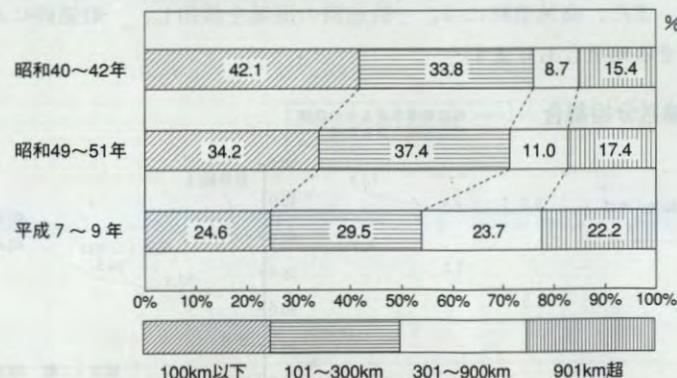
こうして地域の産業が発展すると、雇用機会の増加や所得の増加がもたらされ、その結果、人口が流出していた地域でも人口の定着が進むようになります。次ページの図は、高速道路のICへ近い市町村ほど人口の増加率が高いことを示しています。さらに、産業の発展や人口の定着は、地方税収を増加させ、自治体による地域発展のための基盤づくりが一層進むこととなります。

つぎに、生活面への効果を見ると、高速道路が開通することにより、従来大都市へ出かけるのが容易でなかった地域においても、簡単に大都市へ行き来することができるようになります。その結果、気軽に大都市に出かけてショッピングや観劇を楽しむことができるようになり、生活が変化に富んだものとなります。大都市の高度の医療を受けることも容易になります。さらに、次ページの図のように高速バス路線が各地で開設されており、マイカーを持たない人も高速道路のメリットを受けています。また、他地域から大型店や専門店が進出してくるようになり、地元でのショッピングの魅力も高まります。このようにして、高速道路は地域の生活をより潤いのある豊かなものにしていきます。

### 工場立地件数のICからの距離帯別シェア

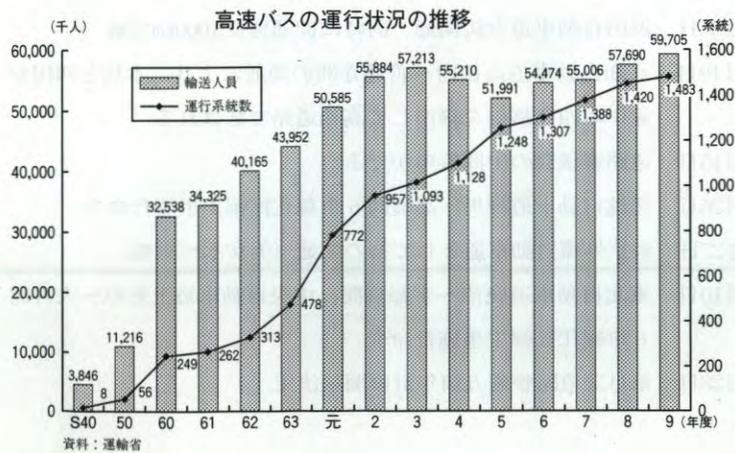
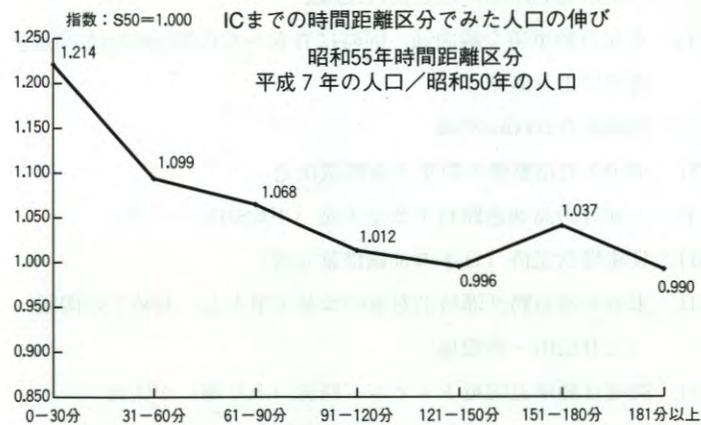
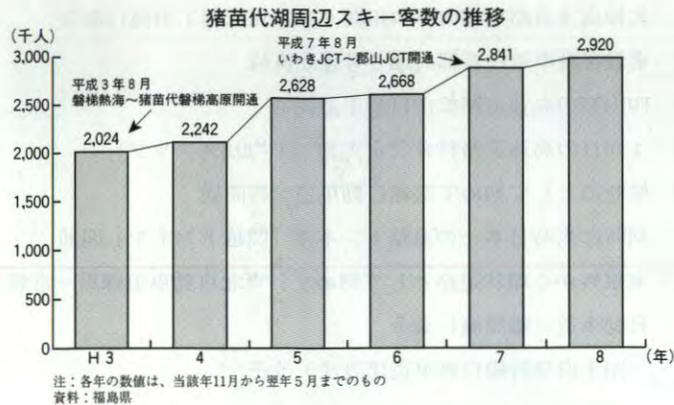


### 東京中央卸売市場の野菜入荷高（金額）における東京からの距離帯別シェアの推移



注1：100km以下……千葉、埼玉、東京、神奈川  
 101km～300km……茨城、栃木、群馬、山梨、静岡、長野  
 301～900km……北海道、山口、愛媛、高知、九州7県  
 301～900km……その他の府県  
 注2：沖縄県及び外国からの入荷を除く

資料：「東京都中央卸売市場年報」（東京都）



## (2) 高速道路建設の歴史

- 昭和15年 内務省土木局で全国自動車国道網を企画
- 昭和27年 建設省が東京～神戸間自動車国道の測量を開始
  - 6月10日 新「道路法」制定
  - 〃 「道路整備特別措置法」制定
  - 〃 「特定道路整備事業特別会計法」制定
- 昭和28年7月 「道路整備費の財源等に関する臨時措置法」制定
- 昭和29年5月20日 第1次道路整備五箇年計画閣議決定
- 昭和31年3月14日 「日本道路公団法」及び新「道路整備特別措置法」制定
  - 4月16日 日本道路公団設立
  - 5月19日 ワトキンス調査団来日
- 昭和32年4月16日 「国土開発縦貫自動車道建設法」制定
  - 4月25日 「高速自動車国道法」制定
  - 10月17日 名神高速道路小牧～西宮間施行命令
- 昭和33年10月19日 名神高速道路起工式
- 昭和34年2月20日 第2次道路整備五箇年計画閣議決定
- 昭和35年3月17日 第1次世銀借款成立
- 昭和36年10月27日 第3次道路整備五箇年計画閣議決定
  - 11月29日 第2次世銀借款成立
- 昭和38年7月16日 わが国初の高速道路名神高速道路栗東～尼崎間開通
  - 9月27日 第3次世銀借款成立
  - 10月25日 東名高速道路全線施行命令
- 昭和39年4月22日 第4次世銀借款成立
- 昭和40年1月29日 第4次道路整備五箇年計画閣議決定
  - 4月22日 東名高速道路全線起工式
  - 5月26日 第5次世銀借款成立
  - 7月1日 名神高速道路全線開通
- 昭和41年7月1日 「国土開発幹線自動車道建設法」制定
  - 予定路線32路線、総延長7,600km

7月29日	第6次世銀借款成立	昭和59年1月20日	名神高速道路京都南～吹田間6車線化拡幅工事施行命令
昭和43年3月22日	第5次道路整備五箇年計画閣議決定	昭和60年1月24日	常磐自動車道と首都高速6号線が直結
昭和44年5月26日	東名高速道路全線開通	3月27日	四国初の高速道路松山自動車道開通
昭和46年3月30日	第6次道路整備五箇年計画閣議決定	10月1日	4回目の高速道路料金改定実施(平均9.8%アップ)
昭和47年9月27日	高速自動車国道の料金制で、プール制採用	10月2日	横断道として初めて関越自動車道全線開通
10月5日	中央自動車道と東名高速道路がわが国の高速道路としては、初めてジャンクションで直結		同時に当時日本一の道路トンネル「関越トンネル」開通
昭和48年4月1日	札幌自動車道札幌～小樽間、関越自動車道東京～川越間、東名阪自動車道桑名～亀山間及び西名阪自動車道天理～松原間を高速自動車国道に切り替え	昭和61年5月22日	東京外かく環状道路として初めて、東北自動車道練馬～常磐自動車道三郷間施行命令
6月29日	第7次道路整備五箇年計画閣議決定	昭和62年9月1日	「国土開発幹線自動車道建設法」改正 予定路線43路線、総延長11,520km
9月6日	開通延長1,000km突破	9月9日	東北自動車道全線開通、同時に青森～八代間2,002kmが高速道路等により直結
11月14日	本州と九州を結ぶ当時の東洋一のつり橋「関門橋」開通	10月8日	開通延長4,000km突破
昭和50年4月1日	初めての高速道路料金改定実施(平均66.5%アップ)	昭和63年5月27日	第10次道路整備五箇年計画閣議決定
8月23日	当時の日本一の道路トンネル「恵那山トンネル」開通	平成元年6月1日	5回目の高速道路料金改定実施(平均8.9%アップ)
昭和51年6月24日	熊本トラックターミナルが高速道路関連施設として初めて営業開始	平成2年7月16日	世銀借款完済(日本の世銀借款完済)
12月19日	開通延長2,000km突破	平成3年3月28日	東名高速道路渋滞解消対策の改築工事として初めての開通(大井松田～御殿場)
昭和53年5月19日	第8次道路整備五箇年計画閣議決定	平成3年7月12日	関越自動車道関越トンネル二期線(上り線)が開通 同時に日本一の道路トンネルを更新(4車線化10月22日)
昭和54年5月15日	中国自動車道と名神高速道路が吹田ジャンクションで直結	12月7日	浜田自動車道全線開通、同時に開通延長5,000km突破
8月1日	2回目の高速道路料金改定実施(平均24.6%アップ)	平成4年4月19日	高知自動車道高松西～善通寺間の開通により、本州と四国が途中本四連絡橋を経由して高速道路で結ばれる
昭和55年4月7日	北陸自動車道と名神高速道路が米原ジャンクションで直結	6月15日	道路審議会の中問答申がでる
昭和57年3月30日	開通延長3,000km突破	6月26日	関越自動車道練馬～高崎間6車線化拡幅工事施行命令
6月1日	3回目の高速道路料金改定実施(平均15.1%アップ)	11月27日	東京外環自動車道として初の開通(美女木～三郷)
11月10日	中央自動車道西宮線全線開通	12月10日	東北自動車道鹿沼～宇都宮間、中央自動車道上野原～大月間6車線化拡幅工事施行命令
昭和58年3月24日	中国自動車道全線開通	平成5年5月28日	第11次道路整備五箇年計画閣議決定
5月27日	第9次道路整備五箇年計画閣議決定		
6月21日	東名高速道路大井松田～御殿場間6車線化拡幅工事施行命令		
10月27日	初の政府保証外債の起債契約調印(日本円で約110億円)		

11月19日 第二東名・名神等34区間1,184kmに施行命令

11月25日 九州自動車道加久藤トンネルが貫通

平成6年3月17日 徳島自動車道藍住～脇町間の開通により全国すべての都道府県に高速自動車国道が整備される

平成7年1月17日 阪神・淡路大震災により、名神・中国道等が被害をうける

4月10日 6回目の高速道路料金改定実施(全車種について7.2%アップ)

4月28日 東名高速道路伊勢原市～秦野中井間の6車線化拡幅工事の完成により東京～御殿場間が連続して6車線通行になる

7月27日 九州自動車道全線開通、同時に青森～鹿児島・宮崎間約2,150kmが高速道路等により直結

8月2日 磐越自動車道いわきJCT～郡山JCT間の開通により、高速道路建設計画11,520kmの半分を超える

11月30日 道路審議会の中間答申(今後の有料道路制度のあり方について(高速自動車国道について))がでる

平成8年1月16日 車種間比率の改定に伴う高速道路料金改定を実施(中型車・大型車)

3月29日 関越自動車道大泉～新座料金所間の6車線化拡幅工事の完成により大泉～前橋間が全て6車線化となる

11月14日 上信越自動車道小諸～更埴JCT、山陽自動車道神戸JCT～三木小野、磐越自動車道津川～安田の開通により、高速道路開通延長が6,000kmを突破

12月27日 第30回国土開発幹線自動車道建設審議会が開催される

平成9年3月15日 岡山自動車道の全通により、米子自動車道から高知自動車道までのネットワークが完成

4月1日 消費税率引上げ及び車種間比率の改定(中型車・大型車)に伴う高速道路等の料金改定を実施

7月1日 道東自動車道の料金改定を実施

7月23日 秋田自動車道北上西～湯田間の開通により、東北6県が高速道路で直結

10月1日 磐越自動車道全線開通

10月30日 山形自動車道庄内あさひ～酒田間の開通により、庄内地方初の高速道路が開通

11月13日 秋田自動車道全線開通

〃 北陸自動車道全線開通

12月10日 山陽自動車道三木小野～山陽姫路東間の開通により、中国自動車道とのループを既成し、相互補完機能が向上

12月25日 第二東海自動車道御殿場～長泉間等23区間10箇所施行命令

平成10年3月27日 東名高速道路日本坂トンネル新下り線の完成(3車線の新設トンネル)

3月30日 第二東名高速道路の開通区間第1号として、伊勢湾岸自動車道名古屋南～東海間が開通

4月4日 名神高速道路京都南～吹田間6車線化(トンネル分離区間8車線)拡幅工事完成

4月5日 山陽自動車道三木JCT～神戸西間及び神戸淡路鳴門自動車道の同時開通により、瀬戸内海を中核とする西日本地域における道路ネットワークの骨格を担う幹線道路が完成

4月8日 第二東海自動車道海老名～伊勢原北間等10区間に施行命令

5月29日 新道路整備五箇年計画閣議決定

6月3日 新事業に関し、「高速自動車国道法」、「道路法」及び「日本道路公団法」などの関係法律が改正

7月1日 山形自動車道笹谷～関沢間を高速自動車国道へ切り替え

12月13日 東海北陸自動車道一宮JCT～尾西の開通により、東海北陸自動車道と名神高速道路が直結

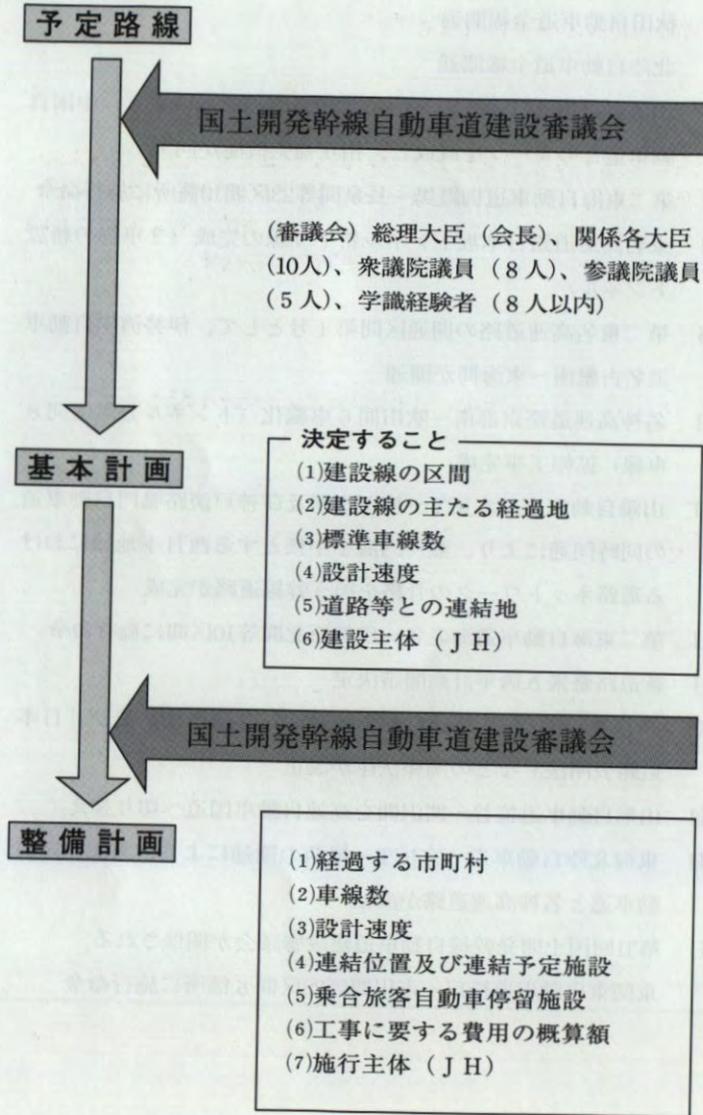
12月25日 第31回国土開発幹線自動車道建設審議会が開催される

〃 東関東自動車道松戸～市川間等28区間8箇所施行命令

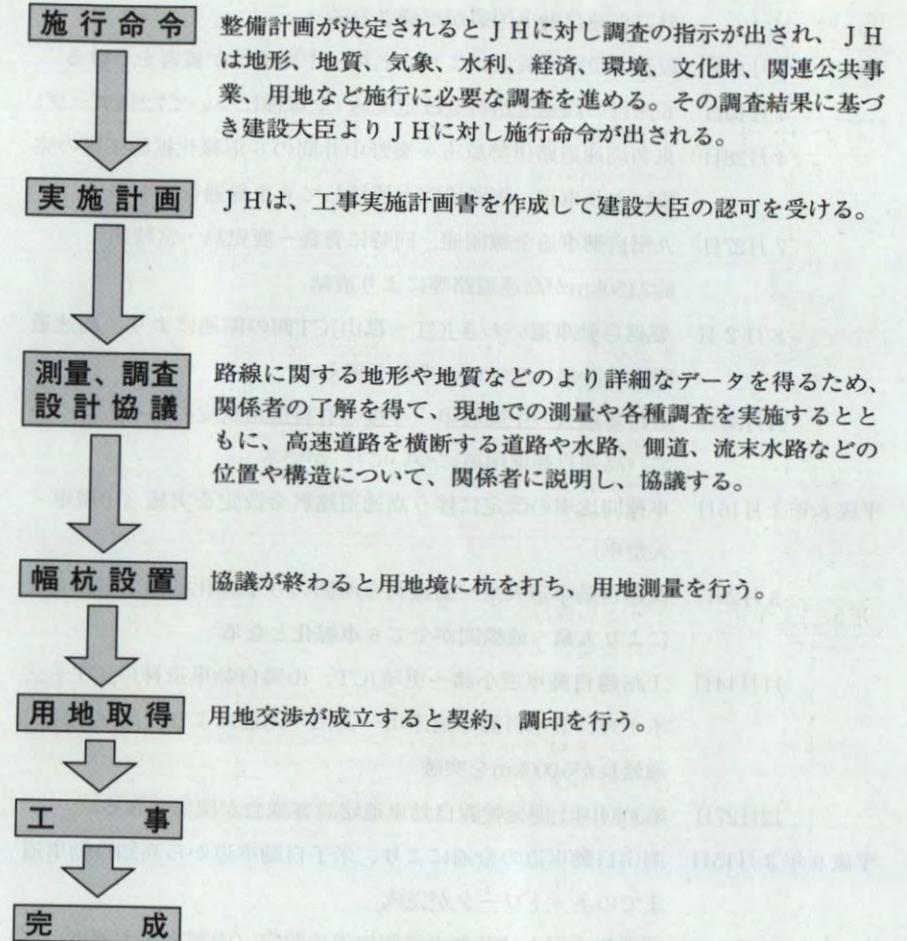
(3) 建設の手続き

① 高速道路

■計画決定まで

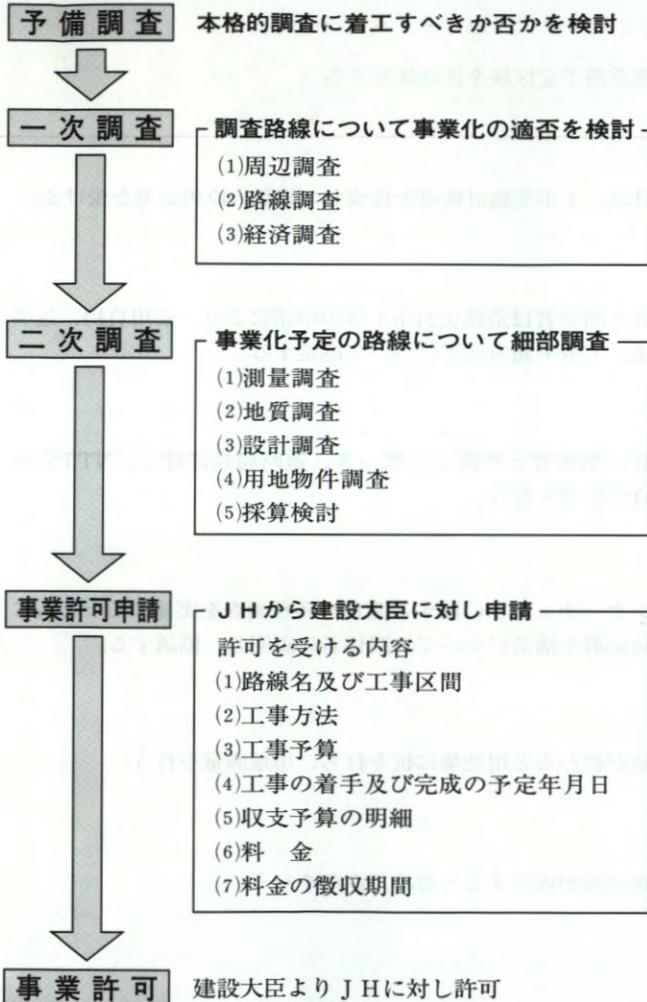


■着工から完成まで

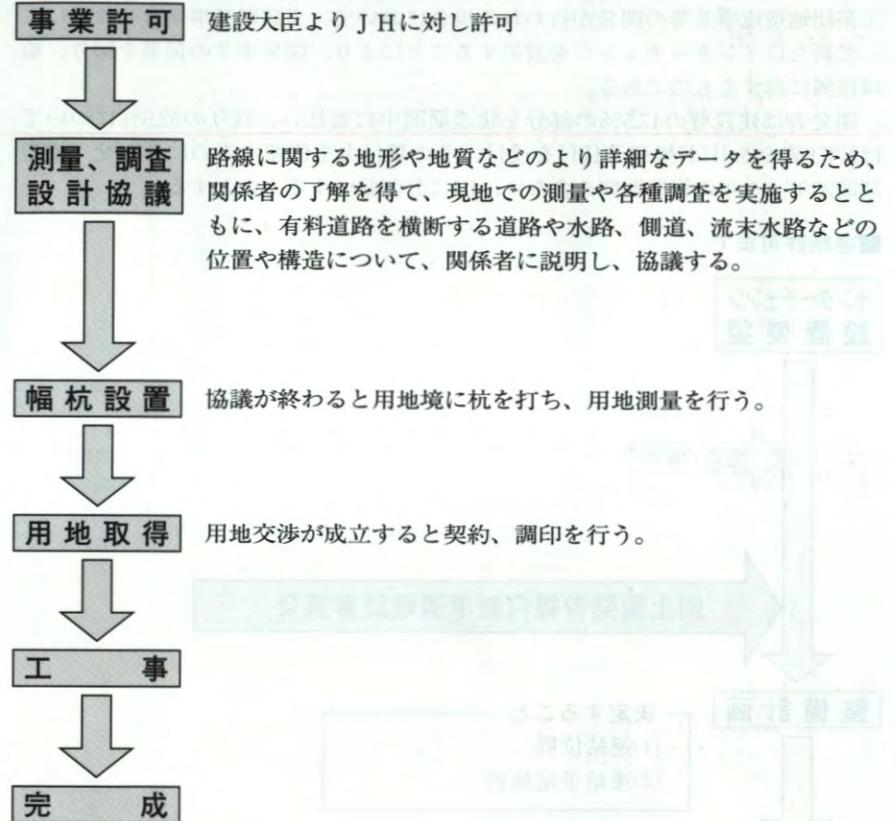


② 一般有料道路

■計画決定まで



■着工から完成まで

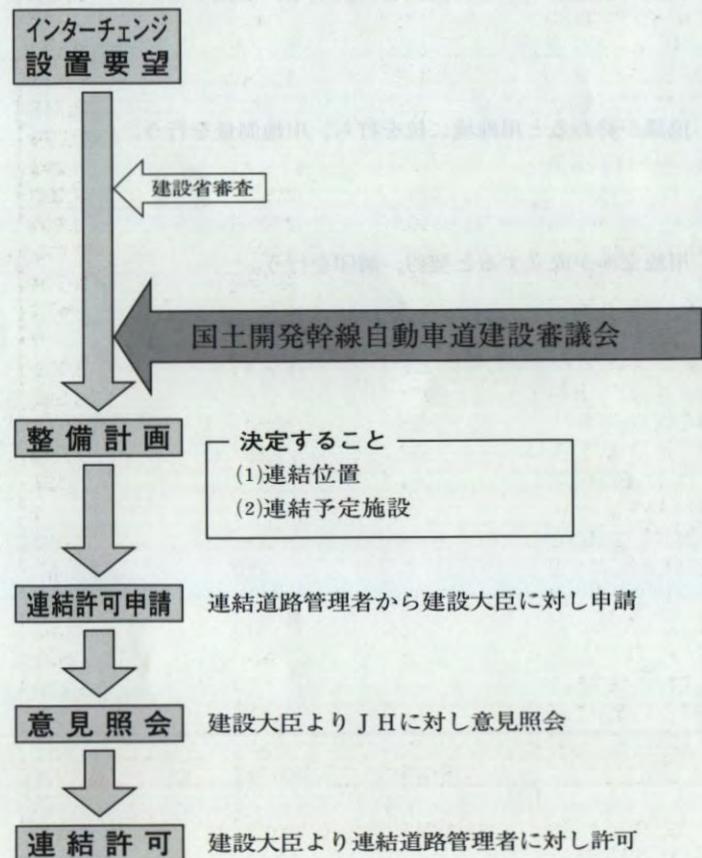


### ③ 開発インターチェンジ

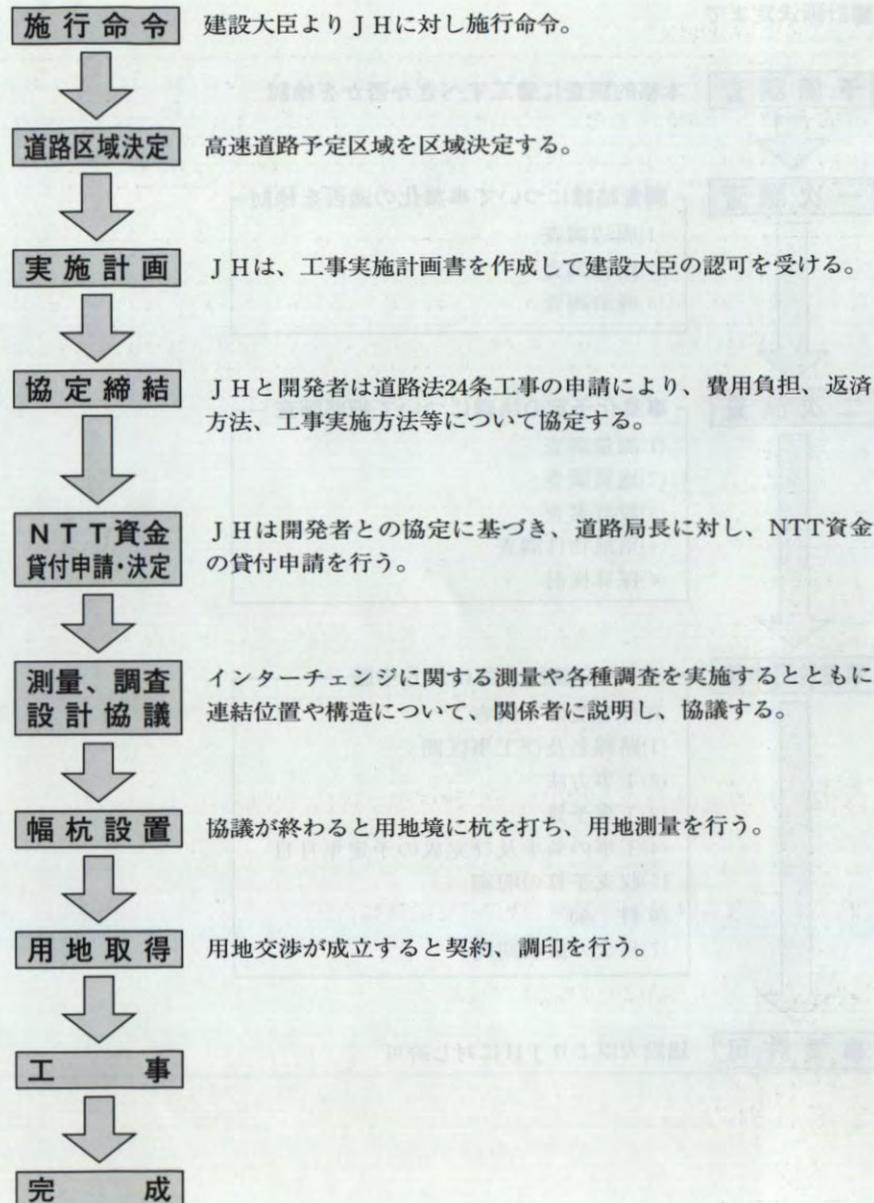
開発インターチェンジとは、高速自動車国道法第5条の規定により定められた整備計画に基づき、高速自動車国道法第11条の2第2項第1号の規定により許可されるもので、供用中または建設中の高速道路の沿道において、都市開発事業、工業団地造成事業等の開発が行われる場合において、当該開発事業者の負担によって新たにインターチェンジを設置することにより、開発事業の促進を図り、地域振興に資するものである。

開発者は建設費の47.5%の部分を建設期間中に支払い、残りの52.5%についてはNTT資金をJHが無利子貸付を受け、その貸付金を償還するのに合わせ（償還期間20年（5年の据置期間を含む））、JHに分割払いするものとする。

#### ■連結許可まで



#### ■着工から完成まで



(4) 契約

工事請負等契約実績推移表（過去10年間）

イ) 工事請負契約実績

(単位：百万円)

項目	年度	平元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
契約件数		4,685	4,612	4,389	4,724	4,599	4,440	4,624	4,411	4,167	4,298
契約金額		889,112	809,686	751,354	902,520	963,671	910,661	1,036,034	1,116,870	1,110,499	1,305,701

ロ) 調査等契約実績

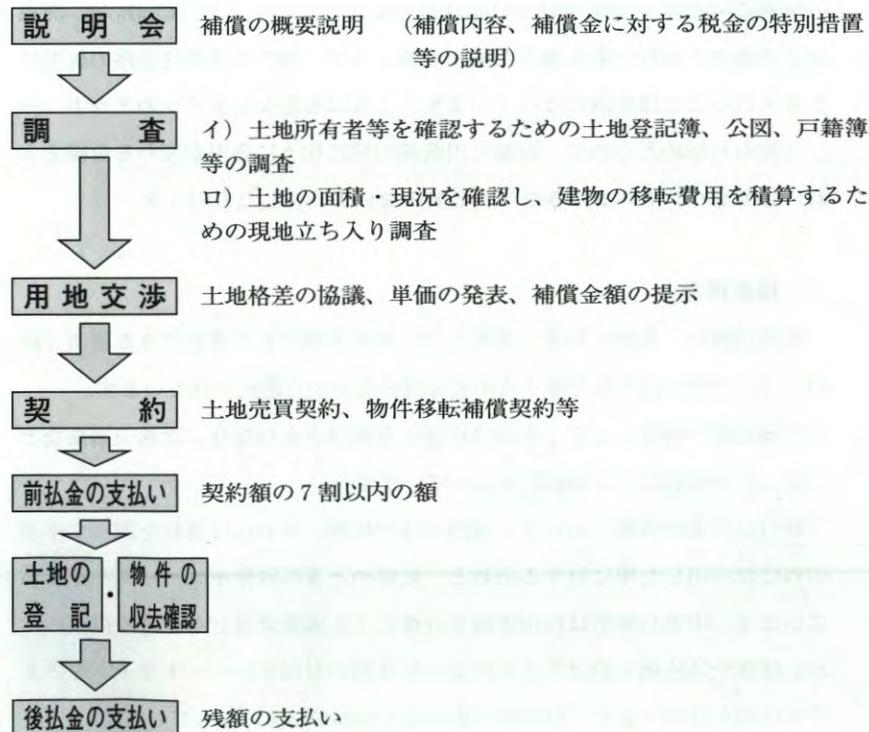
(単位：百万円)

項目	年度	平元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
契約件数		6,330	5,886	5,461	5,470	6,366	6,274	6,603	6,601	5,908	6,030
契約金額		111,834	88,538	103,089	109,838	132,759	128,110	152,685	166,924	154,742	136,022

(注) 契約金額100万円以上を対象とする。

(5) 用地

① 用地事務の流れ



② 用地契約実績一覧表

道路名	延長 (km)	契約実績(平成10年度末)	
		面積 (ha)	用地及び補償費 (億円)
北海道縦貫自動車道	477	2,724	1,145
北海道横断自動車道	390	945	358
東北縦貫自動車道	795	4,917	4,804
東北横断自動車道	508	3,166	2,287
日本海沿岸東北自動車道	157	399	425
東北中央自動車道	78	179	321
関越自動車道	449	3,203	5,915
常磐自動車道	297	1,533	2,523
東関東自動車道	157	774	2,518
北関東自動車道	135	343	1,320
中央自動車道	635	3,943	3,125
第一東海自動車道	347	2,258	1,115
東海北陸自動車道	185	935	1,818
第二東海自動車道	237	948	2,799
中部横断自動車道	75	43	193
北陸自動車道	487	2,900	1,990
近畿自動車道	683	2,577	4,306
中国縦貫自動車道	543	3,376	1,270
山陽自動車道	445	3,198	6,170
中国横断自動車道	363	1,387	672
山陰自動車道	18	0	0
四国縦貫自動車道	222	1,343	3,031
四国横断自動車道	274	1,173	2,542
九州縦貫自動車道	428	2,720	1,744
九州横断自動車道	280	1,756	1,876
東九州自動車道	264	527	474
新東京国際空港線	4	15	6
関西国際空港線	7	30	620
関門自動車道	9	52	50
沖縄自動車道	57	387	727
東名(改築)	—	140	1,287
名神(改築)	—	86	2,609
東北道(改築)	—	17	105
中央道(改築)	—	40	165
追加 I C	—	38	217
計	9,006	48,072	60,527
高速道路合計	9,006	48,072	60,527
一般有料道路合計	—	4,380	11,310
総合計	9,006	52,452	71,837

※延長は、平成11年3月末現在の施行命令延長

## (6) 高速道路の構造

### ① 道路構造別延長比率（平成10年度末現在）

総延長 6,452.3km                      トンネル 576.1km    (8.9%)  
土工 4,948.0km    (76.7%)    橋梁 928.2km    (14.4%)

### ② 幾何構造

高速道路は、自動車のための道路であり、できるだけたくさんの車が高速でかつ安全に走れるように考えられて造られた道路です。

そのために、自動車以外の通行や人や動物などが入ることは禁じられ、高速道路への出入りはインターチェンジに限られています。そして、他の一般道路や河川、鉄道の横断箇所は、すべて立体交差となっています。

このように、通常の道路とはその機能が異なるため、高速道路には特有の道路の幅や、曲り具合、勾配等の幾何構造が決められており、これに基づいて設計されています。

#### 幾何構造の構成要素

構成要素		解 説
横断構造		道路を真横に切った断面 断面の構成要素の幅や形状をいう。
線形	平面 道路中心線 (平面的投影図)	●平面的にみた道路の曲がり具合 ●直線・円弧・緩和曲線から成り立っている。
	縦断 道路中心線 (縦断的投影図)	●縦方向にみた道路の曲がり具合・勾配 ●直線・二次放物線から成り立っている。

### ③ 設計速度

道路を設計するにあたって、車をどのくらいの速度で走らせるかをあらかじめ想定して設計します。つまり、道路は交通量や地形的な条件、自動車の性能などの制約を受けるわけで、どんなところでもまったく一定の速度で走るわけにはいかないからです。

幾何構造を決めるうえでは、まず、この設計速度が基本となり、これに基づいて横断構造や線形が設計されます。

### ④ 線形

自動車が走りやすい流れるようななめらかなカーブ、自然で無理のない起伏を描くための線形を道路の設計に本格的にとり入れるようになったのは、名神高速道路以来のことです。

直線ばかりの道路、あるいはジグザグや小さいカーブばかりの道路は自動車の高速走行には向きません。運転の際に眠気をもよおしたり、疲れたりして危険です。

また、急な坂も危険が多く高速走行には適していません。

高速道路を設計するうえで、「線形」をどのように描くかは大変重要な要素です。特に日本のように地形が複雑で制約の多いところでは、高速走行の安全性を考えながら地形との調和を図り、併せて工事の経済性も考えなくてはならないので苦心があります。

名神高速道路で採用されて以来注目を集めたクロソイド (Clothoid) 曲線は、自動車の走行に最も適した緩和曲線として、今日では高速道路の線形にとり入れることは常識になっています。これはもともとドイツのアウトバーンで使われ始めたもので、直線と円曲線の間に徐々に曲率が変わる曲線を入れ、急激なハンドルさばきをする必要のないようにしたものです。

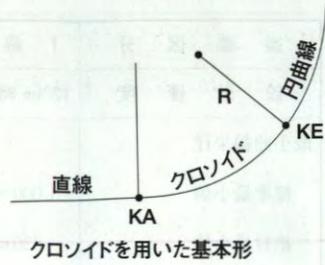
### ⑤ 横断構造

高速道路は、車がおとる「車道」と、非常事態のとき待避できる場所「路肩」と、往復の流れを分離する中央分離帯などから構成されています。

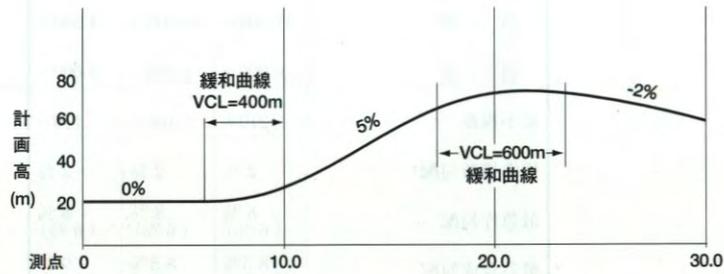
高速道路の要件として、車道は片側2車線以上からなり、計画交通量などによって車線数及び車道幅員を決めています。

路肩は車道の外側にあつて、道路本体の保護、あるいは運転を誤って車道の外にはみ出した車に対する余裕と、故障のときの駐停車スペースとをかねています。中央分離帯は往復車線を分離して正面衝突などをさける役割のほか、植樹や防眩網を設けることによって夜間の対向車のヘッドライトをさえぎる役割もはたします。わが国の場合は3m幅が標準になっています。

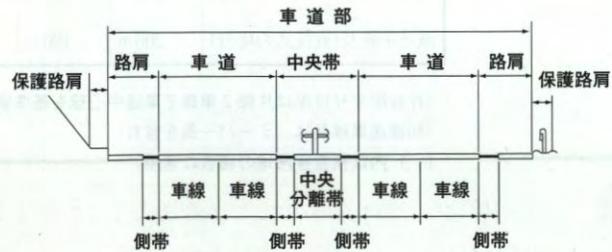
平面線形



縦断線形



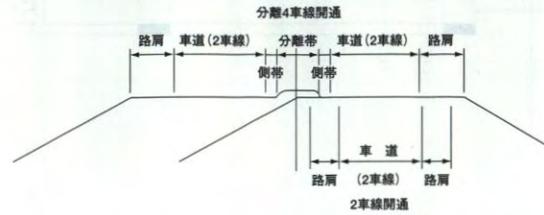
標準横断



⑥ 暫定施工

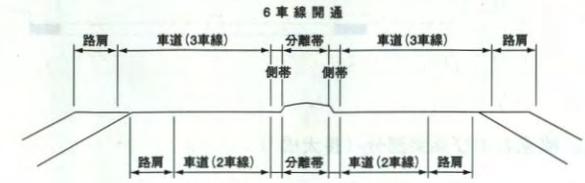
暫定施工とは、初期投資額を節減する目的により、開通当初の少ない交通量に見合った車線数のみを当初に施工し、高速道路網を早期に完成させる方法をいいます。この暫定施工には、当初2車線施工し、完成4車線とする場合と、当初4車線施工し、完成6車線とする場合の2種類があります。

a. 4車線のうち当初2車線開通する場合

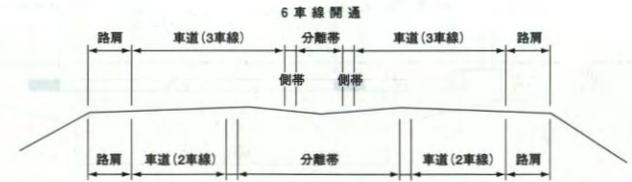


(a) 片側を当初建設し2車線開通する場合

b. 6車線のうち当初4車線開通する場合



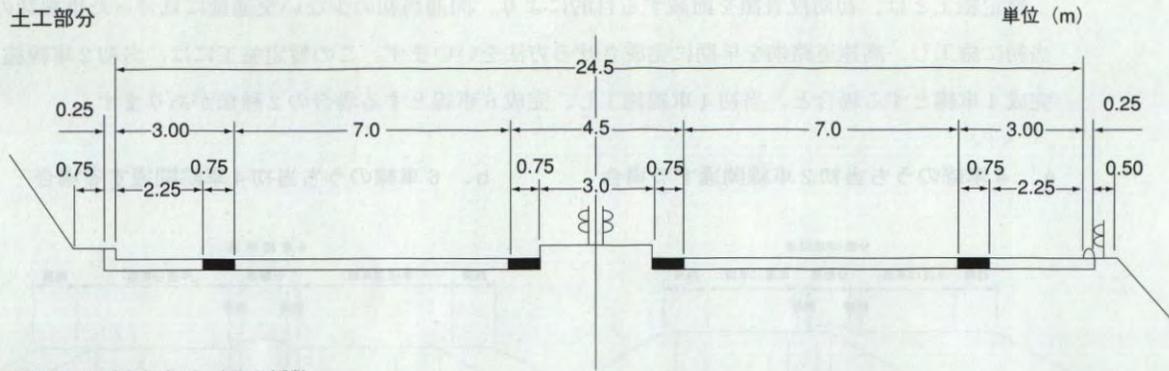
(b) 6車線の中央部を4車線開通する場合



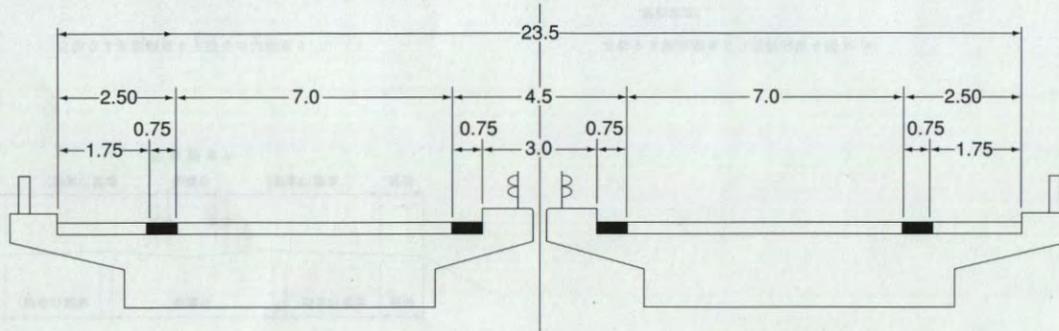
(c) 6車線の外側を4車線開通する場合

⑦ 標準横断面図 (道路区分1種2級の場合)

a. 土工部分

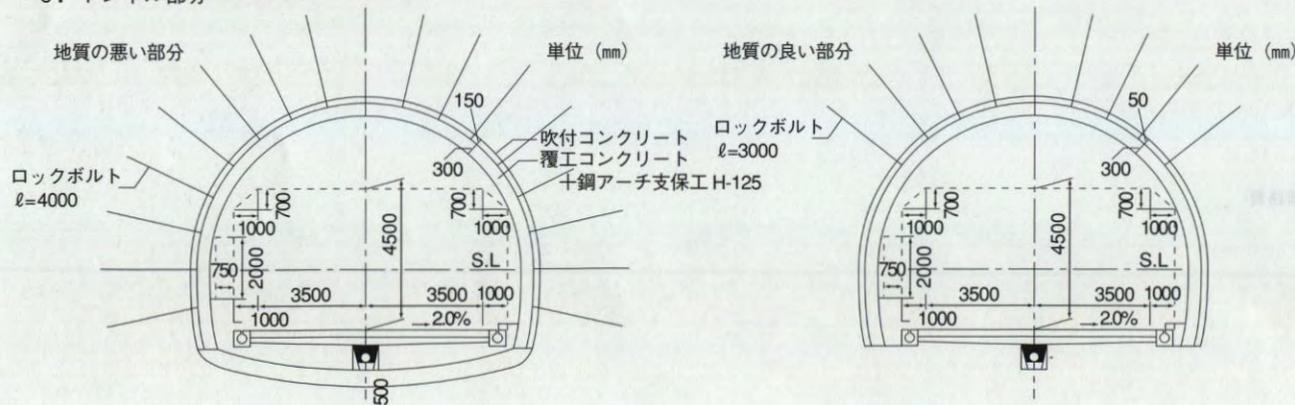


b. 橋梁および高架部分 (長大橋\*)



\*長大橋とは橋長50m以上の橋梁

c. トンネル部分

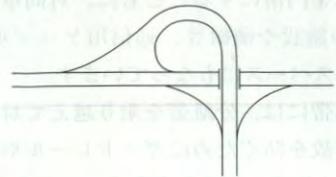


幾何構造設計基準

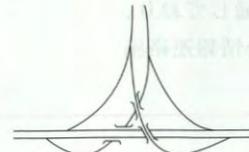
道路区分	1級	2級	3級
設計速度	120km/時	100km/時	80km/時
最小曲線半径			
標準最小値	1,000m	700m	400m
絶対最小値	630m	410m	250m
最急縦断勾配			
標準値	2%	3%	4%
絶対値	5% (4%)	6% (5%)	7% (6%)
最小縦断曲線半径(標準値)			
凸型	17,000m	10,000m	4,500m
凹型	6,000m	4,500m	3,000m
最小視距	210m	160m	110m
標準横断勾配	2%	2%	2%
最急片勾配	8% (6%)	8% (6%)	8% (6%)
最急合成勾配	8.5% (6%)	8.5% (6%)	9% (6%)
片勾配すり付率	1/250	1/225	1/200
緩和曲線	クロソイド曲線を使用		
ランプ設計速度	40km/時	40km/時	40km/時
加速車線長(平行式の場合)	270m	240m	210m
減速車線長(直接式の場合)	200m	190m	160m

(片勾配すり付率は片側2車線で車道中心線を基準値とする場合)  
 (加減速車線長は、テーパー長を含む)  
 ( ) 内は積雪寒冷地の場合に適用

(7) 高速道路の施設



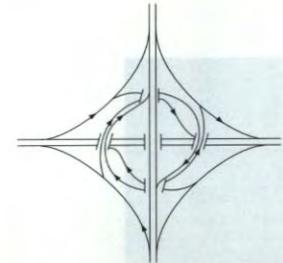
トランペット型  
茨木  
沼津 他



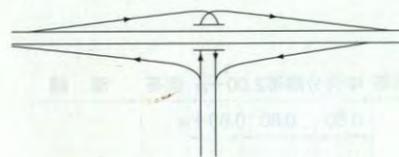
Y型  
小牧  
長岡 他



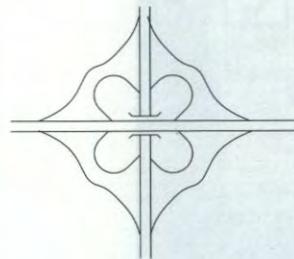
Y型  
仙台宮城  
京都東 他



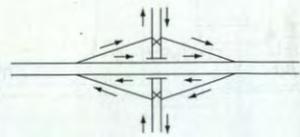
タービン型  
三郷 他



平面Y型  
片山津  
四街道 他



クローバー型  
鳥栖 他



ダイヤモンド型  
尼崎  
金沢東 他

インターチェンジ

ジャンクション

□インターチェンジ・ジャンクション

インターチェンジとは高速道路の出入口、つまり一般の道路と連絡する施設のことをいい、高速道路相互を連絡する場合には通称ジャンクションと呼び普通のインターチェンジと区別しています。

これらの型式は、地形や交通量に応じて各種のタイプがあります。わが国ではインターチェンジはトランペット型が比較的多く、ジャンクションは小牧ジャンクションのようにY型が多く計画されていますが、鳥栖ジャンクションはクローバー型です。

□サービスエリア・パーキングエリア

高速道路は、インターチェンジ以外からは出入ができません。また、道路上に自由に駐車や停車をすることが出来ません。そのため途中に休憩する施設が必要です。

高速道路のオアシス的な役割をはたすサービスエリアは、およそ50～150kmおきに設けられ、駐車場や園地、レストランをはじめハイウェイショップ、お手洗、給油所、修理所などの施設が設けられています。

また、サービスエリアより規模の小さい休憩施設としてパーキングエリアがあり、駐車場や園地のほかお手洗、ハイウェイショップなどが設けられています。パーキングエリアは、およそ15～35kmおきに設置されています。

休憩施設については、周辺の都市公園等との一体的整備を図る施策(ハイウェイ・オアシス)が実施されており、現在、高速道路においては、徳光P・A、砂川S・A、佐久平P・A等8箇所(H11.4.1現在)がオープンしています。

□バスストップ

路線バス専用の停留所。

高速道路上を運行する路線バスが専用利用する停留所のことをいい、本線に単独で設けられるもの、インターチェンジの中に設けられるもの、サービスエリアの中に設けられるものなどがあります。

## (8) 高速道路の安全設備

### ① 防護柵

ガードレール、ガードケーブル、コンクリート壁などを主とした防護柵は、進行方向を誤った自動車や道路外や対向車線に逸脱するのを防ぐ目的で設置されています。また、防護柵は、それ自体の変形や移動によって衝突時の車の衝撃を緩和する役割ももっています。



ガードケーブル



コンクリート壁

### ② 非常電話

事故の通報、故障のときの修理依頼などに使われる目的で、高速道路には約1km間隔で非常電話が設けられています。この電話は管制室に通じており、ドライバーと道路管理者との間の重要な情報連絡施設です。



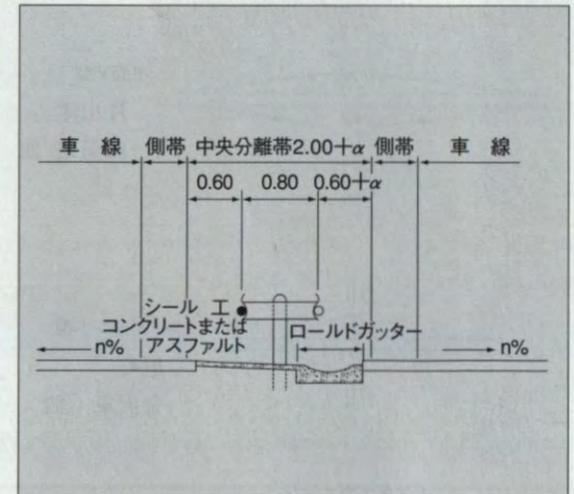
非常電話設備

### ③ 中央分離帯

中央分離帯は、往復交通を分離することによって対向車線へのとび出しを防いだり、Uターン等を防止して交通の流れを円滑にするとともに、対向車の眩光防止のための施設や植樹等、通信用ケーブル、路面排水のためのスペースにもなっています。

また、中央分離帯には、分離帯を乗り越えて対向車との正面衝突事故を防ぐためにガードレールやガードケーブル、コンクリート壁などを設けています。

中央分離帯の構造例



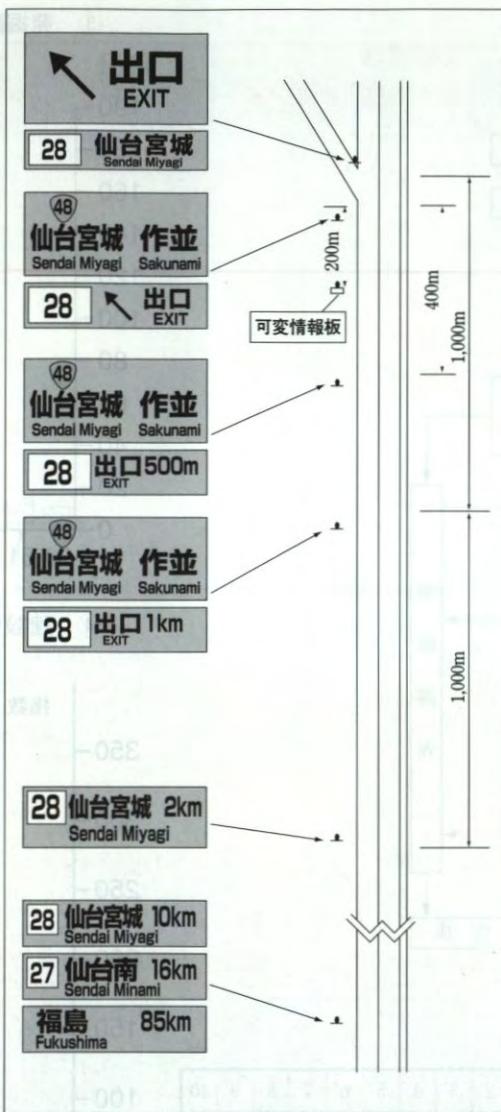
#### ④ 高速道路の標識

標識や可変情報板などは、ガードレールなどのように直接的な事故防止施設とは異なりますが、高速道路を利用するすべての人にとって欠かすことのできない情報を提供する施設であり、事故予防の意味から重要な施設といえます。

なかでも、案内標識は道路の道案内として重要な施設で、一般道路と区別するために高速道路に関する標識は緑色を基調としており、運転者に高速道路の出入口を知らせたり、自分の位置を確認させる役目をもっています。



可変情報板



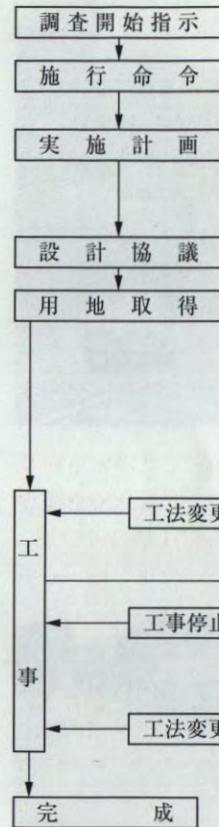
出口案内の標識



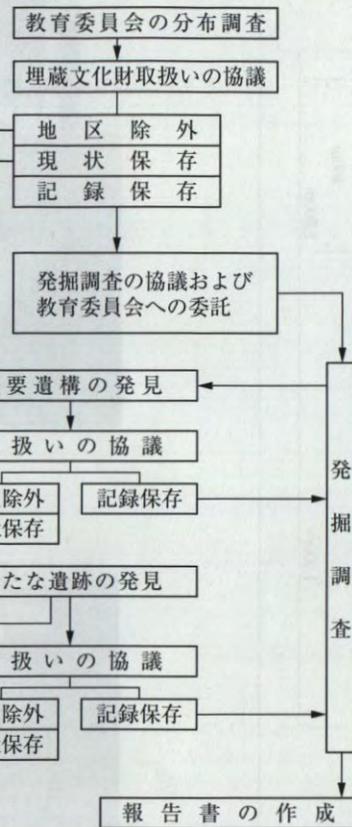
(9) 埋蔵文化財

① 埋蔵文化財取扱いの手順

<道路建設事業>



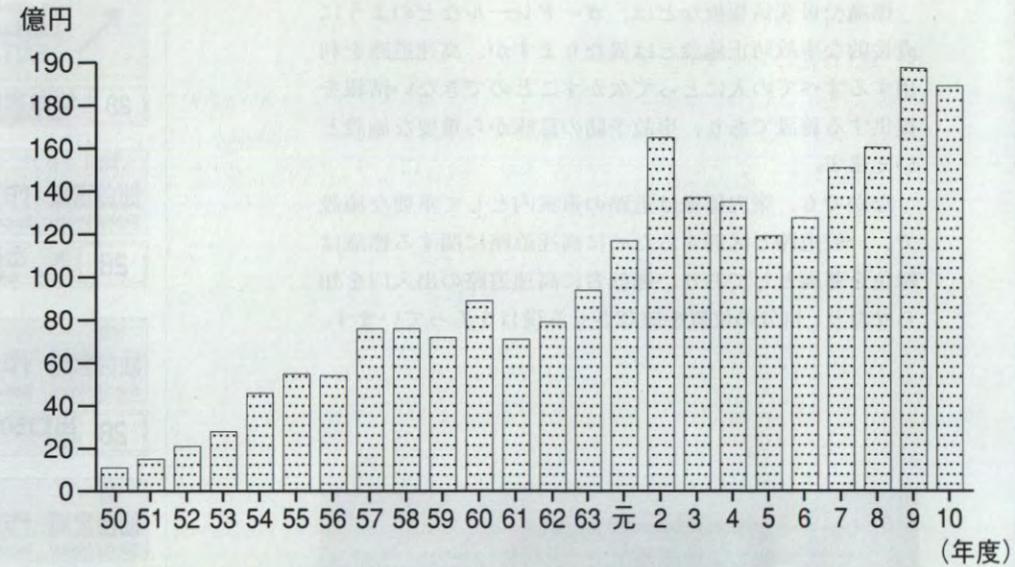
<埋蔵文化財の取扱い>



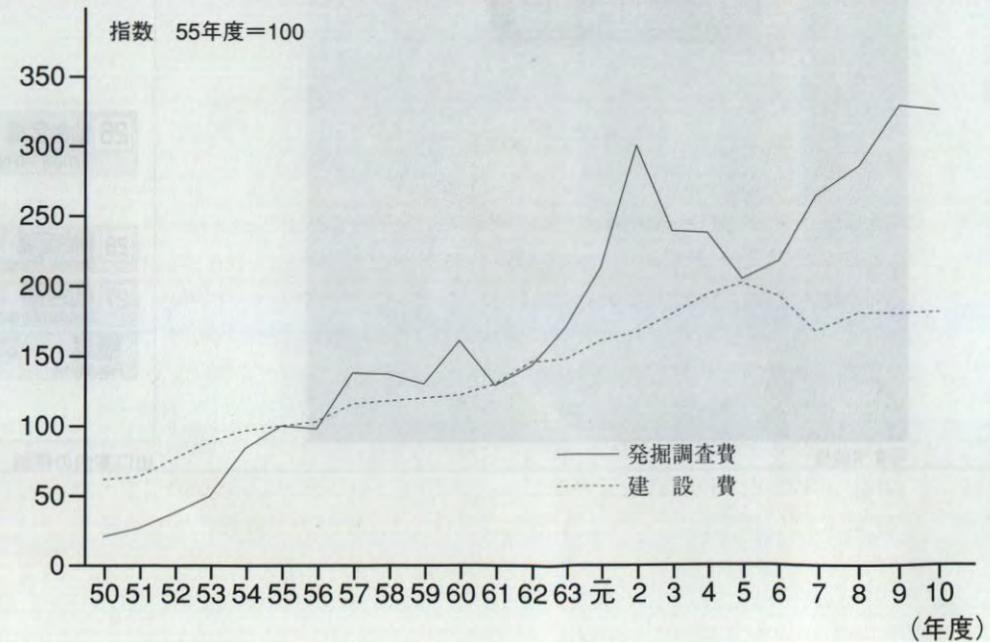
② 発掘調査箇所数等の推移 (高速自動車道)

年 度	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A 発掘調査箇所数	141	141	120	145	194	170	177	204	236	300	251	195	218	235	291	253	220	203	190	166	157	158	175	194
B 発掘調査面積(千㎡)	339	539	417	650	787	785	757	924	903	793	1352	990	1092	1071	1330	1592	891	837	894	855	981	1230	1237	1847
1箇所あたり調査面積(B/A)(千㎡)	2.4	3.8	3.5	4.5	4.1	4.6	4.3	4.5	3.8	2.6	5.4	5.1	5.0	4.6	4.6	6.3	4.1	4.1	4.7	5.2	6.2	7.8	7.1	9.5

③ 発掘調査費 (一般有料道路含む)



④ 建設費と発掘調査費の伸びの比較 (高速自動車国道)



## 2 管理

### (1) 通行料金について

#### ■高速道路はなぜ有料なのか

もともと乏しかったわが国の道路ストックは、戦争中の道路の酷使とあいまって全く荒れるにまかされており、敗戦後、連合軍による占領政策として道路の修繕は緊急に行われることになったものの、国の財政の逼迫と未曾有のインフレにより事業計画はかなり縮小されたものとなってしまいました。

そこで「道路整備費の財源等に関する臨時措置法」が制定され、揮発油税が道路に対する特定財源にされるとともに、建設省は昭和29年度を初年度とする第1次道路整備五箇年計画を策定し、道路の整備が本格的に進められることになりましたが、国際収支の逆調や物価上昇等の理由によりかなりの制約を受けました。

当時の道路整備状況は、昭和31年建設省の要請で来日したワトキンス調査団が、「日本の道路は信じ難い程悪い。工業国にしてこれ程完全にその道路網を無視した国は日本の他にない」と痛烈に批判した程でしたが、このようなわが国の道路を早急に整備するには国費のみでは不十分でした。

このため、昭和27年に道路建設に必要な財源を資金運用部資金特別会計から借り入れて道路を建設し、利用者から料金を徴収して借入金を返済するという考え方の下に、道路整備特別措置法（旧）が制定されて有料道路制度が発足しました。

その後、道路の整備を促進するために、広く民間資金の導入を図るとともに、事業の総合的、効率的運営を図るために昭和31年、日本道路公団（JH）が設立され、同時に旧措置法が全面改正されて現行の道路整備特別措置法が制定されたことで有料道路制度は一層整備拡充されました。

続いて、昭和32年には、JHが高速道路を建設することとなり、ここで高速道路を有料道路として建設することが確認されたわけです。

有料道路制度の発端は、以上のように道路整備の緊急性と財源難によるもので、高速道路の建設もこのような道路整備の一環として行われるものでありました。

このような必要にせまられた有料道路の背景とは別に、従来無料が原則であった道路を有料制としたことに対する理論的な根拠として、新設された道路を通行するものはその通行により特別の利益を受けることとなり、その利益が他の通行しない人に比べて著しく大きい場合、通行する人、通行しない人を特定しない一般国民の税負担で道路を建設するよりも、著しく利益を受ける人が負担する方が公平の原則に適うという、いわゆる受益者負担の原則が取り入れられています。

#### ■高速道路の通行料金

##### ① 料金決定の原則

高速道路の料金については、運輸、建設両大臣の認可を受けて決定されますが、その決定においては、次の2つの原則に基づくこととされています。

##### (イ) 償還主義

高速道路に係る料金の額については、道路整備特別措置法及び同法施行令により、一定の料金徴収期間に得られる高速道路の全路線に係る料金徴収総額が、これら全路線の建設費、維持管理費、借入金にかかる利息等の総費用を償うよう定めなければならないとされています。

つまり、一定期間内に得られる料金収入によって高速道路の建設、管理に係る費用を償う訳です。

これは、採算性確保の要請であり、「償還主義」と呼んでいます。

##### (ロ) 公正妥当主義

また、同法には、高速道路の料金の額は、「公正妥当なものでなければならない。」という基準が定められています。これを「公正妥当主義」と呼んでいます。

高速道路の料金は、お客様の支払能力、すなわち負担力を加味して決定されなければならないこととされており、具体的には、車種間に適切な料金比率を設定するとともに、他の交通機関の運賃等を考慮しながら料金が決められています。高速道路については、この他高速道路の利用効率を勘案しなければならないとされています。

##### ② プール制

昭和38年に名神高速道路の一部が開通して以来、昭和47年までは個別採算制のもとに東名高速道路、中央自動車道等の高速道路約710kmの整備が図られました。

その後、我が国の財政事情と道路整備の緊急性のもとで、計画的かつ着実に高速道路の全国的なネットワークを整備する方策として、昭和47年3月の道路審議会答申に基づき、個別採算制に代え、高速道路の全路線の収支を合算するプール制が同年10月から導入されました。答申によればプール制採用の理由は、以下のとおりです。

(イ) 高速道路は、本来各路線が連結して全国的な枢要交通網を形成すべきものであり、また実際問題として路線区分には幾分便宜的な面もあるので、その料金設定に関しては、なるべく一貫性、一体性をもたせることが適当であること。

(ロ) 建設時期の違いに起因する用地費、工事費等の単価の差異によって建設費が影響を受ける状況のもとで、事業採択の時間的順序の違いから料金に差異が生ずることを回避し、あわせて借入金の償還を円滑に行う必要があること。

### ③ 内部補助の限度額

その後、名神高速道路、東名高速道路等先発路線のお客様から、これらの路線の収入が過度に他の路線の内部補助にあてられているのではないか等の問題が提起されました。

このような問題に対処する観点から、昭和60年4月の道路審議会の中間答申において、内部補助の限度額は各路線毎に料金収入と国費等を合わせた額程度までとすることを目安とし、この目安を超えないよう建設費の節減及び国費制度の拡充等の諸方策を講ずることが提言されました。

総費用	建設費	利息	維持管理費
総収入	内部補助 (他の路線の収入から充てられる)	国費	料金収入
← 1 / 2 以下 →			

### ④ 国費制度の拡充

昭和56年7月の道路審議会の中間答申の考え方に沿って、高速道路の建設及び管理運営に要する費用については、国費制度の拡充が図られており、昭和58年度からは横断道等4道、昭和62年度からは7道の資金コストが6.5%から3%に引き下げられ、更に、平成元年度九州横断道、平成5年度北海道縦貫道、平成6年度東九州道、平成9年度日本海沿岸東北道・中部横断道、平成11年度東北中央道が追加されています。

また、平成10年11月16日の緊急経済対策において早期施行命令・暫定2車線区間の4車線化が位置づけられ、この大幅な前倒し整備に対する採算上の措置として、縦断道などの資金コスト3%道以外の路線についても一定期間、特例的に資金コストを3%とすることが認められています。

(資金コストとは、有料道路のお客様に料金という形で負担してもらう利息の限度です。)

#### 〔資金コスト3%路線〕 計13道

昭和58年度3%路線 4道	・ 四国縦貫自動車道
・ 東北横断自動車道	・ 四国横断自動車道
・ 東海北陸自動車道	
・ 中国横断自動車道	平成5年度3%導入路線 1道
・ 沖縄自動車道	・ 北海道縦貫自動車道
平成元年度3%導入路線 1道	平成9年度3%導入路線 2道
・ 九州横断自動車道	・ 日本海沿岸東北自動車道
平成6年度3%導入路線 1道	・ 中部横断自動車道
・ 東九州自動車道	平成11年度3%導入路線 1道
昭和62年度3%導入路線 3道	・ 東北中央自動車道
・ 北海道横断自動車道	

### ⑤ 料金徴収期間

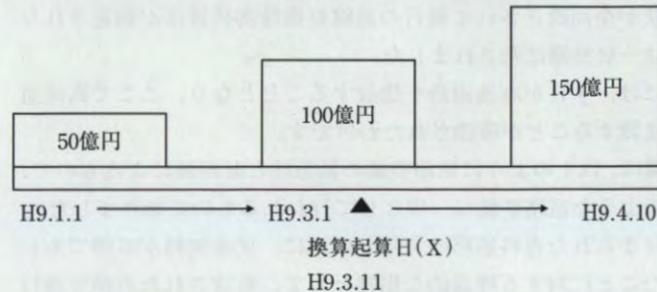
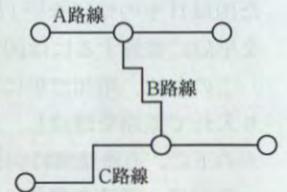
(イ) 有料道路の料金徴収期間は、適切な料金水準、効率的な償還等を勘案して、決められています。

(ロ) 高速道路では、路線・区間ごとに建設費や開通日が異なるため、全路線を代表する開通日を設定する必要があります。この各路線の開通日を所定の方法で平均した日を「換算起算日」と呼んでおり、高速道路においては最初に全線開通した名神高速道路の全線開通日(昭和40年7月1日)を基準とし、その後の各路線の開通日(建設中路線については、開通予定日)までの期間をそれぞれの建設費の額で加重平均した日数により、換算しています。

高速道路の料金徴収期間は、このように計算した換算起算日を基準に定められています。

#### 〔換算起算日の算定例〕

路線	開通日	A路線の開通日から各路線開通日までの日数①	建設費②	①×②(億円・日)
A	H9.1.1	—	50億円	0
B	H9.3.1	60日	100億円	6,000
C	H9.4.10	100日	150億円	15,000
計			300億円	21,000



$$\begin{aligned}
 x &= A\text{路線開通日} + \frac{6,000(\text{億円}\cdot\text{日}) + 15,000(\text{億円}\cdot\text{日})}{300\text{億円}} \\
 &= H9.1.1 + 70\text{日} \\
 &= H9.3.11
 \end{aligned}$$

なお、料金水準については、プールに組入れられる路線の生ずる都度、その時点における計算に従って既定料金の妥当性が検討されねばならないこととなります。しかし、あまり頻繁な、また、あまりこまかい料金変更を行うことは適切でないので、昭和47年3月の道路審議会の答申にしたがい、その時々における計算において償還年限に前後それぞれ5年程度の幅をもたせ償還年限が5年を超えて増減する場合に料金水準の引上げまたは引下げの措置を講ずることを原則としています。

料金改定の経緯はP71～73のとおりです。

#### ⑥ 料金体系

高速道路の料金は、原則として、全国画一料率制が採用されており、利用距離によって課せられる可変部分と利用1回について課せられる固定部分から成っています。なお、建設費等が著しく高く、その利用による受益がきわめて大きい長大トンネル、海峡連絡橋及び大都市近郊については、特別な料金が設定されています。また、対距離料金制の例外として均一料金制を採用している区間もあります。

#### ⑦ 車種区分

高速道路の車種区分は、昭和47年10月から普通車、大型車、特大車の3車種区分が採られておりましたが、昭和63年10月7日、道路審議会から「高速自動車国道の整備と採算性の確保について」の答申がなされ、車種区分・車種間料金比率の見直しが提言されました。この見直しは、料金負担の公平をより高める観点から、①占有者負担の考え方、②原因者負担の考え方、③受益者負担の考え方を総合的に勘案したものであり、この結果、軽自動車等、普通車、中型車、大型車及び特大車の5車種区分となりました。なお、実施にあたっては、新しい車種間料金比率に円滑に移行するため、段階的に激変を緩和する措置を講じた後、平成9年4月1日より答申で提言された右表のとおり車種間料金比率となっています。

#### ⑧ 各種割引制度等

##### (イ) 長距離通減制

長距離利用を促進させ、中・短距離利用交通と併せて高速道路の効率的利用を図るため、100kmを超え200kmまでの部分について25%、200kmを超える部分について30%の割引を行っています。

なお、一般有料道路の広島岩国道路または本州四国連絡橋公団の管理する有料道路を介在する高速道路の利用については、長距離通減制を継続して適用します。

##### (ロ) 別納割引

大量利用交通を促進し、大口利用者の定着化を図るため、月平均1万円を超える利用がある場合その1ヵ月あたりの利用額に応じ次頁左上表のような割引を行っています。

車種区分表

車種区分	自 動 車 の 種 類
軽自動車等 (0.8)	・軽自動車 ・小型特殊自動車 ・二輪自動車(側車付きを含む)
普通車 (1.0)	・小型自動車 ・普通乗用自動車 ・けん引軽自動車と被けん引自動車(1車軸)との連結車両
中型車 (1.2)	・普通貨物自動車(車両総重量8 <sup>ト</sup> 未満かつ最大積載量5 <sup>ト</sup> 未満で3車軸以下) ・セミトレーラー用トラクタで2車軸 ・マイクロバス(乗車定員11人以上29人以下で車両総重量8 <sup>ト</sup> 未満) ・けん引軽自動車と被けん引自動車(2車軸以上)との連結車両 ・けん引普通車と被けん引自動車(1車軸)との連結車両
大型車 (1.65)	・普通貨物自動車(車両総重量8 <sup>ト</sup> 以上または最大積載量5 <sup>ト</sup> 以上で3車軸以下、及び車両制限令に定める値以下かつ4車軸) ・セミトレーラー用トラクタで3車軸 ・けん引普通車と被けん引自動車(2車軸以上)との連結車両 ・けん引中型車と被けん引自動車(1車軸)との連結車両 ・けん引大型車(2車軸)と被けん引自動車(1車軸)との連結車両 ・バス(路線バス及び車両総重量8 <sup>ト</sup> 以上のもので乗車定員29人以下かつ車長9 <sup>m</sup> 未満)
特大車 (2.75)	・普通貨物自動車(5車軸以上、車両制限令に定める値を超えている4車軸) ・けん引中型車と被けん引自動車(2車軸以上)との連結車両 ・けん引大型車と被けん引自動車との連結車両で車軸数の合計が4車軸以上及び特大車がけん引する連結車両 ・バス(乗車定員30人以上のもの及び車両総重量8 <sup>ト</sup> 以上で車長9 <sup>m</sup> 以上のもの(いずれも、路線バスを除く。)) ・大型特殊自動車

## 別納割引率区分表

月間利用額	割引率
14,000円までの部分	—
14,000円を超え 70,000円までの部分	5%
70,000円を超え 700,000円までの部分	10%
700,000円を超え1,400,000円までの部分	15%
1,400,000円を超え2,800,000円までの部分	20%
2,800,000円を超え7,000,000円までの部分	25%
7,000,000円を超える部分	30%

### (ハ) 回数券割引

小口利用者に対するサービスの向上及び利用の定着化を図るため、均一制を採用している道央道・札幌道、中央道、東京外環道、東名阪道、西名阪道、近畿道及び阪和道に回数券を導入しており、また、対距離制の一部区間についても、本制度を試行的もしくは暫定的に実施しています。

道路名及び区間	車種	回数券(割引率)
均一制区間	全車種	道央道・札幌道(札幌南～札幌～札幌西) 中央道(高井戸～八王子) 東京外環道(大泉～三郷) 東名阪道(名古屋～名古屋西) 西名阪道(天理～香芝、香芝～松原・長原) 近畿道(吹田～松原) 阪和道(長原～岸和田和泉)
		9回券(10%以下)
対距離制区間(試行)	全車種	東京外環道・首都高速組合せ型
		24回券(16%以下)
対距離制区間(暫定)	全車種	東名(東京～東名川崎、東京～横浜青葉、 東京～横浜町田、東京～厚木)
		100回券(19%以下)
対距離制区間(暫定)	全車種	中国道(小月～下関)
		30回券(19%以下)
対距離制区間(暫定)	全車種	山形道(笹谷～関沢)
		11回券(約7%) 60回券(約15%) 100回券(約18%)
対距離制区間(暫定)	全車種	山形道(庄内あさひ～酒田)
		60回券(15%)
対距離制区間(暫定)	全車種	伊勢湾岸道(名古屋南・大府～東海) (伊勢湾岸道路全線と併せて利用)
		60回券(20%)
対距離制区間(暫定)	軽自動車等 普通車 中型車	沖縄道(許田～那覇)
		9回券(約11%) 24回券(約17%) 100回券(20%)

### (ニ) ハイウェイカード割引

小口利用者に対するサービスの向上及び利用の定着化を図りキャッシュレス化を促進するため、昭和62年12月から料金前払のハイウェイカードを導入し、右表のような割引を行っています。当初、常磐道だけの運用でしたが、順次各高速道路への導入が図られ、平成2年4月に全国の高速度道路に導入完了しました。

## ハイウェイカードの概要

発売券種	利用可能額	割引率
1,000円券	1,000円	—
3,000円券	3,000円	—
5,000円券	5,200円	約4%
10,000円券	10,500円	約5%
30,000円券	32,500円	約8%
50,000円券	58,000円	約14%

### (ホ) ハイウェイチケット割引

お客様サービスの向上、高速道路の利用促進及び地域の振興等を図ることを目的とし、地域のイベントや高速道路の開通など地域の特色に合わせた、軽自動車等・普通車・中型車を対象車種とする割引(ハイウェイチケット)を平成8年10月から導入し、20%以下の割引を行っています。

#### ●「パール・ロード伊勢・志摩」

- ・対象地域：名古屋⇄伊勢・志摩
- ・対象区間：東名阪自動車道(名古屋西～亀山)、伊勢自動車道(関～伊勢)
- ・実施期間：通年

#### ●「瀬戸内・しまなみ周遊チケット」

- ・対象地域：広島・岡山⇄四国
- ・対象区間：山陽自動車道(五日市～岡山・倉敷JCT～早島)、岡山自動車道(岡山JCT～岡山総社)、松山自動車道(川之江JCT～伊予)、高松自動車道(高松西～川之江JCT・坂出JCT～坂出)、高知自動車道(川之江JCT～伊野)、今治小松道路、西瀬戸自動車道、瀬戸中央自動車道
- ・実施期間：平成11年5月1日～同年10月31日(期間限定)

#### ●「夏得ハイウェイチケット 北チケット」

- ・対象地域：札幌⇄旭川
- ・対象区間：道央自動車道(札幌～旭川鷹栖)
- ・実施期間：平成11年7月10日～同年10月11日(期間限定)

#### ●「夏得ハイウェイチケット 南チケット」

- ・対象地域：札幌⇄道南
- ・対象区間：道央自動車道(札幌南～長万部)
- ・実施期間：平成11年7月10日～同年10月11日(期間限定)

#### ●「アクアライン往復チケット」

- ・対象地域：首都圏⇄千葉

・対象区間：館山自動車道（市原～木更津南）、東京湾アクアライン、東京湾アクアライン連絡道

・実施期間：平成11年6月25日～同年9月26日（期間限定）

●「備北・石見周遊チケット」

・対象地域：広島⇄備北・石見

・対象区間：中国自動車道（庄原～広島北JCT）、山陽自動車道（広島東～五日市）、広島自動車道（広島JCT～広島北JCT）、浜田自動車道（千代田JCT～浜田）

・実施期間：平成11年7月17日～同年11月3日（期間限定）

〈参考〉平成10年度に発行したハイウェイチケット

●「瀬戸内・四国周遊チケット」（H10.4.5～H10.7.6）…対象地域：大阪⇄岡山・四国

●「札幌・旭川チケット」（H10.7.1～H10.9.30）…対象地域：札幌⇄旭川

●「東海北陸道 夏割チケット'98」（H10.7.18～H10.10.18）…対象地域：名古屋⇄奥美濃

●「備北・石見周遊チケット」（H10.7.18～H10.11.3）…対象地域：広島⇄備北・石見

●「磐越ワイド秋遊チケット」（H10.9.1～H10.11.30）…対象地域：首都圏⇄いわき・会津・新潟

●「能登・加賀・越前秋遊チケット」（H10.9.1～H10.11.30）…対象地域：大阪、名古屋⇄金沢

●「JHパスポート in NAGANO 98 秋」（H10.9.1～H10.11.30）…対象地域：首都圏⇄長野

●「西九州遊蘭物語」（H10.9.25～H10.12.17）…対象地域：福岡⇄長崎

●「アクアライン往復チケット」（H10.11.22～H11.2.28）…対象地域：首都圏⇄千葉

●「スキーハイウェイチケット 広島・西中国」（H10.12.5～H11.3.23）…対象地域：広島⇄西中国

●「JHパスポート in NAGANO 99 冬」（H11.1.4～H11.3.31）…対象地域：首都圏⇄長野

●「湯沢・塩沢石打スキーチケット」（H11.1.13～H11.3.31）…対象地域：首都圏⇄湯沢・塩沢

●「スプリングチケット宮崎」（H11.3.12～H11.6.11）…対象地域：福岡⇄宮崎

※平成9年度までに発行したハイウェイチケット…13チケット（H8年度：3、H9年度：10）

(ハ) 路線バス割引

高速道路上の公共交通システムの充実によって、沿線地域の人々へのサービス向上を図る見地から、高速道路に設置されたバストップのうち、概ね80%以上に停車する路線バスの通行料金について、30%の割引を行っています。

(ト) 障害者割引

障害者の社会生活における自立を支援するため、身体障害者手帳の交付を受けている全ての身体障害者が自ら運転する場合又は重度の身体障害者若しくは重度の知的障害者が同乗し、その介護者が運転する場合における当該通行料金について、50%以下の割引を行っています。

## 高速道路料金水準（平成11年7月1日現在）

（対距離制）

対距離制		1キロメートル当たり料金の額（円）					
車種	車種間料金比率	普通区間	大都市近郊区間	関門特別区間	恵那山特別区間	関越特別区間	沖縄自動車道許田～石川間
軽自動車等	0.8	19.68	23.616	51.2	31.488	31.488	16.784
普通車	1.0	24.6	29.52	64.0	39.36	39.36	20.98
中型車	1.2	29.52	35.424	76.8	47.232	47.232	25.176
大型車	1.65	40.59	48.708	105.6	64.944	64.944	34.617
特大車	2.75	67.65	81.18	176.0	108.24	108.24	57.695
ターミナルチャージ		全車種1台1回の通行につき150円					

（均一制）

均一制	利用1回当たりの料金の額（円）							
	道央・札幌道 （札幌南～札幌 ～札幌西） 21.9km	中央道 （高井戸～ 八王子） 25.8km	東京外環道 （大泉～三郷） 29.6km	東名阪道 （名古屋～ 名古屋西） 28.2km	西名阪道		近畿道 （吹田～松原） 28.4km	阪和道 （長原～ 岸和田和泉） 24.4km
					（天理～香芝） 14.6km	（香芝～松原・長原） 13.5km		
軽自動車等	300	500	400	400	300	300	400	400
普通車	400	600	500	500	400	400	500	500
中型車	400	700	600	600	400	400	500	500
大型車	550	1,000	850	800	550	550	750	750
特大車	950	1,650	1,250	1,200	900	900	1,150	1,150

※ 特別料金区間

大都市近郊区間	関門特別区間	恵那山特別区間	関越特別区間
川口～加須 （33.4km） 練馬～東松山 （39.4km） 三郷～谷田部 （30.3km） 湾岸市川～成田 （44.9km） 成田～新空港 （3.9km） 東京～厚木 （35.0km） 大津～西宮 （61.7km） 中国吹田～西宮北 （29.8km）	下関～門司港 （4.3km）	園原～中津川 （22.0km）	水上～湯沢 （26.0km）

料金改定の経緯

項目	現行認可(平成11年7月1日現在)	平成6年認可	平成元年認可
1. 料金の額 (1)料金水準と車種間料金比率 (2)消費税の転嫁 (3)料金の単位と端数処理 (4)短区間料金の取り扱い	軽自動車等 19.68円/km+150円 (0.8) (ターミナルチャージ) 普通車 24.6円/km+150円 (1.0) 中型車 29.52円/km+150円 (1.2) 大型車 40.59円/km+150円 (1.65) 特大車 67.65円/km+150円 (2.75) 料金水準で算出された結果に1.05を乗じる。(H9.4.1~) 全ての区間で50円単位の料金(24捨25入により端数処理)	軽自動車等 19.68円/km+150円 (0.8) (ターミナルチャージ) 普通車 24.6円/km+150円 (1.0) *1)中型車 29.52円/km+150円 (1.2) *1)大型車 40.59円/km+150円 (1.65) 特大車 67.65円/km+150円 (2.75) 料金水準で算定された結果に1.03を乗じる。 全ての区間で50円単位の料金(24捨25入により端数処理)	軽自動車等 18.4円/km+150円 (0.8) (ターミナルチャージ) 普通車 23.0円/km+150円 (1.0) 中型車 24.38円/km+150円 (1.06) 大型車 35.65円/km+150円 (1.55) 特大車 63.25円/km+150円 (2.75) 料金水準で算定された結果に1.03を乗じる。 全ての区間で50円単位の料金(24捨25入により端数処理) 普通車料金で400円 (大都市近郊区間においては、700円) 以下の区間については、軽自動車等を除き旧料金に据え置く。
2. 特別料金 (1)関門特別区間 (2)恵那山特別区間 (3)関越特別区間 (4)大都市近郊区間 (5)交通量僅少区間 (6)東関東自動車道 湾岸市川~宮野木 (7)沖縄自動車道 許田~石川 (8)道東自動車道 十勝清水~池田 (9)山形自動車道 庄内あさひ~酒田 (10)山形自動車道 関沢~笹谷	普通車 64円/km 下関~門司港 普通車 350円 普通車 39.36円/km 園原~中津川 普通車 1,050円 普通車 39.36円/km 水上~湯沢 普通車 1,250円 普通車 29.52円/km 川口~加須 練馬~東松山 三郷~谷田部 湾岸市川~成田 成田~新空港 東京~厚木 大津~西宮 中国吹田~西宮北	普通車 64円/km 下関~門司港 普通車 350円 普通車 39.36円/km 園原~中津川 普通車 1,050円 同上 水上~湯沢 普通車 1,200円 普通車 29.52円(24.6円/kmの1.2倍) 川口~加須 練馬~東松山 三郷~谷田部 湾岸市川~成田 成田~新空港 東京~厚木 大津~西宮 中国吹田~西宮北	普通車 64円/km 下関~門司港 普通車 300円 普通車 36.8円/km 園原~中津川 普通車 1,000円 同上 水上~湯沢 普通車 1,150円 普通車 27.6円(23.0円/kmの1.2倍) 川口~加須 練馬~東松山 三郷~谷田部 湾岸市川~成田 成田~新空港 東京~厚木 大津~西宮 中国吹田~西宮北 普通車 18.4円/km えびの~栗野 えびの~都城 許田~石川(17.36円/km)(S62.10.8~) 竜野西~備前 長崎多良見~大村(19.6円/km) 普通車 400円
3. 均一料金 (1)道央・札幌自動車道 (2)中央自動車道 (3)東京外環自動車道 (4)東名阪自動車道 (5)西名阪自動車道 (6)近畿自動車道 (7)阪和自動車道	札幌南~札幌西 普通車 400円 高井戸~八王子 普通車 600円 大泉~三郷 普通車 500円 名古屋~名古屋西 普通車 500円 天理~香芝 普通車 400円 香芝~松原・長原 普通車 400円 松原~吹田 普通車 500円 長原~岸和田和泉 普通車 500円	札幌南~札幌西 普通車 400円 高井戸~八王子 普通車 600円 大泉~三郷 普通車 500円 名古屋~名古屋西 普通車 500円 天理~香芝 普通車 400円 香芝~松原・長原 普通車 400円 松原~吹田 普通車 500円 長原~岸和田和泉 普通車 500円	札幌南~札幌西 普通車 200円 高井戸~八王子 普通車 500円 清洲東~名古屋西 普通車 250円 天理~香芝 普通車 300円 香芝~松原・長原 普通車 300円 松原~吹田 普通車 400円
4. 割引制度 (1)長距離通減制 (2)別納割引 (3)回数券割引 (4)ハイウェイカード割引 (5)ハイウェイチケット割引 (6)路線バス割引 (7)障害者割引	100kmを超え200kmまでの部分について25%、200kmを超える部分について30%割引 広島岩国道路、本州四国連絡橋公団の管理する有料道路を介在する場合は、継続して適用する。 月間利用額1.4万円を超え7万円までの部分 5% (同様に) 7万円超~70万円 10% 70万円超~140万円 15% 140万円超~280万円 20% 280万円超~700万円 25% 700万円超~ 30% 均一制区間(道央・札幌、中央、東京外環、東名阪、西名阪、近畿、阪和) 対距離制区間(笹谷~関沢(H10.7.1~)、庄内あさひ~酒田(H9.10.30)、東京~東名川崎、東京~横浜青葉(H10.3.20~)、東京~横浜町田、東京~厚木、名古屋南~東海~大府(H10.5.1~)、小月~下関、許田~那覇) 5,000円券(利用可能額5,200円) 10,000円券(利用可能額10,500円) 30,000円券(利用可能額32,500円) 50,000円券(利用可能額58,000円) 対象車種 軽自動車等、普通車、中型車 割引率 20%以下 期間 試行的導入の場合は概ね3ヶ月以内 その他 往路又は復路の利用距離が概ね40km以上で、地域振興、利用者の利便性、利用増進に資すること。 適用区間・割引率は事前に届出。 バス・ストップの概ね80%以上に停車する路線バスに対して30%割引 身体障害者手帳の交付を受けている全ての身体障害者が自ら運転する場合又は重度の身体障害者若しくは重度の知的障害者が同乗し、その介護者が運転する場合について、50%以下の割引	100kmを超え200kmまでの部分について25%、200kmを超える部分について30%割引 笹谷トンネル、広島岩国道路、本州四国連絡橋公団の管理する有料道路を介在する場合は、継続して適用する。 月間利用額1.4万円を超え7万円までの部分 5% (同様に) 7万円超~70万円 10% 70万円超~140万円 15% 140万円超~280万円 20% 280万円超~700万円 25% 700万円超~ 30% 均一制区間(道央・札幌、中央、東京外環、東名阪、西名阪、近畿、阪和) 対距離制区間(東京~東名川崎、東京~横浜、東京~厚木、小月~下関、許田~那覇) 5,000円券(利用可能額5,200円) 10,000円券(利用可能額10,500円) 30,000円券(利用可能額32,500円) 50,000円券(利用可能額58,000円)	100kmを超え200kmまでの部分について25%、200kmを超える部分について30%割引 月間利用額1.2万円を超え6万円までの部分 5% (同様に) 6万円超~60万円 10% 60万円超~120万円 15% 120万円超~240万円 20% 240万円超~600万円 25% 600万円超~ 30% 均一制区間(道央、中央、東名阪、西名阪、近畿、阪和) 対距離制区間(東京~東名川崎、東京~横浜、東京~厚木、小月~下関、許田~那覇(S62.10.8~)) 5,000円券(利用可能額5,200円) 10,000円券(利用可能額10,500円) 30,000円券(利用可能額32,500円)
5. 実施時期	消費税率の引上げに伴う消費税転嫁1.05への変更による料金改定は平成9年3月認可を受けて平成9年4月1日に実施。	*2平成7年4月10日 障害者割引については、平成6年10月1日から実施	平成元年6月1日

## 料金改定の経緯

項目	昭和60年認可	昭和57年認可	昭和54年認可
1. 料金の額 (1)料金水準と車種間料金比率 (2)消費税の転嫁 (3)料金の単位と端数処理 (4)短区間料金の取り扱い	普通車 21.7円/km+100円 (1.0) (ターミナルチャージ)  大型車 32.55円/km+100円 (1.5) 特大車 59.675円/km+100円 (2.75)  100円単位の料金 但し、450円以下の近距離区間は50円単位の料金 (最低料金は、200円)	普通車 19.6円/km+100円 (1.0) (ターミナルチャージ)  大型車 29.4円/km+100円 (1.5) 特大車 53.9円/km+100円 (2.75)  100円単位の料金 但し、450円以下の近距離区間は50円単位の料金 (最低料金は、200円)	普通車 16.6円/km+100円 (1.0) (ターミナルチャージ)  大型車 24.9円/km+100円 (1.5) 特大車 45.65円/km+100円 (2.75)  100円単位の料金 但し、450円以下の短距離区間は50円単位の料金 (最低料金は、200円)
2. 特別料金 (1)関門特別区間 (2)恵那山特別区間 (3)関越特別区間 (4)大都市近郊区間 (5)交通量僅少区間 (6)東関東自動車道 湾岸市川～宮野木 (7)沖縄自動車道 許田～石川 (8)道東自動車道 十勝清水～池田 (9)山形自動車道 庄内あさひ～酒田 (10)山形自動車道 関沢～笹谷	普通車 64円/km 下関～門司港 普通車 300円 普通車 34.72円/km 飯田～中津川 普通車 1,400円 同上 水上～湯沢 普通車 1,100円 普通車 26.04円 (21.7円/kmの1.2倍) 浦和～加須 練馬～東松山 三郷～谷田部 湾岸市川～成田 成田～新空港 東京～厚木 大津～西宮 中国吹田～西宮北 普通車 17.36円/km 碓ヶ関～青森 三島川之江～土居 えびの～横川 えびの～都城  竜野西～備前 長崎多良見～大村 (19.6円/km)  普通車 400円 ————— ————— ————— ————— ————— —————	普通車 64円/km 下関～門司港 普通車 300円 普通車 33.77円/km 飯田～中津川 普通車 1,400円  普通車 23.52円 (19.6円/kmの1.2倍) 浦和～加須 練馬～東松山 柏～谷田部 湾岸市川～成田 成田～新空港 東京～厚木 大津～西宮 中国吹田～西宮北 普通車 16.6円/km 碓ヶ関～青森 三島川之江～土居 溝辺鹿兒島空港～都城  普通車 400円 ————— ————— ————— ————— ————— —————	普通車 64円/km 下関～門司港 普通車 300円 普通車 28.6円/km 飯田～中津川 普通車 1,200円  普通車19.92円/km (16.6円/kmの1.2倍) 岩槻～加須 練馬～東松山 宮野木～成田 成田～新空港 東京～厚木 大津～西宮 中国吹田～西宮北 普通車 11.62円/km 溝辺鹿兒島空港～鹿兒島北 えびの～高原  ————— ————— ————— ————— ————— —————
3. 均一料金 (1)道央・札幌自動車道 (2)中央自動車道 (3)東京外環自動車道 (4)東名阪自動車道 (5)西名阪自動車道 (6)近畿自動車道 (7)阪和自動車道	札幌南～札幌 普通車 200円 高井戸～八王子 普通車 500円  天理～香芝 普通車 300円 (S58.41～) 香芝～松原 普通車 300円 (S58.41～) 吹田～東大阪 普通車 400円	————— 高井戸～八王子 普通車 500円  天理～香芝 普通車 250円 (S56.71～) 香芝～松原 普通車 250円 (S56.71～) 吹田～東大阪北 普通車 350円	————— 高井戸～八王子 普通車 400円  ————— 吹田～東大阪北 普通車 300円
4. 割引制度 (1)長距離通減制 (2)別納割引 (3)回数券割引 (4)ハイウェイカード割引 (5)ハイウェイチケット割引 (6)路線バス割引 (7)障害者割引	100kmを超える部分について25%割引  月間利用額1万円を超える5万円までの部分 5% (同様に) 5万円超～50万円 10% 50万円超～100万円 15% 100万円超～200万円 20% 200万円超～500万円 25% 500万円超～ 30% 均一制区間 (道央、中央、西名阪、近畿) 対距離制区間 (東京～東名川崎、東京～横浜、東京～厚木、小月～下関)	100kmを超える部分について25%割引  月間利用額1万円を超える5万円までの部分 5% (同様に) 5万円超～50万円 10% 50万円超～100万円 15% 100万円超～200万円 20% 200万円超～500万円 25% 500万円超～ 30% 均一制区間 (中央、西名阪、近畿) 対距離制区間 (東京～東名川崎、東京～横浜、小月～下関)	100kmを超える部分について25%割引  月間利用額1万円を超える5万円までの部分 5% (同様に) 5万円超～50万円 10% 50万円超～100万円 15% 100万円超～200万円 20% 200万円超～500万円 25% 500万円超～ 30% 均一制区間 (中央、近畿) 対距離制区間 (東京～東名川崎、東京～横浜、小月～下関 (S53.11～))
5. 実施時期	昭和60年10月1日	昭和57年6月1日	昭和54年8月1日

料金改定の経緯

項目	昭和50年認可	昭和47年認可(プール制導入)	摘要
1. 料金の額 (1)料金水準と車種間料金比率 (2)消費税の転嫁 (3)料金の単位と端数処理 (4)短区間料金の取り扱い	普通車 13.0円/km+100円 (1.0) (ターミナルチャージ)  大型車 19.5円/km+100円 (1.5) 特大車 35.75円/km+100円 (2.75)  100円単位の料金	普通車 8.0円/km (1.0)  大型車 12.0円/km (1.5) 特大車 22.0円/km (2.75)  50円単位の料金 (最低料金は、100円)	※1平成6年認可においては 中型車 H7.4.10～ 26,076円/km(1.06) H8.1.16～ 27,798円/km(1.13) H9.1.16～ 29,520円/km(1.2) 大型車 H7.4.10～ 38.13円/km(1.55) H8.1.16～ 39.36円/km(1.6) H9.1.16～ 40.59円/km(1.65) 但し、H9.1.16実施予定の料金改定については H8.12許可によりH9.4.1に延期  消費税の転嫁(H元.6.1～) 料金所での渋滞の緩和、業務の合理化のため
2. 特別料金 (1)関門特別区間 (2)恵那山特別区間 (3)関越特別区間 (4)大都市近郊区間 (5)交通量僅少区間 (6)東関東自動車道 湾岸市川～宮野木 (7)沖繩自動車道 許田～石川 (8)道東自動車道 十勝清水～池田 (9)山形自動車道 庄内あさひ～酒田 (10)山形自動車道 関沢～笹谷	普通車 64円/km 下関～門司港 普通車 300円   普通車15.6円/km(13.0円/kmの1.2倍) 岩槻～加須 練馬～東松山 高井戸～八王子 宮野木～成田 成田～新空港 東京～厚木 大津～西宮 中国吹田～西宮北 普通車 9.1円/km 加治木～薩摩吉田 えびの～高原	普通車9.6円/km(8.0円/kmの1.2倍) 岩槻～加須 宮野木～成田 成田～新空港 東京～厚木 調布～八王子 大津～西宮 吹田～宝塚	建設費が高く受益が極めて大きいため 関門トンネルとの交通量の適正配分(S48.11.14～) 建設費、維持管理費が他区間より高く、受益も大である ため(S50.8.23～) 同上(S60.10.2～)  建設費が高く受益が極めて大きいため(S47.10.1～)  低料金による利用の促進のため(S50.4.1～)  京葉道路との交通量の適正配分(S57.4.27～H7.4.9)  料金引上幅の緩和を図るため(H7.4.10～)  割安料金による利用促進を図るため(H9.7.1～)  同上(H9.10.30～)  高速道路編入にともなう暫定措置(H10.7.1～)
3. 均一料金 (1)道央・札幌自動車道 (2)中央自動車道 (3)東京外環自動車道 (4)東名阪自動車道 (5)西名阪自動車道  (6)近畿自動車道 (7)阪和自動車道	門真～吹田 普通車 200円	門真～吹田 普通車 150円	交通処理の円滑化による利用者サービス向上、環境保 全対策の促進、料金徴収事務の省力化(S45.3.1～)
4. 割引制度 (1)長距離運賃減制  (2)別納割引  (3)回数券割引  (4)ハイウェイカード割引  (5)ハイウェイチケット割引  (6)路線バス割引  (7)障害者割引	100kmを超える部分について25%割引  月間利用額5万円を超える50万円までの部分 5% (同様に) 50万円超～100万円 10% 100万円超～200万円 15% 200万円超～500万円 20% 500万円超～ 25%  均一制区間(近畿) 対距離制区間(東京～東名川崎、東京～横浜)	100kmを超える部分について25%割引  月間利用額5万円を超える50万円までの部分 5% (同様に) 50万円超～100万円 7% 100万円超～200万円 10% 200万円超～ 20%  均一制区間(近畿)	長距離利用の促進(S44.3.31～)  大口利用者の定着化のため(S41.4.29～)  小口利用者に対するサービスの向上等のため (S45.3.1～) 〔横浜ICは横浜町田ICに名称変更(H9.4.1～)〕  小口利用者に対するサービスの向上のため (S62.12.1～)  地域振興、利用者の利便性、利用増進を図るため (H8.10.4～)  高速道路上の公共輸送の充実のため(S50.4.1～)  障害者の社会経済的自立の支援のため(S54.6.1～)
5. 実施時期	昭和50年4月1日	昭和47年10月1日	※2 中型、大型車の車種間料金比率の 段階的解消はH8.1.16及びH9.4.1に実施

(2) 料金收受業務 (方式及びシステム)

料金收受業務は、有料道路特有の業務であり、お客様への JH の窓口として接客性が高く、また收受した料金収入は JH の業務収入の根幹をなすものです。このため、迅速かつ正確に、定められた料金を收受することが要求されます。

料金收受の方法は、原則として各有料道路の料金体系 (対距離料金制、区間料金制及び均一料金制) に従って、最も効率的かつ正確に、料金を徴収する方法がとられています。

料金の設定区間が一つだけの道路であれば、どんな料金体系であっても、その道路の一端又は中間に料金所を設けて、出入りする通行車からその都度料金を收受するのが最も迅速かつ簡単な方法です (単純徴収方式)。また、全国的なネットワークをなしている大部分の高速道路においては、料金体系も対距離料金制であるため、入口で通行券を発券し、出口で通行距離、利用車種によって異なる料金を迅速に算出し、徴収する方式をとっています (入口発券方式)。

この入口発券方式の媒体として、昭和38年の名神高速道路の開通以来パンチカードを用いてきましたが、開通区間の延伸に伴う多様な料金に対応し、併せて統計諸業務の能率向上、機械の保守・点検業務の効率化を図るため、より高度な媒体として昭和55年から磁気カードの導入を進め、昭和63年をもって全国の高速道路への導入が完了しました。

磁気カード方式の全国導入により、車種区分の細分化や様々な支払手段への対応が可能になるなど、より質の高いサービスを提供できるようになりました。

また、入口発券方式の道路のほとんどの料金所で入口の自動発券を、単純徴収方式の道路の一部の料金所で自動收受を導入し、料金收受の経費節減を図っています。

さらに、今後は料金所渋滞の解消、料金支払のキャッシュレス化及びノンストップ化による利便性の向上、管理費の節減等を図る新しい料金支払システムとして、ETCの整備を推進することとしています。

道路別料金收受方法一覧表

方式	料金機械	高 速 道 路	一 般 有 料 道 路
入口発券方式	磁気カード方式	道央自動車道 (札幌南～長万部、札幌～旭川鷹栖) 東北自動車道 八戸自動車道 秋田自動車道 山形自動車道 (宮城川崎～西川) 磐越自動車道 常磐自動車道 東関東自動車道 (習志野本線～潮来) 新空港自動車道 館山自動車道 関越自動車道 上信越自動車道 中央自動車道 (八王子本線～小牧東) 長野自動車道 東名高速道路 名神高速道路 東海北陸自動車道 北陸自動車道 伊勢湾岸自動車道 東名阪自動車道 (名古屋西～亀山) 伊勢自動車道 近畿自動車道 (吹田本線) 阪和自動車道 (岸和田本線～海南) 関西空港自動車道 舞鶴自動車道 中国自動車道 山陽自動車道 米子自動車道 岡山自動車道 浜田自動車道 広島自動車道 高松自動車道 高知自動車道 松山自動車道 徳島自動車道 関門橋 九州自動車道 (鹿児島北を除く) 宮崎自動車道 長崎自動車道 大分自動車道 沖縄自動車道	秋田自動車道 湯沢横手道路 三陸自動車道 仙台東部道路 京葉道路 (千葉西～蘇我) 千葉東金道路 東京湾アクアライン連絡道 横浜横須賀道路 圏央道 伊勢湾岸自動車道 海陽浅道 湯浅御坊道路 広島岩国道路 高松自動車道 宇佐別府道路 南九州自動車道 < 八代日奈久道路 >
	普通通行券方式 レシート発行方式 又は普通通行券方式	道央自動車道 (均一区間) 札幌自動車道 道東自動車道 山形自動車道 (庄内あさひ～酒田) 東京外環自動車道 東関東自動車道 (湾岸習志野) 中央自動車道 (均一区間) 東名阪自動車道 (均一区間) 近畿自動車道 (吹田本線を除く) 西名阪自動車道 阪和自動車道 (均一区間) 九州自動車道 (鹿児島北)	第三京浜道路 (京浜川崎上りを除く) 深川留萌自動車道 日高自動車道 百石道路 米沢南陽道路 日光宇都宮道路 新利根川橋 東水戸道路 京葉道路 (市川～武石) 富津館山道路 東京湾アクアライン 碓氷バイパス 八王子バイパス 横浜新道 第三京浜道路 (京浜川崎上り) 新湘南バイパス 西湘バイパス 小田原厚木道路 箱根新道 真鶴道路 東富士五湖道路 西富士道路 藤枝バイパス 掛川バイパス 磐田バイパス 浜名バイパス 豊川橋 中部縦貫自動車道 < 安房峠道路 > 中部縦貫自動車道 < 油坂峠道路 > 湖西道路 京都縦貫自動車道 < 京都丹波道路 > 京滋バイパス 京奈和自動車道 < 京奈道路 > 第二神明道路 姫路バイパス 太子竜野バイパス 山陰道 境水道大橋 広島興道路 関門トンネル 若戸大橋 八木山バイパス 椎田道路 西九州自動車道 < 武雄佐世保道路 > 西九州自動車道 < 佐世保道路 > 長崎バイパス 延岡南道路 華人道路 南九州自動車道 < 鹿児島道路 >
単徴収方式			

# 磁気カード方式料金收受機械

入口で通行券を発行し、出口で通行距離・利用車種によって異なる料金を収受する方式（入口発券出口収受方式）を採っている道路には、「磁気カード方式料金収受機械」が標準システムとして採用されています。このシステムは昭和55年から導入が開始され現在に至っています。また、ほとんどの料金所において入口車線に通行券の自動発券システムが採用されています。

## システムの特長

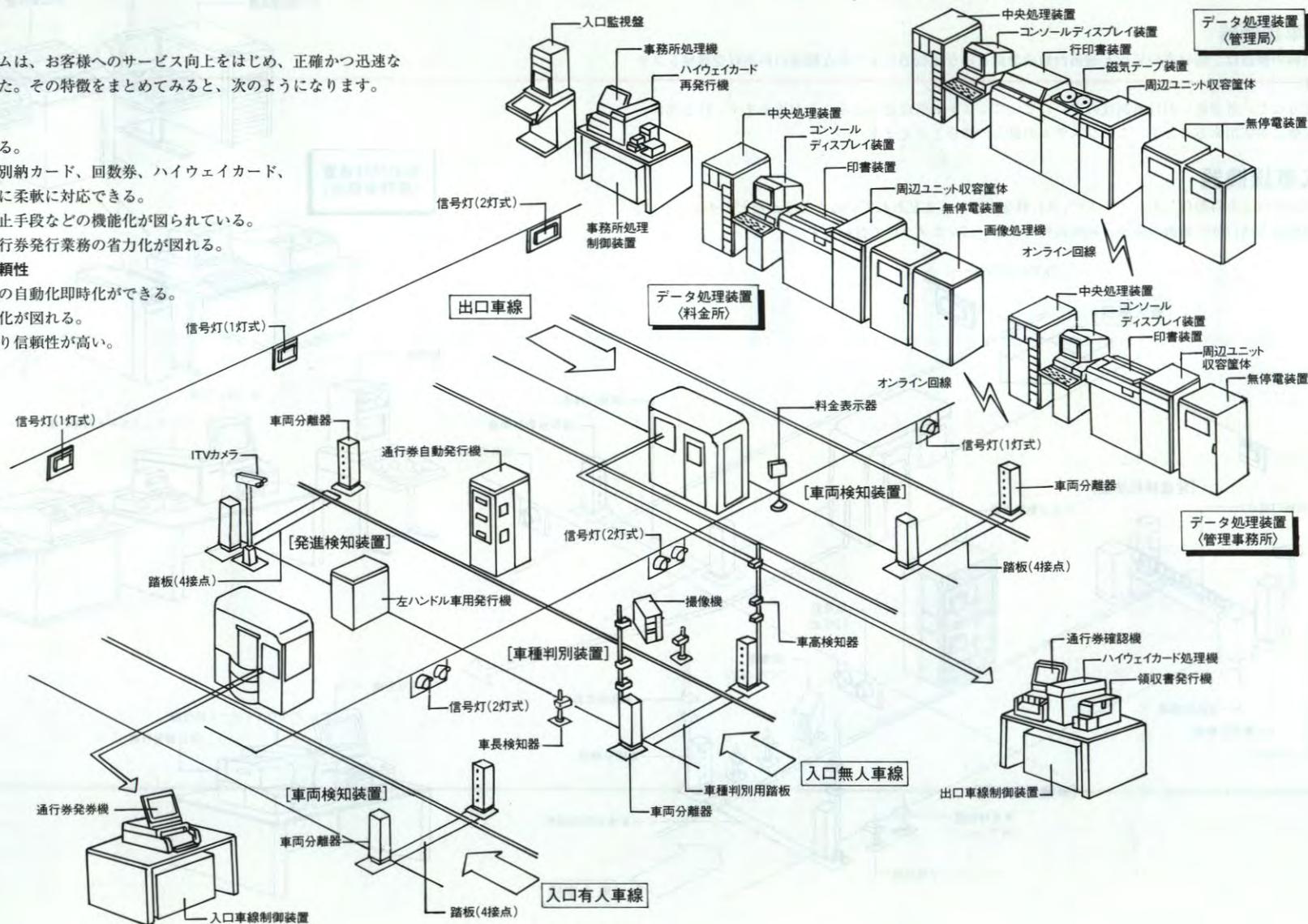
磁気カード方式料金収受機械システムは、お客様へのサービス向上をはじめ、正確かつ迅速な料金収受を行うために開発されました。その特徴をまとめてみると、次のようになります。

### ●料金収受業務の効率化・適正化

- ①料金収受業務が正確・迅速にできる。
- ②種々の通行料金支払方法（現金、別納カード、回数券、ハイウェイカード、クレジットカード、船車券など）に柔軟に対応できる。
- ③無効カードの検索・不正通行の抑止手段などの機能化が図られている。
- ④通行券自動発行機の設置により通行券発行業務の省力化が図れる。

### ●データ収集の即時性、省力化、信頼性

- ①オンライン処理によりデータ収集の自動化即時化ができる。
- ②データ管理・機械保守業務の効率化が図れる。
- ③集計データなどの二重化保存により信頼性が高い。



## レシート発行方式料金収受機械

道路の一端または中間に料金所を設けて、出入りする通行車からその都度料金を収受する方式（単純徴収方式）を採っている道路には「レシート発行方式料金収受機械」が採用されています。また、交通量の少ない料金所などでは通行料金の収受を自動化した料金自動収受機を導入し、料金収受業務の省力化を図っています。

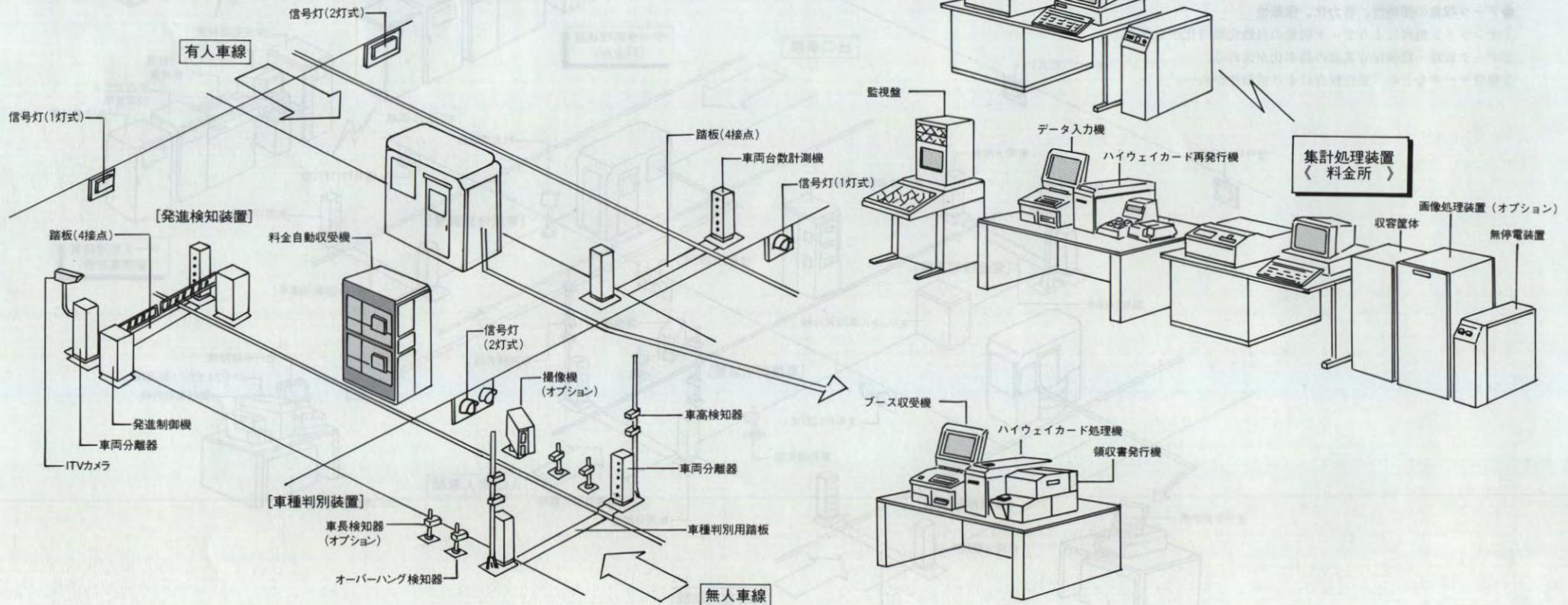
### 有人車線機器

有人車線の機器は、領収書の発行と通過台数の計測という比較的シンプルな機能の料金収受機械システムです。

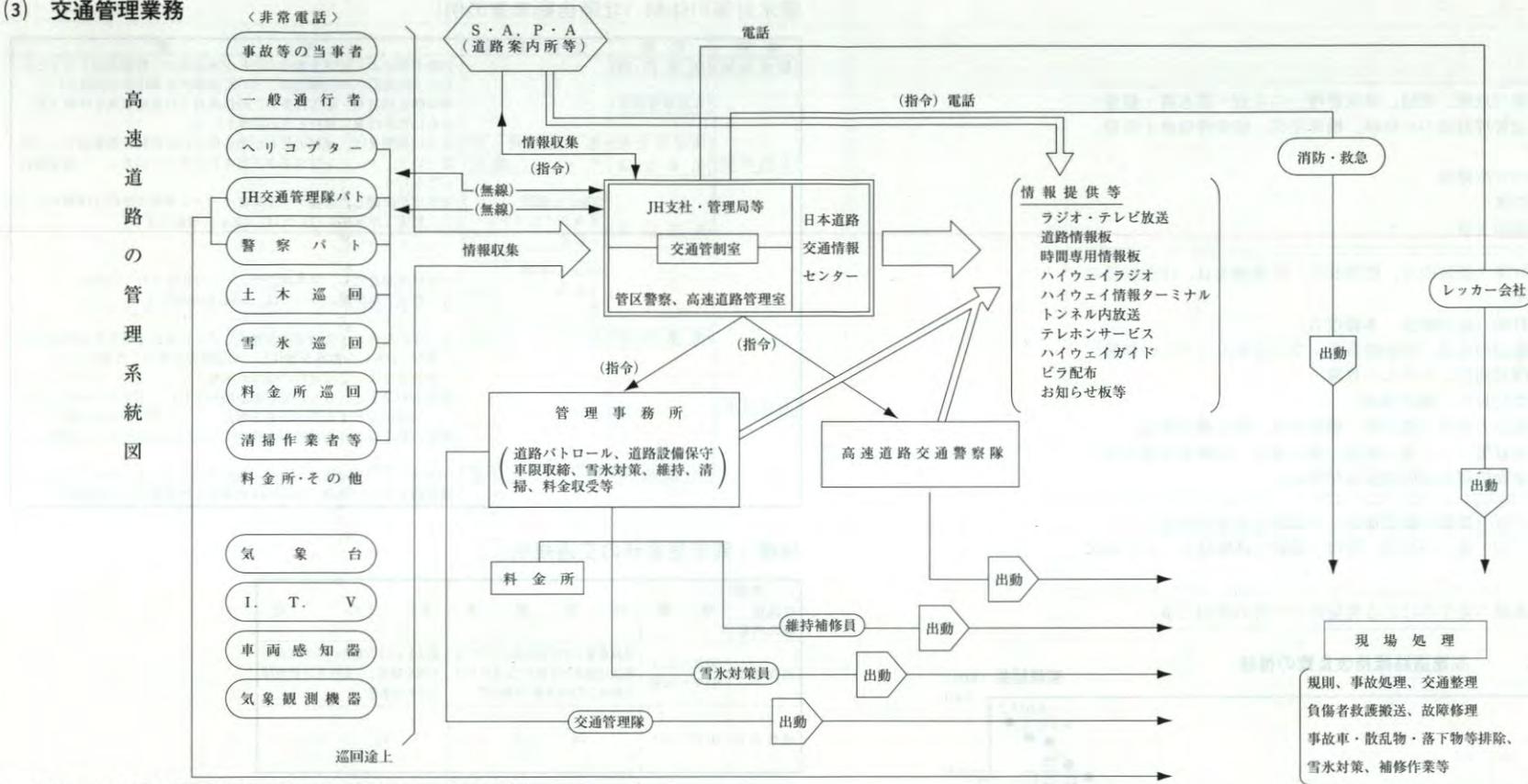
車種区分など、各道路における制度の違いによってシステム構成を変えることができます。社会的ニーズに柔軟に対応出来ることが、このシステムの最大の特長と言えます。

### 無人車線機器

通行料金の収受を自動化したシステムで、通行料金が正しく支払われているかどうかなどのチェックは、料金自動収受機自体の装置のほか、遠隔監視カメラ（ITVカメラ）で行います。



(3) 交通管理業務



ハイウェイラジオ運用箇所一覧 (平成11年7月1日現在)

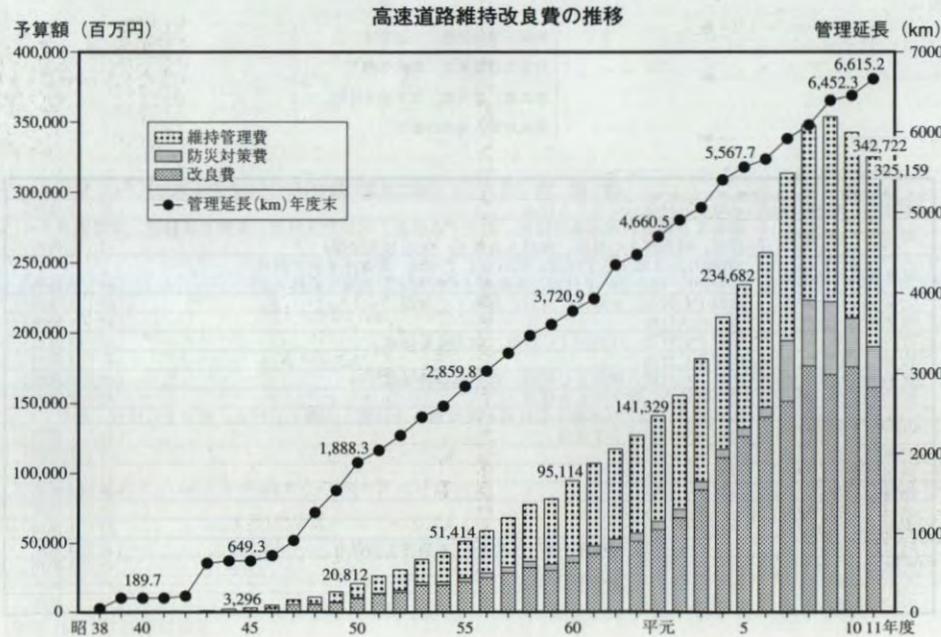
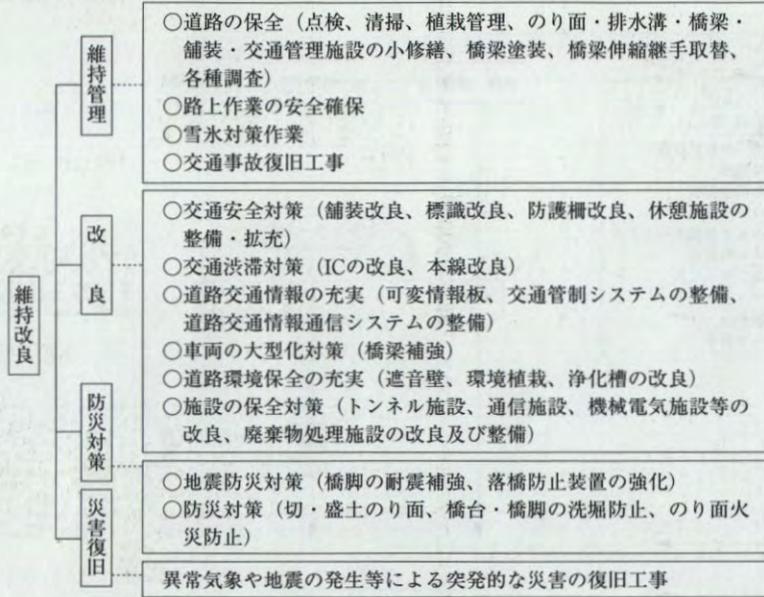
道路名	設置箇所 (上下線に設置の場合は、区分の記入無し)
東名高速道路	多摩川橋付近、横浜青葉IC付近、港北PA付近、横浜町田IC付近、海老名SA付近、厚木IC付近、秦野中井IC付近、中井PA付近、大井松田IC付近 (上下別線各1箇所)、山北BS付近 (上下別線各1箇所)、鮎沢PA付近 (上り)、御殿場IC付近、駒門PA付近、裾野IC付近、沼津IC付近、愛鷹PA付近、富士川SA付近、由比PA付近、清見寺TN内、静岡IC付近、阿倍川橋付近、焼津IC付近、牧之原SA付近、相良牧之原IC付近、菊川IC付近、掛川IC付近、浜松IC付近、浜松西IC付近、浜名湖SA付近、豊橋TB付近、音羽浦郡IC付近、岡崎IC付近、豊田IC付近、東郷PA付近、守山PA付近 [計: 37箇所]
名神高速道路	一宮IC付近、長良川橋付近、関ヶ原IC付近、養老SA付近、伊吹PA付近、秦荘PA付近、栗東IC付近、京都南IC付近、天王山TN付近、梶原TN付近、吹田JCT付近、吹田SA付近、尼崎IC付近 [計: 13箇所]
関越自動車道	新座TB付近、三芳PA付近、川越IC付近、高坂SA付近、本庄見玉IC付近、駒寄PA付近、月夜野IC付近、下牧PA付近、谷川岳PA付近、関越TN (上下)、土樽PA付近 [計: 12箇所]
中央自動車道	三鷹TB付近、国立府中IC付近、八王子IC付近、大月IC付近、初狩PA付近、都留IC付近、勝沼IC付近、釈迦堂PA付近、甲府昭和IC付近、伊那IC付近、原PA付近、多治見TN付近、恵那SA付近 [計: 13箇所]
北陸自動車道	長浜IC付近、富山IC付近、上越IC付近、栄PA付近 (上り) [計: 4箇所]
中国自動車道	中国吹田IC付近、西宮名塩SA付近、加西SA付近、勝央SA付近、大佐SA付近、本郷PA付近、吉和SA付近、美東SA付近 [計: 8箇所]
近畿自動車道	吹田JCT付近、東大阪JCT付近 [計: 2箇所]
東関東自動車道	習志野TB付近、千葉北IC付近、酒々井PA付近 [計: 3箇所]

道路名	設置箇所 (上下線に設置の場合は、区分の記入無し)
常磐自動車道	三郷TB付近、守谷SA付近 [計: 2箇所]
東北自動車道	浦和TB付近、蓮田SA付近、羽生PA付近、大谷PA付近、安積PA付近、安達太良SA付近、福島西IC付近、前沢SA付近、矢巾PA付近 [計: 9箇所]
東京外環自動車道	(外回り) 三郷JCT付近、川口JCT付近、美女木JCT付近 (内回り) 川口JCT付近、美女木JCT付近、大泉IC付近 [計: 6箇所]
上信越自動車道	藤岡IC付近、富岡IC付近、長野IC付近 [計: 3箇所]
西名阪自動車道	香芝SA付近 [計: 1箇所]
道央自動車道	恵庭IC付近、江別西IC付近、白老IC付近 [計: 3箇所]
札幌自動車道	銭函IC付近 [計: 1箇所]
東名阪自動車道	上社IC付近、蟹江IC付近、御在所SA付近 [計: 3箇所]
阪和自動車道	堺TB付近、紀ノ川SA付近 [計: 2箇所]
山陽自動車道	淡河PA付近、三木東IC付近、竜野西SA付近、山陽IC付近、鴨方IC付近、志和IC付近、廿日市JCT付近 [計: 7箇所]
磐越自動車道	五百川PA付近 [計: 1箇所]
舞鶴自動車道	西紀SA付近 [計: 1箇所]
長野自動車道	塩尻IC付近 [計: 1箇所]
米子自動車道	蒜山高原SA付近 [計: 1箇所]
浜田自動車道	寒曳山PA付近 [計: 1箇所]
館山自動車道	市原SA付近、姉崎袖ヶ浦IC付近、木更津TB付近 [計: 3箇所]
東海北陸自動車道	川島PA付近 [計: 1箇所]
九州自動車道	古賀SA付近、北熊本SA付近 [計: 2箇所]
大分自動車道	山田SA付近 [計: 1箇所]

[運用箇所総数: 141箇所]

(4) 維持管理業務

① 道路の維持管理



雪氷対策の体制 (北陸自動車道の例)

体制	作業	交通運用	内容
警戒体制	準備段階		気象予報により除雪や凍結の恐れがある場合、特別巡回を行うとともに、路線沿いの気象情報などの監視体制を強化する段階をいう。凍結防止剤散布・除雪作業のため作業員と作業用機械を待機させ、直ちに雪氷作業に移行しうる段階をいう。
	作業準備段階		
	凍結防止剤散布段階	速度規制 チェーン携行	
出動体制	除雪段階	50km/hr規制 普通タイヤ車チェーン装着	除雪の初期又は、凍結の恐れがある場合に凍結防止剤散布を行う段階をいう。チェーン等装着が予想される場合にはチェーン携行の表示等を行う。
		50km/hr規制 全車両チェーン装着	除雪車が出動し、普通タイヤ車にチェーン等装着を行う段階をいう。注：暫定二車区間については、40km/hr規制とする。
非常体制	閉鎖段階	閉鎖	路面状況が悪化し、全車両にチェーン等装着を行う段階をいう。注：暫定二車区間については、40km/hr規制とする。
	緊急段階	閉鎖	降雪等のため、①交通事故が発生しさらに事故を誘発する恐れがある場合、②著しく視界が悪化し、交通障害が発生した場合、③チェーン等装着によっても通行の確保が困難となった場合、④本線上に渋滞車両が発生し、さらに通行車が増加すれば、ますます状況が悪化し、交通がマヒする恐れがある場合、などの事象がある段階。⑤雪崩等の発生により交通障害が発生する危険性が認められる段階をいう。

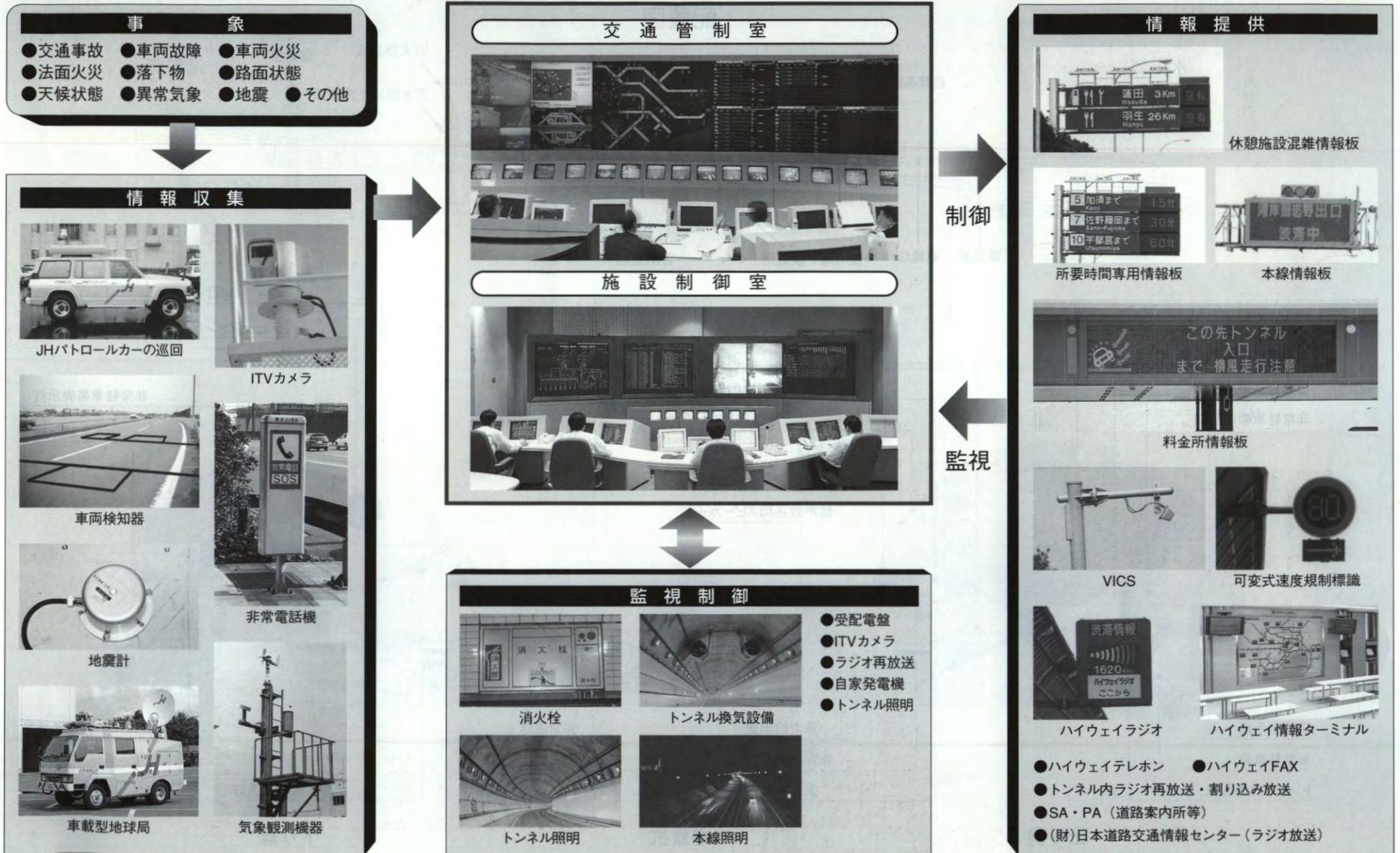
地震・異常気象時の交通規制

原因	地震	異常降雨	その他
交通規制の内容			
速度規制	50ガル以上 80ガル未満	連続雨量及び時間雨量について道路又は道路の区間ごとに支社及び管理局で定める基準(下例参照)	過去における災害の発生状況その他を勘案して支社及び管理局で定める基準
通行止め	80ガル以上	同上	同上

例一東名<東京第一管理局>

原因	区間	異常降雨
交通規制の内容		
速度規制	全区間	・連続雨量 150mm ・時間雨量 30mm
通行止め		連続雨量が下記の数値に達した時
	川崎～厚木	連続雨量が概ね下記数値に達した後時間雨量が下記数値に達した時
	厚木～大井松田	連続 50mm
	大井松田～富士	時間 160mm
	富士～清水	連続 160mm
	清水～菊川	時間 80mm
菊川～三ヶ日	連続 160mm	
		時間 40mm

② 交通管制・施設制御システム

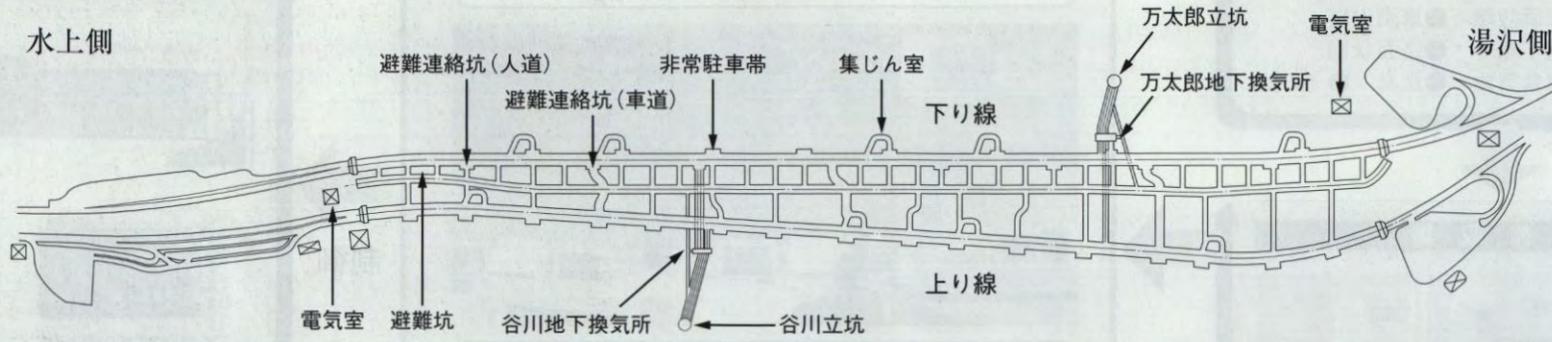


**制御**

**監視**

トンネル内施設設置概要図（関越トンネル）

配置図



I.T.Vカメラ

可変式速度規制標識

拡声放送用スピーカー

非常駐車帯用照明

誘導表示板

非常駐車帯

トンネル内情報板

消火栓

ナトリウム灯

水噴霧ノズル

移動無線(送信ケーブル)

ラジオ再放送(送信ケーブル)

拡声放送用スピーカー

非常口用扉

非常口表示灯

火災検知器

VI計

ジェットファン

非常駐車帯表示灯

標示板

非常電話

避難経路案内板

非常駐車帯

非常口表示灯

非常電話

上り線

避難坑

下り線

## (5) 交通渋滞対策

### ① 交通渋滞の現状

近年、高速道路、特に東名・名神等の大都市周辺部においては交通量の増加にともない交通渋滞が多発し、円滑な走行の支障となっています。また、ゴールデンウィーク等の行楽期、旧盆・年末年始の帰省時期に交通が一次的に集中し、東名・名神・中央道・東北道等の路線において、著しい交通渋滞が発生しています。

### ② 交通渋滞の分類

交通渋滞は、①道路の交通容量以上の需要交通により、インターチェンジ出入口・上り坂・トンネル等で発生する交通集中渋滞、②道路の維持補修工事等の車線規制にともなって発生する工事渋滞、③交通事故に起因して発生する事故渋滞等に分類することができます。

### ③ 諸対策

上記交通渋滞の原因に即応した対策として、以下の対策を実施しています。

○交通集中渋滞対策…●本線の車線数の増設や、IC出口部の容量を増やす工事 (ETC等)

●車の流れを分散させるために高速道路のネットワークの整備

○工事渋滞対策…●工事規制回数を減らすために集中工事や夜間通行止工事の実施

●工事渋滞回数を減らすために早朝や夜間の交通量の少ない時間帯を厳選して実施

●新工法、機械化等の開発、推進、工事の事前予告の徹底

○事故渋滞対策…●事故処理及び事故復旧の迅速化

●事故車両、散乱物及び滞留車両の排除の迅速化

●安全運転、走行マナーの啓蒙、PRの実施

また、高速道路を利用されるお客様に対する渋滞の発生状況等の周知、伝達も重要なウエイトを占めることから、渋滞発生時における情報提供の充実も図っています。

更に、ゴールデンウィーク等交通の著しく混雑する時期を対象として、渋滞の発生予測を行い、新聞、チラシ、雑誌、インターネット等を通じてお客様にお知らせして、時差利用をお願いするなどのソフト面からの対策も実施しています。

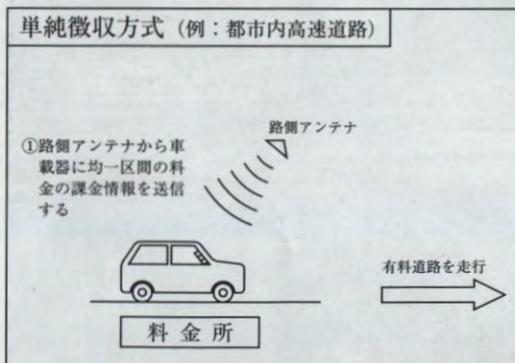
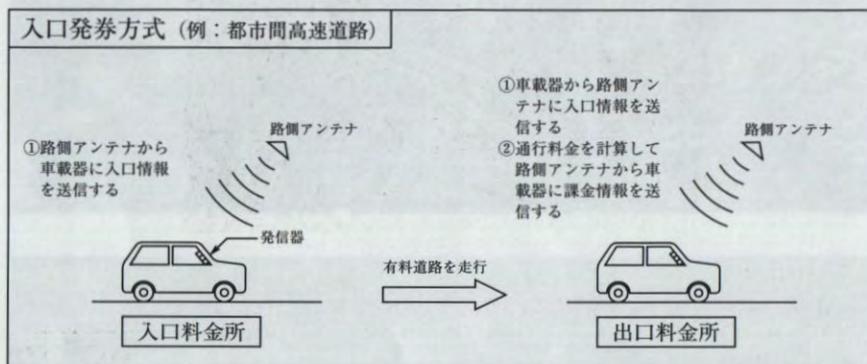


名神高速道路吹田IC改良 (上：改良前、下：改良後)

### 3 ETC (ノンストップ自動料金収受システム)

#### ETCとは

ETCとは、車両に装着した車載器に契約情報などを記録したICカードを挿入し、有料道路の料金所のトールゲートに設置した路側アンテナと車載器との間の無線通信により、通行料金などの情報を路側アンテナに接続した有料道路のコンピュータシステムとICカードとの双方に記録して、料金所で料金支払いのために止まることなく通行することができるシステムです。



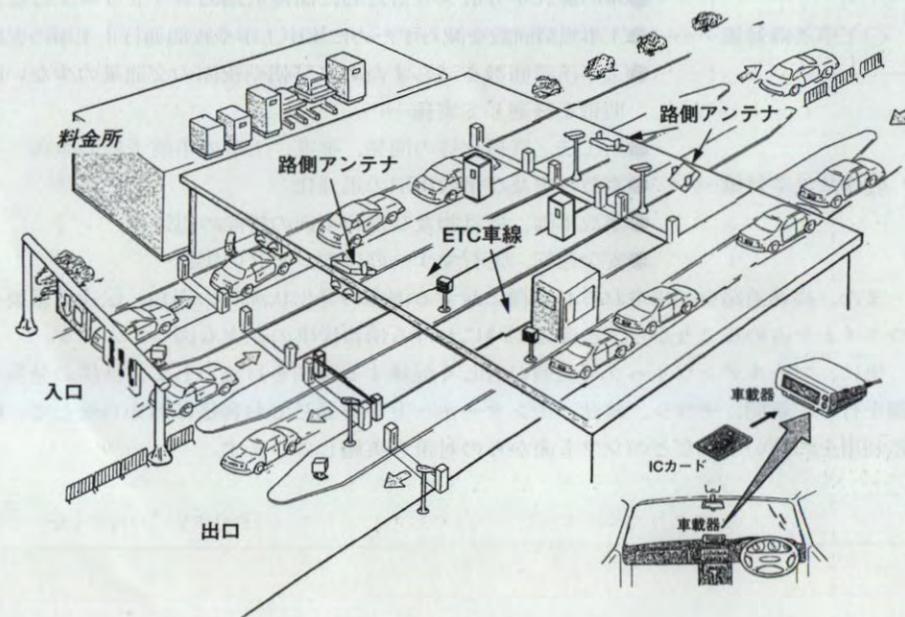
ETCにおける料金収受方式のイメージ

#### ETCの効果

ETCは、料金所で料金支払いのために止まることなく通行できるため、1車線当たりの通行可能台数は飛躍的に増大し、料金所渋滞の緩和が図られます。また、通行の都度料金所で料金を支払うことの煩わしさの解消やキャッシュレス化による利便性の向上及び管理費の節減等の効果が期待できます。さらに、国民経済的な観点からも、渋滞待ち時間の解消による時間便益の増大や燃料の節約、自動車排気ガスの低減による環境問題への貢献など、幅広い効果が期待できます。

#### ETC整備の推進

平成11年度内には、東関東自動車道、京葉道路等千葉地区の料金所で運用を開始するとともに、東名高速道路、名神高速道路等整備効果の高い路線について整備を推進していきます。



ETCのイメージ

## 4 環境対策

高速道路等の沿道環境の保全を図るために、計画・建設・管理の各段階に応じて、次のような対策を講じています。

### 路線の選定

路線選定は、沿道環境保全を図るための最も基本的な対策です。このため、路線選定にあたっては、自然環境や景観の保全を十分に考慮しつつ、都市計画で定める住居専用地域及び住居地域等を極力避け、特に静穏が必要である学校、病院などには、できるだけ接近しないように努めています。

### 環境影響評価の実施

環境影響評価は、高速道路等を建設し開通させることによって、環境にどのような影響が及ぶのかを調査、予測及び評価を行うとともに、その結果を公告・縦覧し、地域住民や関係自治体知事の意見も聴いて、必要な環境保全対策を講じるものです。

### 沿道開発事業との計画調整

高速道路等の建設にあたって、沿道周辺に住宅団地、その他都市施設などの計画決定又は開発事業がある場合は、これらの事業の開発主体とあらかじめ交通に起因する障害の防止など、相互の機能が十分に発揮できるように計画調整を行っています。

### 道路構造上の対策

道路構造の設計にあたっては、自然環境及び沿道環境への影響ができる限り少なくなるように、それぞれの場所において、望ましい構造を検討しています。具体的には、地形や自然環境、沿道地域の土地利用状況などに合わせて、盛土・切土・高架・トンネル・掘割などのうち望ましい構造を検討し、採用しています。また、必要に応じて環境施設帯、遮音壁の設置等を行っています。

### 費用負担等の措置

各段階で様々な対策を実施しておりますが、それにもかかわらず騒音、日照障害、電波障害等の問題が発生する場合があります。このような場合には、一定の基準によって、費用負担等の措置を行っています。

### 環境の改善

供用後も、沿道環境、自然環境の推移を見守り、必要に応じて遮音壁の設置、のり面緑化等の環境の保全・改善を行っています。

## 環境対策の実施例

各段階において、講じている対策の実施例については、次のとおりです。

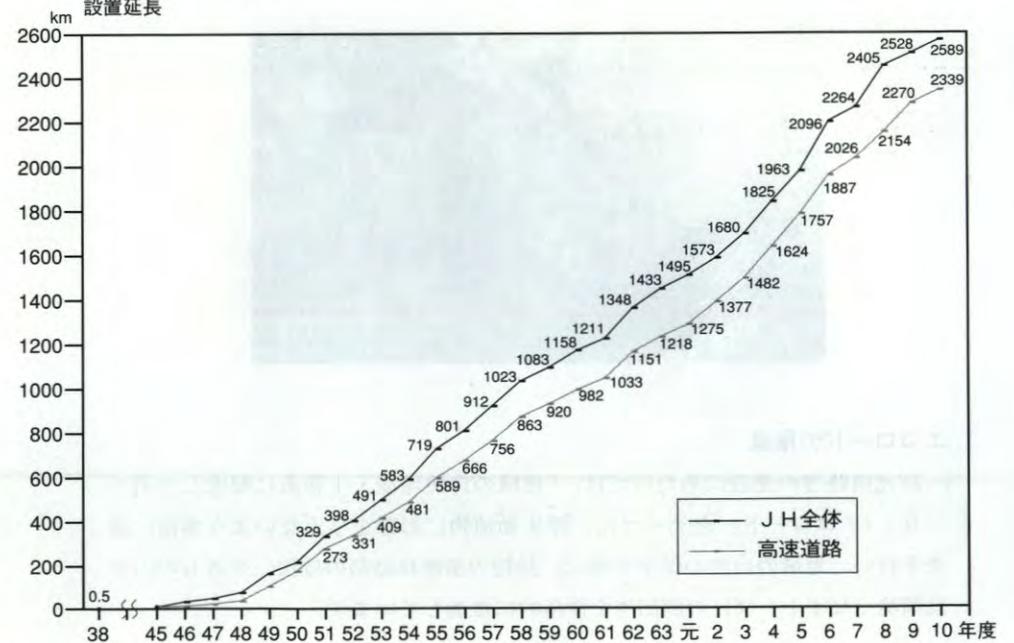
### 遮音壁の設置

道路からの騒音による障害については、騒音の大きさなどを考慮して、順次遮音壁を設置しています。また、遮音壁は景観にも配慮しています。

### 東京外環自動車道：日照障害を軽減した全面透光板による遮音壁



○遮音壁設置の推移  
設置延長



### □環境施設帯の設置

道路交通に起因する騒音、排出ガス、振動等による沿道地域への環境を軽減し、良好な住環境を保全するために、沿道の土地利用状況、道路構造、交通量などを勘案して、必要があると認められる場合は、車道端から10メートルまたは20メートル幅の環境施設帯を設置しています。

### □道路緑化

道路を利用されるお客様に良好な走行環境や休息環境を提供するとともに、沿道地域への道路影響の緩和、新たな環境の創造、さらには地球環境の保全に貢献するために積極的な道路緑化を進めています。

休憩施設では、緑陰の整備や花木・紅葉木などにより、うるおいとやすらぎのある快適な休息空間造りに努めています。環境施設帯や道路のり面では、常緑樹の他に花木や紅葉木を織り混ぜた緑化により、沿道地域の環境保全を図るとともにうるおいのある環境の創出に努めています。また、自然環境が豊かな地域などにおいても樹林化を進め、自然の復元に努めています。その他の緑地においても、CO<sub>2</sub>の削減に貢献すべく樹林の創出を図っています。



### □エコロードの推進

高速道路等の建設にあたっては、「地域の自然環境・生態系に配慮した道づくり」(エコロード)をテーマに、野生動植物に影響を与えないよう事前に調査を行い、地域の自然の保全や復元、動物の横断移動路の確保、生きものの生息環境(ビオトープ)の創出等を積極的に推進しています。

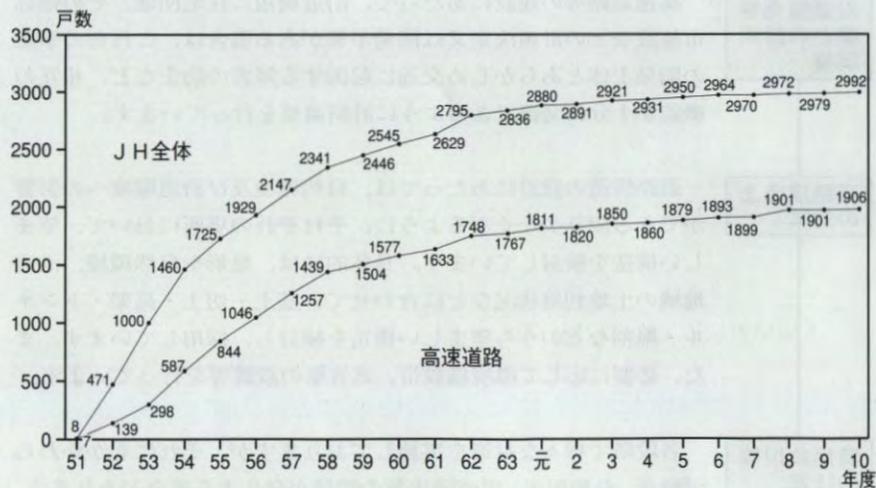
### 千葉東金道路(Ⅱ期)：移設したトウキョウサンショウの産卵池



### □防音工事助成

適切な道路構造上の対策を実施してもなお騒音による障害が著しい沿道住宅については、緊急的措置として、一定の基準により防音工事の助成等の方策を講じています。

### ○防音工事助成の推移



### □リサイクルの推進

SA・PAから発生する一般廃棄物の減量化を進めるとともに、分別収集の徹底によるカン・ビンのリサイクルに努めています。また、道路の植栽管理作業により発生する植物発生材については、コンポストプラントによる堆肥製造、チップ化によるマルチング材として有効利用しています。

## 5 休憩施設

### ① 休憩施設の設置状況

区 分	設置施設の例	箇 所 数	
		高 速 道 路	一 般 有 料 道 路
サービスエリア	駐車場 お手洗 給油所 休憩所、インフォメーション レストラン	103	1
パーキングエリア	駐車場 お手洗 ハイウェイショップ	232	24

※箇所数は上下合わせて1箇所として計上(11.4.1現在)

### ② 仮眠休憩施設の設置状況

○レストイン足柄(東名足柄SA上り線)

○レストイン多賀(名神多賀SA下り線、  
上り線からも利用可能)

タイプ	室数	収容人員
仮眠・宿泊室	40室	55人
休憩室 休憩・入浴(男女別)	2	-

24時間サービス

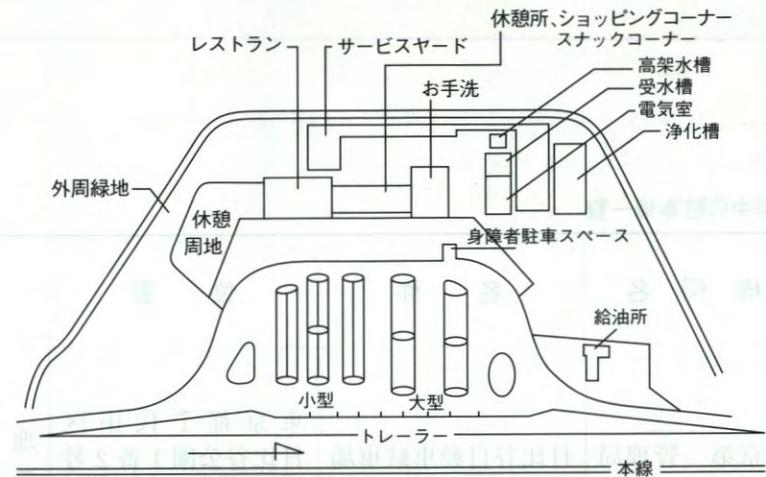
タイプ	室数	収容人員
仮眠・宿泊室	25室	49人
休憩室 休憩・入浴(男女別)	2	-

24時間サービス

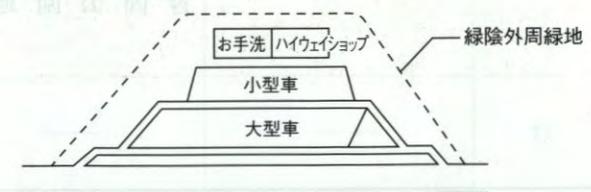
### ③ 身体障害者用施設の整備状況

区 分	施 設	備 考
サービスエリア	1) 駐車場(身体障害者専用) 2) スロープ化 3) お手洗 4) 非常電話	全施設整備完了
パーキングエリア		

サービスエリアの基本型



パーキングエリアの基本型



## 6 有料自動車駐車場

JHでは有料道路の建設、管理の他に、日本道路公団法に基づき有料自動車駐車場の建設、管理を行っています。

現在、東京、福岡の都市内に2ヶ所の駐車場を営業中ですが、これらは、大都

市内の駐車難を緩和させ、都市内の道路交通の円滑化を図ることを目的とし、都市計画事業として建設されたものです。

### 営業中の駐車場一覧

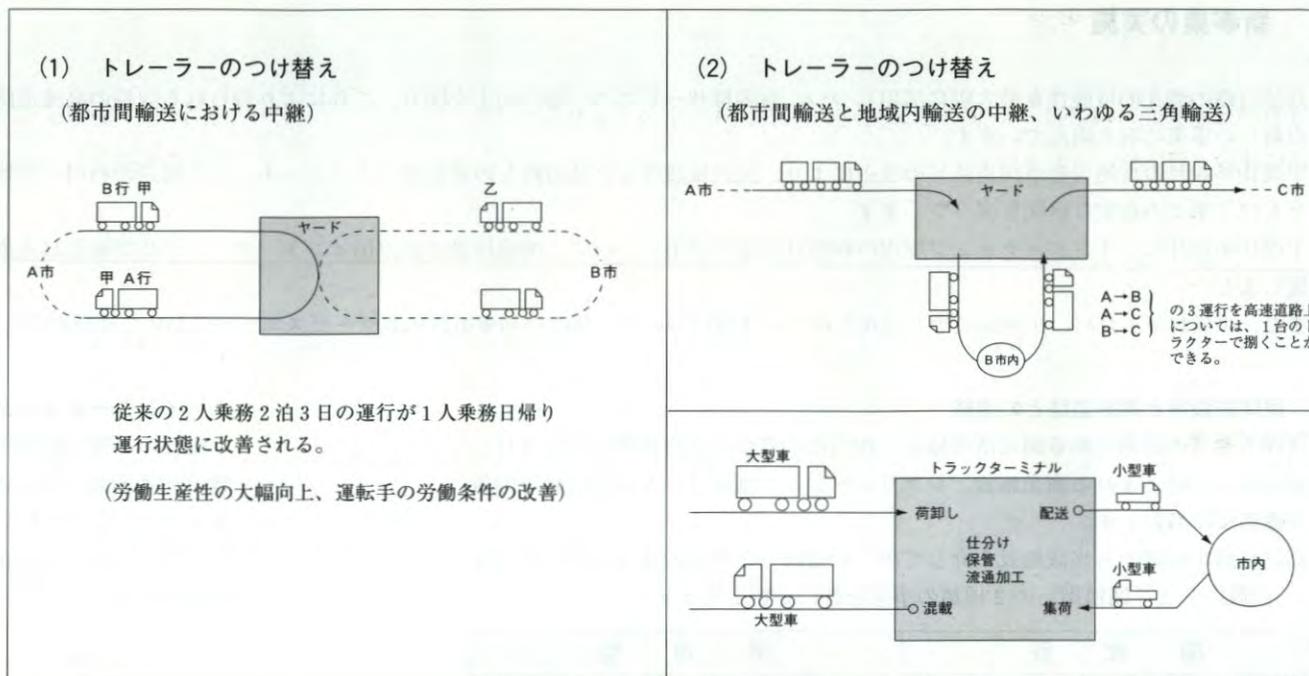
平成11年4月1日現在

機関名	名称	位置	構造	面積	収容台数	事業費 (百万円)	営業開始 年月日	営業時間
東京第一管理局	日比谷自動車駐車場	東京都千代田区 日比谷公園1番2号 日比谷公園地下	地下2階建鉄筋 コンクリート造	19,878㎡	地下1階 232台 地下2階 238台 計 470台	1,179	昭35.6.4	24時間
九州支社	福岡中央 自動車駐車場	福岡市中央区天神 2丁目2番 警固公園地下	地下2階建鉄筋 コンクリート造	11,292㎡	地下1階 112台 地下2階 133台 計 245台	576	昭41.4.6	24時間 (入庫可能時間 午前6時～午後11時)
合計	—	—	—	31,170㎡	715台	1,755	—	—

## 7 トラックターミナル

昭和49年に日本道路公団法の一部が改正され、JHが高速道路に密接に関連する流通施設であるトラックターミナル、トレーラーヤードなどの高速道路関連施設の建設、管理を行うこと及びこれらを主たる目的とする事業に出資することができることになりました。

現在、東北高速道路ターミナル(株)、北陸高速道路ターミナル(株)及び九州高速道路ターミナル(株)の3社が、仙台南トラックターミナル、郡山トラックターミナル、金沢トラックターミナル、鳥栖トラックターミナル及び熊本トラックターミナルの5ヶ所で営業を行っています。



### トラックターミナル一覧

	東北高速道路ターミナル(株)		北陸高速道路ターミナル(株)	九州高速道路ターミナル(株)		
	仙台南トラックターミナル	郡山トラックターミナル	金沢トラックターミナル	鳥栖トラックターミナル	熊本トラックターミナル	
会社設立年月日	昭和50年2月1日		昭和51年10月22日	昭和49年12月11日		
営業開始年月日	昭和54年4月1日	昭和51年8月1日	昭和52年12月1日	昭和56年4月29日	昭和51年6月24日	
資本金(千円) (内JH出資金)	1,082,648 (288,000)		1,156,610 (283,000)	539,000 (116,000)		
出資構成	JH27%、日本自動車ターミナル(株)11%、 県9%、その他53%		JH25%、日本自動車ターミナル(株)14%、 県7%、その他54%	JH22%、日本自動車ターミナル(株)22%、 県11%、その他45%		
施設規模	トラックターミナルバース数	40バース	45バース	105バース	40バース	70バース
	敷地面積	35,135㎡	67,576㎡	67,715㎡	41,164㎡	60,107㎡

## 8 新事業の実施

高速道路の潜在的可能性を最大限に活用しつつ、お客様サービスの一層の向上を図り、これにより得られる収益の高速道路本体事業への還元に努めるため、民間企業等の活力を活用した新しい事業に取り組んでいます。

平成10年6月の高速自動車国道法等の改正により、民間施設等と高速道路との連結及びインターチェンジ周辺の利用可能地の活用が可能となりましたので、その制度を広く周知するとともに、事業の着実な展開を図っています。

平成10年12月に、インターチェンジ周辺の利用可能地の活用について、関越自動車道沼田インターチェンジ及び東名高速道路袋井インターチェンジにおいて、初めての事業者公募を実施しました。

また、平成11年1月に、民間施設等と高速道路との連結について、秋田自動車道西仙北サービスエリアにおいて連結の申し出がありました。

### ① 民間施設等と高速道路との連結

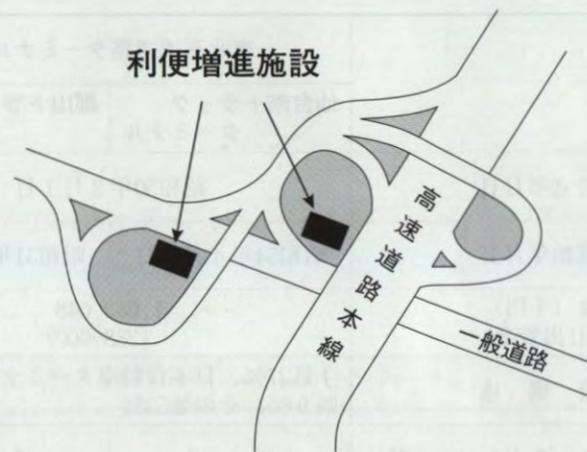
民間事業者の高速自動車国道活用施設（相当数の者が高速自動車国道を通行して利用すると見込まれる商業施設、レクリエーション施設等）と高速自動車国道とを連結するものです。

高速自動車国道から当該施設を介しての一般道路への車両の出入りの可否により、「開放型」と「閉鎖型」の2種類の事業形態に分類されます。

開放型	閉鎖型
高速自動車国道から当該施設を介して、一般道路に車両が出入り可能なもの	高速自動車国道から当該施設を介して、一般道路に車両が出入りできないもの
民間事業者等の申請を受け、国土開発幹線自動車道建設審議会（国幹審）の審議を経て整備計画を定めた後、建設大臣が連結許可をすることになります。	民間事業者等の申請を受け、連結位置の基準に基づき、JHが建設大臣に代わって連結許可をすることになります。国幹審の審議は不要です。
高速自動車国道への連結は、上図に示したような既存のサービスエリア、パーキングエリアに連結する場合の他、高速自動車国道本線に直接連結することも可能です。	

### ② インターチェンジ周辺の利用可能地の活用

既存の高速自動車国道又は自動車専用道路のインターチェンジ周辺の利用可能地（JH所有地）に、占用許可に基づき民間事業者が利便増進施設（コンビニエンスストア・ファミリーレストラン等の高速道路利用者の利便の増進に資する施設で、当該土地の合理的利用の観点からふさわしいと認められるもの。）を設置するものです。

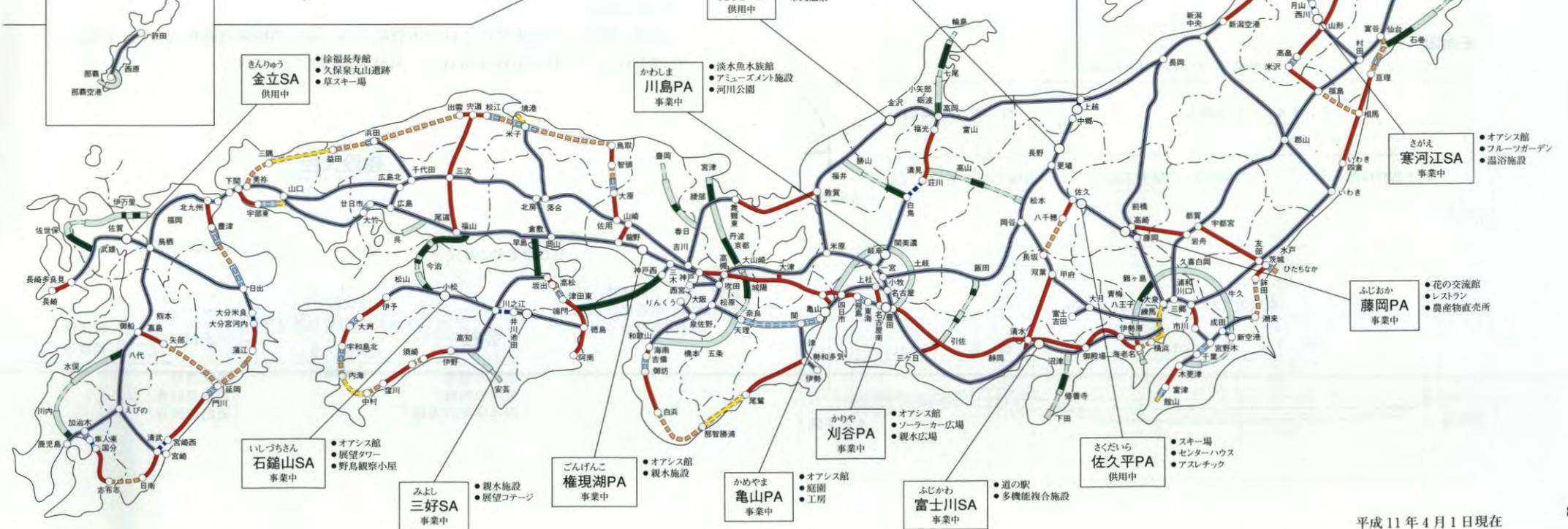


# 9 ハイウェイオアシス



ハイウェイオアシス（SA・PAを活用した地域拠点整備事業）とは、高速道路のサービスエリア・パーキングエリアの周辺施設の中にサービスエリア・パーキングエリアと直結した第二駐車場を設置することで、高速道路をご利用のお客様が周辺施設へ直接出入りできるように作られたスペースです。

現在、高速道路においては、徳光PA、砂川SA、佐久平PA等8箇所がオープンしており、富士川SA等10箇所が事業中となっています。



## 10 東京湾アクアライン（東京湾横断道路）の概要

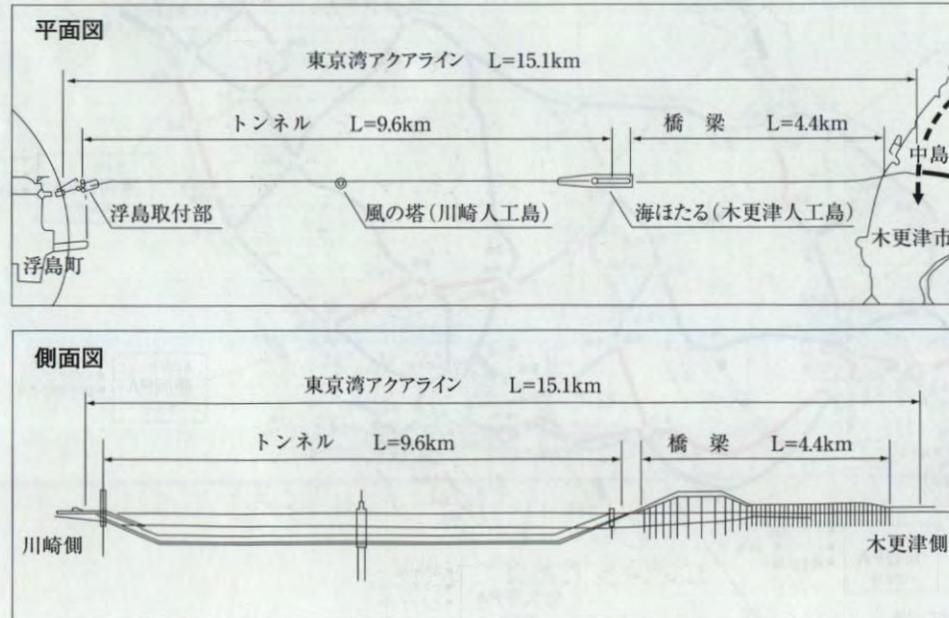
### ① 道路の概要

東京湾アクアラインは、神奈川県川崎市と千葉県木更津市を連結する延長15.1kmの幹線道路で、東京湾岸道路・東京外かく環状道路・首都圏中央連絡自動車道・東関東自動車道等と一体となって、首都圏における広域幹線道路網を形成するものです。

本道路は、京浜地域と房総地域を直結することにより、東京都市圏の南バイパスとしての役割を果たし、周辺都市の都市機能を高め、広域的な都市圏を育成する基盤となる重要路線です。

### ② 構造

東京湾アクアラインは、トンネル、橋梁及び人工島の3種類の構造形式からなっており、川崎側から9.6kmについてはトンネルとし、木更津側の4.4kmについては橋梁としています。また、トンネルのほぼ中央には換気のための風の塔（川崎人工島）、トンネルと橋梁との接続部にはすりつけ区間としての海ほたる（木更津人工島）を配置しています。



### 東京湾アクアラインの概要

道路名	東京湾アクアライン（東京湾横断道路）
路線名	一般国道409号
区間	川崎市川崎区浮島町地先～木更津市中島
適用規格	第一種第2級、設計速度80km/h
車道幅員	3.5m×4車線
工事内容	総事業費約1兆4,409億円*、延長15.1km
工事期間	昭和62年7月から平成9年12月まで

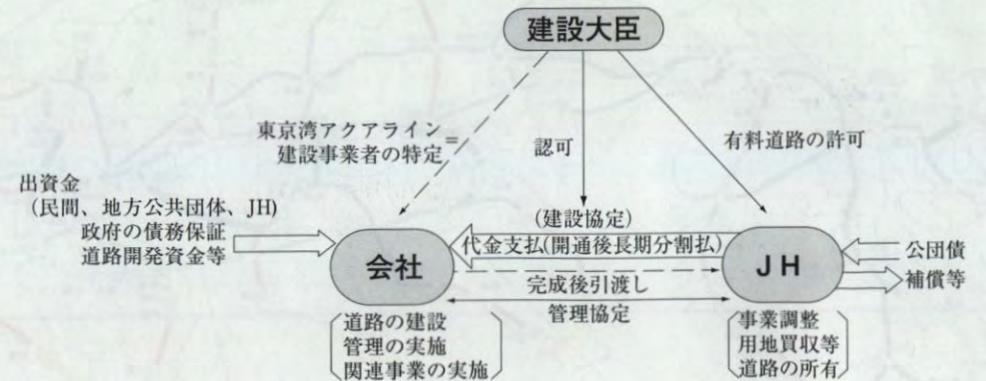
\*建設中の利息を含む。

### ③ 建設のしくみ

「東京湾横断道路の建設に関する特別措置法」に基づき、民間活力を活用した次の新方式により建設を行いました。

#### 【事業の方式】

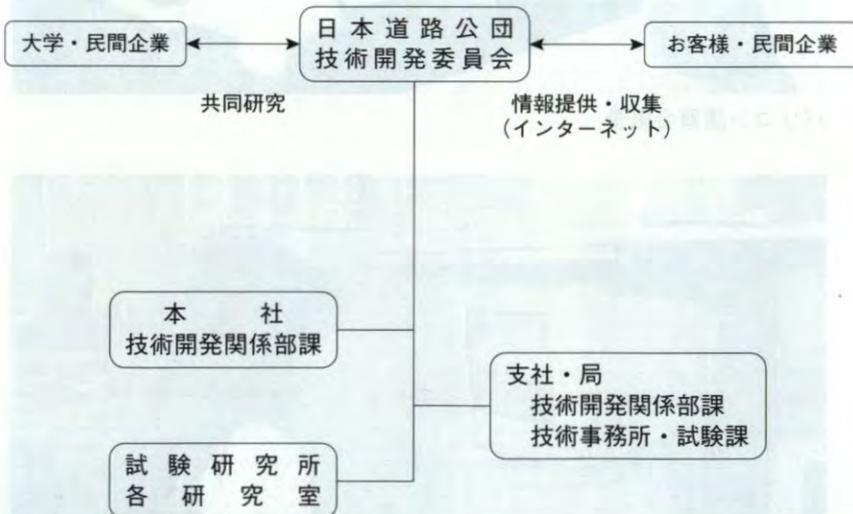
民間、地方公共団体及びJHの出資による「東京湾横断道路株式会社」が建設、管理を行い、JHが道路を所有し、対外調整等を行います。



## 11 試験研究・技術開発

我が国で初めての高速道路である名神高速道路の建設が始まって以来、高速道路・一般有料道路の建設および維持管理において、多くの技術的な問題に直面してきましたが、本社技術部と試験研究所が中心となり、様々な試験研究を行い、課題の解決に力を注いできました。こうした研究成果は、我が国の道路技術の発展にも大きく寄与しています。

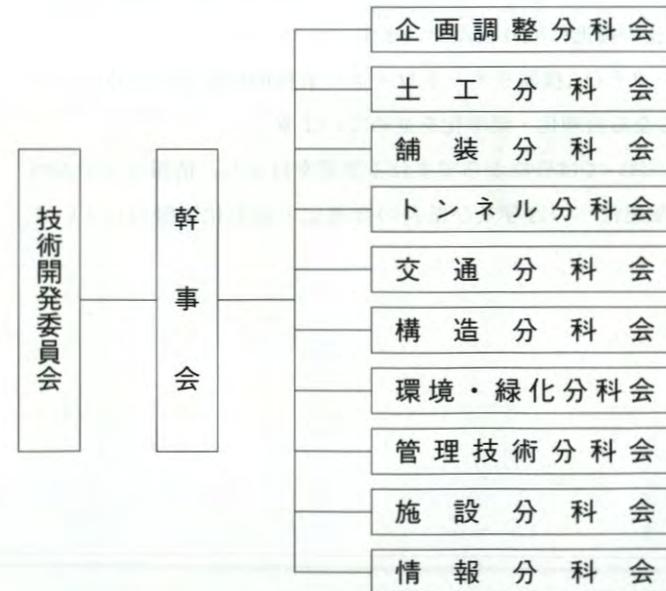
現在、JHの事業は、全国的な規模で展開しており、社会的な要請であるコスト縮減を図るとともに、道路構造物の耐久性向上やより安全で快適な高速走行のための研究、環境共生技術の研究、高度道路交通システムに関する研究など、様々なニーズに対応していく必要があります。このため、技術開発委員会および分科会を設置し、新技術・新工法の開発・導入を体系的に取り組み体制を取っています。



技術開発の体制

## 最近の試験研究課題

研究分野	主な研究課題
コスト削減のための新技術・新工法の開発	新たな盛土の品質管理手法に関する研究／切土補強土工法の削孔技術に関する研究／トンネル換気設計の効率化に関する研究／鋼コンクリート複合構造橋梁に関する研究／大口径深礎杭の合理的な設計・施工に関する研究／橋梁の点検・補修の合理化に関する研究／トンネル非常用施設に関する研究／画像処理による交通監視システムに関する研究
道路構造物の耐久性向上のための技術開発	盛土の耐震設計に関する研究／道路構造物の防食方法に関する研究
安全で快適な高速走行のための技術開発	新路面管理方法に関する研究／高速交通の運用に関する研究／高速道路の照明技術に関する研究／高齢化社会に対応した休憩施設の在り方に関する研究
新しい環境共生技術の開発	在来植生の復元技術に関する研究／ビオトープ技術に関する研究
高度道路交通システムの研究・開発	高速道路の高度情報化に関する研究／ETCの交通運用に関する研究／高度道路交通システムに関する通信設備に関する研究



技術開発委員会の組織

## 12 情報システムの整備・推進

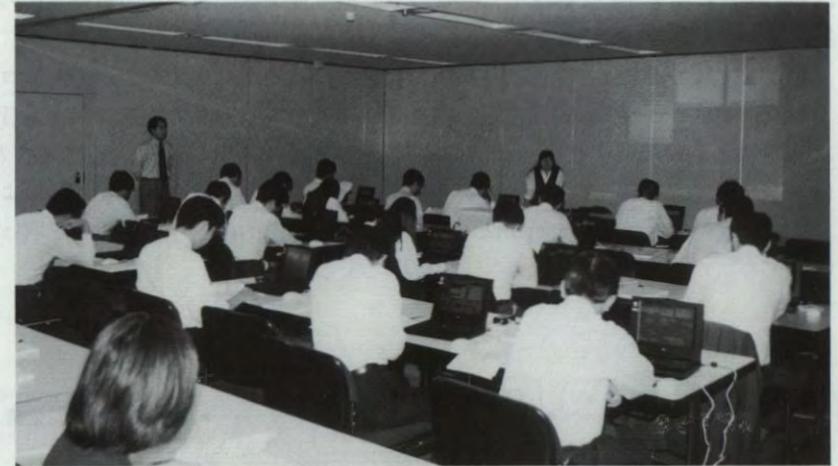
有料道路事業を運営しているJHにおいて、業務を円滑かつ効率的に推進していくためには、全社的かつ長期的な視点に立った大幅な業務の合理化・効率化が不可欠です。また、経営環境の変化に対応した的確かつ迅速な経営判断を可能にするためには、各種情報の活用を図らなければなりません。

JHでは、従来から業務改善の有力な手法としてコンピュータの活用を図ってきましたが、上記のことを背景として、それまでの個別業務毎の電算化から、JHのすべての業務分野を対象として、業務相互の関連性を考慮した総合的な情報の収集・蓄積・処理・活用を行うためのシステムの整備を積極的に進めています。

また、日常的な事務の効率化のため、OA機器を積極的に導入するとともに、推進体制を整備し、基礎知識の普及・向上を目的とした研修の充実を図るなど、より実効性のあるOA化の推進に取り組んでいます。

さらに、コンピュータとOA機器をネットワークで有機的に結合させることにより、事務処理のさらなる合理化・効率化を進めています。

以上のように、JHにおいては皆様から望まれる事業を目ざし、情報システムの整備・活用による事業運営への寄与及び業務の合理化・効率化に努力しています。



パソコン講習会風景



オペレーティング風景

## 13 お客様サービス・広聴制度

### (1)お客様サービス向上運動

JHでは、お客様サービスとして、次のような催しを行っています。

#### ①「お客様感謝デー」

高速道路の日頃のご利用に感謝し、高速道路事業への共感を得るとともに、お客様の声を今後の事業執行に反映させることを目的として、お客様感謝デーを昭和61年から毎年全国の主要なサービスエリアなどで実施しています。

この催しでは、お客様に楽しんでいただけるイベントをはじめ、お客様から直接「生の声」を聴くアンケートなどを実施しています。(右写真)

#### ②「スタンプラリー」(「道の日」関連行事)

毎年8月10日は「道の日」と制定されており国民の皆様へ、道の意義、重要性を知っていただき、道路愛護の精神を高めることを目的とした様々な催しが行われています。JHでは、この関連行事として昭和61年から毎年8月上旬から約2週間、全国の高速道路のサービスエリアなどで、「スタンプラリー」を行っています。

#### ③「サクラの開花案内」

平成2年からお客様に高速道路のサクラを楽しんでいただき、また、季節感や地域による気候の違いなども感じていただけるように、全国のサービスエリアなどに高速道路のサクラの開花日を記入した「サクラの開花案内図」を掲示し、サクラの開花状況をお知らせしています。

#### ④「全国一斉現場公開」

平成9年度からJHや高速道路事業について理解を深めていただくとともに、地域の住民やお客様とのコミュニケーションを図ることを目的として、「道の日」

及び「道路を守る月間」に合わせて8月を中心に、全国のJHの建設・管理の現場を一般に公開しています。

平成10年度は、「ハイウェイみて！みて！'98」として全国で40コースの現場見学会を実施し、約2,500人に参加していただきました。

「お客様感謝デー」



「サクラの開花案内」



## (2) 広聴制度の充実

JHでは、次のような広聴制度を設け、お客様のご意見、ご要望を積極的に業務に反映させています。

### ① 「ハイウェイ利用懇談会」

各方面の利用者団体等の代表者からなるハイウェイ利用懇談会を本社に設置しており、高速道路等に関して幅広くご意見をいただいています。

### ② 「ハイウェイ懇談会」

各地域のお客様の代表者や有識者等からなるハイウェイ懇談会を各支社・管理局に設置しており、幅広い観点からご意見やご提案等をいただいています。

### ③ 「ハイウェイ・ガイド」

お客様からの様々な問い合わせや苦情、ご意見等に迅速かつ的確にお応えするための窓口で、昭和62年4月から本社に、その後順次、大阪（昭和63年4月）、名古屋（平成2年4月）、福岡（平成2年12月）、仙台（平成4年4月）、広島（平成10年1月）、新潟（平成10年5月）に設置しています。

平成10年度には約47万件の問い合わせがありました。

### ④ 「ハイウェイ・ポスト」

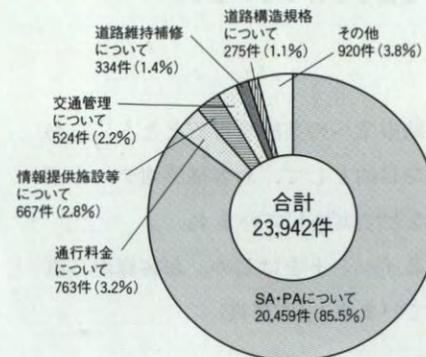
昭和63年3月から、全国のサービスエリア、パーキングエリアに「ハイウェイ・ポスト」と称したご意見箱を設置し、お客様から幅広いご意見をいただいています。

平成10年度にいただいたご意見の総数は約2万4千件で、その内訳は右上グラフのとおりです。

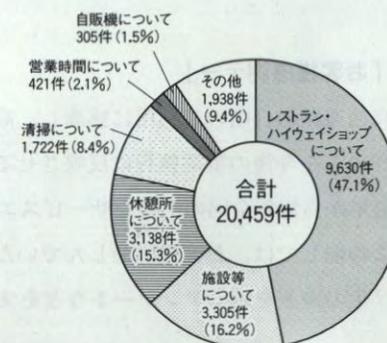
### ⑤ 「道路モニター」

各支社・管理局で、お客様の中から20名程度の方々に道路モニターをお願いし、高速道路走行時に気付かれたことやご意見などを寄せていただいています。

ハイウェイポストに寄せられた声について



SA・PAについての内訳



## (3) 広聴情報の活用

### ① 「お客様情報システム」

お客様からいただいた貴重なご意見やご要望を一元的に管理し、正確に分析するため、平成8年7月から「お客様情報システム」を導入しました。これにより、全国から寄せられたお客様の声をより一層効果的に業務に反映させることができるようになりました。

## 高速道路における主なサービス

項目	内容	実施場所
ハイウェイ情報ターミナル	パネルやテレビで道路交通情報をお知らせします。	東名：足柄SA、海老名SA、港北PA 名神：大津SA、養老SA、多賀SA等 (計91箇所)
休憩施設混雑情報板	走行中のお客様に休憩施設の混雑情報をお知らせします。	東北道：蓮田SA、羽生PA 関越道：三芳PA(上)、高坂SA(上) 中央道：談合坂SA(上)、石川PA(上) 外環道：新倉PA 東名：港北PA、海老名SA、中井PA、鮎沢PA(上)、足柄SA(上)、上郷SA(下)、東郷PA(下)、守山PA(下) 近畿道：東大阪PA(下)
時間専用情報板	主要ICまでの所要時間をお知らせします。	東名、名神、西名阪道、関越道、中央道、近畿道、阪和道等 (計135箇所)
VICS情報提供施設(電波ビーコン)	VICSセンターからの道路交通情報が受けられます。	道東道、徳島道、沖縄道を除く全高速道路
ハイウェイテレホン	お出掛け前のお客様に5分ごとの最新の交通情報を24時間お知らせします。	東名ハイウェイテレホン 東京 03-5491-1620 富士 0545-51-1620 川崎 044-866-1620 静岡 054-288-1620 横浜 045-923-1620 浜松 053-435-1620 御殿場 0550-82-1620 北海道 011-896-1620 郡山 024-961-1620 仙台 022-711-1620 盛岡 019-639-1620 岩槻 048-758-1620 宇都宮 028-665-1620 柏 0471-71-1620 水戸 029-254-1620 大泉 03-3922-1620 千葉 043-257-1620 名古屋 052-709-1620 豊川 0533-82-1620 大津 077-564-1620 四日市 0593-52-1620 近畿 06-6876-1620 八王子 0426-92-1620 甲府 055-275-1620 諏訪 0266-57-1620 所沢 042-946-1620 前橋 027-252-1620 長野 026-278-1620
ハイウェイFAX	ファクシミリ付き電話により、ルート図上に表示された5分ごとの最新の交通情報を24時間お知らせします。	ナビダイヤル 0570-00-1625 JH東京 03-3867-1625
仮眠休憩施設	高速道路を降りることなく仮眠・宿泊できる客室、浴室等を完備した施設です。	東名：足柄SA(上) 名神：多賀SA(下)(上り線からも利用可)
郵便ポスト	高速道路で郵便が出せます。	東名：海老名SA 中央道：談合坂SA等 (計107箇所)
ファクシミリサービス	ビジネス連絡用等にご利用いただけます。	東名：牧之原SA 名神：養老SA等 (計173箇所)
洗車機	コイン洗車機で手軽に洗車ができます。	名神：多賀SA(下)(給油所) 東北道：国見SA(上)(給油所)等 (計34箇所)
キャッシュサービス	高速道路でキャッシュサービスが受けられます。(郵便局及び銀行の現金預払機)	東名：足柄SA、海老名SA

項目	内容	実施場所
シャワールーム	コイン式シャワーがご利用いただけます。	東名：中井PA(下)、鮎沢PA(上)、牧之原SA(上) 北陸道：徳光PA(下)、九州道：基山PA(下) 東北道：安積PA 山陽道：淡河PA
お風呂	サービスエリアでお風呂がご利用いただけます。	東名：足柄SA 名神：多賀SA(下) 中央道：諏訪湖SA(温泉)
コインランドリー	コイン式のランドリーで手軽に洗濯・乾燥ができます。	東名：中井PA(下)、鮎沢PA(上)、足柄SA、牧之原SA(上) 名神：多賀SA(下)
コンビニエンスコーナー	日用雑貨品等が手軽にお買い求めできます。	東名：海老名SA 東京湾アクアライン：海ほたるPA 中央道：談合坂SA(下) 長崎道：川登SA(下)
ドラッグストア	医薬品や化粧品などがお買い求めできます。	東名：足柄SA(下)
旅行案内業務	浜名湖周辺の宿泊施設の情報提供及び斡旋を行っています。	東名：浜名湖SA
チケット販売	コンサートや演劇等のチケットがお買い求めできます。	東名：海老名SA(上) 名神：多賀SA(下)
宝くじ販売	全国自治宝くじやナンパズがお買い求めできます。	東名：日本平PA(上)、港北PA(下)、浜名湖SA 東北道：上河内SA(下)、鶴巣PA 関越道：上里SA(上) 阪和道：岸和田SA(下) 九州道：基山PA(下)、古賀SA(上)等 (計21箇所)
ベビーベットのコーナー	乳幼児の授乳やおむつの取替え等にご利用いただけます。	東北道：蓮田SA 関越道：高坂SA 東名：海老名SA 中央道：談合坂SA等 (計146箇所)
オートガススタンド	LPG車のためのオートガススタンドです。	東名：足柄SA(下)
ハイウェイオアシス	高速道路を降りることなく休憩施設と隣接する公園等との出入りができます。	道央道：砂川SA、豊浦噴火湾PA 秋田道：錦秋湖SA 山形道：櫛引PA 上信越道：佐久平PA、小布施PA 北陸道：徳光PA 長崎道：金立SA
ハイウェイカード	高速道路のプリペイドカードで、有効期限がなく、どの車種でもご利用いただけます。	JHが管理する全ての有料道路及び首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団、地方道路公社が管理する一部の有料道路
ハイウェイチケット	通行料金が通常よりお得なのはもちろん観光施設の割引やSA等のレストラン無料コーヒーサービス券などが特典として付いています。	P68「ハイウェイチケット割引」参照
クレジットカード	通行料金のお支払がクレジットカードでできます。	全国の高速道路及び一部の一般有料道路
記念撮影	団体の記念撮影ができます。	東京湾アクアライン：海ほたるPA

(H11. 7. 1現在)

※上下線の記入のない場合は上下線とも実施

## 12 教育研修

### (1) 研修

JHは、全国的な交通輸送体系整備の要請にこたえて、高速道路等の高水準の有料道路の建設・管理を行っています。高度な技術を駆使した長大橋、長大トンネルの建設をはじめ、道路を利用するお客様に対し、最新かつ大量の交通情報の提供を目的とした、ハイウェイ・ラジオや光ファイバー通信の利用による新しい道路管理システムの確立、市街化地域等の用地取得の円滑な促進など、その事業遂行のためには、高度な知識・技術をもった職員が必要です。そのため、JHは従来から研修業務に力を入れてきました。

現在、行っている研修は、①職務遂行上、実践的に指導を行う職場内研修 ②総合研修所で行う基礎研修、実務研修、専門研修、管理監督者研修などの集合研修 ③英会話研修、行政実務研修などの外部派遣研修を行っております。そのほか、海外留学や道路建設技術の交流を目的とした技術者の海外派遣も積極的に行っております。

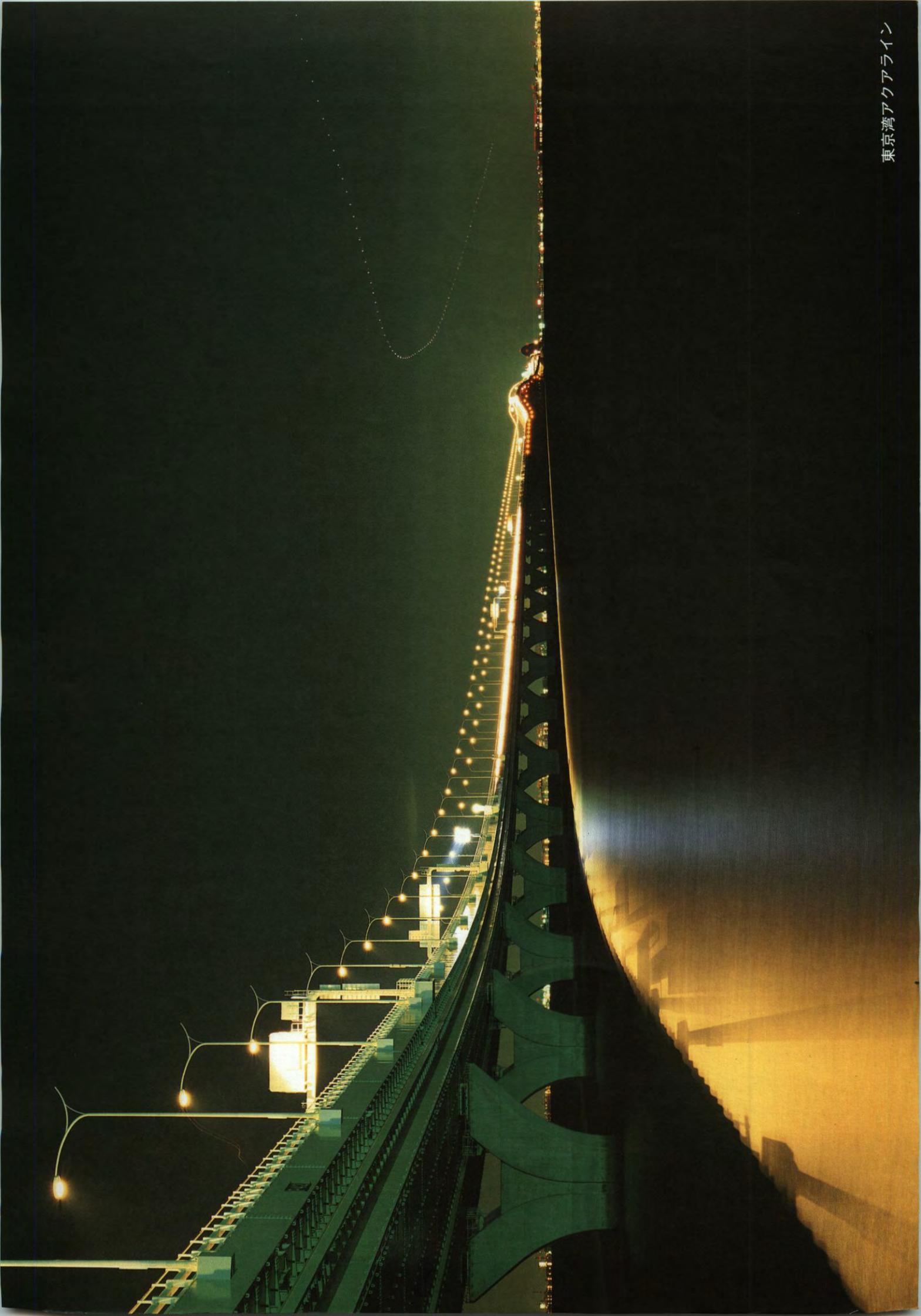
また、研修方法については、民間企業人等外部講師を積極的に招いたり、研修参加者が自ら選定した研修課題をグループ討議に付するなどの手法を取り入れ、視野を広め豊かな発想を身につけ、組織の活性化が図れるよう研修内容の充実に努めております。

### (2) 業務研究発表会

業務研究発表会は昭和34年以降、毎年1回開催しているもので、全国から参加した職員が日頃研究してきた成果を発表しあい、能力開発と業務研究の発展を図る絶好の機会となっています。

### 業務研究発表会過去の開催地

回数	機関名	場所	期間	応募件数
第1回	本社	本社会議室	昭34.5.14~15	19件
2	大阪支社	大阪産経会館	35.5.25~27	51
3	福岡支社	福岡天神ビル	36.6.27~29	74
4	名古屋支社	中小企業センター	37.5.30~6.1	91
5	東京支社	九段会館	38.6.1~3	67
6	名古屋管理局	京都会館	39.6.23~25	102
7	福岡支社	福岡天神ビル	40.6.16~18	111
8	大阪支社	共済会館	41.6.1~3	99
9	名古屋支社	産業貿易会館	42.5.31~6.2	112
10	東京支社	全共連ビル	43.5.29~31	124
11	福岡支社	電気ビル	44.6.3~5	110
12	名古屋支社	産業貿易会館	45.6.3~5	83
13	大阪支社	日生中ノ島研修所	46.6.2~4	92
14	東京支社	全共連ビル	47.6.7~9	97
15	仙台建設局	日本生命仙台ビル	48.6.6~8	114
16	金沢建設局	商工会議所会館	49.6.5~7	119
17	広島建設局	中国新聞ビル	50.6.4~6	163
18	東京第二建設局	中野サンプラザ	51.6.2~4	105
19	大阪管理局	京都会館	52.6.21~23	155
20	福岡建設局	電気ビル	53.6.20~22	204
21	仙台建設局	仙台市民会館	54.6.27~29	197
22	新潟建設局	新潟郵便貯金会館	55.6.25~27	232
23	名古屋建設局	愛知県産業貿易館	56.6.24~26	212
24	広島建設局	中国新聞ビル	57.6.22~24	267
25	大阪建設局	建設交流館	58.6.22~24	268
26	福岡建設局	都久志会館	59.6.20~21	280
27	仙台建設局	仙台市民会館	60.6.26~27	283
28	東京第一建設局	総合研修所	61.6.26~27	305
29	新潟建設局	新潟郵便貯金会館	62.6.25~26	338
30	名古屋建設局	愛知県産業貿易館	63.6.23~24	313
31	高松建設局	マツノイパレス	平元.6.21~22	347
32	東京第一建設局	総合研修所	2.6.27~28	330
33	広島建設局	広島国際会議場	3.6.19~20	393
34	大阪建設局	大阪国際交流センター	4.6.24~25	363
35	福岡建設局	都久志会館	5.6.23~24	380
36	東京第一建設局	総合研修所	6.6.22~23	335
37	東京第二建設局	総合研修所	7.6.21~22	324
38	東京第一管理局・試験研究所	総合研修所	8.6.19~20	355
39	東京第二管理局・試験研究所	総合研修所	9.6.18~19	387
40	東北支社	仙台国際センター	10.6.18~19	478
41	東京第三管理局・試験研究所	総合研修所	11.6.24~25	456



〔四〕 資料

1 平成11、12年度開通予定道路

※IC・JCT名称は仮称

平成11年度開通予定			
道路名	区 間	開通延長 (km)	備 考
〔高速道路〕			
道東自動車道	千歳恵庭 J C T	42.1	
山形自動車道	川郷	16.5	
上信越自動車道	西中友部 J C T	20.4	
北関東自動車道	友部 J C T	14.3	
東海北陸自動車道	白鳥	21.9	
伊勢湾岸自動車道	飛井	5.1	
徳島自動車道	川池	21.5	
九州自動車道	大宮	6.2	
東北自動車道(改築)	国谷	10.1	
磐越自動車道(拡幅)	梯熱	4.8	
北陸自動車道(拡幅)	上代田石	[3.7]	6車線化
常磐自動車道(拡幅)	千代田石	[14.9]	4車線化
山陽自動車道(拡幅)	岡山 J C T	[8.4]	4車線化
九州自動車道(拡幅)	肥後トネ	[15.5]	6車線化
大分自動車道(拡幅)	日豊	[1.0]	4車線化
東名高速道路	警田 I C	[7.8]	4車線化
東海北陸自動車道	高鷺 I C	[24.3]	4車線化
年 度 計		162.9	
累 計		6,615.2	
〔一般有料道路〕			
東水戸道路	水戸大洗	4.8	
中部縦貫自動車道(油坂峠道路)	油坂峠	9.5	
京奈和自動車道(京奈道路)	山田川	3.2	山田川IC部 0.2km含む
今治小松自動車道(今治小松道路)	東予丹原	4.0	
京奈和自動車道(京奈道路)	精華学研 I C (奈良方向ランプ)	—	
横濱新道(拡幅)	今井IC・川上IC	—	
横枝バイパス		-1.6	一部移管
掛川バイパス		-4.4	一部移管
磐田バイパス		-0.9	一部移管
浜名バイパス		-0.9	一部移管
年 度 計		13.7	
累 計		819.1	

平成12年度開通予定			
道路名	区 間	開通延長 (km)	備 考
〔高速道路〕			
道央自動車道	旭川鷹栖	29.3	
山形自動車道	鶴山部 T	9.9	
北関東自動車道	賀 J C T	7.4	
東海北陸自動車道	高上	18.5	
山陽自動車道	宇穴部	14.5	
山陰自動車道	伊予野東	16.3	
山松自動車道	高西	18.9	
東九州自動車道	立野	28.1	
中央自動車道(改築)	西谷	14.1	
北陸自動車道(拡幅)	名能	31.8	
常磐自動車道(拡幅)	魚不部 J C T	25.7	
		4.5	
		16.8	6車線化
		[6.8]	4車線化
		[11.8]	4車線化
		[9.1]	4車線化
		[9.1]	4車線化
		[10.8]	4車線化
		[8.1]	6車線化
年 度 計		235.8	
累 計		6,851.0	
〔一般有料道路〕			
安来道路	安さぬき	12.5	
高松東道路	今ぬき	2.3	四国横断道に接続
今治小松自動車道(今治小松道路)	今治三木東	9.0	
那覇縦貫自動車道(南風原道路)	山川東風平	5.1	
京都縦貫自動車道(京都丹波道路)	千代川	[4.3]	4車線化
今治小松自動車道(今治小松道路)	いよ小松北IC	—	
宇佐別府道路	大分農業公園IC	—	
年 度 計		28.9	
累 計		848.0	

2 高速道路開通延長経過表

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
名神	昭38.7.16	栗東～尼崎	71.1	71.1
		(38年度計)	71.1	
名神	39.4.12	関ヶ原～栗東	68.9	140.0
名神	39.9.6	一宮～関ヶ原	34.4	174.4
名神	39.9.6	尼崎～西宮	7.0	181.4
		(39年度計)	110.3	
名神	40.7.1	小牧～一宮	8.3	189.7
		(40年度計)	8.3	
中央道	42.12.15	調布～八王子	18.1	207.8
		(42年度計)	18.1	
東名	43.4.25	東京～厚木	35.0	242.8
東名	43.4.25	富士～静岡	40.3	283.1
東名	43.4.25	岡崎～小牧	53.3	336.4
中央道	43.12.20	八王子～相模湖	19.6	356.0
東名	44.2.1	静岡～岡崎	131.6	487.6
中央道	44.3.17	相模湖～河口湖	47.4	535.0
東名	44.3.31	厚木～大井松田	22.9	557.9
東名	44.3.31	御殿場～富士	37.8	595.7
		(43年度計)	387.9	
東名	44.5.26	大井松田～御殿場	25.8	621.5
近畿道	45.3.1	門真～吹田	11.2	632.7
中国道	45.3.1	中国吹田～中国豊中	5.8	638.5
		(44年度計)	42.8	
中国道	45.7.23	中国豊中～宝塚	10.8	649.3
		(45年度計)	10.8	
九州道	46.6.30	植木～熊本	13.9	663.2
東関東道	46.10.27	宮野木JCT～富里	23.1	686.3
道央道	46.12.4	千歳～北広島	23.3	709.6
		(46年度計)	60.3	

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
東関東道	昭47.8.19	富里～成田	5.4	715.0
中央道	47.10.5	多治見～小牧JCT	15.2	730.2
北陸道	47.10.18	金沢西～小松	22.7	752.9
九州道	47.10.21	南関～植木	22.3	775.2
東北道	47.11.13	岩槻～宇都宮	92.5	867.7
		(47年度計)	158.1	
★札樽道	48.4.1	小樽～札幌西	24.3	892.0
★関越道	48.4.1	練馬～川越	21.2	913.2
★東名阪	48.4.1	桑名～亀山	33.3	946.5
★西名阪	48.4.1	天理～松原JCT	27.2	973.7
東北道	48.8.9	宇都宮～矢板	17.2	990.9
中央道	48.9.6	瑞浪～多治見	13.3	1,004.2
北陸道	48.10.16	小杉～砺波	14.3	1,018.5
北陸道	48.10.17	小松～丸岡	38.9	1,057.4
中国道	48.11.14	小月～下関	15.5	1,072.9
関門橋	48.11.14	下関～門司	9.4	1,082.3
九州道	48.11.16	鳥栖～南関	40.2	1,122.5
東北道	48.11.26	白河～郡山	46.7	1,169.2
東北道	48.11.27	白石～仙台南	27.3	1,196.5
九州道	48.12.13	加治木～薩摩吉田	17.3	1,213.8
		(48年度計)	346.1	
中国道	49.6.4	西宮北～福崎	49.4	1,263.2
中国道	49.7.31	小郡～小月	44.5	1,307.7
阪和道	49.10.25	阪南～海南	27.3	1,335.0
北陸道	49.10.29	砺波～金沢東	26.3	1,361.3
東北道	49.12.20	矢板～白河	49.5	1,410.8
中国道	49.12.21	美作～落合	42.2	1,453.0
中央道	50.3.5	中津川～瑞浪	27.5	1,480.5
九州道	50.3.13	古賀～鳥栖	38.3	1,518.8

★昭和48年4月1日一般有料道路を高速道路に切り替え。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
		(49年度計)	305.0	
東北道	昭50.4.1	郡山～白石	83.1	1,601.9
中国道	50.4.1	山口～小郡	12.7	1,614.6
関越道	50.8.8	川越～東松山	18.2	1,632.8
中央道	50.8.23	駒ヶ根～中津川	67.7	1,700.5
北陸道	50.9.9	丸岡～福井	13.2	1,713.7
北陸道	50.10.4	富山～小杉	12.6	1,726.3
中国道	50.10.16	宝塚～西宮北	13.2	1,739.5
中国道	50.10.16	福崎～美作	60.2	1,799.7
東名阪道	50.10.22	蟹江～桑名	16.2	1,815.9
伊勢道	50.10.22	関～久居	21.1	1,837.0
東北道	50.11.28	仙台南～泉	19.3	1,856.3
宮崎道	51.3.4	えびの～高原	28.5	1,884.8
近畿道	51.3.22	門真～東大阪北	3.5	1,888.3
		(50年度計)	369.5	
中央道	51.5.18	高井戸～調布	7.7	1,896.0
中央道	51.9.18	伊北～駒ヶ根	24.6	1,920.6
北陸道	51.11.2	福井～武生	16.6	1,937.2
九州道	51.11.26	熊本～御船	11.9	1,949.1
九州道	51.11.29	溝辺鹿兒島空港～加治木	7.7	1,956.8
東北道	51.12.9	泉～古川	29.0	1,985.8
中央道	51.12.19	葦崎～小淵沢	23.9	2,009.7
中国道	51.12.24	落合～北房	11.8	2,021.5
		(51年度計)	133.2	
九州道	52.7.21	若宮～古賀	12.5	2,034.0
九州道	52.11.15	薩摩吉田～鹿兒島北	6.6	2,040.6
東北道	52.11.15	古川～築館	16.1	2,056.7
東北道	52.11.19	一関～盛岡南	84.8	2,141.5
北陸道	52.12.8	武生～敦賀	34.0	2,175.5

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
中央道	昭52.12.20	大月JCT～勝沼	19.0	2,194.5
		(52年度計)	173.0	
新空港道	53.5.21	成田～新空港	3.9	2,198.4
北陸道	53.9.21	新潟黒埼～長岡	54.5	2,252.9
北陸道	53.10.12	金沢東～金沢西	8.9	2,261.8
道央道	53.10.24	苫小牧東～千歳	11.6	2,273.4
中国道	53.10.28	北房～三次	100.2	2,373.6
東北道	53.12.2	築館～一関	29.1	2,402.7
九州道	53.12.15	御船～松橋	12.0	2,414.7
九州道	54.3.8	八幡～若宮	13.9	2,428.6
		(53年度計)	234.1	
東北道	54.9.27	大鰐弘前～青森	35.8	★2,464.0
中国道	54.10.18	三次～千代田	35.1	2,499.1
東北道	54.10.18	盛岡南～滝沢	17.0	2,516.1
道央道	54.10.29	北広島～札幌南	5.0	2,521.1
東名阪道	54.12.1	名古屋西～蟹江	2.9	2,524.0
九州道	55.3.12	松橋～八代	18.4	2,542.4
九州道	55.3.22	栗野～溝辺鹿兒島空港	19.8	2,562.2
東北道	55.3.26	浦和～岩槻	5.7	2,567.9
中央道	55.3.26	甲府昭和～葦崎	11.2	2,579.1
		(54年度計)	★150.5	
北陸道	55.4.7	敦賀～米原JCT	46.6	2,625.7
関越道	55.7.17	東松山～前橋	54.5	2,680.2
北陸道	55.9.27	長岡JCT～西山	13.6	2,693.8
東北道	55.10.8	滝沢～西根	10.1	2,703.9
中国道	55.10.17	鹿野～山口	36.8	2,740.7
東北道	55.10.29	碓ヶ関～大鰐弘前	13.0	2,753.7
道央道	55.10.29	苫小牧西～苫小牧東	17.6	2,771.3
北陸道	55.12.19	滑川～富山	20.4	2,791.7

★名神高速道路は路線の一部改良により昭和54年8月1日から全線延長189.7kmから189.3kmに変更した。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
宮崎道	昭56.3.17	高原～都城	20.4	2,812.1
中央道	56.3.30	小淵沢～伊北	47.7	2,859.8
		(55年度計)	280.7	
常磐道	56.4.27	柏～谷田部	19.5	2,879.3
九州道	56.10.1	えびのJCT～栗野	13.7	2,893.0
宮崎道	56.10.29	都城～宮崎	33.6	2,926.6
北陸道	56.10.29	西山～柏崎	10.7	2,937.3
関越道	57.3.30	越後川口～長岡	23.6	2,960.9
常磐道	57.3.30	谷田部～千代田石岡	24.4	2,985.3
山陽道	57.3.30	竜野西～備前	25.1	3,010.4
		(56年度計)	150.6	
東関東道	57.4.27	市川JCT～宮野木JCT	16.4	3,026.8
東北道	57.10.19	西根～安代	32.4	★★3,059.4
中央道	57.11.10	勝沼～甲府昭和	23.1	3,082.5
北陸道	57.11.17	柏崎～米山	11.9	3,094.4
長崎道	57.11.17	大村～長崎多良見	17.0	3,111.4
関越道	57.12.2	小出～越後川口	16.5	3,127.9
中国道	58.3.24	千代田～鹿野	104.5	3,232.4
		(57年度計)	★★222.0	
東北道	58.10.20	安代～鹿角八幡平	26.1	3,258.5
関越道	58.10.26	六日町～小出	17.5	3,276.0
道央道	58.11.9	札幌～岩見沢	31.9	3,307.9
北陸道	58.11.9	米山～上越	29.3	3,337.2
道央道	58.11.30	白老～苫小牧西	15.8	3,353.0
近畿道	58.12.7	東大阪北～東大阪JCT	2.2	3,355.2
北陸道	58.12.13	朝日～滑川	27.6	3,382.8
常磐道	59.3.27	千代田石岡～那珂	39.1	3,421.9
九州道	59.3.27	門司～小倉東	13.3	3,435.2
		(58年度計)	202.8	

★★昭和57年9月20日中央道大月JCTの完成による増0.2kmを含む。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
東北道	昭59.9.27	鹿角八幡平～十和田	11.9	3,447.1
関越道	59.11.8	湯沢～六日市	19.9	3,467.0
常磐道	60.1.24	三郷～柏	10.8	3,477.8
常磐道	60.2.20	那珂～日立南太田	11.5	3,489.3
東関東道	60.2.27	成田～大栄	11.7	3,501.0
広島道	60.3.20	広島北～広島JCT	14.4	3,515.4
山陽道	60.3.20	広島JCT～五日市	3.0	3,518.4
山陽道	60.3.27	三島川之江～土居	11.0	3,529.4
長崎道	60.3.28	佐賀大和～鳥栖	25.4	3,554.8
		(59年度計)	119.6	
常磐道	60.7.3	日立南太田～日立北	19.0	3,573.8
関越道	60.10.2	前橋～湯沢	74.9	3,648.7
道央道	60.10.18	登別東～白老	18.6	3,667.3
道央道	60.10.25	札幌南～札幌	7.3	3,674.6
東海北陸道	61.3.5	岐阜各務原～美濃	19.1	3,693.7
長野道	61.3.25	岡谷JCT～岡谷	3.7	3,697.4
山陽道	61.3.27	徳山西～防府東	14.2	3,711.6
東関東道	61.3.28	大栄～佐原香取	9.3	3,720.9
		(60年度計)	166.1	
東北道	61.7.30	十和田～碓ヶ関	28.1	3,749.0
道央道	61.10.9	登別室蘭～登別東	11.4	★3,761.0
東名阪道	61.10.27	名古屋西～七宝	0.8	3,761.8
八戸道	61.11.27	一戸～八戸	41.3	☆3,803.5
大分道	62.2.5	鳥栖JCT～朝倉	19.0	3,822.5
山陽道	62.2.26	五日市～廿日市JCT	14.3	3,836.8
近畿道	62.3.3	八尾～東大阪JCT	5.4	3,842.2
長崎道	62.3.18	武雄北方～佐賀大和	26.2	3,868.4
舞鶴道	62.3.18	丹南篠山口～福知山	31.0	3,899.4
山陽道	62.3.24	志和～広島東	10.4	3,909.8

★昭和61年8月28日中央道と東富士五湖道路の接続による増0.6kmを含む。

☆昭和61年11月10日中国道鹿野～徳地下り線の完成による増0.4kmを含む。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
		(61年度計)	★188.9	
北陸道	昭62.7.21	上越～名立谷浜	14.2	3,924.0
東北道	62.9.9	浦和～川口JCT	4.8	3,928.8
道央道	62.9.18	岩見沢～美唄	21.2	3,950.0
沖縄道	62.10.8	石川～那覇	31.4	3,981.4
高知道	62.10.8	大豊～南国	21.0	4,002.4
☆☆沖縄道	62.10.8	許田～石川	25.9	4,028.3
東関東道	62.11.20	佐原香取～潮来	8.6	4,036.9
山陽道	62.12.4	防府東～山口JCT	16.4	4,053.3
高松道	62.12.16	善通寺～川之江JCT	35.2	4,088.5
松山道	62.12.16	川之江JCT～三島川之江	3.2	4,091.7
山陽道	63.3.1	早島～福山東	41.4	4,133.1
長野道	63.3.5	岡谷～松本	22.1	4,155.2
近畿道	63.3.17	松原～八尾	6.1	4,161.3
東名阪道	63.3.23	清洲東～名古屋西	8.5	4,169.8
常磐道	63.3.24	日立北～いわき中央	51.2	4,221.0
舞鶴道	63.3.24	吉川JCT～丹南篠山口	22.5	4,243.5
山陽道	63.3.25	広島東～広島	6.4	4,249.9
山陽道	63.3.29	大竹JCT～岩国	7.0	4,256.9
九州道	63.3.29	鹿児島北～鹿児島	4.7	4,261.6
九州道	63.3.31	小倉東～八幡	18.0	4,279.6
		(62年度計)	369.8	
北陸道	63.7.20	名立谷浜～朝日	59.5	4,339.1
山陽道	63.7.27	西条～志和	11.0	4,350.1
長野道	63.8.3	松本～豊科	7.3	4,357.4
道央道	63.10.8	美唄～滝川	27.6	4,385.0
山形道	63.10.13	村田JCT～宮城川崎	10.4	4,395.4
山陽道	63.12.7	広島～広島JCT	7.5	4,402.9
阪和道	平元.3.29	松原～美原北	3.2	4,406.1

★ { 昭和61年8月28日中央道と東富士五湖道路の接続による増0.6kmを含む。  
 { 昭和61年11月10日中央道鹿野～徳地下り線の完成による増0.4kmを含む。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
		(63年度計)	126.5	
大分道	平元.7.20	湯布院～別府	23.9	★★4,428.6
山形道	元.7.26	山形北～寒河江	11.1	4,439.7
八戸道	元.9.7	安代JCT～一戸	26.8	4,466.5
道央道	元.9.12	滝川～深川	17.9	4,484.4
浜田道	元.10.18	旭～浜田	17.4	4,501.8
九州道	元.12.7	八代～人吉	38.5	4,540.3
米子道	元.12.14	江府～米子	17.6	4,557.9
長崎道	2.1.26	大村～武雄北方	39.1	4,597.0
大分道	2.3.10	朝倉～日田	22.5	4,619.5
阪和道	2.3.29	岸和田和泉～阪南	23.0	4,642.5
山陽道	2.3.30	徳山東～徳山西	18.0	4,660.5
		(元年度計)	★★254.4	
山陽道	2.7.31	山陽姫路西～竜野西	11.0	4,671.5
山形道	2.10.4	宮城川崎～笹谷	12.0	4,683.5
道央道	2.10.30	深川～旭川鷹栖	27.2	4,710.7
磐越道	2.10.31	郡山JCT～磐梯熱海	9.0	4,719.7
山陽道	2.11.30	河内～西条	12.0	4,731.7
伊勢道	2.12.6	久居～勢和多気	26.9	4,758.6
山陽道	2.12.20	熊毛～徳山東	12.8	4,771.4
山陽道	3.3.16	岡山総社～倉敷JCT	9.8	4,781.2
東名阪道	3.3.19	勝川～清洲東	8.7	4,789.9
山陽道	3.3.20	福山東～福山西	18.2	4,808.1
舞鶴道	3.3.26	福知山～舞鶴西	23.7	4,831.8
山陽道	3.3.28	山陽姫路東～山陽姫路西	14.2	4,846.0
松山道	3.3.28	土居～いよ西条	23.4	4,869.4
東名(改築)	3.3.28	大井松田～御殿場	☆[25.3]	4,869.4
		(2年度計)	208.9	
秋田道	3.7.25	横手～秋田南	56.1	4,925.5

☆☆昭和62年10月8日一般有料道路沖縄道許田～石川を高速道路へ切り替え。  
 ★★平成元年6月1日北陸道新潟黒埼IC位置変更に伴う減1.4km。  
 ☆改築延長で開通延長距離に含まない。

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
山形道	平3.7.31	関沢～山形北	13.9	4,939.4
磐越道	3.8.7	磐梯熱海～猪苗代磐梯高原	17.2	4,956.6
道央道	3.10.25	室蘭～登別室蘭	9.6	4,966.2
浜田道	3.12.7	千代田JCT～旭	39.2	5,005.4
阪和道	3.12.7	美原北～堺	9.3	5,014.7
高知道	4.1.30	川之江JCT～大豊	29.1	5,043.8
東海北陸道	4.3.28	福光～小矢部砺波JCT	11.1	5,054.9
		(3年度計)	185.5	
高松道	4.4.19	高松西～善通寺	21.7	5,076.6
山陽道	4.6.25	岩国～熊毛	25.3	5,101.9
札幌道	4.9.30	札幌西～札幌JCT	14.0	5,115.9
道央道	4.10.27	伊達～室蘭	12.9	5,128.8
磐越道	4.10.29	猪苗代磐梯高原～会津坂下	34.8	5,163.6
東京外環道	4.11.27	美女木JCT～三郷	21.1	5,184.7
大分道	4.12.3	別府～大分	14.8	5,199.5
米子道	4.12.18	落合JCT～江府	48.9	5,248.4
長野道	5.3.25	豊科～更埴JCT	42.7	5,291.1
上信越道	5.3.25	更埴JCT～須坂長野東	15.9	5,307.0
上信越道	5.3.27	藤岡～佐久	69.5	5,376.5
伊勢道	5.3.29	勢和多気～伊勢	20.8	5,397.3
山陽道	5.3.31	岡山～岡山JCT	7.1	5,404.4
		(4年度計)	349.5	
阪和道	5.9.25	堺～岸和田和泉	10.1	5,414.5
山陽道	5.10.26	福山西～河内	35.8	5,450.3
東名阪道	5.12.3	名古屋～勝川	11.0	5,461.3
山陽道	5.12.16	備前～岡山	37.3	5,498.6
徳島道	6.3.17	藍住～脇町	32.1	5,530.7
東海北陸道	6.3.25	美濃～美並	17.2	5,547.9
道央道	6.3.30	虻田洞爺湖～伊達	11.3	5,559.2

道路名	開通年月日	区間	距離(km)	開通延長累計
東京外環道	平6.3.30	大泉～美女木JCT	8.5	5,567.7
関西空港道	6.4.2	泉佐野JCT～りんくうJCT	6.6	★5,574.3
		(5年度計)	★169.9	
磐越道	6.7.28	安田～新潟中央	23.8	5,598.1
北陸道	6.7.28	新潟亀田～新潟西	6.7	5,604.8
秋田道	6.8.4	北上JCT～北上西	8.7	5,613.5
松山道	6.11.16	いよ西条～川内	35.6	5,649.1
大分道	6.12.15	日出JCT～速見	3.3	5,652.4
大分道	7.3.10	日田～玖珠	24.7	5,677.1
東名(改築)	6.12.15	厚木～伊勢原市	☆[5.1]	
東名(改築)	6.12.15	秦野中井～大井松田	☆[7.8]	
		(6年度計)	102.8	
館山道	7.4.26	起点(千葉市)～姉崎袖ヶ浦	18.0	5,695.1
館山道	7.7.18	姉崎袖ヶ浦～木更津南	17.0	5,712.1
九州道	7.7.27	人吉～えびの	22.3	5,734.4
磐越道	7.8.2	いわきJCT～郡山JCT	71.4	5,805.8
徳島道	7.8.9	徳島～藍住	9.1	5,814.9
道東道	7.10.30	十勝清水～池田	50.3	5,865.2
上信越道	7.11.7	佐久～小諸	10.8	5,876.0
秋田道	7.11.10	湯田～横手	20.3	5,896.3
上信越道	7.11.30	須坂長野東～信州中野	11.5	5,907.8
大分道	8.3.28	玖珠～湯布院	21.8	5,929.6
東名(改築)	7.4.28	厚木～秦野中井	☆[10.3]	
		(7年度計)	252.5	
東海北陸道	8.4.18	美並～郡上八幡	10.2	5,939.8
磐越道	8.10.17	会津坂下～西会津	11.4	5,951.2
上信越道	8.11.14	小諸～更埴JCT	36.8	5,988.0
山陽道	8.11.14	神戸JCT～三木小野	27.7	6,015.7
磐越道	8.11.14	津川～安田	22.7	6,038.4

★関西空港道(6.6km)の開通延長は、平成5年度で計上している。

☆改築延長で開通延長距離に含まない。

道路名	開 通 日 年 月	区 間	距 離 (km)	開 通 延 長 計 累
大 分 道	平8.11.26	大 分～大分米良	7.8	6,046.2
松 山 道	9.2.26	川 内～伊 予	21.9	6,068.1
岡 山 道	9.3.15	岡山総社～北房JCT	40.6	6,108.7
東海北陸道	9.3.24	一宮木曾川～岐阜各務原	5.6	6,114.3
名 神(改築)	8.12.20	栗 東～瀬 田 東	☆[9.2]	
		(8年度計)	184.7	
秋 田 道	9.7.23	北上西～湯 田	21.6	6,135.9
磐 越 道	9.10.1	西会津～津 川	22.4	6,158.3
上 信 越 道	9.10.16	信州中野～中 郷	38.0	6,196.3
道 央 道	9.10.22	虻田洞爺湖～長万部	49.3	6,245.6
山 形 道	9.10.30	庄内あさひ～酒 田	31.3	6,276.9
東海北陸道	9.11.10	郡上八幡～白 鳥	16.6	6,293.5
秋 田 道	9.11.13	秋 田 南～秋 田 北	16.2	6,309.7
北 陸 道	9.11.13	新潟空港～新潟亀田	6.0	6,315.7
德 島 道	9.12.3	脇 町～美 馬	11.5	6,327.2
山 陽 道	9.12.10	三木小野～山陽姫路東	21.5	6,348.7
東海北陸道	10.2.20	尾 西～一宮木曾川	3.8	6,352.5
舞 鶴 道	10.3.18	舞 鶴 西～舞 鶴 東	9.8	6,362.3
高 知 道	10.3.20	南 国～伊 野	17.9	6,380.2
伊勢湾岸道	10.3.30	名古屋南～東 海	5.1	6,385.3
山 陽 道	10.4.5	三木JCT～神 戸 西	9.6	★6,394.9
名 神(改築)	10.4.4	京 都 南～吹 田	☆[27.4]	
		(9年度計)	★280.6	
☆☆山形道	10.7.1	笹 谷～関 沢	5.6	6,400.5
山 形 道	10.10.28	寒 河 江～西 川	14.0	6,414.5
東海北陸道	10.12.13	一宮JCT～尾 西	3.9	6,418.4
常 磐 道	11.3.25	いわき中央～いわき四倉	12.8	6,431.2
德 島 道	11.3.30	美 馬～井川池田	21.1	6,452.3
東北道(改築)	11.3.19	鹿 沼 大谷PA	☆[7.8]	

道路名	開 通 日 年 月	区 間	距 離 (km)	開 通 延 長 計 累
		(10年度計)	57.4	6,452.3
道 東 道		千歳恵庭JCT～夕 張	42.1	
山 形 道		西 川～月 山	16.5	
上 信 越 道		中 郷～上越JCT	20.4	
北 関 東 道		友部JCT～水 戸 南	14.3	
東海北陸道		白 鳥～荘 川	21.9	
伊勢湾岸道		飛 島～湾岸弥富	5.1	
德 島 道		井川池田～川之江東JCT	21.5	
東九州道		大分米良～大分宮河内	6.2	
東九州道		宮 崎 西～清武JCT	10.1	
東九州道		国 分～隼 人 東	4.8	
東北道(改築)		大谷PA～宇 都 宮	☆[3.7]	
		(11年度計)	162.9	6,615.2



東海北陸道の開通式  
東海北陸道と名神高速が直結



開通後の一宮JCT

☆☆平成10年7月1日一般有料道路を高速道路へ切り替え。

★山陽道(9.6km)の開通延長は、平成9年度で計上している。

☆改築延長で開通延長距離に含まない。

### 3 高速道路路線別事業概要 (平成11年7月1日現在)

#### 整備計画概要

#### 北海道縦貫自動車道 (道央自動車道)

項目	函 館 名 寄 線				
	七飯-長万部	長万部-虻田	虻田-登別	登別-苫小牧	苫小牧-千歳
整備計画 施行命令	元. 1. 31 5. 11. 19	61. 1. 21 63. 11. 11	53. 11. 21 53. 11. 21	47. 6. 20 47. 6. 20	45. 6. 9 45. 6. 9
区 間	北海道亀田郡七飯町 ～北海道山越郡長万部町	北海道山越郡長万部町 ～北海道虻田郡虻田町	北海道虻田郡虻田町 ～登別市	登別市～苫小牧市	苫小牧市～千歳市
延 長	89km	49km	34km	46km	30km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m(一部3.75m)
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線	4車線
設計速度	100km/時	80km/時	100km/時	登別～白老 100km/時 白老～苫小牧 120km/時	120km/時
事 業 費	約1,790億円	約990億円	約1,140億円	約1,490億円	約410億円
備 考		長万部～虻田洞爺湖 49.3km開通済	虻田洞爺湖～登別室蘭 33.8km開通済	登別室蘭～苫小牧西 45.8km開通済	苫小牧西～千歳 29.5km開通済

項目	函 館 名 寄 線					
	千歳-北広島	北広島-岩見沢	岩見沢-鷹栖	鷹栖-士別		士別-名寄
整備計画 施行命令	43. 3. 6 43. 4. 1	46. 6. 1 46. 6. 1	48. 10. 19 48. 10. 19	元. 3. 29 2. 12. 6 5. 11. 19		3. 12. 3 5. 11. 19
区 間	千歳市 ～北広島市	北広島市 ～岩見沢市	岩見沢市 ～北海道上川郡鷹栖町	北海道上川郡鷹栖町 ～北海道上川郡和寒町	北海道上川郡和寒町 ～士別市	士別市～名寄市
延 長	23km	44km	94km	30km	15km	23km
車 線 幅	3.50m(一部3.75m)	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m		3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線	4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)
設計速度	120km/時	広島～札幌(上野幌) 120km/時 札幌(上野幌)～札幌(米里) 80km/時 札幌(米里)～岩見沢 120km/時	岩見沢～深川 100km/時 深川～鷹栖 80km/時	100km/時		120km/時
事 業 費	約160億円	約2,090億円	約2,390億円	約750億円		約340億円
備 考	千歳～北広島 22.9km開通済	北広島～岩見沢 44.3km開通済	岩見沢～旭川鷹栖 93.9km開通済			



北海道横断自動車道(札幌自動車道/道東自動車道)

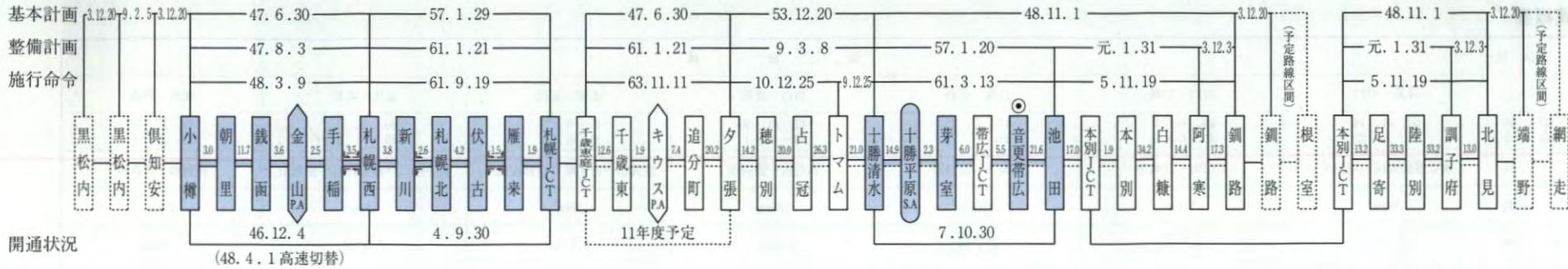
整備計画概要

区間	黒 松 内 釧 路 線							黒 松 内 端 野 線		
	小樽-札幌西	札幌西-札幌白石	千歳-夕張	夕張-清水		清水-池田	池田-阿寒	阿寒-釧路	本別-調子府	調子府-北見
整備計画 施行命令	47. 8. 3 48. 3. 9	61. 1. 21 61. 9. 19	61. 1. 21 63. 11. 11	9. 3. 8 10. 12. 25 9. 12. 25		57. 1. 20 61. 3. 13	元. 1. 31 5. 11. 19	3. 12. 3 5. 11. 19	元. 1. 31 5. 11. 19	3. 12. 3 5. 11. 19
区 間	小樽市～札幌市西区	札幌市西区 ～同市白石区	千歳市～夕張市	夕張市～ 北海道勇払 郡占冠村	北海道勇払郡占 冠村～北海道上 川郡清水町	北海道上川郡清水町 ～北海道中川郡池田町	北海道中川郡池田町 ～北海道阿寒郡阿寒町	北海道阿寒郡阿寒町 ～釧路市	北海道中川郡本別町 ～北海道常呂郡調子府町	北海道常呂郡調子府町 ～北見市
延 長	24km	14km	42km	60km	21km	51km	68km	17km	80km	13km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m		3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設計速度	80km/時	80km/時	千歳～追分 100km/時 追分～夕張 80km/時	100km/時		100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時
事 業 費	約285億円	約1,170億円	約930億円	約2,930億円		約1,010億円	約1,710億円	約410億円	約1,400億円	約260億円
備 考	小樽～札幌西 24.3km開通済	札幌西～札幌JCT 14.0km開通済				十勝清水～池田 50.3km開通済				

事業経緯と区間距離 ●管理事務所 (黒松内釧路線・札幌自動車道)

(黒松内釧路線・道東自動車道)

(黒松内端野線)



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
小樽	北海道小樽市潮見台	一般国道5号及び 道道小樽港線
朝里	〃 〃 新光	道道小樽定山溪線
銭函	〃 〃 星野町	道道銭函インター線
手稲	〃 札幌市手稲区	市道手稲インター線
札幌西	〃 〃 西区	一般国道5号
新川	〃 〃 北区	〃
札幌北	〃 〃 北区及び 〃 〃 東区	〃 及び 一般国道274号

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
伏古	北海道札幌市東区	一般国道274号
雁来	〃 〃 〃	一般国道274号
札幌JCT	〃 〃 白石区米里	道央自動車道
千歳西JCT	〃 千歳市上長都	道央自動車道
千歳東	〃 千歳市	一般国道337号
追分町	〃 勇払郡追分町	一般国道234号
夕張	〃 夕張市	一般国道274号
徳別	〃 勇払郡徳別町	町道新登川線
占冠	〃 〃 占冠村	一般国道237号

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
トマム	北海道勇払郡占冠村	道道夕張新得線
十勝清水	〃 上川郡清水町	一般国道274号
芽室	〃 河西郡芽室町	道道東瓜幕芽室線
帯広JCT	〃 〃 〃	一般国道236号 (帯広広尾道路)
音更帯広	〃 河東郡音更町	一般国道241号
池田	〃 中川郡池田町	一般国道242号
本別JCT	〃 〃 本別町	北海道横断自動車道
本別	〃 〃 〃	道道本別インター線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
白糠	北海道白糠郡白糠町	一般国道392号
阿寒	〃 阿寒郡阿寒町	一般国道240号
釧路	〃 釧路市	道道釧路インター線 一般国道38号
本別JCT	〃 中川郡本別町	北海道横断自動車道
足寄	〃 足寄郡足寄町	一般国道242号
陸別	〃 〃 陸別町	〃
調子府	〃 常呂郡調子府町	道道北見白糠線
北見	〃 北見市	市道北上西6号道路

(注) 太字は決定済

東北縦貫自動車道（東北自動車道／八戸自動車道／東京外環自動車道1/2）

整備計画概要

項目	弘 前 線						
	練馬-川口	川口-岩槻	岩槻-仙台	仙台-盛岡	盛岡-安代	安代-鹿角	鹿角-青森
整備計画 施行命令	61. 3. 14 61. 5. 22	45. 6. 9 45. 6. 9	41. 7. 25 41. 7. 25	42. 11. 9 43. 4. 1	45. 6. 9 45. 6. 9	46. 6. 1 46. 6. 1	42. 11. 9 43. 4. 1
区 間	東京都練馬区～川口市	川口市～岩槻市	岩槻市～仙台市	仙台市～盛岡市	盛岡市～岩手県二戸郡安代町	岩手県二戸郡安代町～鹿角市	鹿角市～青森市
延 長	18km	11km	316km	185km	53km	38km	77km
車 線 幅	3.50m	3.50m (一部3.75m)	3.50m (一部3.75m)	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	練馬～和光 6車線 和光～川口 4車線	6車線	岩槻～鹿沼 6車線 鹿沼～仙台 4車線	4車線	4車線	4車線	4車線
設 計 速 度	80km/時	川口～浦和 80km/時 浦和～岩槻 120km/時	岩槻～佐野 120km/時 佐野～白石 100km/時 白石～仙台(太白区) 80km/時	仙台(太白区)～仙台(泉区) 80km/時 仙台(泉区)～一関 100km/時 一関～前沢 80km/時 前沢～盛岡(明地) 120km/時 盛岡(明地)～盛岡(上野川) 100km/時	盛岡～西根 100km/時 西根～安代 80km/時	80km/時	鹿角～大鰐 80km/時 大鰐～青森 100km/時
事 業 費	約5,790億円	約550億円	約2,910億円	約2,530億円	約1,120億円	約980億円	約1,680億円
備 考	大泉～川口JCT 18.4km開通済	川口JCT～岩槻 10.5km開通済	岩槻～仙台南 316.3km開通済	仙台南～盛岡 185.3km開通済	盛岡～安代 52.5km開通済	安代～十和田 38.0km開通済	十和田～青森 76.9km開通済

項目	八 戸 線			
	安代-一戸	一戸-八戸	八戸-八戸	青森-青森
整備計画 施行命令	53. 11. 21 53. 11. 21	48. 10. 19 48. 10. 19	3. 12. 3 5. 11. 19	4. 1. 20 5. 11. 19
区 間	岩手県二戸郡安代町 ～同郡一戸町	岩手県二戸郡一戸町～八戸市	八戸市田面木～八戸市市川町	青森市諏訪沢～青森市岩渡
延 長	27km	41km	13km	16km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	80km/時	80km/時	80km/時	100km/時
事 業 費	約700億円	約1,100億円	約380億円	約560億円
備 考	安代JCT～一戸 26.8km開通済	一戸～八戸 41.3km開通済		

鹿沼～宇都宮間改築に関する整備計画概要

整備計画 施行命令	3. 12. 3 4. 12. 10
区 間	鹿沼市～宇都宮市
延 長	12km
車 線 数	4車線を6車線とする
設 計 速 度	100km/時
事 業 費	約200億円

インターチェンジ（弘前線・東京外環自動車道／東北自動車道）

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
大泉 (JCT)	東京都練馬区	都道練馬所沢線
和光	埼玉県和光市大字下新倉	関越自動車道 一般国道254号及び 県道と光インター線
和光北	◇ 大字新倉	一般国道254号及び一般国道298号
戸田西	◇ 戸田市大字美女木	一般国道298号
美女木JCT	◇ 美女木	県道高速板橋戸田線
戸田東	◇ 戸田東	一般国道298号
外環浦和	◇ 川口市芝富士	◇
川口西	◇ 大字伊刈	◇
川口中央	◇ 大字神戸	◇
川口JCT	◇ 西新井宿	県道高速葛飾川口線及び 常磐自動車道
浦和	◇ 浦和市大門	一般国道122号
岩槻	◇ 岩槻市加倉	一般国道16号
久喜白岡JCT	◇ 久喜市及び 南埼玉郡白岡町	一般国道468号
久喜	◇ 久喜市江面	県道大宮栗橋線
加須	◇ 加須市北篠崎	一般国道125号
羽生	◇ 羽生市	県道羽生栗橋線
館林	群馬県館林市大字赤生田	一般国道354号
佐野藤岡	栃木県佐野市西浦町	一般国道50号
岩舟JCT	◇ 下都賀郡岩舟町	北関東自動車道
栃木	◇ 栃木市吹上町	県道栃木粕尾線
都賀JCT	◇ 下都賀郡都賀町	北関東自動車道
鹿沼	◇ 鹿沼市茂呂	一般国道121号
宇都宮	◇ 宇都宮市徳次郎町	一般国道119号
矢板	◇ 矢板市片岡	一般国道4号及び県道矢板那須線
西那須野塩原	◇ 那須郡西那須野町	一般国道400号
那須	◇ 那須町	県道那須高原線
白河	福島県西白河郡西郷村	一般国道4号
矢吹	◇ 矢吹町	及び県道矢吹小野線
須賀川	◇ 須賀川市西川	県道中野須賀川線
郡山南	◇ 郡山市三穂田町	県道郡山長沼線
郡山	◇ 喜久田町	一般国道49号
郡山JCT	◇ 郡山	磐越自動車道
本宮	◇ 安達郡本宮町	一般国道4号
二本松	◇ 二本松市成田町	一般国道459号
福島西	◇ 福島市成川	一般国道115号 (バイパス)
福島JCT	◇ 笹谷	東北中央自動車道
福島飯坂	◇ 飯坂町	一般国道13号
国見	◇ 伊達郡国見町	県道白石国見線
白石	宮城県白石市福岡深谷	一般国道4号
村田	◇ 柴田郡村田町	県道亘理大河原川崎線
村田JCT	◇ 村田	山形自動車道
仙台南	◇ 仙台市太白区茂庭	一般国道286号及び県道仙台南インター線
仙台宮城	◇ 青葉区郷六	一般国道48号

(注) 太字は決定済

(八戸線・八戸自動車道)

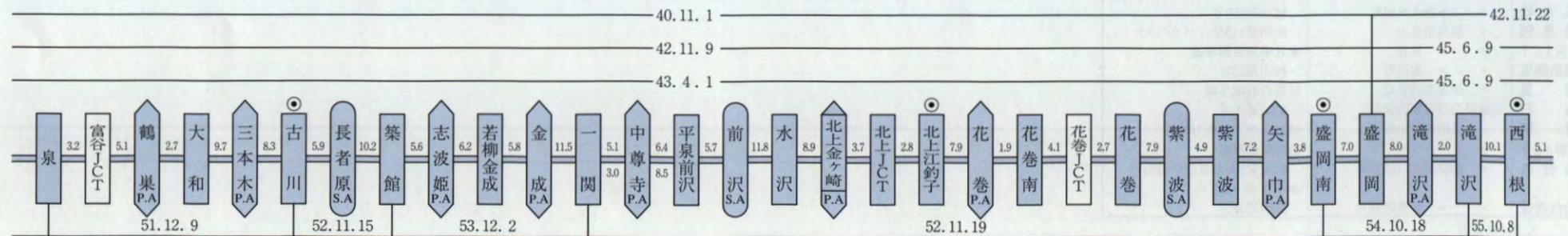
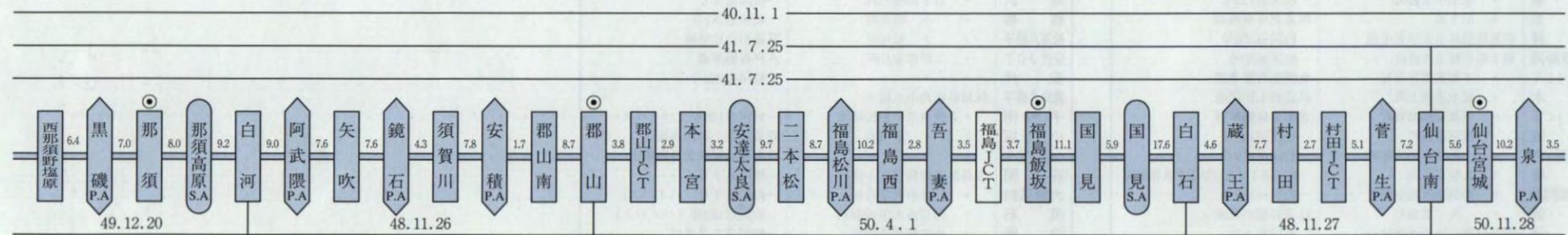
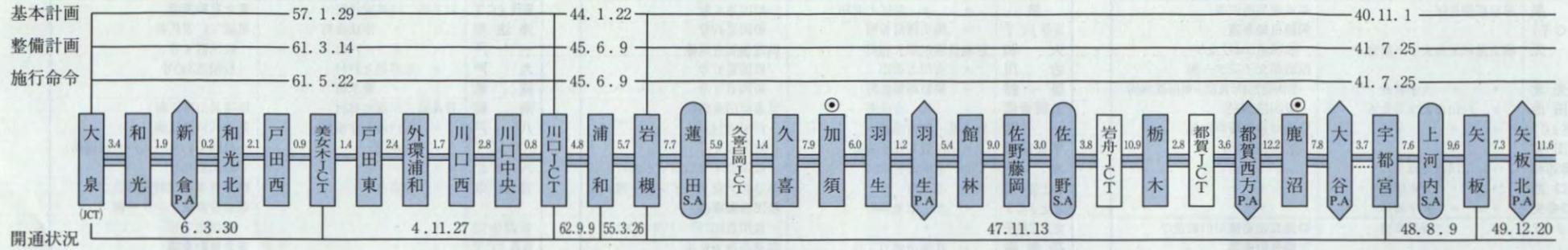
名称 (仮称)	所在地	連絡道路
安代JCT	岩手県二戸郡安代町	東北自動車道
浄法寺	◇ 浄法寺町	県道二戸安代線
一戸	◇ 一戸町	一般国道4号
九戸	◇ 九戸郡九戸村	一般国道340号
軽米	◇ 軽米町	◇
南郷	青森県三戸郡南郷村	県道名川階上線
八戸	◇ 八戸市大字根城	県道八戸環状線
八戸JCT	◇ 八戸市	一般国道45号 (八戸久慈道路)
八戸北	◇ 八戸市	一般国道45号
青森東	◇ 青森市	県道青森環状野内線及び 県道青森東インター線
青森中央	◇ 青森市	一般国道7号
青森JCT	◇ 青森市	東北自動車道

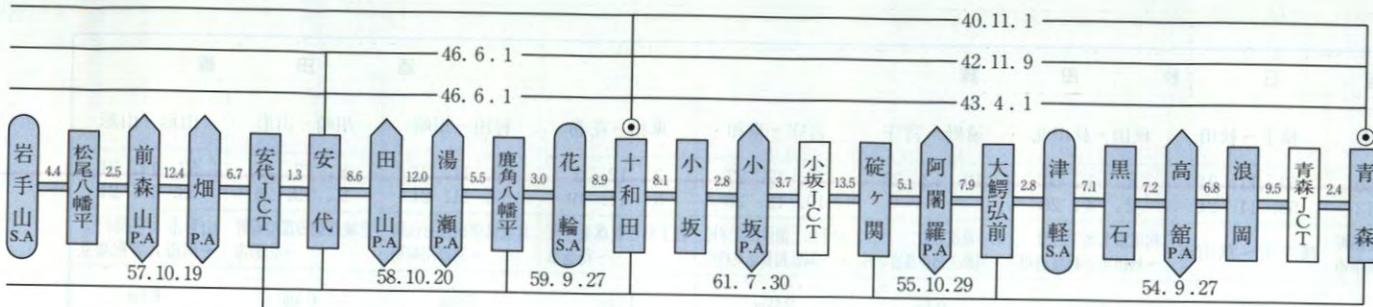
名称 (仮称)	所在地	連絡道路
泉	◇ 泉区七北田	一般国道4号
富谷JCT	◇ 黒川郡富谷町	一般国道47号
大和	宮城県黒川郡大和町	県道塩釜吉岡線
古川	◇ 古川市新田	一般国道47号
築館	◇ 栗原郡築館町	一般国道4号
若柳金成	◇ 金成町	県道中田栗駒線
一関	岩手県一関市赤萩	一般国道342号
平泉前沢	◇ 西磐井郡平泉町	一般国道4号
水沢	◇ 水沢市佐倉河	一般国道4号 (バイパス)
北上金ヶ崎	◇ 北上市	県道北上金ヶ崎インター線
北上JCT	◇ 北上市鬼柳町	秋田自動車道
北上江釣子	◇ 江釣子	一般国道107号 (バイパス)
花巻南	◇ 花巻市南万丁目	県道花巻大曲線
花巻JCT	◇ 花巻市	東北横断自動車道
花巻	◇ 大畑	県道花巻衣川線
紫波	◇ 紫波郡紫波町	県道紫波インター線
盛岡南	◇ 盛岡市	県道上米内湯沢線
盛岡	◇ 上野川	一般国道46号 (バイパス)
滝沢	◇ 岩手郡滝沢村	一般国道4号
西根	◇ 西根町	一般国道282号
松尾八幡平	◇ 松尾村	県道柏台松尾線
安代JCT	◇ 二戸郡安代町	八戸自動車道
鹿角八幡平	秋田県鹿角市八幡平	一般国道282号
十和田	◇ 鹿角市十和田錦木	◇
小坂	◇ 小坂町	一般国道103号 (バイパス)
小坂JCT	◇ 小坂町	県道大館十和田湖線
碓ヶ関	青森県南津軽郡碓ヶ関村	日本海沿岸東北自動車道
大鰐弘前	◇ 弘前市大字石川	一般国道7号
黒石	◇ 黒石市大字浅瀬石	一般国道7号 (バイパス)
浪岡	◇ 南津軽郡浪岡町	一般国道102号 (バイパス)
青森JCT	◇ 青森市	一般国道7号及び 一般国道101号 (津軽自動車道)
青森	◇ 大字三内	東北縦貫自動車道 一般国道7号青森環状道路

事業経緯と区間距離 ○管理事務所

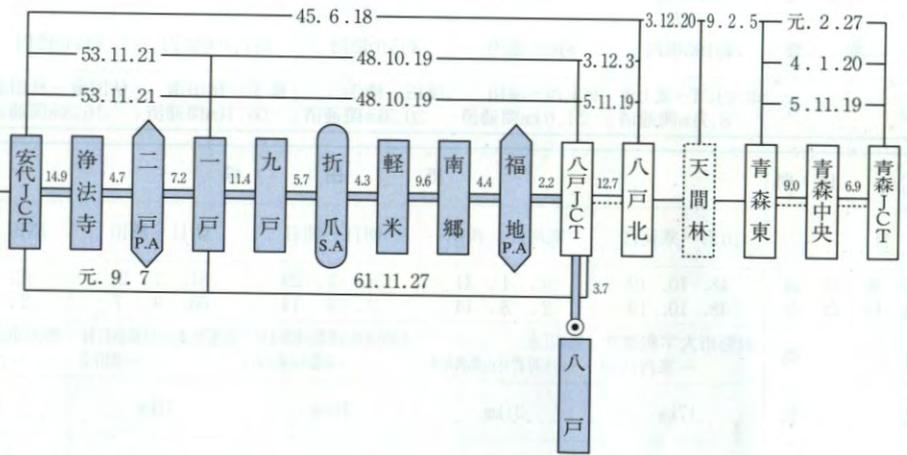
(弘前線・東京外環自動車道)

(弘前線・東北自動車道)

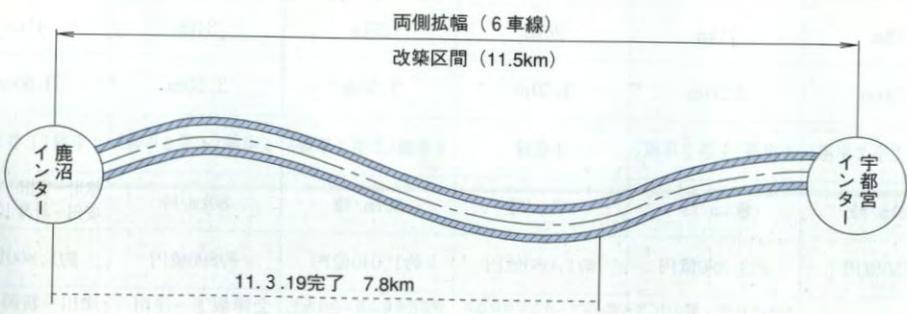




(八戸線・八戸自動車道)



東北縦貫自動車道改築概略図 (東北自動車道)



東北横断自動車道（秋田自動車道／山形自動車道／磐越自動車道）

整備計画概要

区 間 項 目	釜 石 秋 田 線								酒 田 線		
	北上 - 和賀	和賀 - 湯田	湯田 - 横手	横手 - 秋田	秋田 - 秋田北	遠野 - 宮守	宮守 - 東和	東和 - 花巻	村田 - 川崎	川崎 - 山形	山形 - 山形
整備計画 施行命令	57. 1. 20 61. 3. 13	61. 1. 21 63. 9. 7	57. 1. 20 61. 3. 13	53. 11. 21 53. 11. 21	元. 1. 31 2. 4. 26	10. 12. 25 —	8. 12. 27 10. 12. 25	3. 12. 3 5. 11. 19	53. 11. 21 53. 11. 21	8. 12. 27 9. 12. 25	53. 11. 21 53. 11. 21
区 間	北上市 ～岩手県和賀郡和賀町	岩手県和賀郡和賀町 ～同郡湯田町	岩手県和賀郡湯田町 ～横手市	横手市～秋田市	秋田市上北手古野 ～秋田市上新城道川	岩手県遠野市 ～同県上閉伊郡宮守村	岩手県上閉伊郡宮守村 ～同県和賀郡東和町	岩手県和賀郡東和町 ～花巻市	宮城県柴田郡村田町 ～同郡川崎町	宮城県柴田郡川崎町 ～山形市	山形市大字関沢 ～同市大字釈迦堂
延 長	9 km	22km	20km	56km	16km	9 km	24km	11km	22km	6 km	8 km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	—	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線	4車線	4車線
設 計 速 度	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時
事 業 費	約190億円	約620億円	約510億円	約1,400億円	約440億円	約350億円	約1,260億円	約360億円	約690億円	約230億円	約430億円
備 考	北上JCT～北上西 8.7km開通済	北上西～湯田 21.6km開通済	湯田～横手 20.3km開通済	横手～秋田南 56.1km開通済	秋田南～秋田北 16.2km開通済				村田JCT～笹谷 22.4km開通済	笹谷～関沢 5.6km開通済(2車線)	関沢～山形蔵王 7.6km開通済

区 間 項 目	酒 田 線					い わ き 新 潟 線				
	山形 - 寒河江	寒河江 - 西川	朝日 - 朝日	朝日 - 酒田	酒田 - 酒田北	いわき - 郡山	郡山 - 猪苗代	猪苗代 - 会津坂下	会津坂下 - 津川	津川 - 新潟
整備計画 施行命令	48. 10. 19 48. 10. 19	元. 1. 31 2. 8. 14	元. 3. 29 2. 8. 14	61. 1. 21 63. 9. 7	元. 1. 31 2. 11. 19	61. 1. 21 62. 9. 4	53. 11. 21 53. 11. 21	57. 3. 1 59. 11. 30	61. 1. 21 63. 1. 28	57. 1. 20 60. 2. 13
区 間	山形市大字釈迦堂 ～寒河江市	寒河江市 ～山形県西村山郡西川町	山形県東田川郡朝日村 ～同郡同村越中山	山形県東田川郡朝日村 ～酒田市	酒田市広野 ～酒田市保岡	いわき市～郡山市	郡山市 ～福島県耶麻郡猪苗代町	福島県耶麻郡猪苗代町 ～同県河沼郡会津坂下町	福島県河沼郡会津坂下町 ～新潟県東蒲原郡津川町	新潟県東蒲原郡津川町 ～新潟市
延 長	17km	31km	10km	31km	12km	71km	26km	35km	34km	47km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	山形(釈迦堂)～山形(青野) 80km/時 山形(青野)～寒河江 100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	津川～安田 80km/時 安田～新潟 100km/時
事 業 費	約780億円	約890億円	約300億円	約660億円	約450億円	約3,380億円	約1,080億円	約1,040億円	約890億円	約1,860億円
備 考	山形蔵王～寒河江 17.4km開通済	寒河江～西川 14.0km開通済		庄内あさひ～酒田 31.3km開通済		いわきJCT～郡山JCT 71.4km開通済	郡山JCT～猪苗代鶴梯高原 26.2km開通済	猪苗代鶴梯高原～会津坂下 34.8km開通済	会津坂下～津川 33.8km開通済	津川～新潟中央 46.5km開通済

インターチェンジ

(釜石秋田線・秋田自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
(遠野市)	岩手県遠野市	県道遠野住田線
宮守	◇ 上閉伊郡宮守村	一般国道107号
江刺田瀬	◇ 江刺市	◇
東和	◇ 和賀郡東和町	県道北上東和線
花巻東	◇ 花巻市	一般国道4号
花巻JCT	◇	東北自動車道
北上JCT	◇ 北上市鬼柳町	東北自動車道
北上西	◇ 和賀郡和賀町	県道北上西インター線
湯田	◇ 湯田町	一般国道107号
横手	秋田県横手市	一般国道13号 (バイパス)
大曲	◇ 大曲市	一般国道105号
協和	◇ 仙北郡協和町	一般国道341号
秋田JCT	◇ 河辺郡河辺町	日本海沿岸東北自動車道
秋田南	◇ 秋田市	一般国道13号
秋田中央	◇	県道秋田北野田線
秋田北	◇	一般国道7号及び 県道秋田北インター

(注) 太字は決定済

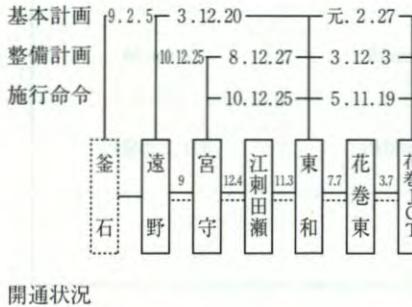
(酒田線・山形自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
村田JCT	宮城県柴田郡村田町	東北自動車道
宮城川崎	◇ 川崎町	一般国道286号
笹谷	◇	◇
関沢	山形県山形市関沢	◇
山形蔵王	◇ 山形市	◇
山形北	◇ 西越	一般国道13号
山形JCT	◇ 山形市	東北中央自動車道
寒河江	◇ 寒河江市大字高屋	一般国道112号 (バイパス)
西川	◇ 西村山郡西川町	一般国道112号
月山	◇	◇
湯殿山	◇ 東田川郡朝日村	◇
庄内あさひ	◇	県道余目温海線
鶴岡	◇ 鶴岡市	一般国道7号
鶴岡JCT	◇	日本海沿岸東北自動車道
庄内空港	◇ 酒田市	県道庄内空港立川線
酒田	◇	一般国道7号
酒田みなと	◇	県道酒田八幡線

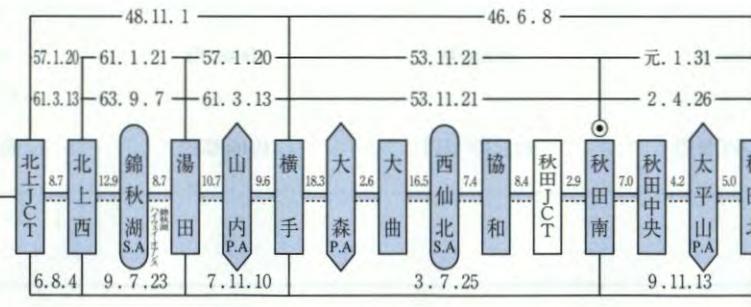
(いわき新潟線・磐越自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
いわきJCT	福島県いわき市	常磐自動車道
いわき三和	◇	一般国道49号
小野	◇ 田村郡小野町	一般国道349号及び県道矢吹小野線
船引三春	◇ 船引町	一般国道288号
郡山東	◇ 郡山市	◇
郡山JCT	◇	東北自動車道
磐梯熱海	◇	県道中の沢熱海線
猪苗代磐梯高原	◇ 耶麻郡猪苗代町	一般国道115号 (バイパス)
磐梯河東	◇ 河沼郡河東町	県道会津若松裏磐梯線
会津若松	◇ 会津若松市高野町	一般国道121号
会津坂下	◇ 河沼郡会津坂下町	一般国道49号
西会津	◇ 耶麻郡西会津町	◇
津川	新潟県東蒲原郡津川町	県道津川インター線
三川	◇ 三川村	村道大岩線
安田	◇ 北蒲原郡安田町	県道白根安田線
新津	◇ 新津市	一般国道460号
新潟中央JCT	◇	北陸自動車道
新潟中央	◇ 新潟市	県道新潟亀田内野線

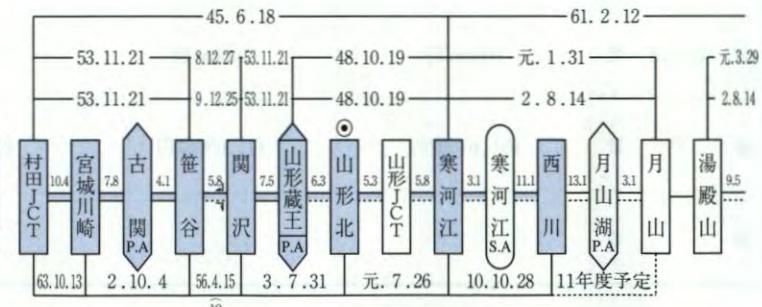
事業経緯と区間距離 (釜石秋田線・秋田自動車道)



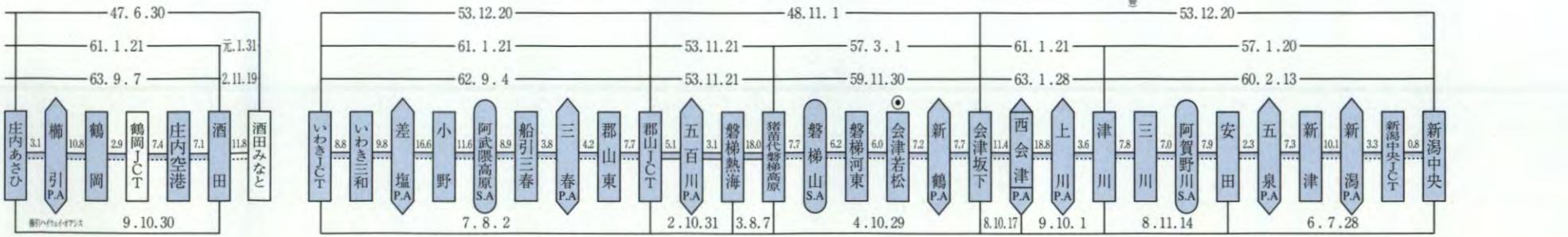
(酒田線・山形自動車道)



(いわき新潟線・磐越自動車道)



(いわき新潟線・磐越自動車道)



# 日本海沿岸東北自動車道

## 整備計画概要

区 間	新潟-中条	中条-朝日		温海-鶴岡	本荘-岩城	岩城-河辺	昭和-琴丘	大館-小坂
整 備 計 画	3. 12. 3	8. 12. 27		8. 12. 27	8. 12. 27	4. 1. 20	3. 12. 3	8. 12. 27
施 行 命 令	5. 11. 19	10. 4. 8	10. 12. 25	9. 12. 25	9. 12. 25	5. 11. 19	5. 11. 19	10. 12. 25
区 間	新潟市 ～新潟県北蒲原郡中条町	新潟県北蒲原郡 中条町～ 同県岩船郡 荒川町	新潟県岩船郡 荒川町～ 同県岩船郡 朝日村	山形県西田川郡温海町 ～鶴岡市	本荘市 ～秋田県由利郡岩城町	秋田県由利郡岩城町 ～同県河辺郡河辺町	秋田県南秋田郡昭和町 ～同県山本郡琴丘町	大館市 ～秋田県鹿角郡小坂町
延 長	28km	10km	20km	26km	21km	17km	21km	14km
車 線 幅	3.50m	3.50m		3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	100km/時	100km/時		100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	80km/時
事 業 費	約1,610億円	約1,630億円		約1,660億円	約1,160億円	約460億円	約590億円	約1,220億円
備 考								

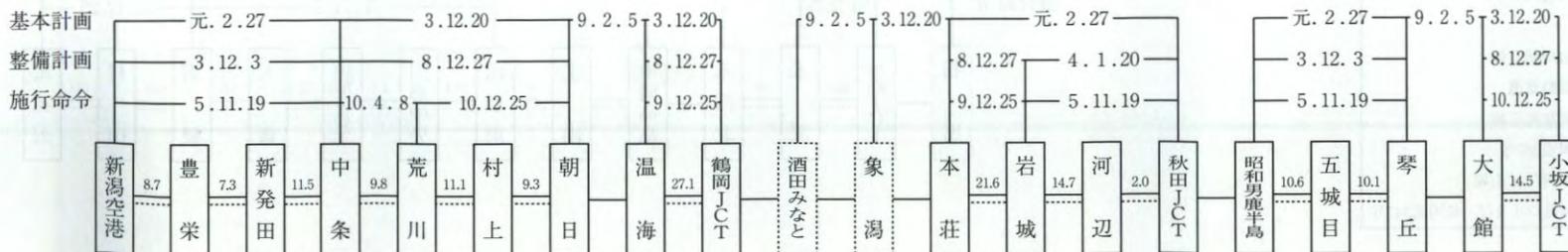
インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
豊栄	新潟県豊栄市	県道新潟大外環状線
新発田	◇ 北蒲原郡聖籠町	一般国道7号
中条	◇ ◇ 中条町	県道中条紫雲寺線
荒川	◇ 岩船郡荒川町	一般国道113号
村上	◇ ◇ 神林村	県道神林村上線
朝日	◇ ◇ 朝日村	県道小揚猿沢線
温海	山形県西田川郡温海町	県道温海川木野俣大岩川線
鶴岡JCT	◇ 鶴岡市	山形自動車道
本荘	秋田県本荘市	一般国道107号
岩城	◇ 由利郡岩城町	県道雄和岩城線
河辺	◇ 河辺郡河辺町	県道秋田御所野雄和線
秋田JCT	◇ ◇	秋田自動車道
昭和男鹿半島	◇ 秋田市及び南秋田郡昭和町	一般国道7号
五城目	◇ 南秋田郡五城目町	県道秋田八郎潟線
琴丘	◇ 山本郡琴丘町	一般国道7号及び県道琴丘上小阿仁線
大館	◇ 大館市	一般国道7号
小坂JCT	◇ 小坂町	東北自動車道

(注) 太字は決定済

新発田 聖籠 聖籠

事業経緯と区間距離



# 東北中央自動車道

## 整備計画概要

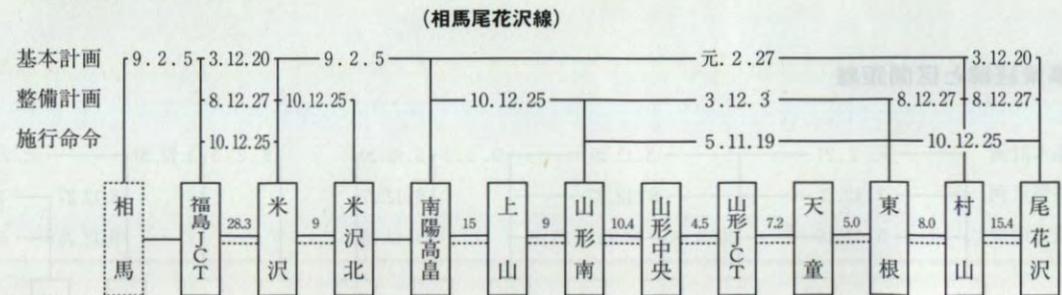
項目	相馬尾花沢線				
	福島-米沢	米沢-米沢	高畠-上山	上山-東根	東根-尾花沢
整備計画 施行命令	8. 12. 27 10. 12. 25	10. 12. 25	10. 12. 25	3. 12. 3 5. 11. 19	8. 12. 27 10. 12. 25
区 間	福島市～米沢市	米沢市～米沢市	山形県東置賜郡高畠町 ～同県上市市	上市市～東根市	東根市～尾花沢市
延 長	28km	9 km	24km	27km	23km
車 線 幅	3.50m	—	—	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時
事 業 費	約2,070億円	約640億円	約1,570億円	約1,090億円	約1,060億円
備 考					

## インターチェンジ (相馬尾花沢線)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
福島JCT	福島県福島市笹谷	東北自動車道
米 沢	山形県米沢市	一般国道13号
(米沢市)	◇ 米沢市	一般国道13号及び一般国道121号
(高畠町)	◇ 東置賜郡高畠町	一般国道13号及び一般国道113号
(上市市)	◇ 上市市	一般国道13号
山形南	◇ 山形市	◇
山形中央	◇	県道山形朝日線
山形JCT	◇	山形自動車道
天 童	◇ 天童市	県道天童大江線
東 根	◇ 東根市	一般国道287号
村 山	◇ 村山市	県道寒河江村山線
尾 花 沢	◇ 尾花沢市	一般国道13号及び一般国道347号

(注) 太字は決定済

## 事業経緯と区間距離



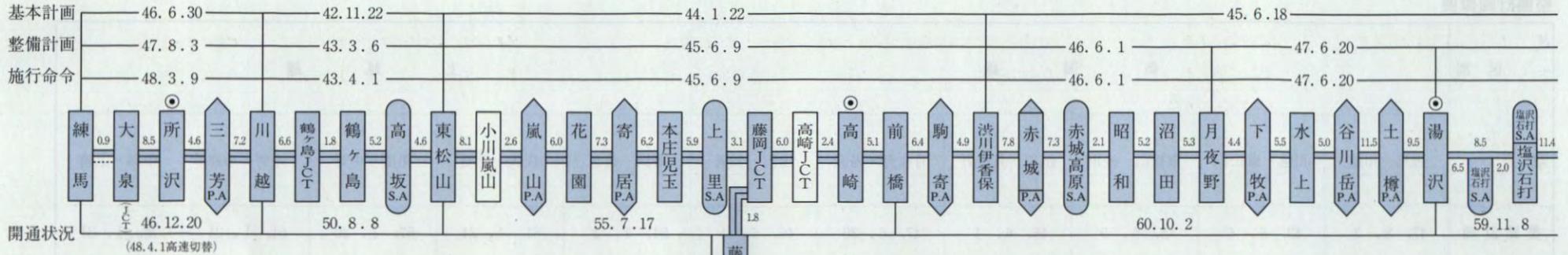
関越自動車道(関越自動車道/上信越自動車道)

整備計画概要

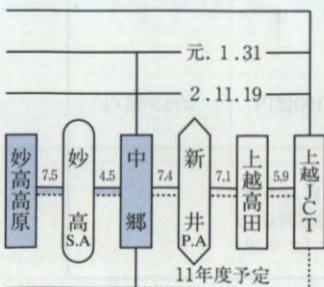
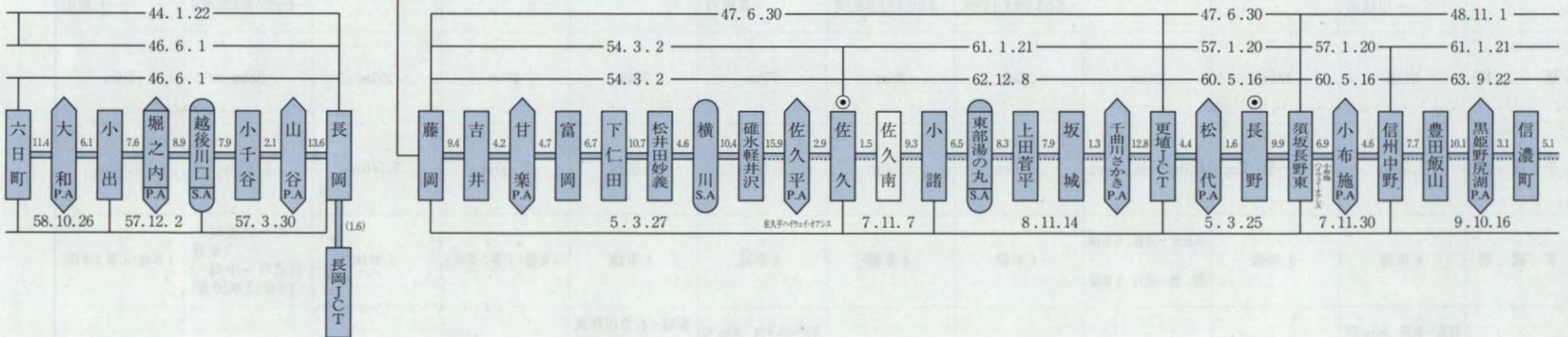
区間	新 潟 線						上 越 線				
	練馬-川越	川越-東松山	東松山-渋川	渋川-月夜野	月夜野-湯沢	湯沢-長岡	藤岡-佐久	佐久-更埴	更埴-中野	中野-中郷	中郷-上越
整備計画	47. 8. 3	43. 3. 6	45. 6. 9	46. 6. 1	47. 6. 20	46. 6. 1	54. 3. 2	61. 1. 21	57. 1. 20	61. 1. 21	元. 1. 31
施行命令	48. 3. 9	43. 4. 1	45. 6. 9	46. 6. 1	47. 6. 20	46. 6. 1	54. 3. 2	62. 12. 8	60. 5. 16	63. 9. 22	2. 11. 19
区 間	東京都練馬区 ～川越市	川越市～東松山市	東松山市～渋川市	渋川市 ～群馬県利根郡月夜野町	群馬県利根郡月夜野町 ～新潟県南魚沼郡湯沢町	新潟県南魚沼郡湯沢町 ～長岡市	藤岡市～佐久市	佐久市～更埴市	更埴市～中野市	中野市 ～新潟県中頸城郡中郷村	新潟県中頸城郡中郷村 ～上越市
延 長	21km	18km	66km	28km	36km	77km	70km	48km	27km	38km	20km
車 線 幅	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	6車線	6車線	東松山～前橋 6車線 前橋～渋川 4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線(工事2車線)	4車線	中野～信濃町 4車線 信濃町～中郷 4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	練馬～新座 80km/時 新座～川越 100km/時	120km/時	120km/時	80km/時	80km/時	湯沢～小千谷 80km/時 小千谷～長岡 100km/時	藤岡～松井田妙義 100km/時 松井田妙義～佐久 80km/時	80km/時	100km/時	80km/時	100km/時
事 業 費	約1,090億円	約970億円	約2,640億円	約1,480億円	約2,250億円	約2,570億円	約3,930億円	約2,830億円	約1,570億円	約2,150億円	約630億円
備 考	練馬～川越 21.2km開通済	川越～東松山 18.2km開通済	東松山～渋川伊香保 65.8km開通済	渋川伊香保～月夜野 27.7km開通済	月夜野～湯沢 35.9km開通済	湯沢～長岡 77.5km開通済	藤岡～佐久 69.5km開通済 (碓氷軽井沢～ 佐久 2車線)	佐久～更埴JCT 47.6km開通済	更埴JCT～信州中野 27.4km開通済	信州中野～中郷 38.0km開通済 (2車線)	

事業経緯と区間距離 ○管理事務所

(新潟線・関越自動車道)



(上越線・上信越自動車道)



インターチェンジ（新潟線・関越自動車道）

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
練馬	東京都練馬区三原台	都道練馬所沢線
大泉	〃 〃	都道練馬所沢線
(JCT)		東京外環自動車道
所沢	埼玉県所沢市大字坂の下	一般国道463号
川越	〃 川越市大字大塚新田	一般国道16号
鶴ヶ島JCT	〃 鶴ヶ島市	一般国道468号(圏央道)
鶴ヶ島	〃 〃	一般国道407号
東松山	〃 東松山市大字石橋	一般国道254号及び県道深谷 東松山線
小川嵐山	〃 比企郡嵐山町	県道熊谷小川秩父線
花園	〃 大里郡花園町	一般国道140号(バイパス)
本庄児玉	〃 本庄市大字四方田	一般国道462号
藤岡JCT	群馬県藤岡市大字岡ノ郷	上信越自動車道
藤岡	〃 〃 大字中南広町	県道前橋長湩線
高崎JCT	〃 高崎市	北関東自動車道
高崎	〃 〃 鳥野町	県道高崎駒形線
前橋	〃 前橋市鳥羽町	一般国道17号
渋川伊香保	〃 渋川市中村	〃
赤城	〃 勢多郡赤城村	県道大間々子持線
昭和	〃 利根郡昭和村	県道昭和インター線
沼田	〃 沼田市字金井	一般国道120号
月夜野	〃 利根郡月夜野町	一般国道17号(バイパス)
水上	〃 〃 水上町	一般国道291号

(注) 太字は決定済

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
湯沢	新潟県南魚沼郡湯沢町	一般国道17号
塩沢石打	〃 〃 塩沢町	県道塩沢大和線
六日町	〃 〃 六日町	一般国道253号(バイパス)
小出	〃 北魚沼郡小出町	一般国道291号
堀之内	〃 〃 堀之内町	県道堀之内インター線
越後川口	〃 〃 川口町	県道川口塩殿線
小千谷	〃 小千谷市大字両新田	一般国道291号
長岡	〃 長岡市石動町及び上除町	一般国道8号及び 市道西幹線61号線
長岡JCT	〃 〃 王番田町	北陸自動車道

(上越線・上信越自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
藤岡JCT	群馬県藤岡市大字岡ノ郷	関越自動車道
藤岡	〃 〃 大字中南広町	県道前橋長湩線
吉井	〃 多野郡吉井町	県道神田吉井停車場線
富岡	〃 富岡市	市道西富岡内匠線
下仁田	〃 甘楽郡下仁田町	一般国道254号
松井田妙義	〃 碓氷郡松井田町	県道松井田下仁田線
碓氷軽井沢	〃 〃 〃	県道松井田軽井沢線
佐久	長野県佐久市	県道佐久軽井沢線
佐久南	〃 〃	一般国道142号
小諸	〃 小諸市	県道小諸上田線
東部湯の丸	〃 小県郡東部町	県道丸子東部インター線
上田菅平	〃 上田市	一般国道144号
坂城	〃 埴科郡坂城町	県道坂城インター線
更埴JCT	〃 更埴市	長野自動車道
長野	〃 長野市	県道長野真田線
須坂長野東	〃 須坂市	一般国道403号
信州中野	〃 中野市	県道中野豊野線
豊田飯山	〃 下水内郡豊田村	県道飯山妙高高原線
信濃町	〃 上水内郡信濃町	一般国道18号
妙高高原	新潟県中頸城郡妙高高原町	〃
中郷	〃 〃 中郷村	〃
上越南	〃 上越市大字灰塚	県道上越南インター線
上越JCT	〃 〃 大字中屋敷	北陸自動車道

常磐自動車道(常磐自動車道/東京外環自動車道2/2)

整備計画概要

区 間	川口-三郷	三郷-千代田	千代田-日立	日立-いわき	いわき-いわき四倉	いわき四倉-富岡	富岡-新地		新地-山元	山元-亶理
項 目										
整備計画	61. 1. 21	45. 6. 9	47. 6. 20	48. 10. 19	元. 1. 31	3. 12. 3	8. 12. 27		10. 12. 25	8. 12. 27
施行命令	61. 5. 22	45. 6. 9	47. 6. 20	48. 10. 19	2. 8. 14	5. 11. 19	10. 4. 8	10. 12. 25	—	10. 4. 8
区 間	川口市～三郷市	三郷市～ 茨城県新治郡千代田町	茨城県新治郡千代田町 ～日立市	日立市～いわき市	いわき市好間町 ～同市四倉町	いわき市四倉町 ～福島県双葉郡富岡町	福島県 双葉郡 富岡町 ～相馬市	相馬市 ～福島県 相馬郡 新地町	福島県相馬郡新地町 ～宮城県亶理郡山元町	宮城県亶理郡山元町 ～同郡亶理町
延 長	11km	55km	70km	51km	13km	30km	46km	9km	16km	12km
車 線 幅	3.50m	3.50m (一部3.75m)	3.50m (一部3.75m)	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m		—	3.50m
車 線 数	4車線	6車線	千代田～水戸 6車線 水戸～日立北 4車線	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	80km/時	三郷(番匠免)～三郷(小谷堀) 80km/時 三郷(小谷堀)～千代田 120km/時	千代田～日立(大和田) 120km/時 日立(大和田)～日立(砂沢) 80km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時
事 業 費	約1,920億円	約4,000億円	約2,700億円	約1,610億円	約540億円	約1,150億円	約2,480億円	約740億円	約740億円	約570億円
備 考	川口JCT～三郷 11.2km開通済	三郷～千代田石岡 54.7km開通済	千代田石岡～日立 69.6km開通済	日立北～いわき中央 51.2km開通済	いわき中央～いわき四倉 12.8km開通済					

インターチェンジ  
(東京外環自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
川口JCT	埼玉県川口市西新井宿	東北自動車道 及び県道高速葛飾川口線 一般国道298号
川口東	〃 〃 赤芝新田	〃
草加	〃 草加市新善町	〃
外環三郷西	〃 三郷市天神	〃

(注) 太字は決定済

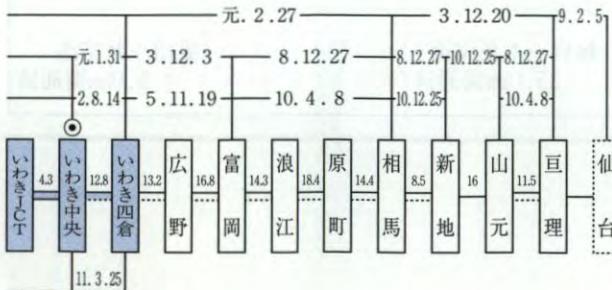
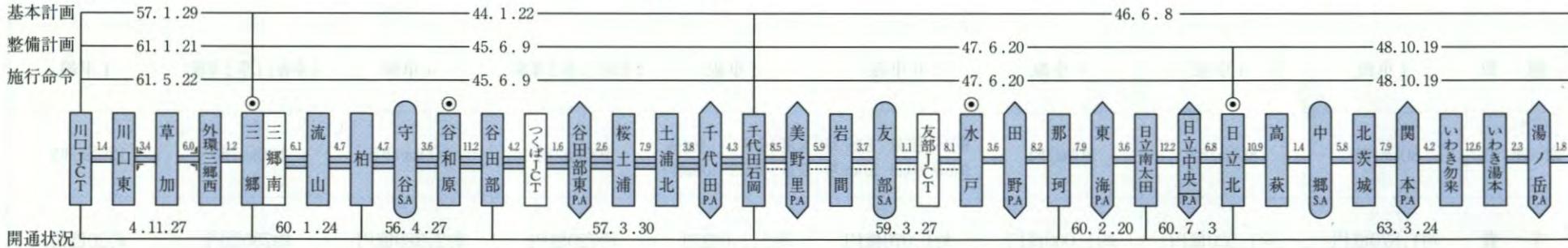
(常磐自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
三郷	埼玉県三郷市	一般国道298号及び県道 高速足立三郷線 一般国道298号
三郷南	〃 〃	〃
流山	〃 流山市	県道松戸野田線
柏	千葉県柏市大青田	一般国道16号
谷和原	茨城県筑波郡谷和原村	一般国道294号
谷田部	〃 つくば市大字谷田部	県道取手筑波線
つくばJCT	〃 つくば市	一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)
桜土浦	〃 〃 大字下広岡	一般国道354号
土浦北	〃 土浦市大字常名	一般国道125号
千代田石岡	〃 新治郡千代田町	一般国道6号
岩間	〃 西茨城郡岩間町	県道茨城岩間線
友部JCT	〃 〃 友部町	北関東自動車道
水戸	〃 水戸市大塚町	一般国道50号
那珂	〃 那珂郡那珂町	県道那珂インター線
日立南太田	〃 日立市大和田町	一般国道6号
日立中央	〃 〃	県道日立中央インター線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
日立北	茨城県日立市小木津町	一般国道6号及び 県道日立いわき線
高萩	〃 高萩市上手綱	県道高萩インター線
北茨城	〃 北茨城市磯原町	県道北茨城インター線
いわき勿来	福島県いわき市三沢町	一般国道289号
いわき湯本	〃 〃 常磐藤原町	県道いわき石川線
磐越自動車道	〃 〃 内郷宮町	磐越自動車道
いわき中央	〃 〃 好間町	一般国道49号
いわき四倉	〃 〃 四倉町	県道いわき浪江線
広野	〃 双葉郡広野町	県道上北迫下北迫線
富岡	〃 〃 富岡町	県道小野富岡線
浪江	〃 〃 浪江町	一般国道114号
原町	〃 原町市	県道原町川俣線
相馬	〃 相馬市	一般国道115号
新地	〃 相馬郡新地町	一般国道113号
山元	宮城県亶理郡山元町	一般国道6号
亶理	〃 〃 亶理町	一般国道6号及び 県道亶理インター線

事業経緯と区間距離 ●管理事務所

(東京外環自動車道)

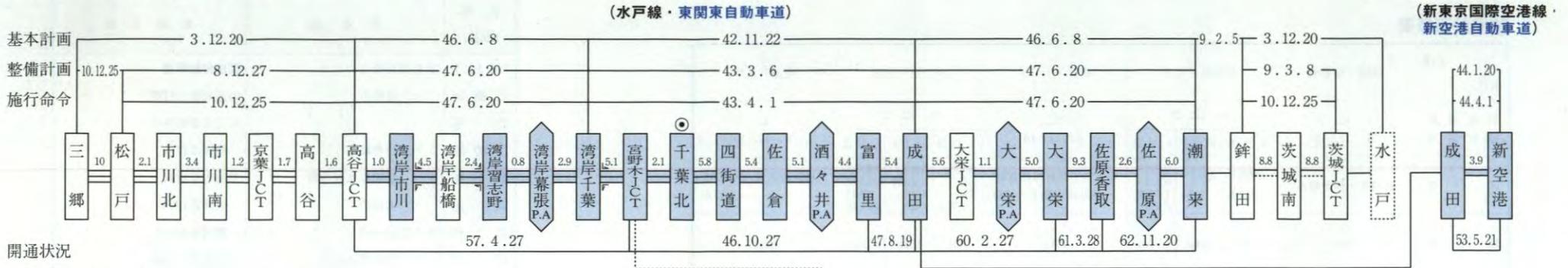


東関東自動車道(東関東自動車道/館山自動車道) 新東京国際空港線(新空港自動車道)

整備計画概要

区 間 項 目	東 関 東 自 動 車 道								新東京国際空港線
	水 戸 線						千 葉 富 津 線		
	三郷-松戸	松戸-市川	市川-千葉	千葉-成田	成田-潮来	銚田-茨城	千葉-木更津	木更津-富津	
整備計画 施行命令	10. 12. 25 ———	8. 12. 27 10. 12. 25	47. 6. 20 47. 6. 20	43. 3. 6 43. 4. 1	47. 6. 20 47. 6. 20	9. 3. 8 10. 12. 25	57. 3. 1 59. 1. 20	3. 12. 3 5. 11. 19	44. 1. 20 44. 4. 1
区 間	三郷市～松戸市	松戸市～市川市	市川市～千葉市	千葉市幕張～成田市馬場	成田市馬場 ～茨城県行方郡潮来町	茨城県鹿島郡銚田町 ～同県東茨城郡茨城町	千葉市～木更津市	木更津市～富津市	成田市小菅～同市取香
延 長	10km	10km	12km	33km	30km	17km	35km	20km	4 km
車 線 幅	———	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	6車線	6車線	4車線	4車線(工事2車線)	4車線	4車線(工事2車線)	4車線
設 計 速 度	80km/時	80km/時	80km/時	幕張～長沼原 80km/時 長沼原～成田 120km/時	成田～佐原 120km/時 佐原～潮来 100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	120km/時
事 業 費	約1,870億円	約7,520億円	約1,000億円	約1,070億円	約1,140億円	約720億円	約2,380億円	約780億円	約20億円
備 考			市川JCT～湾岸千葉 11.6km開通済	湾岸千葉～成田 33.3km開通済	成田～潮来 29.6km開通済		起点～木更津南 35.0km開通済		成田～新空港 3.9km開通済

事業経緯と区間距離 ●管理事務所



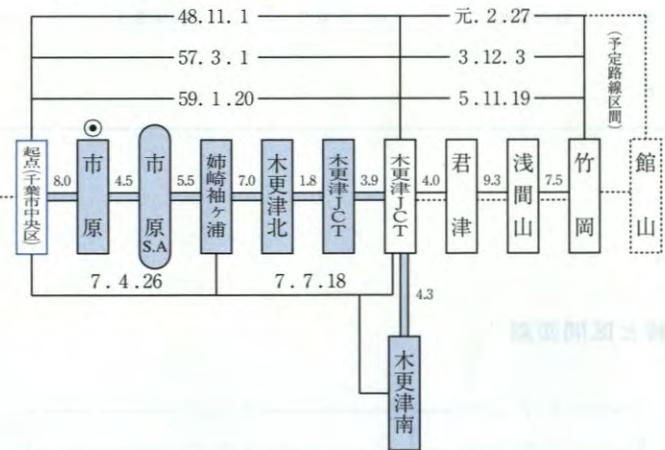
インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
(三郷市)	埼玉県三郷市	一般国道298号
松戸	千葉県松戸市	一般国道298号
市川北	市川市	一般国道298号
市川南	市川市	一般国道14号
京葉JCT	市川市	一般国道14号(京葉道路)
高谷	高谷	一般国道298号
高谷JCT	高谷	県道高速湾岸線
湾岸市川	二保	一般国道357号
湾岸船橋	習志野市	県道千葉船橋海浜線
湾岸習志野	香澄	一般国道357号
湾岸千葉	千葉市美浜区若葉	一般国道357号
宮野木JCT	稲毛区宮野木町	一般国道14号(京葉道路)
千葉北	長沼原町	一般国道16号
四街道	四街道市大字内黒田	県道千葉白井印西線
佐倉	佐倉市木野子	一般国道51号及び県道佐倉印西線
富里	印旛郡富里町	一般国道409号
成田	成田市大山	一般国道295号
新空港	取香	新東京国際空港
大栄JCT	香取郡大栄町	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)
大栄	大栄町	一般国道51号
佐原香取	佐原市大字香取	県道佐原山田線
潮来	茨城県行方郡潮来町	県道水戸神栖線及び町道13号線
鉦田	鹿島郡鉦田町	県道小川鉦田線
茨城南	東茨城郡茨城町	県道茨城鹿島線
茨城JCT	茨城町	北関東自動車道
(起点)	千葉県千葉市中央区浜野町	一般国道16号
市原	市原市	一般国道297号
姉崎袖ヶ浦	市原市	県道千葉鴨川線
木更津北	木更津市	県道君津平川線
木更津JCT	木更津市	一般国道409号(首都圏中央連絡自動車道)
木更津JCT	木更津市	館山自動車道
木更津南	木更津市	一般国道16号及び一般国道127号
君津	君津市	県道君津鴨川線
浅間山	富津市	一般国道127号
竹岡	富津市	一般国道127号及び県道竹岡インター線

(注) 太字は決定済

(予定路線区間)

(千葉富津線・館山自動車道)



# 北関東自動車道

## 整備計画概要

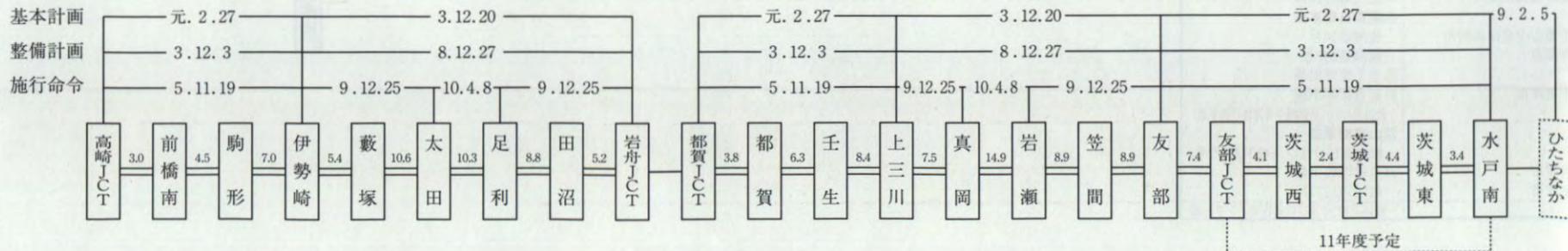
区間 項目	高崎 - 伊勢崎	伊勢崎 - 岩舟			都賀 - 上三川	上三川 - 友部			友部 - 水戸
	3. 12. 3 5. 11. 19	8. 12. 27			3. 12. 3 5. 11. 19	8. 12. 27			3. 12. 3 5. 11. 19
区 間	高崎市～伊勢崎市	伊勢崎市 ～太田市	太田市～ 足利市	足利市～ 栃木県 下都賀郡 岩舟町	栃木県下都賀郡都賀町 ～同県河内郡上三川町	栃木県河 内郡上三 川町～ 真岡市	真岡市～ 茨城県西 茨城郡 岩瀬町	茨城県西茨 城郡岩瀬町 ～同県西茨 城郡友部町	茨城県西茨城郡友部町 ～水戸市
延 長	14km	17km	10km	13km	19km	7km	15km	18km	22km
車 線 幅	3.50m	3.50m			3.50m	3.50m			3.50m
車 線 数	4車線	4車線			4車線	4車線			4車線
設 計 速 度	100km/時	100km/時			100km/時	100km/時			100km/時
事 業 費	約860億円	約3,220億円			約930億円	約2,320億円			約930億円
備 考									

## インターチェンジ

名 称 (仮称)	所 在 地	連 絡 道 路
高崎JCT	群馬県高崎市	関越自動車道
前橋南	◇ 前橋市	県道前橋玉村線
駒形	◇ ◇	県道前橋館林線
伊勢崎	◇ 伊勢崎市	一般国道17号
藪塚	◇ 新田郡藪塚本町	県道大原境線
太田	◇ 太田市	一般国道122号
足利	栃木県足利市	一般国道293号
田沼	◇ 安蘇郡田沼町	県道佐野田沼線
岩舟JCT	◇ 下都賀郡岩舟町	東北自動車道
都賀JCT	◇ ◇ 都賀町	東北自動車道
都賀	◇ ◇ ◇	県道宇都宮亀和田栃木線
壬生	◇ ◇ 壬生町	県道壬生インター線
上三川	◇ 河内郡上三川町	一般国道4号
真岡	◇ 真岡市	一般国道408号
岩瀬	茨城県西茨城郡岩瀬町	一般国道50号
笠間	◇ 笠間市	県道土浦笠間線
友部	◇ 西茨城郡友部町	一般国道355号
友部JCT	◇ ◇ ◇	常磐自動車道
茨城西	◇ 東茨城郡茨城町	県道玉里水戸線
茨城JCT	◇ ◇ ◇	東関東自動車道
茨城東	◇ ◇ ◇	一般国道6号
水戸南	◇ 水戸市	◇ (東水戸道路)

(注) 太字は決定済

## 事業経緯と区間距離



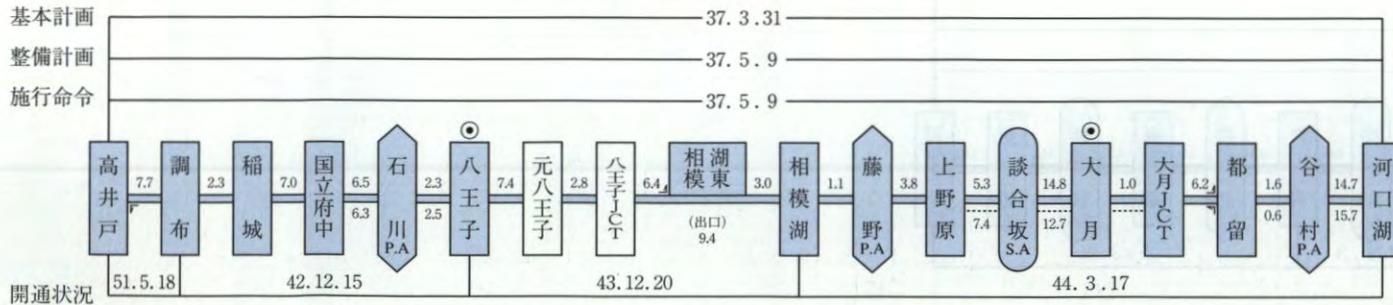
中央自動車道 (中央自動車道/名神高速道路/長野自動車道)

整備計画概要

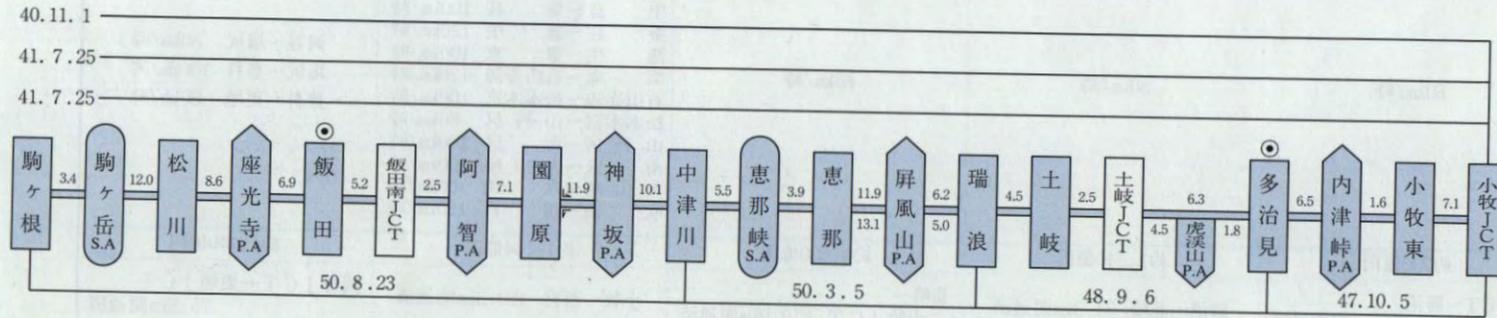
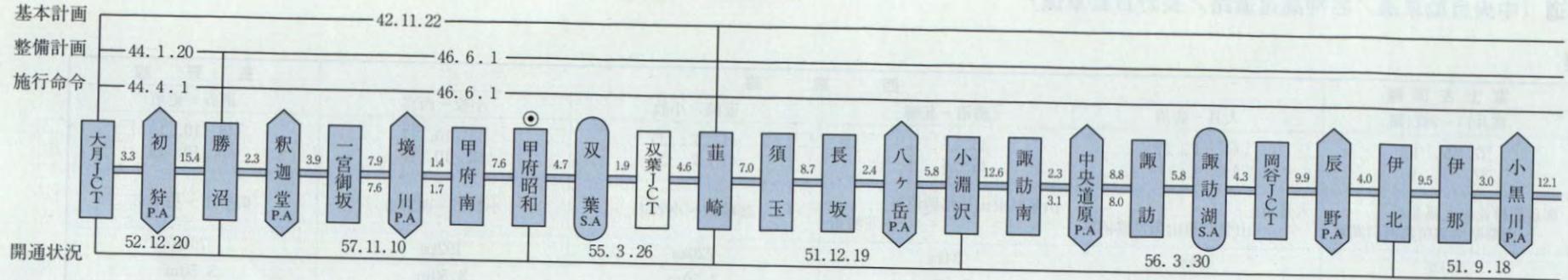
区 間 項 目	富士吉田線	西 宮 線				長 野 線
	高井戸-河口湖	大月-勝沼	勝沼-葦崎	葦崎-小牧	小牧-西宮	岡谷-更埴
整備計画 施行命令	37. 5. 9 37. 5. 9	44. 1. 20 44. 4. 1	46. 6. 1 46. 6. 1	41. 7. 25 41. 7. 25	32. 10. 17 32. 10. 17	48. 10. 19 48. 10. 19
区 間	東京都杉並区上高井戸 ～山梨県南都留郡河口湖町	大月市 ～山梨県東山梨郡勝沼町	山梨県東山梨郡勝沼町 ～葦崎市	葦崎市～小牧市	小牧市～西宮市	岡谷市～更埴市
延 長	94km	19km	34km	220km	192km	76km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線
設計速度	杉並区～三鷹 60km/時 三鷹～八王子 120km/時 八王子～富士吉田 80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	小 老～養 老 120km/時 養 老～彦 根 80km/時 彦 根～甲 良 120km/時 甲 良～秦 荘 100km/時 秦 荘～蒲 生 120km/時 蒲 生～栗 東 100km/時 栗 東～石山寺辺 120km/時 石山寺辺～松本本宮 100km/時 松本本宮～山科区 80km/時 山科区～南区 100km/時 南区～大山崎 120km/時 大山崎～吹田 100km/時 吹 田～西 宮 120km/時	岡谷～塩尻 80km/時 塩尻～豊科 100km/時 豊科～更埴 80km/時
事業費	約2,290億円	約700億円	約1,140億円	約4,020億円	約1,164億円	約4,110億円
備 考	高井戸～河口湖 93.9km開通済	大月JCT～勝沼 18.7km開通済	勝沼～葦崎 34.3km開通済	葦崎～ 小牧JCT 219.9km開通済	小牧～西宮 189.3km開通済	岡谷JCT～更埴JCT 75.8km開通済

事業経緯と区間距離 ●管理事務所

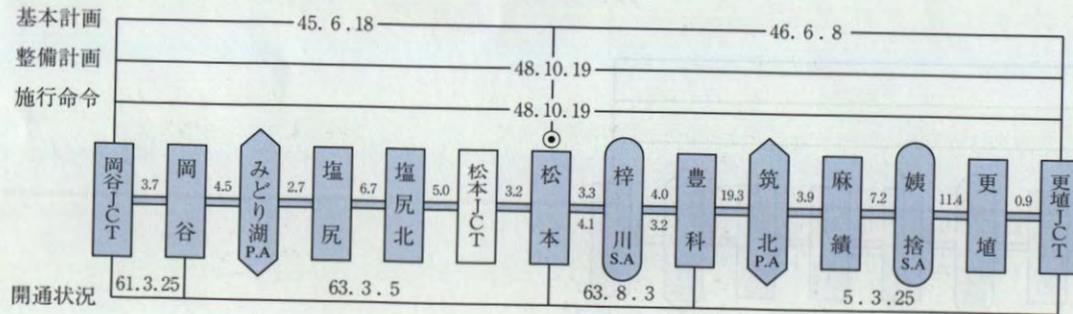
(富士吉田線・中央自動車道)



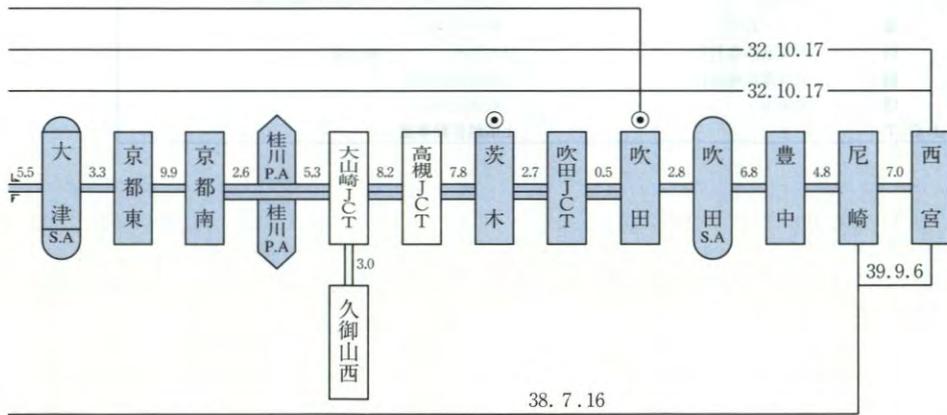
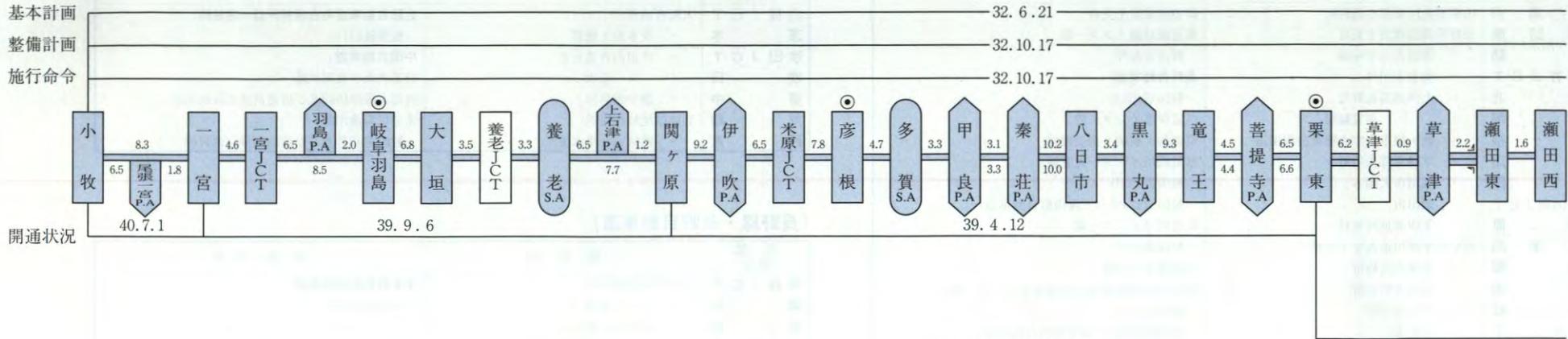
(西宮線・中央自動車道)



(長野線・長野自動車道)



(西宮線・名神高速道路)



インターチェンジ  
 (富士吉田線・中央自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
高井戸	東京都杉並区上高井戸	都道首都高速4号線及び都道新宿府中線
稲城	調布市富士見町	一般国道20号
国立府中	府中市	都道川崎府中線
八王子	国立市大字谷保上新田	一般国道20号
元八王子	府中市日進町	一般国道16号
八王子JCT	八王子市宇津木町	都道山田宮の前線
相模湖東出口	八王子市	一般国道468号(圏央道)
相模湖	神奈川県津久井郡相模湖町	一般国道20号
上野原	神奈川県藤野町	一般国道20号
大月JCT	山梨県北都留郡上野原町	県道四日市場上野原線
都留	大月市大月町	一般国道20号
河口湖	都留市大字下谷	中央自動車道西宮線
	南都留郡河口湖町	県道都留インター線
		一般国道138号及び一般国道139号

(注) 太字は決定済

(西宮線・中央自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
大月JCT	山梨県大月市大月町	中央自動車道富士吉田線
勝沼	山梨県勝沼町	一般国道20号
一宮御坂	東八代郡一宮町	一般国道137号(バイパス)
甲府南	中道町	一般国道358号
甲府昭和	中巨摩郡昭和町	一般国道20号(バイパス)
双葉JCT	双葉町	中部横断自動車道
葦崎	葦崎市穂坂町	県道葦崎昇仙峡線
須玉	北巨摩郡須玉町	県道須玉インター線
長坂	長坂町	県道長坂高根線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
小 淵 沢	山梨県北巨摩郡小淵沢町	県道高根富士見線
諏 訪 南	長野県諏訪郡富士見町	県道諏訪南インター線
諏 訪 北	◇ 諏訪市大字中洲	一般国道20号
岡 谷 J C T	◇ 岡谷市川岸	長野自動車道
伊 那 北	◇ 上伊那郡辰野町	一般国道153号
伊 那 南	◇ 南箕輪村	県道伊那インター線
駒 ヶ 根	◇ 駒ヶ根市大字赤穂及び飯田市	県道駒ヶ根駒ヶ岳公園線
松 川	◇ 下伊那郡松川町	県道松川インター大鹿線
飯 田	◇ 飯田市大瀬木	一般国道153号
飯 田 南 J C T	◇ 飯田市	一般国道474号 (三遠南信自動車道)
園 原	◇ 下伊那郡阿智村	県道園原インター線
中 津 川	岐阜県中津川市大字千旦林	一般国道19号
恵 那	◇ 恵那市長島町	県道恵那白川線
瑞 浪	◇ 瑞浪市明世町	県道大西瑞浪線及び県道瑞浪インター線
土 岐	◇ 土岐市泉町	一般国道21号
土 岐 J C T	◇ 土岐市	一般国道475号 (東海環状自動車道)
多 治 見	◇ 多治見市光ヶ丘町	一般国道248号
小 牧 東	愛知県小牧市大字野口	県道春日井犬山線
小 牧 J C T	◇ 大草	東名高速道路

(注) 太字は決定済

(西宮線・名神高速道路)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
小 牧	愛知県小牧市村中	一般国道41号及び県道高速名古屋小牧線
一 宮	◇ 一宮市丹陽町	一般国道22号及び県道高速清洲一宮線
一 宮 J C T	◇ 一宮市	東海北陸自動車道
岐 阜 羽 島	岐阜県羽島市江吉良町	県道岐阜羽島インター線
大 垣	◇ 大垣市河原町 ◇ 浅草町 及び同県養老郡養老町	一般国道258号
養 老 J C T	◇ 養老郡養老町	一般国道475号 (東海環状自動車道)
関 ヶ 原	◇ 不破郡関ヶ原町	一般国道365号
米 原 J C T	滋賀県坂田郡米原町	北陸自動車道
彦 根	◇ 彦根市原町	一般国道306号
八 日 市	◇ 八日市市中小路町	一般国道421号
竜 王	◇ 蒲生郡竜王町	一般国道477号
栗 東	◇ 栗太郡栗東町	一般国道1号、一般国道8号及び県道上砥山上鈎線
草 津 J C T	◇ 草津市	近畿自動車道名古屋神戸線 (連絡路)
瀬 田 東	◇ 大津市瀬田大江町	一般国道1号 (京滋バイパス) 及び 県道大津能登川長浜線
瀬 田 西	◇ 瀬田神領町	県道瀬田西インター線
大 津	◇ 朝日ヶ丘	県道大津インター線
京 都 東	京都府京都市山科区	一般国道1号
京 都 南	◇ 伏見区	及び府道六地藏下鳥羽線
大 山 崎 J C T	◇ 乙訓郡大山崎町	一般国道171号
久 御 山 西	◇ 八幡市	一般国道478号 (京都縦貫自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
高 槻 J C T	大阪府高槻市	近畿自動車道名古屋神戸線 (連絡路)
茨 木	◇ 茨木市上穂積	一般国道171号
吹 田 J C T	◇ 吹田市青葉丘北	中国自動車道
吹 田	◇ 清水	府道大阪中央環状線
豊 中	◇ 豊中市島田	府道大阪池田線及び府道高速大阪池田線
尼 崎	兵庫県尼崎市尾浜	県道尼崎池田線
西 宮	◇ 西宮市今津水波町	一般国道43号及び県道高速神戸西宮線

(長野線・長野自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
岡 谷 J C T	長野県岡谷市川岸	中央自動車道西宮線
岡 谷	◇ 細田	一般国道20号
塩 尻	◇ 塩尻市大字片丘	◇
塩 尻 北	◇ 大字広丘吉田	県道松本空港塩尻北インター線
松 本 J C T	◇ 松本市	一般国道158号 (中部縦貫自動車道)
松 本	◇ 島立	一般国道158号
豊 科	◇ 南安曇郡豊科町	県道豊科インター堀金線
麻 績	◇ 東筑摩郡麻績村	一般国道403号
更 埴	◇ 更埴市	一般国道18号
更 埴 J C T	◇	上信越自動車道

栗東～瀬田東間改築に関する整備計画概要

整備計画 施行命令	61. 1. 21 62. 3. 9
区 間	滋賀県栗太郡栗東町～大津市
延 長	9 km
車 線 数	4車線を6車線とする
設 計 速 度	120km/時
事 業 費	約290億円
備 考	栗東～瀬田東 9.2km改築完了

京都南～吹田間改築に関する整備計画概要

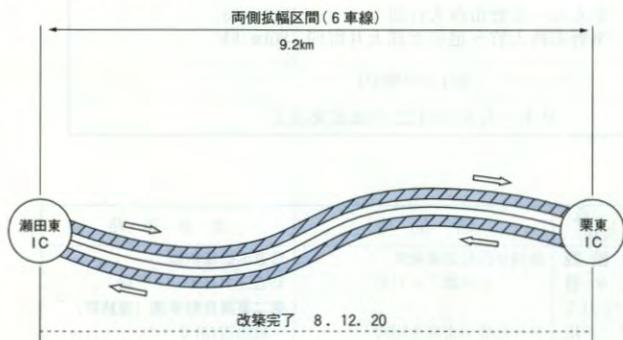
整備計画 施行命令	57. 1. 20 59. 1. 20
区 間	京都市伏見区竹田青池町～吹田市清水
延 長	27km
車 線 数	4車線を6車線とする (トンネル分離区間は8車線)
設 計 速 度	80km/時
事 業 費	約3,480億円
備 考	京都南～吹田 27.4km改築完了

上野原～大月間改築に関する整備計画概要

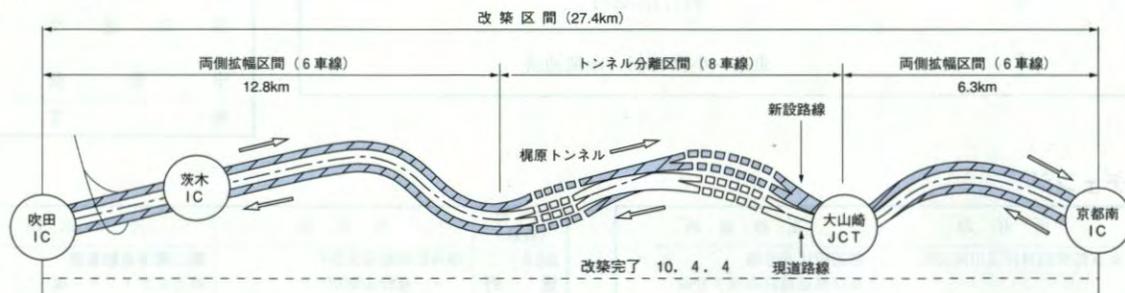
整備計画 施行命令	3. 12. 3 4. 12. 10
区 間	山梨県北都留郡上野原町～大月市
延 長	21km
車 線 数	4車線を6車線とする
設 計 速 度	80km/時
事 業 費	約780億円
備 考	

中央自動車道改築概略図

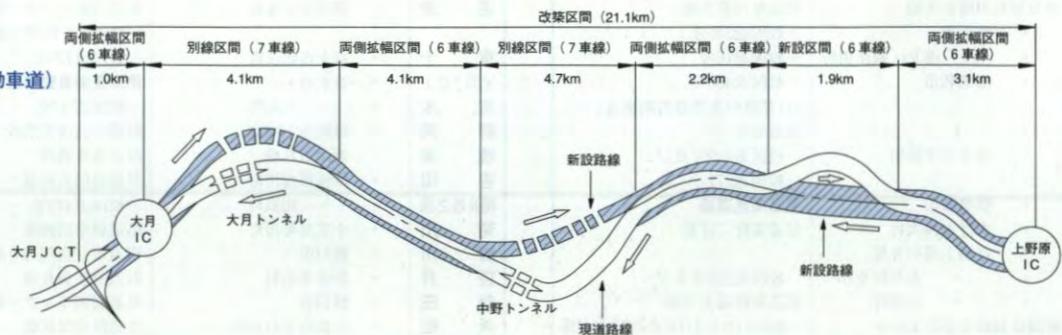
(名神高速道路)



(名神高速道路)



(中央自動車道)



# 第一東海自動車道(東名高速道路)

## 整備計画概要

項目	東京-静岡	静岡-豊川	豊川-小牧
整備計画 施行命令	37. 5. 30 37. 5. 30	38. 10. 25 38. 10. 25	37. 9. 17 37. 9. 17
区間	東京都世田谷区～愛知県小牧市		
延長	347km		
車線幅	3.50m(一部3.75m)		
車線数	世田谷～厚木 6車線、厚木～小牧 4車線		
設計速度	世田谷～横浜 100km/時 横浜～秦野 120km/時 秦野～御殿場 80km/時 御殿場～吉田 100km/時	吉田～菊川 80km/時 菊川～岡崎 100km/時 (三ヶ日町の一部80km/時)	岡崎～小牧 120km/時
事業費	約3,425億円		
備考	東京～小牧 346.7km開通済		

## 大井松田～御殿場間改築に関する整備計画概要

整備計画 施行命令	57. 1. 20 58. 6. 21
区間	神奈川県足柄上郡大井町山田～御殿場市大字東田中
延長	25km
車線数	4車線を6車線とする
設計速度	80km/時
事業費	約1,770億円
備考	大井松田～御殿場(上り線 25.3km、下り線 25.8km)改築完了

## 厚木～大井松田改築に関する整備計画概要

整備計画 施行命令	61. 1. 21 62. 3. 9
区間	厚木市～神奈川県足柄上郡大井町
延長	23km
車線数	4車線を6車線とする
設計速度	厚木市～秦野市西大竹間 120km/時 秦野市西大竹～足柄上郡大井町間 80km/時
事業費	約1,440億円
備考	厚木～大井松田 22.9km改築完了

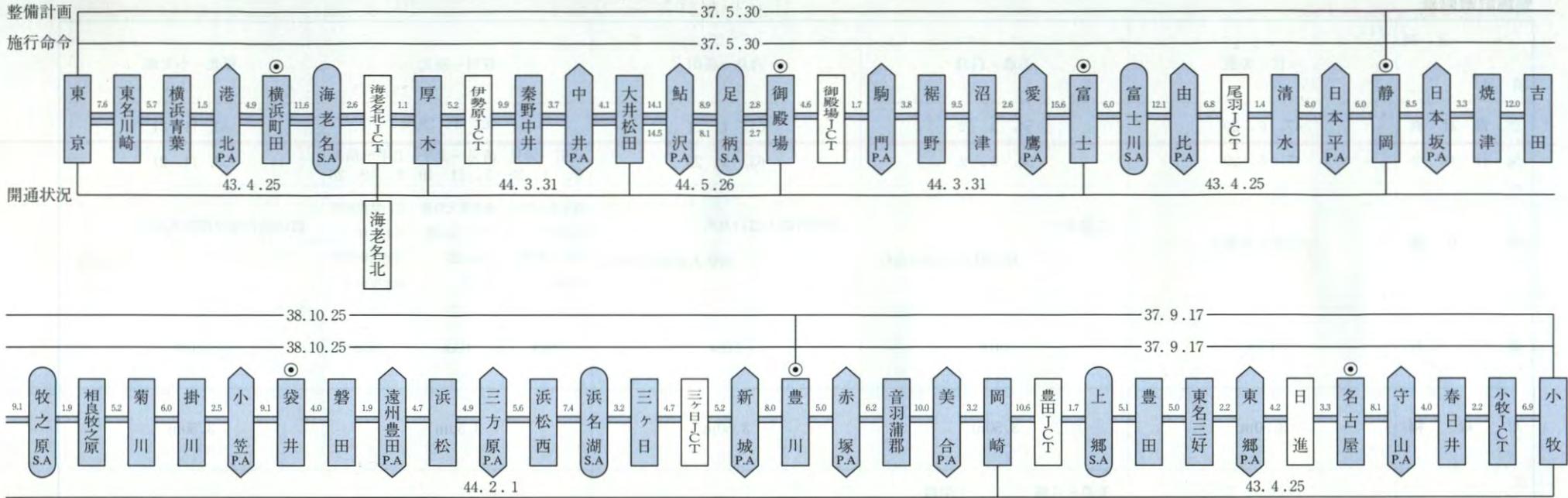
## インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
東京	東京都世田谷区玉川瀬田町	都道環状八号線 及び都道首都高速3号線
東名川崎	神奈川県川崎市土橋	市道野川菅生線
横浜青葉	◇ 横浜市	一般国道246号
横浜町田	◇ 港北区長津田町	一般国道16号
海老名北JCT	◇ 海老名市	一般国道468号 (首都圏中央連絡自動車道)
海老名北	◇	市道53号
厚木	◇ 厚木市字岡田	一般国道129号及び 一般国道271号
伊勢原JCT	◇ 伊勢原市	東名高速道路
秦野中井	◇ 秦野市西大竹 ◇ 足柄上郡中井町	県道秦野二宮線
大井松田	◇ 大井町及び ◇ 松田町	一般国道255号及び 県道御殿場大井線
御殿場	静岡県御殿場市字東田中	一般国道138号及び県道御殿場箱根線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
御殿場JCT	静岡県御殿場市駒門	第二東海自動車道
裾野	◇ 裾野市御宿	県道裾野インター線
沼津	◇ 沼津市字足高	県道沼津インター線及び 一般国道1号(伊豆縦貫自動車道)
富士	◇ 富士市伝法町	一般国道139号
尾羽JCT	◇ 清水市	第二東海自動車道(連絡路)
清水	◇ 八坂町	一般国道1号
静岡	◇ 静岡市字中島	県道中島南安倍線
焼津	◇ 焼津市八楠	県道焼津森線
吉田	◇ 榛原郡吉田町	県道島田吉田線
相良牧之原	◇ 相良町	一般国道473号
菊川	◇ 小笠郡菊川町	県道掛川浜岡線
掛川	◇ 掛川市	市道市立病院通り線
袋井	◇ 袋井市山科	県道浜北袋井線
磐田	◇ 磐田市	県道磐田インター線
浜松	◇ 浜松市下石田町	県道浜松環状線

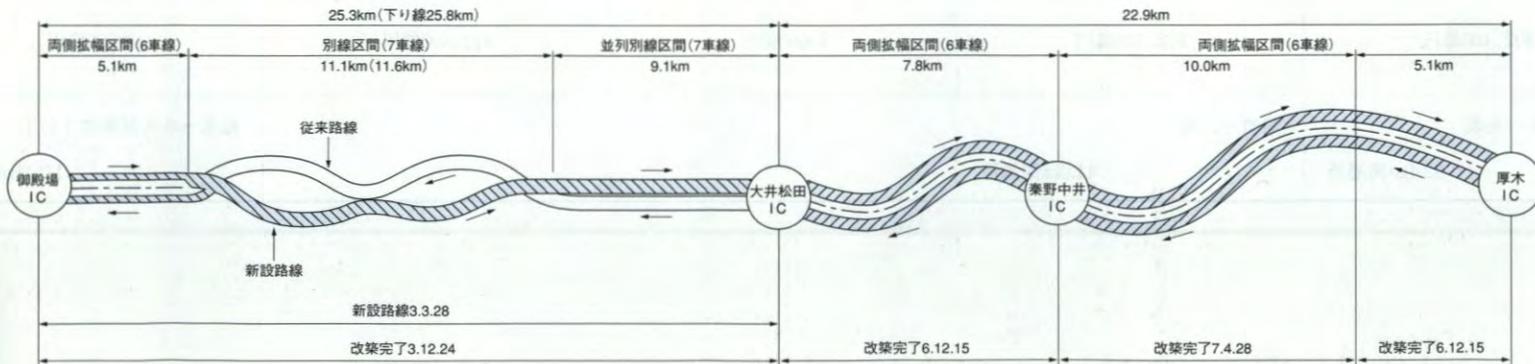
名称 (仮称)	所在地	連絡道路
浜松西	静岡県浜松市湖東町	県道浜松環状線
三ヶ日	◇ 引佐郡三ヶ日町	県道三ヶ日インター線
三ヶ日JCT	◇	第二東海自動車道(連絡路)
豊川	愛知県豊川市麻生田町	一般国道151号
音羽蒲郡	◇ 宝飯郡音羽町	県道長沢蒲郡線
岡崎	◇ 岡崎市洞町	一般国道1号
豊田JCT	◇ 豊田市	伊勢湾岸自動車道
豊田	◇ 美山町	県道本地鷲鴨線
東名三好	◇ 西加茂郡三好町	県道豊田知立線
日進	◇ 日進市	県道岩作諸輪線
名古屋	◇ 名古屋市千種区猪高町	県道名古屋長久手線
春日井	◇ 春日井市大泉寺町	一般国道19号
小牧JCT	◇ 小牧市大草	中央自動車道西宮線
小牧	◇ 村中	一般国道41号

(注) 太字は決定済



第一東海自動車道改築概略図

(東名高速道路)

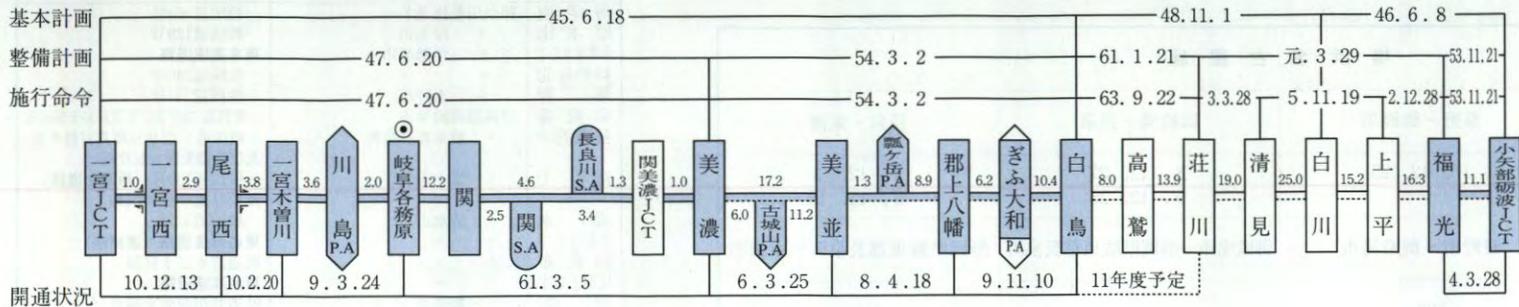


# 東海北陸自動車道

## 整備計画概要

項目	区 間						
	一宮-美濃	美濃-白鳥	白鳥-莊川	莊川-福光		福光-小矢部	
整備計画	47. 6. 20	54. 3. 2	61. 1. 21	元. 3. 29		53. 11. 21	
施行命令	47. 6. 20	54. 3. 2	63. 9. 22	莊川~清見 3. 3. 28	清見~上平 5. 11. 19	上平~福光 2. 12. 28	53. 11. 21
区 間	一宮市~美濃市	美濃市~ 岐阜県郡上郡白鳥町	岐阜県郡上郡白鳥町~ 同県大野郡莊川村	岐阜県大野郡 莊川村~ 同県大野郡 清見村	岐阜県大野郡 清見村~富山県 西砺波郡 上平村	富山県西砺波 郡上平村~ 同県西砺波郡 福光町山田	富山県西砺波郡福光町~ 小矢部市
延 長	32km	44km	22km	19km	41km	16km	11km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m		3.50m	
車 線 数	4車線	美濃~八幡 4車線 八幡~白鳥 4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)	
設 計 速 度	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時		80km/時	
事 業 費	約2,460億円	約2,100億円	約660億円	約2,490億円		約500億円	
備 考	一宮JCT~美濃 32.4km開通済	美濃~白鳥 44.0km開通済				福光~小矢部砺波JCT 11.1km開通済	

事業経緯と区間距離 ①管理事務所 (東海北陸自動車道)



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
一宮 JCT	愛知県一宮市	名神高速道路
一宮西	〃	県道岐阜稲沢線
尾西	〃 尾西市	県道萩原三条北方線
一宮木曾川	〃 一宮市	一般国道22号
岐阜各務原	岐阜県岐阜市及び各務原市	一般国道21号
関	〃 関市大字倉知	一般国道248号
関美濃 JCT	〃 美濃市	一般国道475号 (東海環状自動車道)
美濃	〃 〃 松森	県道岐阜美濃線
美並	〃 〃 郡上郡美並村	一般国道156号
郡上八幡	〃 〃 八幡町	一般国道156号
ぎふ大和	〃 〃 大和町	県道白鳥板取線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
白鳥	岐阜県郡上郡白鳥町	県道白鳥明宝線及び一般国道158号 (中部縦貫自動車道)
高鷺	〃 〃 高鷺村	県道高鷺インター線
荘川	〃 〃 大野郡荘川村	一般国道158号
清見	〃 〃 清見村	一般国道158号及び中部縦貫自動車道
白川	〃 〃 白川村	一般国道156号
上平	富山県西礪波郡上平村	一般国道156号
福光	〃 〃 福光町	一般国道304号
小矢部砺波 JCT	〃 小矢部市水島	北陸自動車道及び一般国道470号 (能越自動車道)

(注) 太字は決定済



# 中部横断自動車道

## 整備計画概要

項目	区間	清水 - 増穂	増穂 - 双葉	八千穂 - 佐久
整備計画 施行命令		8. 12. 27 10. 12. 25	3. 12. 3 5. 11. 19	10. 12. 25
区 間		清水市～山梨県南巨摩郡増穂町	山梨県南巨摩郡増穂町 ～同県北巨摩郡双葉町	長野県南佐久郡八千穂村 ～佐久市
延 長		59km	16km	23km
車 線 幅		3.50m	3.50m	—
車 線 数		4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度		80km/時	80km/時	80km/時
事 業 費		約5,580億円	約680億円	約770億円
備 考				

## インターチェンジ

名 称 (仮称)	所 在 地	連 絡 道 路
吉原JCT	静岡県清水市吉原	<b>第二東海自動車道</b>
富 沢	山梨県南巨摩郡富沢町	一般国道52号
南 部	〃 〃 南部町	一般国道52号
身 延	〃 〃 身延町	県道市川大門下部身延線
六 郷	〃 西八代郡六郷町	県道市川大門下部身延線
増 穂	〃 南巨摩郡増穂町	一般国道52号
若草櫛形	〃 中巨摩郡若草町	県道葦崎櫛形豊富線
白 根	〃 〃 白根町	県道今諏訪北村線
双葉JCT	〃 北巨摩郡双葉町	<b>中央自動車道</b>
八 千 穂	長野県南佐久郡八千穂村	一般国道299号
佐 久 南	〃 佐久市	一般国道142号
佐久JCT	〃 〃	<b>関越自動車道上越線</b>

(注) 太字は決定済

## 事業経緯と区間距離



# 北陸自動車道

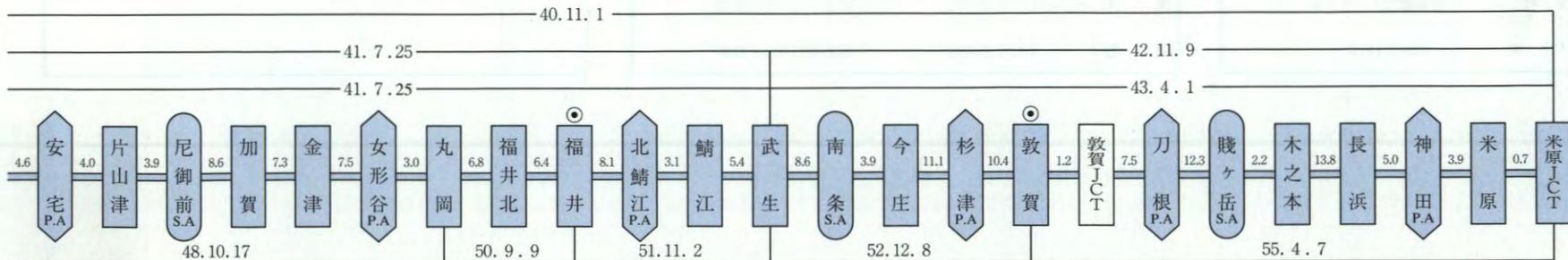
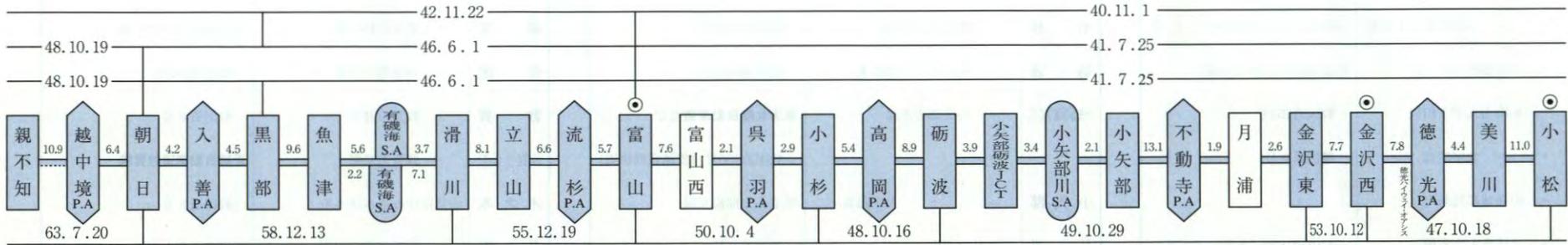
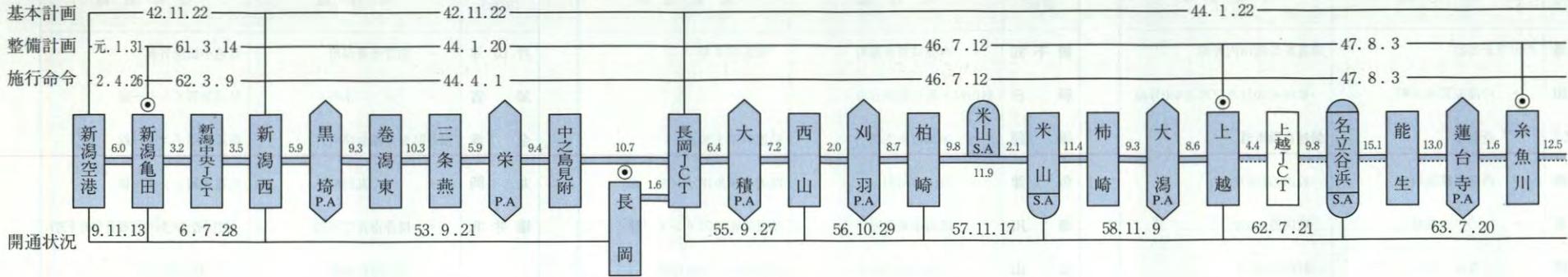
北陸自動車道

## 整備計画概要

区間 項目	新潟江口-新潟	新潟-黒崎	黒崎-長岡	長岡-上越	上越-糸魚川	糸魚川-朝日	朝日-富山	富山-武生	武生-米原
整備計画	元. 1. 31	61. 3. 14	44. 1. 20	46. 7. 12	47. 8. 3	48. 10. 19	46. 6. 1	41. 7. 25	42. 11. 9
施行命令	2. 4. 26	62. 3. 9	44. 4. 1	46. 7. 12	47. 8. 3	48. 10. 19	46. 6. 1	41. 7. 25	43. 4. 1
区間	新潟市江口 ~新潟市長潟	新潟市 ~新潟県西蒲原郡黒崎町	新潟県西蒲原郡黒崎町 ~長岡市	長岡市~上越市	上越市~糸魚川市	糸魚川市 ~富山県下新川郡朝日町	富山県下新川郡朝日町 ~富山市	富山市~武生市	武生市 ~滋賀県坂田郡米原町
延長	6 km	7 km	53km	65km	44km	30km	48km	153km	81km
車線幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車線数	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線
設計速度	100km/時	80km/時	黒崎町立仏 ~黒崎町北場 80km/時 黒崎町北場~長岡市 100km/時	長岡~柏崎 100km/時 柏崎~柿崎 80km/時 柿崎~上越 100km/時	80km/時	80km/時	100km/時	富山~小矢部 100km/時 小矢部~金沢 80km/時 金沢~加賀 100km/時 加賀~丸岡 80km/時 丸岡~武生 100km/時	武生~木之本 80km/時 木之本~長浜 120km/時 長浜~米原 100km/時
事業費	約440億円	約580億円	約1,110億円	約2,490億円	約2,550億円	約2,010億円	約1,470億円	約1,770億円	約1,890億円
備考	新潟空港~新潟亀田 6.0km開通済	新潟亀田~新潟西 6.7km開通済	新潟西~長岡 53.1km開通済	長岡JCT~上越 65.5km開通済	上越~糸魚川 43.9km開通済(2車線)	糸魚川~朝日 29.8km開通済(2車線)	朝日~富山 48.0km開通済	富山~武生 153.5km開通済	武生~米原JCT 80.6km開通済

事業経緯と区間距離 ●管理事務所

(北陸自動車道)



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
新潟空港	新潟県新潟市	県道新潟亀田内野線
新潟亀田	◇ 中蒲原郡亀田町	一般国道49号及びび町道480号線
新潟中央JCT	◇ 新潟市	<b>磐越自動車道</b>
新潟西	◇ 西蒲原郡黒崎町	一般国道116号
巻潟東	◇ ◇ 巻町	一般国道460号
三条燕	◇ 三条市上須項	一般国道289号
中之島見附	◇ 南蒲原郡中之島町	一般国道8号(バイパス)
長岡JCT	◇ 長岡市王番田町	<b>関越自動車道</b>
長岡	◇ ◇ 石動町及び上除町	一般国道8号及び県道長岡インター線
西山	◇ 刈羽郡西山町	県道柏崎高浜堀之内線
柏崎	◇ 柏崎市大字下田尻	一般国道252号
米山	◇ ◇ 大字笠島	一般国道8号
柿崎	◇ 中頸城郡柿崎町	◇
上越	◇ 上越市大字富岡	一般国道18号(上新バイパス)
上越JCT	◇ ◇ 大字中屋敷	<b>上信越自動車道</b>
名立谷浜	◇ ◇ 大字茶屋ヶ原	県道名立谷浜インター線
能生	◇ 西頸城郡能生町	県道能生インター線
糸魚川	新潟県糸魚川市大字上刈	一般国道148号

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
親不知	◇ 西頸城郡青海町	一般国道8号
朝日	富山県下新川郡朝日町	◇
黒部	◇ 黒部市荻生新	県道若栗生地線
魚津	◇ 魚津市印田	県道石垣魚津インター線
滑川	◇ 滑川市東金屋	県道箕輪滑川インター線
立山	◇ 中新川郡立山町	県道富山立山魚津線
富山	◇ 富山市黒崎町	一般国道41号
富山西	◇ 富山市	県道新湊平岡線
小杉	◇ 射水郡小杉町	一般国道472号
砺波	◇ 砺波市大字太郎丸	一般国道359号
快那道JCT	◇ 小矢部市水島	<b>東海北陸自動車道及び</b>
		一般国道156号(能越自動車道)
小矢部	◇ ◇ 大字藤森	県道小矢部福光線
月浦	石川県金沢市	一般国道8号
金沢東	◇ ◇ 千木町	◇
金沢西	◇ ◇ 神野町	◇
美川	石川県石川郡美川町	県道金沢美川小松線
小松	◇ 小松市長崎町	県道金沢美川小松線

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
片山津	◇ 加賀市新保町	県道小松加賀線
加賀	◇ ◇ 三木町	県道加賀インター線
金津	福井県坂井郡金津町	県道金津インター線
丸岡	◇ ◇ 丸岡町	県道丸岡インター線
福井北	◇ 福井市及び同県 吉田郡松岡町	一般国道158号(中部縦貫自動車道) 及び一般国道416号
福井	◇ 福井市稲津町	一般国道158号
鯖江	◇ 鯖江市横越町	県道鯖江インター線
武生	◇ 武生市杉崎町	県道武生インター線
今庄	◇ 南条郡今庄町	一般国道365号
敦賀	◇ 敦賀市井川	一般国道8号
敦賀JCT	◇ 敦賀市高野	<b>近畿自動車道敦賀線</b>
木之本	滋賀県伊香郡木之本町	一般国道8号
長浜	◇ 長浜市国分田町	県道中山東上坂線
米原	◇ 坂田郡米原町	一般国道21号
米原JCT	◇ ◇ ◇	<b>名神高速道路</b>

(注) 太字は決定済

近畿自動車道(近畿自動車道/西名阪自動車道/東名阪自動車道/伊勢自動車道/阪和自動車道/舞鶴自動車道/伊勢湾岸自動車道)

整備計画概要

区間	伊勢線			名古屋関線		天理吹田線		名古屋神戸線							
	関-久居	久居-勢和	勢和-伊勢	名古屋-名古屋西	名古屋-亀山	天理-松原	松原-吹田	飛鳥-四日市	四日市-菟野	菟野-亀山	亀山-城陽	城陽-高槻	高槻-箕面	箕面-神戸	
整備計画	46. 6. 1	53. 11. 21	57. 3. 1	57. 3. 1	47. 8. 3	47. 8. 3	43. 3. 6	3. 12. 3	8. 12. 27	10. 12. 25	3. 12. 3	8. 12. 27	10. 12. 25	8. 12. 27	
施行命令	46. 6. 1	53. 11. 21	60. 2. 13	58. 8. 5	48. 3. 9	48. 3. 9	43. 4. 1	5. 11. 19	10. 12. 25	—	5. 11. 19	9. 12. 25	10. 12. 25	10. 12. 25	
区間	三重県鈴鹿郡関町 ～久居市	久居市～ 三重県多気郡勢和村	三重県多気郡勢和村 ～伊勢市	名古屋市名東区 ～同市中川区	名古屋市中川区 ～亀山市	天理市～ 松原市	松原市～ 吹田市	愛知県海部郡飛鳥村 ～四日市市	四日市市～ 三重県三重郡菟野町	三重県三重郡菟野町 ～亀山市	亀山市～ 城陽市	城陽市～ 八幡市	八幡市～ 高槻市	高槻市～ 箕面市	箕面市～ 神戸市
延長	21km	27km	21km	28km	56km	27km	29km	19km	13km	18km	66km	4km	9km	20km	22km
車線幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m (一部3.25m)	3.50m	3.50m (一部3.25m)	3.75m (一部3.50m)	3.75m (一部3.50m)	—	3.75m	3.75m	—	3.75m	
車線数	4車線	4車線	勢和多気～伊勢西4車線 伊勢西～伊勢2車線	4車線	4車線	天理～柏原4車線 柏原～松原6車線	松原～大阪6車線 大阪～吹田4車線	6車線	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)	6車線(工事4車線)
設計速度	100km/時	久居～松原100km/時 松原～勢和80km/時	勢和～勢田80km/時 勢田～楠部60km/時	60km/時	80km/時	80km/時	松原～茨木80km/時 茨木～吹田60km/時	100km/時	四日市～四日市100km/時 (伊勢)北山 四日市～菟野120km/時 (北山)	120km/時	120km/時	120km/時	120km/時	120km/時	120km/時
事業費	約300億円	約790億円	約820億円	約3,600億円	約860億円	約630億円	約2,010億円	約2,610億円	約2,180億円	約3,810億円	約8,090億円	約8,260億円	約6,740億円	約6,330億円	
備考	関JCT～久居 21.1km開通済	久居～勢和多気 26.9km開通済	勢和多気～伊勢 20.8km開通済 (2車線)	名古屋～名古屋西 28.2km開通済	名古屋西～亀山 53.2km開通済	天理～松原JCT 27.2km開通済	松原～吹田JCT 28.4km開通済								

区 間	松 原 那 智 勝 浦 線						尾 鷲 勢 和 線		敦 賀 線					
	松原～泉南	泉南～海南	海南～吉備	御坊～南部	南部～白浜		尾鷲～紀勢	紀勢～勢和	吉川～福知山	福知山～舞鶴	舞鶴～舞鶴	舞鶴～大飯	大飯～敦賀	
整 備 計 画	48. 10. 19	43. 3. 6	8. 12. 27	3. 12. 3	9. 3. 8		8. 12. 27	3. 12. 3	48. 10. 19	53. 11. 21	元. 1. 31	3. 12. 3	8. 12. 27	
施 行 命 令	48. 10. 19	43. 4. 1	10. 12. 25	5. 11. 19	9. 12. 25	10. 12. 25	10. 12. 25	5. 11. 19	48. 10. 19	53. 11. 21	2. 4. 26	5. 11. 19	10. 4. 8	10. 12. 25
区 間	松原市～泉南市	泉南市～海南市	海南市 ～和歌山県有田郡 吉備町	御坊市 ～和歌山県日高郡 南部町	和歌山県 日高郡 南部町 ～田辺市	田辺市～ 和歌山県 西牟婁郡 白浜町	尾鷲市 ～三重県度会郡 紀勢町	三重県度会郡紀勢町 ～同県多気郡勢和村	兵庫県美囊郡吉川町 ～福知山市	福知山市～舞鶴市	舞鶴市堀 ～舞鶴市堂奥	舞鶴市 ～福井県大飯郡 大飯町	福井県 大飯郡 大飯町 ～小浜市	小浜市～ 敦賀市
延 長	44km	29km	10km	21km	6km	14km	30km	24km	53km	24km	10km	25km	11km	39km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m		3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	
車 線 数	松原～堺 6車線 堺～泉南 4車線	4車線	4車線	4車線 (工事2車線)	4車線 (工事2車線)		4車線 (工事2車線)	4車線 (工事2車線)		4車線	4車線	4車線 (工事2車線)	4車線 (工事2車線)	4車線 (工事2車線)
設 計 速 度	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時		80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	
事 業 費	約3,160億円	約540億円	約640億円	約960億円	約1,390億円		約1,890億円	約800億円	約1,870億円	約850億円	約380億円	約1,300億円	約3,470億円	
備 考	松原～泉南 43.9km開通済	泉南～海南 29.0km開通済							吉川JCT～福知山 53.5km開通済	福知山～舞鶴西 23.7km開通済(2車線)	舞鶴西～舞鶴東 9.8km開通済			

インターチェンジ

(伊勢線・伊勢自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
関JCT	三重県鈴鹿郡関町	一般国道25号(名阪国道)
亀山南JCT	〃 亀山市	東名阪自動車道
芸濃	〃 安芸郡芸濃町	県道津関線
津	〃 津市安東町	県道津芸濃大山田線
久居	〃 久居市明神町	一般国道165号
一志嬉野	〃 一志郡嬉野町	県道一志嬉野線
松阪	〃 松阪市	県道松阪第二環状線
勢和多気JCT	〃 多気郡勢和村	近畿自動車道
勢和多気	〃 〃	一般国道42号
玉城	〃 度会郡玉城町	県道度会玉城線
伊勢西	〃 伊勢市勢田町	県道伊勢磯部線
伊勢	〃 伊勢市楠部町	県道鳥羽松阪線

(注) 太字は決定済

(名古屋関線・東名阪自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
名古屋	愛知県名古屋市名東区	東名高速道路
本郷	〃 〃 〃	県道名古屋長久手線
上社	〃 〃 〃	一般国道302号及び 市道高速1号四谷高針線
引山	〃 〃 〃	一般国道302号
森	〃 〃 〃 名東区及び守山区	〃
小幡	〃 〃 〃 守山区	〃
松河戸	〃 春日井市	〃
勝川	〃 〃	〃
楠	〃 名古屋市北区	〃
楠JCT	〃 〃 〃	市道高速2号及び 県道高速名古屋小牧線
山田東	〃 〃 西区	一般国道302号
山田西	〃 〃 〃	〃
平田	〃 〃 〃	〃
清洲東	〃 〃 〃 西春日井 郡清洲町、新川町及び春日町	一般国道302号、県道高速名古屋 朝日線及び県道高速清洲一宮線
清洲西	〃 〃 〃	一般国道302号
甚目寺北	〃 海部郡甚目寺町	〃
甚目寺南	〃 〃 〃	〃
大治北	〃 〃 大治町	〃
大治南	〃 〃 名古屋市中川区	〃
名古屋西	〃 〃 〃	市道高速1号 一般国道302号、県道中一色 名古屋線及び市道高速1号 県道一宮蟹江線
蟹江	〃 海部郡蟹江町	一般国道155号
弥富	〃 〃 弥富町	県道水郷公園線
長島	三重県桑名郡長島町	一般国道258号
桑名東	〃 〃 桑名市下深谷部	県道星川西別所線
桑名	〃 〃 蓮花寺	近畿自動車道名古屋神戸線
四日市JCT	〃 四日市市	県道上海老茂福線
四日市東	〃 〃 中村町	一般国道477号
四日市	〃 〃 智積町	県道神戸長沢線
鈴鹿	〃 鈴鹿市長沢町	近畿自動車道名古屋神戸線 (連絡路)
亀山東JCT	〃 亀山市	一般国道1号及び一般国道25号
亀山	〃 〃 大岡寺町	伊勢自動車道
亀山南JCT	〃 亀山市	

(天理吹田線・西名阪自動車道/近畿自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
天理	奈良県天理市樺本	一般国道25号及び一般国道169号
郡山	〃 大和郡山市	一般国道24号
大和郡山JCT	〃 〃	〃
法隆寺	〃 北葛城郡河合町	県道大和高田斑鳩線
香芝	〃 香芝市香芝町	県道香芝インター線
柏原	大阪府柏原市田辺二丁目	一般国道165号
藤井寺	〃 藤井寺市大字小山	府道堺大和高田線
松原JCT	〃 松原市大堀	阪和自動車道及び 府道高速大阪松原線
松原	〃 〃 阿保町	府道大阪中央環状線
長原	〃 大阪市平野区長吉長原町	〃
八尾	〃 八尾市久宝寺	〃
東大阪南	〃 東大阪市若江西新町	〃
東大阪JCT	〃 〃 荒本北	府道高速大阪東大阪線
東大阪北	〃 〃 中鴻池町	府道大阪中央環状線
大東鶴見	〃 大阪市鶴見区茨田	〃
	〃 大東市諸福	〃
門真JCT	〃 大阪市及び門真市	一般国道1号及び 府道大阪中央環状線
門真	〃 門真市門真	府道大阪中央環状線
摂津南	〃 摂津市大字一津屋	〃
摂津北	〃 〃 大字小坪井	〃
吹田JCT	〃 吹田市青葉丘北	〃

(名古屋神戸線・伊勢湾岸自動車道(飛島～四日市JCT))

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
飛島	愛知県海部郡飛島村	一般国道302号及び 県道名古屋西港線
湾岸弥富	〃 〃 弥富町	県道名古屋西港線
湾岸木曾岬	〃 〃 〃	県道境政成新田蟹江線
長島	三重県桑名郡長島町	県道水郷公園線
桑名	〃 桑名市	県道湾岸桑名インター線
川越	〃 三重郡川越町	一般国道23号
朝日	〃 〃 朝日町	県道四日市朝日線
四日市JCT	〃 四日市市	<b>東名阪自動車道</b>
四日市北JCT	〃 四日市市及び 員弁郡東員町	一般国道475号 (東海環状自動車道)
菰野	〃 三重郡菰野町	一般国道477号
亀山JCT	〃 亀山市	<b>東名阪自動車道 (連絡路)</b>
亀山東JCT	〃 〃	<b>東名阪自動車道</b>
甲賀土山	滋賀県甲賀郡甲賀町	県道甲賀土山線
信楽	〃 〃 信楽町	一般国道307号
大津JCT	〃 大津市	<b>名神高速道路 (連絡路)</b>
大津草津	〃 草津市	県道大津能登川長浜線
草津JCT	〃 〃	<b>名神高速道路</b>
宇治田原	京都府綴喜郡宇治田原町	一般国道307号
城陽	〃 城陽市	一般国道24号
八幡	〃 八幡市及び 京田辺市	一般国道1号及び 府道八幡インター線
高槻第1JCT	〃 〃	<b>名神高速道路 (連絡路)</b>
高槻第2JCT	〃 〃	<b>名神高速道路</b>
高槻 (茨木市)	大阪府高槻市	府道伏見柳谷高槻線
箕面	〃 茨木市 〃 箕面市	府道茨木摂津線 一般国道423号及び 箕面有料道路
川西	兵庫県川西市	県道川西インター線

(注) 太字は決定済

(松原那智勝浦線・阪和自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
美原北	大阪府南河内郡美原町	府道泉大津美原線
美原	〃 〃 〃	府道美原太子線 (南阪奈道路)
美原南	〃 〃 〃	府道泉大津美原線
堺JCT	〃 堺市	〃 (堺泉北有料道路)
堺	〃 〃	府道堺かつらぎ線
岸和田泉	〃 岸和田市及び泉市	府道春木岸和田線
貝塚	〃 貝塚市	府道岸和田牛滝貝塚線
泉佐野JCT	〃 泉佐野市	<b>関西空港自動車道</b>
泉南	〃 泉南市	府道泉佐野岩出線
阪南	〃 阪南市	府道自然田鳥取荘停車場線
和歌山JCT	和歌山県和歌山市	一般国道24号 (京奈和自動車道)
和歌山	〃 〃	一般国道24号
海南東	〃 海南市	県道海南金屋線
海南	〃 〃	一般国道42号
下津	〃 海草郡下津町	県道興加茂郷停車場線
吉備	〃 有田郡吉備町	一般国道42号及び県道吉備金屋線
御坊北	〃 御坊市	一般国道42号及び県道御坊中津線
御坊南	〃 〃	〃
印南	〃 日高郡印南町	県道印南原印南線
南部	〃 〃 南部川村	一般国道424号
田辺	〃 田辺市	一般国道42号
上富田	〃 西牟婁郡上富田町	〃
白浜	〃 〃 白浜町	県道白浜温泉線

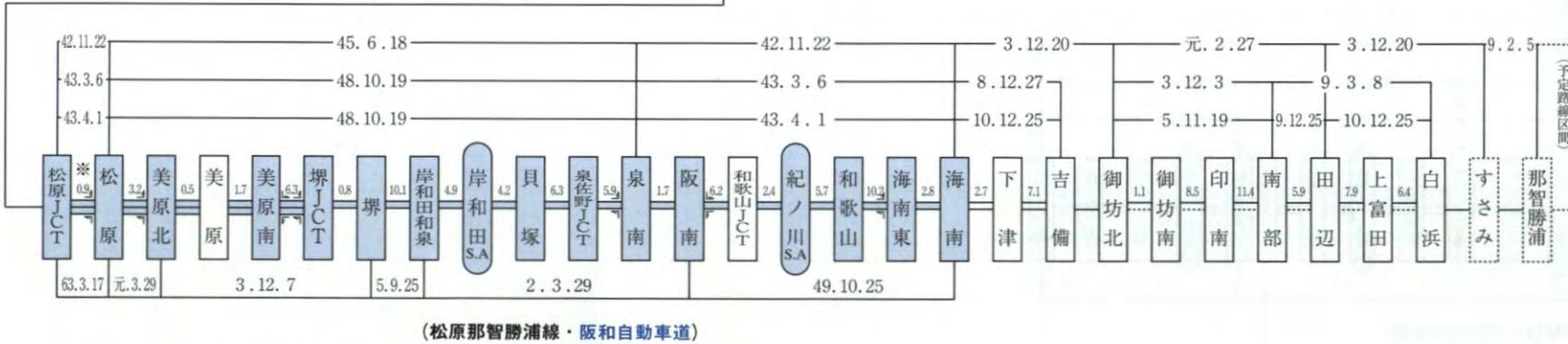
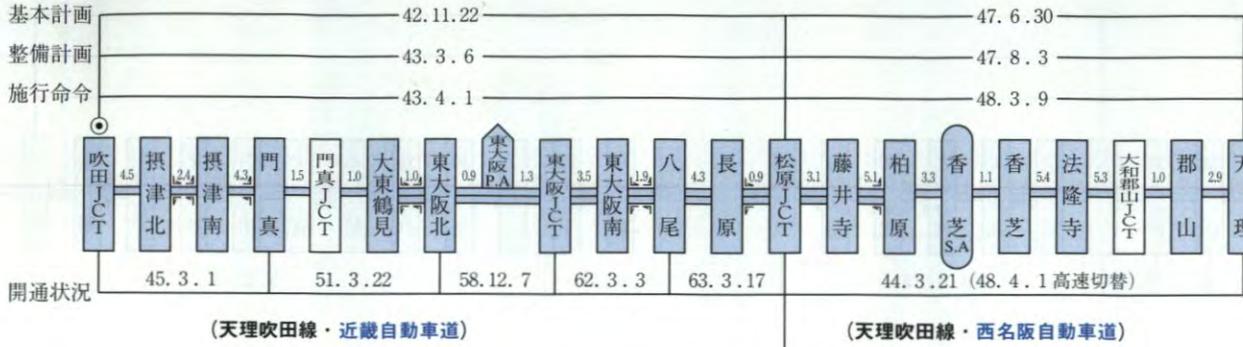
(尾鷲勢和線)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
(尾鷲市)	三重県尾鷲市	一般国道425号
(海山町)	〃 北牟婁郡海山町	一般国道42号
(紀伊長島町)	〃 〃 紀伊長島町	一般国道422号
紀勢	〃 度会郡紀勢町	県道紀勢インター線
大宮大台	〃 多気郡大台町	一般国道42号
勢和JCT	〃 〃 勢和村	<b>伊勢自動車道</b>

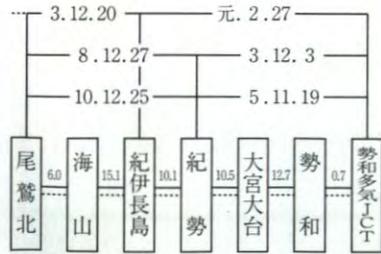
(敦賀線・舞鶴自動車道)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
吉川JCT	兵庫県美郷郡吉川町	<b>中国自動車道</b>
三田西	〃 三田市テクノパーク	県道三田西インター線
丹南篠山口	〃 篠山市	県道丹南篠山口インター線
春日	〃 氷上郡春日町	一般国道175線及び一般国道483号 (北近畿豊岡自動車道)
福知山	京都府福知山市長田野町	一般国道9号
綾部	〃 綾部市	府道綾部インター線
綾部JCT	〃 〃	一般国道478号 (京都縦貫自動車道)
舞鶴西	〃 舞鶴市	府道池辺京田線
舞鶴東	〃 〃	府道小倉西舞鶴線
大飯	福井県大飯郡大飯町及び小浜市	県道坂本高浜線及び 県道小浜綾部線
小浜	〃 小浜市	県道小浜上中線
上中	〃 遠敷郡上中町	県道上中田島線
三方	〃 三方郡三方町	一般国道27号
美浜	〃 〃 美浜町	〃

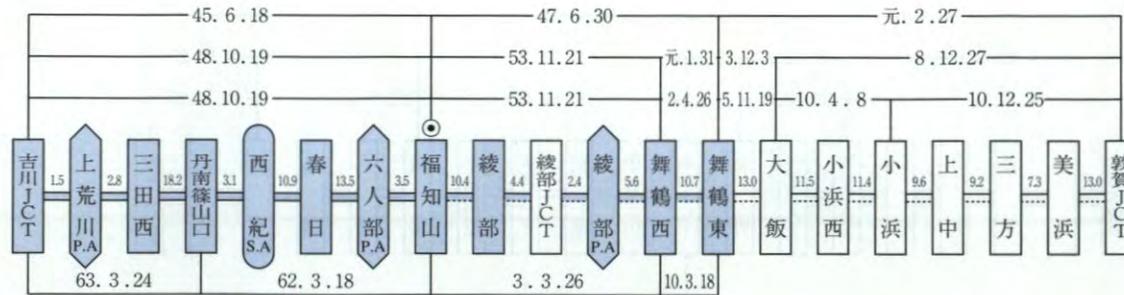
事業経緯と区間距離 ●管理事務所



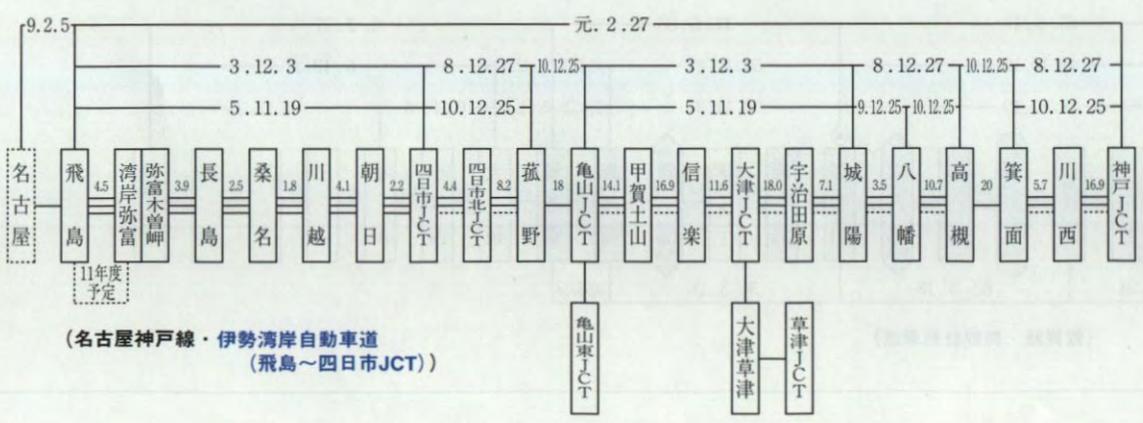
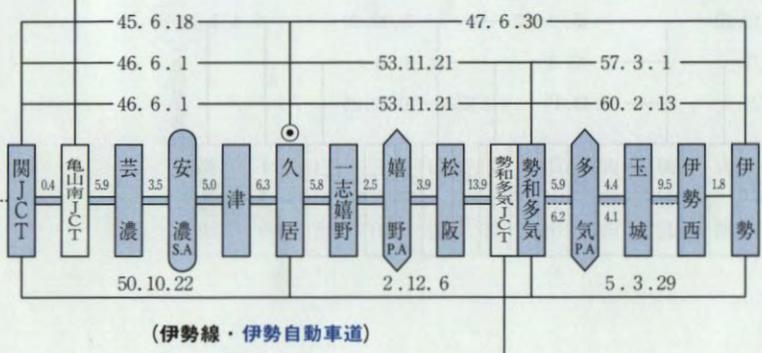
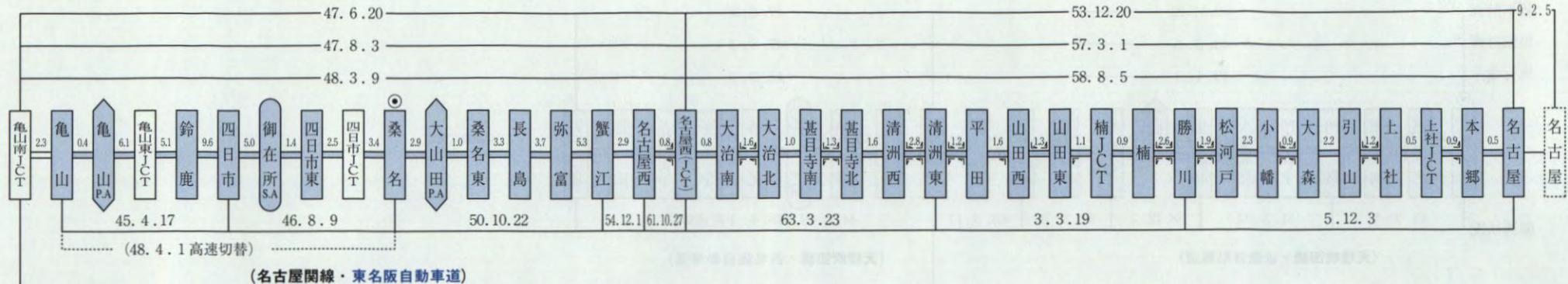
※松原JCT～松原間は天理吹田線（近畿自動車道）



(尾鷲勢和線)



(敦賀線・舞鶴自動車道)



# 関西国際空港線(関西空港自動車道)

## 整備計画概要

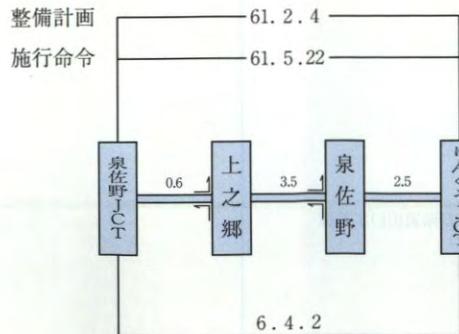
区間	泉佐野 - 関西国際空港
項目	
整備計画	61. 2. 4
施行命令	61. 5. 22
区間	泉佐野市上之郷～関西国際空港
延長	7 km
車線幅	3.50m
車線数	4車線
設計速度	80km/時
事業費	約1,310億円
備考	泉佐野JCT～りんくうJCT 6.6km開通済

## インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
泉佐野JCT	大阪府泉佐野市	阪和自動車道
上之郷	〃 〃	一般国道481号
泉佐野	〃 〃	一般国道482号
りんくうJCT	〃 〃	府道高速湾岸線及び関西国際空港

(注) 太字は決定済

## 事業経緯と区間距離



# 中国縦貫自動車道(中国自動車道)

## 整備計画概要

区間	吹田-落合	落合-千代田	千代田-鹿野	鹿野-美祢	美祢-下関
整備計画 施行命令	41. 7. 25 41. 7. 25	42. 11. 9 43. 4. 1	46. 6. 1 46. 6. 1	42. 11. 9 43. 4. 1	41. 7. 25 41. 7. 25
区間	吹田市～岡山県真庭郡落合町	岡山県真庭郡落合町 ～広島県山県郡千代田町	広島県山県郡千代田町 ～山口県都濃郡鹿野町	山口県都濃郡鹿野町～美祢市	美祢市～下関市
延長	182km	147km	104km	68km	42km
車線幅	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車線数	池田～吉川 JCT 6車線 その他の区間 4車線	4車線	4車線	4車線	4車線
設計速度	吹田～宝塚 100km/時 宝塚～落合 80km/時	落合～北房 80km/時 北房～新見 60km/時 新見～千代田 80km/時	80km/時	80km/時	80km/時
事業費	約2,320億円	約2,160億円	約3,650億円	約840億円	約290億円
備考	吹田 JCT～落合 181.6km開通済	落合～千代田 147.1km開通済	千代田～鹿野 104.5km開通済	鹿野～美祢 68.0km開通済	美祢～下関 41.9km開通済

## インターチェンジ

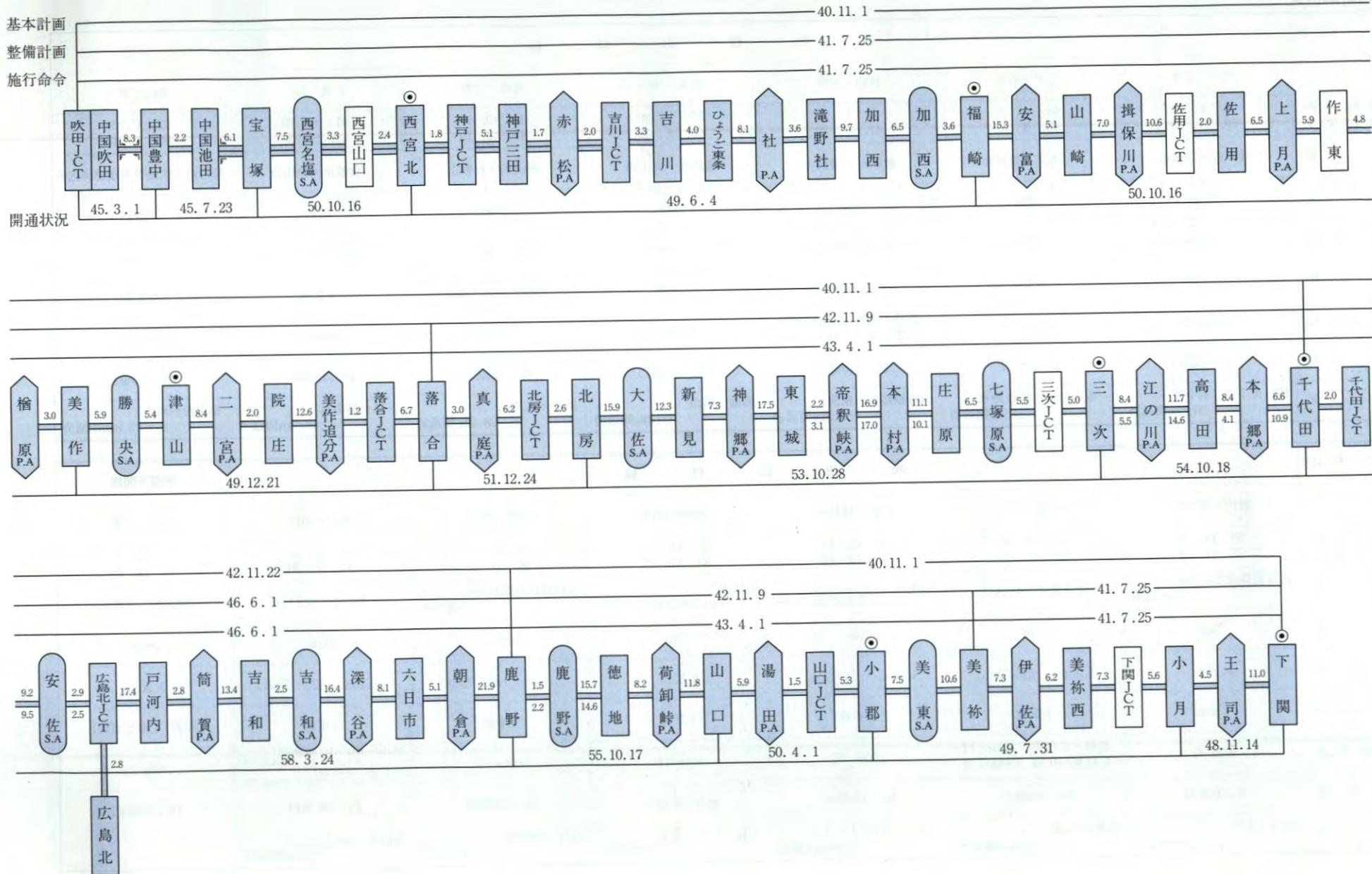
名称 (仮称)	所在地	連絡道路
吹田 JCT	大阪府吹田市青葉丘北	名神高速道路
中国吹田	〃 〃 大字山田小川	府道大阪中央環状線
中国豊中	〃 豊中市刀根山元町	一般国道176号及び府道大阪中央環状線
中国池田	〃 池田市豊島	〃
宝塚	兵庫県宝塚市安倉	一般国道176号及び県道尼崎宝塚線
西宮山口	〃 西宮市	県道高速北神戸線
西宮北	〃 〃 山口町	県道大沢西宮線
神戸 JCT	〃 神戸市	山陽自動車道
神戸三田	〃 〃 北区	県道灘三田線
吉川 JCT	〃 美祢郡吉川町	舞鶴自動車道
吉川	〃 〃 〃	一般国道428号
ひょうご東条	〃 加東郡東条町	県道ひょうご東条インター線
滝野社	〃 〃 滝野町	一般国道175号及び県道西脇三田線
加西	〃 加西市	県道中北条線
福崎	〃 神崎郡福崎町	一般国道312号
山崎	〃 宍粟郡山崎町	一般国道29号
佐用 JCT	〃 〃 〃	中国横断自動車道姫路鳥取線
佐用	〃 佐用郡佐用町	一般国道373号
作東	岡山県英田郡作東町	県道作東インター線
美作	〃 〃 美作町	県道美作奈義線
津山	〃 津山市大字河辺	一般国道53号
院庄	〃 〃 大字院庄	一般国道179号
落合 JCT	〃 真庭郡落合町	米子自動車道
落合	〃 〃 〃	一般国道313号
北房 JCT	岡山県上房郡北房町	岡山自動車道

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
北房	〃 〃 〃	一般国道313号
新見	〃 新見市高尾	一般国道180号
東城	広島県比婆郡東城町	一般国道182号
庄原	〃 庄原市板橋町	一般国道432号
三次 JCT	〃 三次市	中国横断自動車道尾道松江線
三次	〃 三次市西酒屋町	一般国道375号及び県道三次インター線
高田	〃 高田郡美土里町	県道三次美土里線
千代田	〃 山県郡千代田町	県道浜田八重可部線
千代田 JCT	〃 〃 〃	浜田自動車道
広島北 JCT	〃 広島市安佐北区安佐町	広島自動車道
広島北	〃 〃 〃 〃	一般国道191号
戸内	〃 山県郡戸内町	一般国道186号
吉和	〃 佐伯郡吉和村	〃
六日市	島根県鹿足郡六日市町	一般国道187号
鹿野	山口県都濃郡鹿野町	一般国道315号
徳地	〃 佐波郡徳地町	一般国道489号
山口	〃 山口市大字大内長野	一般国道262号
山口 JCT	〃 山口市	山陽自動車道
小郡	〃 吉敷郡小郡町	一般国道9号及び県道山口字部線
美祢	〃 美祢市伊佐町	一般国道435号
美祢	〃 美祢市	県道下関美祢線
下関 JCT	〃 下関市	山陽自動車道
小月	〃 〃 小月町	一般国道491号
下関	〃 〃 大字椋野	一般国道2号及び県道下関港線

(注) 太字は決定済

事業経緯と区間距離 ○管理事務所

(中国自動車道)

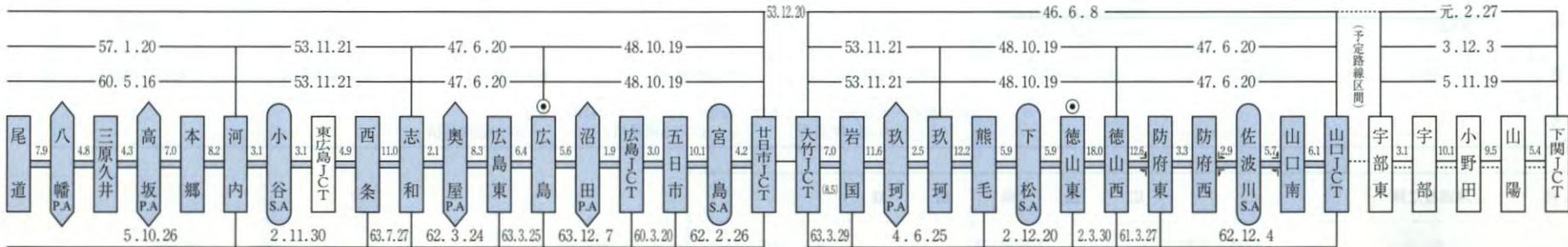
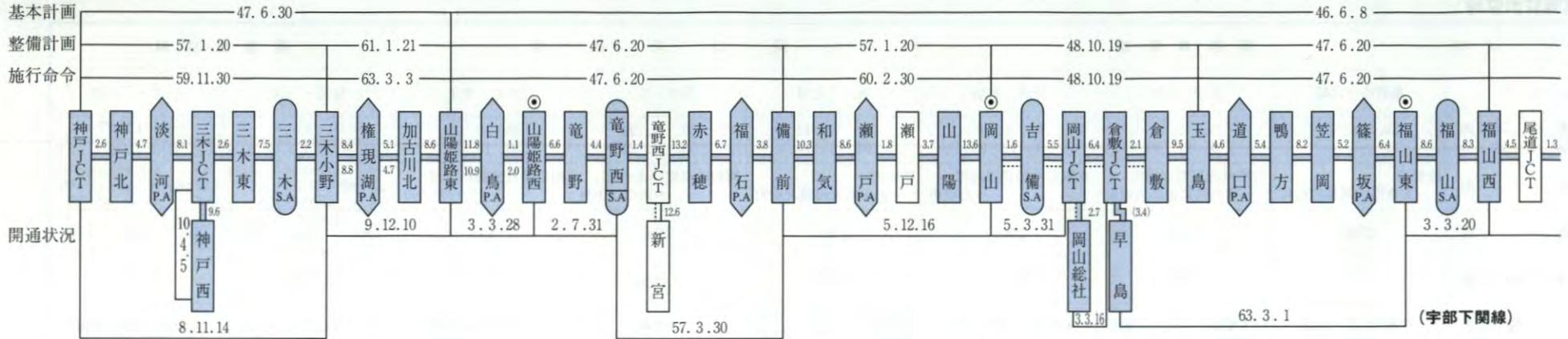


# 山陽自動車道

## 整備計画概要

区 間 項目	吹 田 山 口 線						
	神戸-三木	三木-姫路	姫路-備前	備前-岡山	岡山-倉敷	倉敷-福山	福山-河内
整備計画 施行命令	57. 1. 20 59. 11. 30	61. 1. 21 63. 3. 3	47. 6. 20 47. 6. 20	57. 1. 20 60. 2. 13	48. 10. 19 48. 10. 19	47. 6. 20 47. 6. 20	57. 1. 20 60. 5. 16
区 間	神戸市～三木市	三木市～姫路市	姫路市～備前市	備前市～岡山市	岡山市～倉敷市	倉敷市～福山市	福山市～広島県賀茂郡河内町
延 長	37km	22km	50km	37km	28km	48km	36km
車 線 幅	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m(一部3.75m)	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線	4車線	岡山～倉敷 6車線(工事4車線) 倉敷～玉島 4車線 岡山JCT～岡山総社 4車線	4車線	4車線
設 計 速 度	100km/時	100km/時	姫路～竜野 100km/時 竜野～備前 80km/時	80km/時	100km/時	100km/時	80km/時
事 業 費	約1,750億円	約830億円	約2,410億円	約1,630億円	約2,010億円	約2,710億円	約1,770億円
備 考	神戸JCT～三木小野 37.3km開通済	三木小野～山陽姫路東 21.5km開通済	山陽姫路東～備前 50.3km開通済	備前～岡山 37.3km開通済	岡山～玉島 28.5km開通済	玉島～福山西 48.0km開通済	福山西～河内 35.8km開通済

区 間 項目	吹 田 山 口 線						宇部下関線
	河内-東広島	東広島-広島	広島-廿日市	岩国-玖珂	玖珂-徳山	徳山-山口	宇部-下関
整備計画 施行命令	53. 11. 21 53. 11. 21	47. 6. 20 47. 6. 20	48. 10. 19 48. 10. 19	53. 11. 21 53. 11. 21	48. 10. 19 48. 10. 19	47. 6. 20 47. 6. 20	3. 12. 3 5. 11. 19
区 間	広島県賀茂郡河内町 ～東広島市	東広島市～広島市	広島市 ～広島県佐伯郡廿日市町	岩国市 ～山口県玖珂郡玖珂町	山口県玖珂郡玖珂町 ～徳山市	徳山市～山口市	宇部市～下関市
延 長	23km	17km	25km	21km	42km	31km	28km
車 線 幅	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m(一部3.75m)	3.50m
車 線 数	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	80km/時	志和～広島東 80km/時 広島東～広島 100km/時	100km/時	80km/時	100km/時	徳山～山口南(鑄銭司) 100km/時 山口南(鑄銭司) ～山口JCT(黒川) 80km/時	100km/時
事 業 費	約790億円	約1,450億円	約1,170億円	約1,200億円	約2,120億円	約1,390億円	約1,160億円
備 考	河内～志和 23.0km開通済	志和～広島 16.8km開通済	広島～廿日市JCT 24.8km開通済	大竹JCT～玖珂 21.1km開通済	玖珂～徳山西 42.0km開通済	徳山西～山口JCT 30.6km開通済	



インターチェンジ

名称(仮称)	所在地	連絡道路
神戸JCT	兵庫県神戸市	中国自動車道
神戸北	〃	県道灘三田線
三木JCT	〃 三木市	山陽自動車道
神戸西	〃 神戸市	一般国道28号(西神自動車道)
三木東	〃 三木市	県道神戸社線
三木小野	〃	一般国道175号
加古川北	〃 加古川市	県道加古川北インター線
山陽姫路東	〃 姫路市飾東町	一般国道372号及び312号
山陽姫路西	〃 相野	一般国道29号
竜野	〃 龍野市龍野町	県道網干龍野線
竜野西	〃 排西町	一般国道2号及び
竜野西JCT	〃 龍野市	県道竜野西インター線
新宮	〃 揖保郡新宮町	山陽自動車道
赤穂	〃 赤穂市大津	県道相生山崎線
備前	〃 岡山県備前市八木山	県道岡山赤穂線
備前	〃 和気郡和気町	一般国道2号
瀬戸	〃 赤磐郡瀬戸町	一般国道374号
山陽	〃 〃 山陽町	県道佐伯長船線
岡山	〃 〃 岡山市	県道西大寺山陽線
岡山JCT	〃 〃 岡山市	一般国道53号
		岡山自動車道

名称(仮称)	所在地	連絡道路
岡山総社	〃 岡山県	一般国道180号
倉敷JCT	〃 倉敷市三田	一般国道30号(本州四国連絡道路)
早鳥	〃 都窪郡早鳥町	一般国道2号及び一般国道30号(瀬戸中央自動車道)
倉敷	〃 倉敷市西坂	一般国道429号
数島	〃 〃 玉島長尾	県道倉敷美袋線
鴨方	〃 〃 浅口郡鴨方町	県道矢掛寄島線
笠岡	〃 〃 笠岡市小平井	県道笠岡井原線
福山東	〃 広島県福山市蔵王町	一般国道182号
福山西	〃	一般国道2号
尾道JCT	〃 尾道市	中国横断自動車道尾道松江線
尾道	〃 尾道市	一般国道184号
三原久井	〃 三原市	一般国道486号
本郷	〃 豊田郡本郷町	県道広島空港本郷線
河内	〃 賀茂郡河内町	一般国道432号及び県道広島空港線
東広島JCT	〃 東広島市	一般国道375号(東広島島自動車道)
西条	〃 東広島市西条町	一般国道375号
志和	〃 〃 志和町	県道志和インター線
広島東	〃 〃 広島市東区	県道広島中島線及び
広島	〃 〃 広島県広島市安佐南区	県道広島インター線
		一般国道54号

名称(仮称)	所在地	連絡道路
広島JCT	〃 〃 〃	広島自動車道
五日市	〃 〃 佐伯区	県道広島湯来線及び市道佐伯1区380号線
廿日市JCT	〃 〃 廿日市市大字宮内	一般国道2号(広島岩国道路)
大竹JCT	〃 〃 大竹市黒川	〃 ( " )
岩国	〃 山口県岩国市大字多田	一般国道2号
玖珂	〃 〃 玖珂郡玖珂町	県道柳井玖珂線
熊毛	〃 〃 熊毛郡熊毛町	県道徳山光線
徳山	〃 〃 徳山市	一般国道2号
徳山西	〃 〃 大字戸田	〃
防府東	〃 〃 防府市大字上右田	〃
防府西	〃 〃 大字大崎	〃
山口南	〃 〃 山口市大字鑄銭司	〃
山口JCT	〃 〃 大字黒川	〃
宇部東	〃 〃 宇部市	中国自動車道
宇部	〃 〃 宇部市	県道山口宇部線
小野田	〃 〃 小野田市	一般国道490号
山陽	〃 〃 厚狹郡山陽町	県道小野田山陽線
下関JCT	〃 〃 下関市	一般国道2号
		中国自動車道

(注) 太字は決定済

中国横断自動車道(岡山自動車道/米子自動車道/広島自動車道/浜田自動車道)

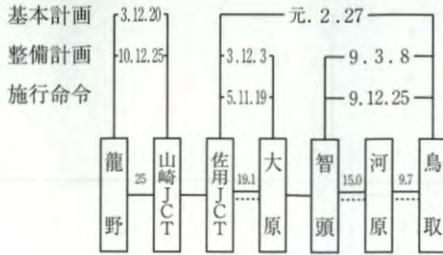
整備計画概要

項目	姫路鳥取線			岡山米子線			尾道松江線					
	龍野市-山崎	佐用-大原	智頭-鳥取	岡山-北房	落合-川上	川上-米子	尾道-三次			三次-三刀屋		
整備計画 施行命令	10. 12. 15	3. 12. 3 5. 11. 19	9. 3. 8 9. 12. 25	61. 3. 14 63. 5. 18	53. 11. 21 53. 11. 21	48. 10. 19 48. 10. 19	9. 3. 8			8. 12. 27		
区間	龍野市 ～兵庫県宍粟郡山崎町	兵庫県佐用郡佐用町 ～岡山県英田郡大原町	鳥取県八頭郡智頭町 ～鳥取市	岡山市～ 岡山県上房郡北房町	岡山県真庭郡落合町 ～同郡川上村	岡山県真庭郡川上村 ～米子市	尾道市～ 広島県福山市 甲山町	広島県福山市 甲山町～同県 双三郡吉舎町	広島県双三郡 吉舎町～ 三次市	三次市～ 広島県比婆郡 口和町	広島県北斐郡 和町～島根県 石見郡吉田村	島根県石見郡 田村～同県 石見郡三刀屋町
延長	25km	19km	24km	40km	34km	38km	19km	21km	10km	13km	35km	12km
車線幅	—	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m			3.50m		
車線数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	岡山総社～賀陽 4車線 賀陽～北房JCT 4車線(工事2車線)	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)			4車線(工事2車線)		
設計速度	80km/時	80km/時	智頭～河原 80km/時 河原～鳥取 100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時			80km/時		
事業費	約780億円	約660億円	約1,390億円	約2,100億円	約1,980億円	約820億円	約2,450億円			約2,750億円		
備考				岡山総社～北房JCT 40.6km開通済	落合～蒜山 33.5km開通済	蒜山～米子 33.0km開通済						

項目	尾道松江線	広島浜田線		
	三刀屋-松江	広島-安佐	千代田-旭	旭-浜田
整備計画 施行命令	4. 1. 20 5. 11. 19	53. 11. 21 53. 11. 21	53. 11. 21 53. 11. 21	48. 10. 19 48. 10. 19
区間	島根県飯石郡三刀屋町 ～松江市	広島市沼田町～同市安佐町	広島県山県郡千代田町 ～島根県那賀郡旭町	島根県那賀郡旭町～浜田市
延長	27km	14km	39km	18km
車線幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車線数	4車線(工事2車線)	4車線	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設計速度	100km/時	80km/時	80km/時	80km/時
事業費	約970億円	約650億円	約800億円	約340億円
備考		広島JCT～広島北 14.4km開通済	千代田JCT～旭 39.2km開通済	旭～浜田 17.4km開通済

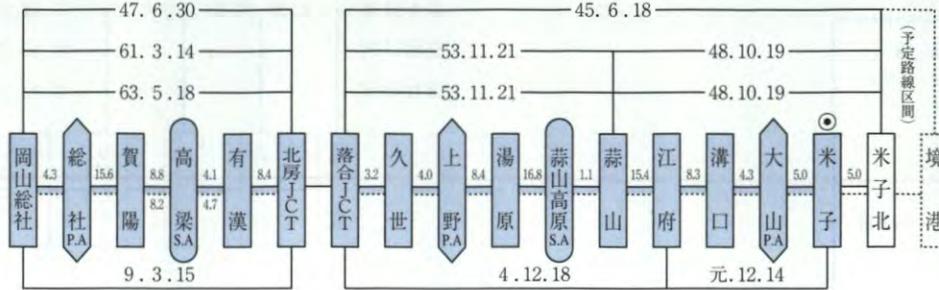
事業経緯と区間距離

(姫路鳥取線) ●管理事務所

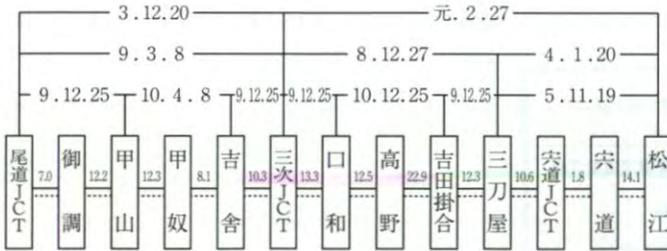


開通状況

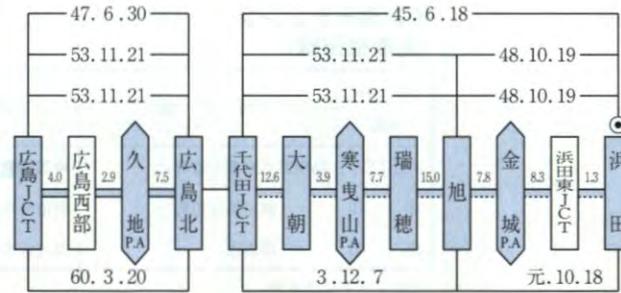
(岡山米子線・岡山自動車道) (米子自動車道)



(尾道松江線)



(広島浜田線・広島自動車道)



(尾道松江線)

名称(仮称)	所在地	連絡道路
尾道 JCT	広島県尾道市	山陽自動車道
御調	御調郡御調町	一般国道486号
甲山	世羅郡甲山町	一般国道432号
甲奴	甲奴郡甲奴町	町道品線
吉舎	双三郡吉舎町	一般国道184号
三次 JCT	三次市	中国自動車道
口和	比婆郡口和町	県道三次高野線
高野	高野町	〃
吉田掛合	島根県飯石郡吉田村	県道掛合上阿井線
三刀屋	三刀屋町	県道三刀屋インター線
宍道 JCT	八東郡宍道町	山陰自動車道
宍道	〃	県道宍道インター線
松江	松江市及び八東郡玉湯町	一般国道9号

インターチェンジ

(姫路鳥取線)

名称(仮称)	所在地	連絡道路
龍野 JCT	兵庫県龍野市	山陽自動車道
新宮	掛保郡新宮町	県道相生山崎線
山崎 JCT	宍粟郡山崎町	中国自動車道
佐用 JCT	佐用郡佐用町	中国自動車道
大原	岡山県英田郡大原町及び同郡西栗倉村	一般国道373号及び一般国道429号
智頭	鳥取県八頭郡智頭町	一般国道373号
河原	八頭郡河原町	一般国道53号
鳥取	鳥取市	〃

(注) 太字は決定済

(岡山米子線・岡山自動車道/米子自動車道)

名称(仮称)	所在地	連絡道路
賀陽	岡山県上房郡賀陽町	一般国道484号
有漢	〃 〃 有漢町	県道高梁旭線
北房 JCT	〃 〃 北房町	中国自動車道
落合 JCT	〃 真庭郡落合町	〃
久世	〃 〃 久世町	一般国道181号
湯原	〃 〃 湯原町	一般国道313号
蒜山	〃 〃 川上村	一般国道482号
江府	鳥取県日野郡江府町	一般国道181号
溝口	〃 〃 溝口町	県道倉吉江府溝口線
米子	〃 〃 米子市	一般国道9号
米子北	〃 〃	県道皆生西原線

(広島浜田線・広島自動車道/浜田自動車道)

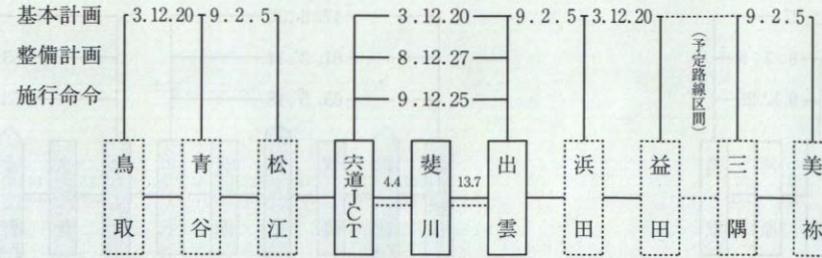
名称(仮称)	所在地	連絡道路
広島 JCT	広島県広島市安佐南区	山陽自動車道
広島西部	〃 広島市	市道安佐南四区486号線
広島北	広島県広島市安佐北区安佐町	一般国道191号
千代田 JCT	広島県山県郡千代田町	中国自動車道
大朝	〃 〃 大朝町	一般国道261号
瑞穂	島根県邑智郡瑞穂町	県道浜田八重町部線
旭	〃 那賀郡旭町	〃
浜田東 JCT	〃 浜田市	一般国道9号
浜田	〃 浜田市	〃

# 山陰自動車道

## 整備計画概要

項目	区間	鳥取益田線
	宍道～出雲	
整備計画 施行命令	8.12.27 9.12.25	
区間	鳥根県八東郡宍道町～出雲市	
延長	18km	
車線幅	3.50m	
車線数	4車線(工事2車線)	
設計速度	100km/時	
事業費	約940億円	
備考		

## 事業経緯と区間距離 (鳥取益田線)



## インターチェンジ (鳥取益田線)

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
宍道JCT	鳥根県八東郡宍道町	中国横断自動車道尾道松江線
斐川	◇ 簸川郡斐川町	県道斐川上高線
出雲	◇ 出雲市	県道西出雲停車場線

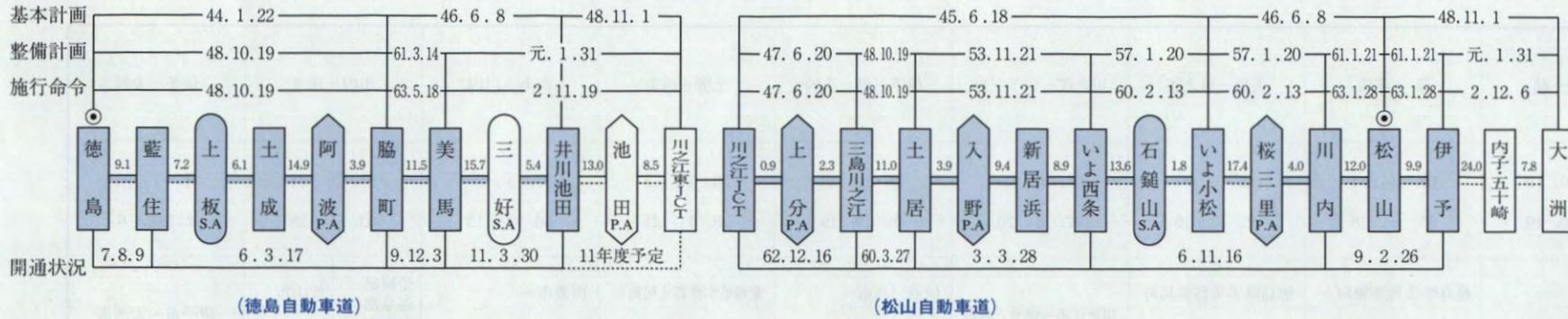
(注) 太字は決定済

四国縦貫自動車道(松山自動車道/徳島自動車道)

整備計画概要

区 間 項 目	徳島 - 脇	脇 - 美馬	美馬 - 川之江	川之江 - 伊予三島	伊予三島 - 土居	土居 - 西条	西条 - 川内	川内 - 伊予	伊予 - 大洲	
	整備計画 施行命令	48. 10. 19 48. 10. 19	61. 3. 14 63. 5. 18	元. 1. 31 2. 11. 19	47. 6. 20 47. 6. 20	48. 10. 19 48. 10. 19	53. 11. 21 53. 11. 21	57. 1. 20 60. 2. 13	61. 1. 21 63. 1. 28	元. 1. 31 2. 12. 6
区 間	徳島市～ 徳島県美馬郡脇町	徳島県美馬郡脇町～ 同郡美馬町	徳島県美馬郡美馬町 ～川之江市	川之江市～伊予三島市	伊予三島市～ 愛媛県宇摩郡土居町	愛媛県宇摩郡土居町 ～西条市	西条市～ 愛媛県温泉郡川内町	愛媛県 温泉郡 川内町 ～松山市	松山市 ～伊予市	伊予市～大洲市
延 長	41km	12km	42km	3 km	11km	22km	37km	22km	32km	
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線 4車線 (工事2車線)	4車線(工事2車線)	
設 計 速 度	100km/時	80km/時	80km/時	100km/時	100km/時	100km/時	80km/時	100km/時	80km/時	
事 業 費	約2,130億円	約360億円	約1,440億円	約190億円	約500億円	約870億円	約1,950億円	約1,470億円	約1,050億円	
備 考	徳島～脇町 41.2km開通済	脇町～美馬 11.5km開通済	美馬～井川池田 21.1km開通済	川之江JCT～三島川之江 3.2km開通済	三島川之江～土居 11.0km開通済	土居～いよ西条 23.4km開通済	いよ西条～川内 35.6km開通済(2車線)	川内～伊予 21.9km開通済		

事業経緯と区間距離 ○管理事務所



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
徳島	徳島県徳島市	一般国道11号
藍住	◇ 板野郡藍住町	県道徳島引田線
土成	◇ ◇ 土成町	一般国道318号
脇町	◇ 美馬郡脇町	一般国道193号
美馬	◇ ◇ 美馬町	一般国道438号
井川池田	◇ 三好郡井川町	一般国道32号
川之江JCT	愛媛県川之江市金生町	高知自動車道
川之江JCT	◇ ◇ ◇	高松自動車道及び高知自動車道
三島川之江	◇ 川之江市及び伊予三島市	一般国道11号
土居	◇ 宇摩郡土居町	一般国道11号

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
新居浜	愛媛県新居浜市	県道新居浜別子山線
いよ西条	◇ 西条市	一般国道11号
いよ小松	◇ 周桑郡小松町	一般国道11号及び一般国道196号 (今治小松自動車道)
川内	◇ 温泉郡川内町	一般国道11号
松山	◇ 松山市	一般国道33号
伊予	◇ 伊予市	一般国道56号
内子・五十崎	◇ 喜多郡内子町	◇
大洲	◇ 大洲市	◇

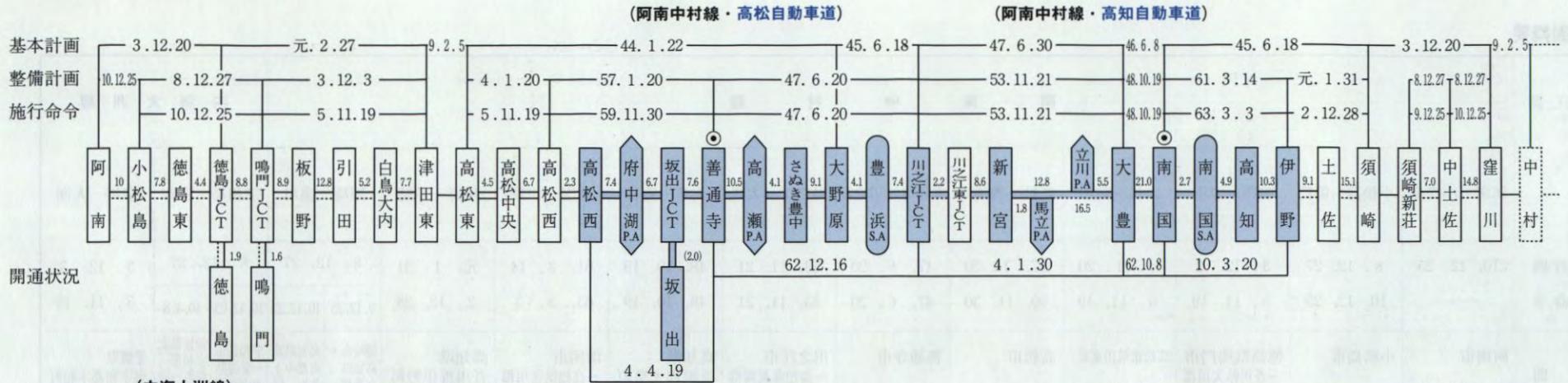
(注) 太字は決定済

# 四国横断自動車道(高松自動車道/高知自動車道)

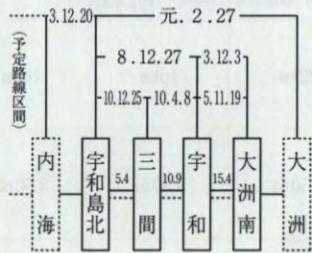
## 整備計画概要

項目	阿 南 中 村 線												内 海 大 洲 線	
	阿南—小松島	小松島—鳴門	鳴門—津田	高松—高松	高松—善通寺	善通寺—川之江	川之江—大豊	大豊—南国	南国—伊野	伊野—須崎	須崎—窪川	宇和島—宇和	宇和—大洲	
設備計画 施行命令	10. 12. 25 ——	8. 12. 27 10. 12. 25	3. 12. 3 5. 11. 19	4. 1. 20 5. 11. 19	57. 1. 20 59. 11. 30	47. 6. 20 47. 6. 20	53. 11. 21 53. 11. 21	48. 10. 19 48. 10. 19	61. 3. 14 63. 3. 3	元. 1. 31 2. 12. 28	8. 12. 27 9.12.25 10.12.25	8. 12. 27 10.12.25 10.4.8	3. 12. 3 5. 11. 19	
区 間	阿南市 ～小松島市	小松島市 ～鳴門市	徳島県鳴門市 ～香川県大川郡 津田町	高松市前田東町 ～高松市中間町	高松市 ～善通寺市	善通寺市 ～川之江市	川之江市 ～高知県長岡郡 大豊町	高知県 長岡郡大豊町 ～南国市	南国市 ～高知県吾川郡 伊野町	高知県 吾川郡伊野町 ～須崎市	須崎市～ 高知県高 岡郡中土 佐町～同 郡窪川町	宇和島市 ～愛媛県 北宇和郡 三間町	愛媛県北 宇和郡三 間町～同 県東宇和 郡宇和町	愛媛県 東宇和郡宇和町 ～大洲市
延 長	10km	22km	36km	13km	22km	35km	29km	21km	18km	24km	22km	16km	16km	
車 線 幅	——	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	南国～高知 4車線 高知～伊野 4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	
設計速度	100km/時	100km/時	100km/時	80km/時	100km/時	100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	
事業費	約630億円	約3,100億円	約1,200億円	約1,020億円	約1,370億円	約1,630億円	約1,850億円	約1,490億円	約1,280億円	約770億円	約1,110億円	約760億円	約390億円	
備 考					高松西～善通寺 21.7km開通済	善通寺～川之江JCT 35.2km開通済	川之江JCT～大豊 29.1km開通済 (2車線)	大豊～南国 21.0km開通済 (2車線)	南国～伊野 17.9km開通済 (2車線)					

事業経緯と区間距離 ○管理事務所



(内海大洲線)



インターチェンジ

名称(仮称)	所在地	連絡道路
(阿南市)	徳島県阿南市	県道阿南勝浦線
小松島	◇ 小松島市	一般国道55号
徳島東	◇ 徳島市	県道徳島東インター線
徳島JCT	◇ 徳島市	四国横断自動車道(小松島～鳴門)
鳴門JCT	◇ 鳴門市	四国横断自動車道(鳴門～津田)
鳴門	◇ 鳴門市	一般国道11号及び一般国道28号
板野	◇ 板野郡板野町	(本州四国連絡道路)
引田	◇ 香川県大川郡引田町	県道板野インター線
白鳥大内	◇ 大内町	県道白鳥引田線
津田東	◇ 津田町	町道大内白鳥インター線
高松東	◇ 高松市	一般国道11号
高松中央	◇ 高松市	◇
		県道中徳三谷高松線

名称(仮称)	所在地	連絡道路
高松西	香川県高松市	一般国道11号及び県道三木国分寺線
坂出JCT	◇ 坂出市川津町	一般国道30号(本州四国連絡道路)
坂出	◇ 〃	一般国道11号及び一般国道30号
		(瀬戸中央自動車道)
善通寺	◇ 善通寺市金蔵寺町	一般国道319号
さぬき豊中	◇ 三豊郡豊中町	一般国道11号
大野原	◇ 大野原町	◇
川之江JCT	愛媛県川之江市金生町	松山自動車道
川之江東JCT	◇ 〃	徳島自動車道
新宮	◇ 宇摩郡新宮村	県道川之江大豊線
大豊	高知県長岡郡大豊町	一般国道439号
南国	◇ 南国市大字領石	一般国道32号

名称(仮称)	所在地	連絡道路
高知	高知県高知市	一般国道55号(高知東部自動車道)及び県道高知北環状線
伊野	◇ 吾川郡伊野町	一般国道33号
土佐	◇ 土佐市	一般国道56号
須崎	◇ 須崎市	◇
須崎新荘	◇ 〃	◇
中土佐	◇ 高岡郡中土佐町	◇
窪川	◇ 〃 窪川町	◇
宇和島北	愛媛県宇和島市	一般国道56号
三間	◇ 北宇和郡三間町	県道宇和三間線
宇和	◇ 東宇和郡宇和町	県道宇和野村線
大洲南	◇ 大洲市	一般国道56号及び一般国道197号

(注) 太字は決定済

## 関門自動車道（関門橋）

### 整備計画概要

項目	区 間	下 関—北 九 州
整備計画 施行命令		43. 3. 19 43. 4. 1
区 間		下関～北九州市門司黒川
延 長		9 km
車 線 幅		3.50m
車 線 数		下関～門司港 6車線 門司港～門司 4車線
設 計 速 度		80km/時
事 業 費		約306億円
備 考		下関～門司 9.4km開通済

### インターチェンジ

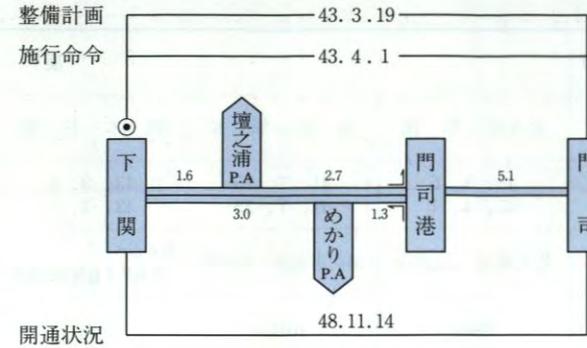
名 称	所 在 地	連 絡 道 路
門 司 港	福島県北九州市門司区大字大久保本町	県道黒川白野江東本町線

### 関門橋（つり橋）の概要

橋 長	1,068 m	ケーブルの直径	664mm	総セメント量	39,000 t
中央径間長	712 m	ワイヤーの本数 (ケーブル1本当り)	14,014本	路面幅	26 m
側径間長	178 m	ワイヤーの総延長	32,500km (地球の約 $\frac{3}{4}$ 周)	工期	5年
桁下高	61 m	ハンガーロープの径	53mm	事業費	300億円 (通路部7.1kmを含む)
車線数	6車線	総鋼重	30,000 t		
塔の海面上の高さ	140.8 m	総コンクリート量	151,000 m <sup>3</sup>		

### 事業経緯と区間距離

◎管理事務所



( 関 門 橋 )

# 九州縦貫自動車道(九州自動車道/宮崎自動車道)

## 整備計画概要

区 間	鹿 児 島 線					宮 崎 線			
	北九州一福岡	福岡一熊本	熊本一松橋	松橋一八代	八代一えびの	えびの一加治木	加治木一鹿児島	えびの一高原	高原一宮崎
整備計画 施行命令	43.3.6 43.4.1	41.7.25 41.7.25	43.3.6 43.4.1	44.1.20 44.4.1	48.10.19 48.10.19	46.6.1 46.6.1	43.3.6 43.4.1	43.3.6 43.4.1	46.6.1 46.6.1
区 間	北九州市～福岡市	福岡市東区～熊本市	熊本市～ 熊本県下益城郡松橋町	熊本県下益城郡松橋町 ～八代市	八代市～えびの市	えびの市～ 鹿児島県姶良郡加治木町	鹿児島県姶良郡加治木町 ～鹿児島市	えびの市～ 宮崎県西諸郡高原町	宮崎県西諸郡高原町 ～宮崎市
延 長	68km	104km	24km	18km	61km	41km	29km	29km	54km
車 線 幅	3.50m	3.50m(一部3.75m)	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線	太宰府～久留米 6車線 その他の区間 4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線
設 計 速 度	門司～若宮 100km/時 若宮～福岡 80km/時 福岡～福岡 100km/時	福岡～太宰府 100km/時 太宰府～久留米 120km/時 久留米～熊本 100km/時	100km/時	100km/時	80km/時	80km/時	80km/時	100km/時	80km/時
事 業 費	約2,380億円	約950億円	約270億円	約320億円	約3,720億円	約610億円	約550億円	約250億円	約990億円
備 考	門司～福岡 68.3km開通済	福岡～熊本 104.1km開通済	熊本～松橋 23.9km開通済	松橋～八代 18.4km開通済	八代～えびの 60.8km開通済 (人吉～えびの2車線)	えびのJCT～加治木 41.2km開通済	加治木～鹿児島 28.6km開通済	えびの～高原 28.5km開通済	高原～宮崎 54.0km開通済

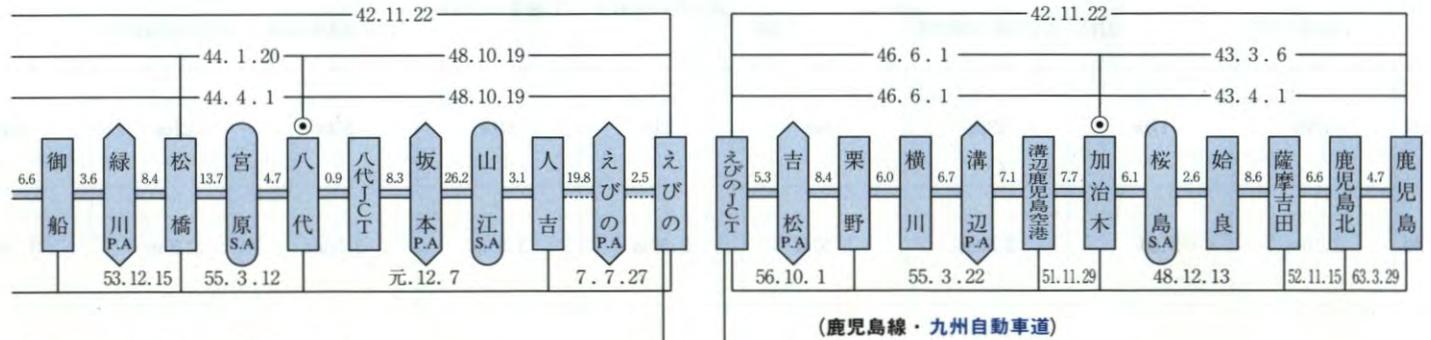
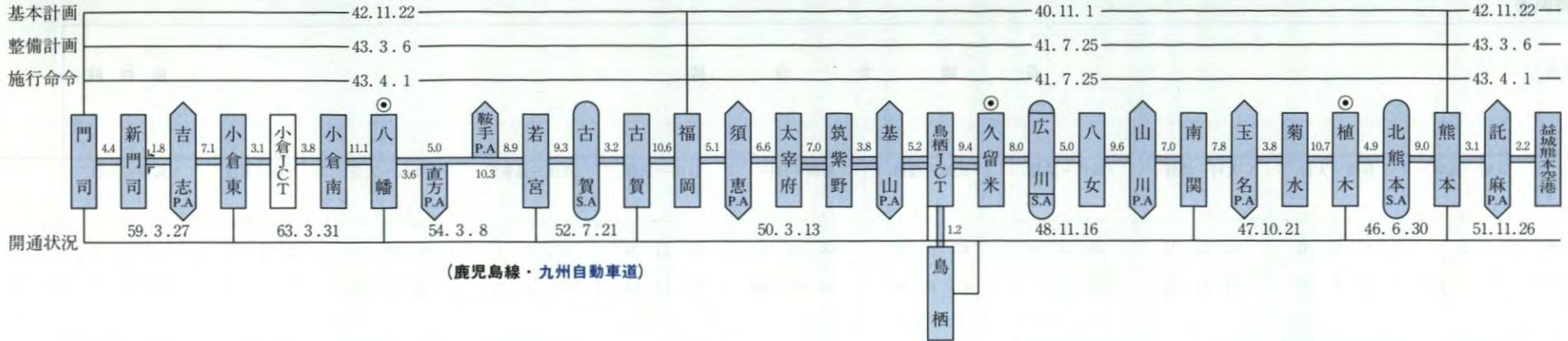
## インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
門 司	福岡県北九州市門司区	県道黒川白野江東本町線及び市道北九州 都市高速道路4号線
新 門 司	◇ ◇	県道新門司港大里線
小 倉 東	◇ ◇ 小倉南区	一般国道10号及び市道北九州都市高速道路 1号長野横代北町線
小倉JCT	◇ ◇ ◇	<b>東九州自動車道</b>
小 倉 南	◇ ◇ ◇	一般国道322号
八 幡	◇ ◇ 八幡西区	一般国道200号及び 市道北九州都市高速道路4号線
若 宮	◇ 鞍手郡若宮町	県道室木下有木若宮線
古 賀	◇ 古賀市	一般国道3号及び県道筑紫野古賀線
福 岡	◇ 福岡市東区	一般国道201号及び 市道福岡高速4号多の津蒲田線
太 宰 府	◇ 太宰府市大字水城	一般国道3号及び 市道福岡高速2号立花寺水城線
筑 紫 野	◇ 筑紫野市	県道筑紫野インター線
鳥 栖 JCT	佐賀県鳥栖市田代昌町	<b>大分自動車道</b>
鳥 栖	◇ ◇ ◇	一般国道3号及び一般国道34号

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
久 留 米	福岡県久留米市東合川町	一般国道322号
広 川	福岡県八女郡広川町	県道三潁上陽線
八 女	◇ 筑後市大字長浜	一般国道442号
南 関	熊本県玉名郡南関町	県道南関手鎌線
菊 水	◇ 玉名郡菊水町	県道玉名山鹿線
植 木	◇ 鹿本郡植木町	一般国道3号
熊 本	◇ 熊本市長嶺町	一般国道57号
益城熊本空港	◇ 上益城郡益城町	県道熊本益城大津線
御 船	◇ 上益城郡御船町	一般国道445号
松 橋	◇ 下益城郡松橋町	一般国道218号
八 代	◇ 八代市川田町	一般国道3号
八代JCT	◇ 八代市	◇ (南九州西回り自動車道)
人 吉	◇ 人吉市	県道人吉インター線
えびのJCT	宮崎県えびの市大字西長江浦	<b>宮崎自動車道</b>
栗 野	鹿児島県姶良郡栗野町	県道栗野加治木線
横 川	◇ ◇ 横川町	◇
溝辺鹿児島空港	◇ ◇ 溝辺町	一般国道504号
加 治 木	◇ ◇ 加治木町	一般国道10号及び県道栗野加治木線

(注) 太字は決定済

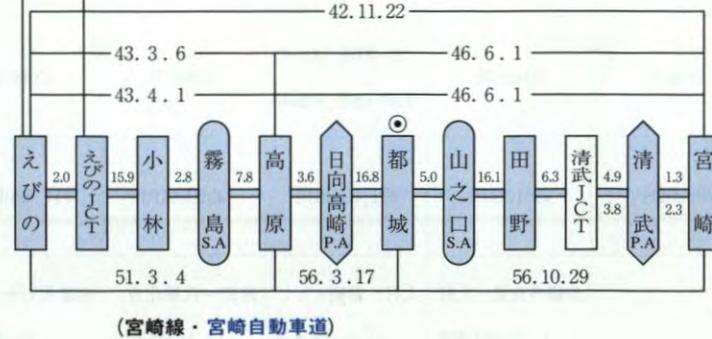
事業経緯と区間距離 〇管理事務所



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
始良	鹿児島県始良郡始良町	県道麓重富停車場線
薩摩吉田	鹿児島市川上町	県道鹿児島吉田線
鹿児島北	伊敷町	一般国道3号及び県道鹿児島北インター線
鹿児島	西別府町	一般国道3号(南九州西回り自動車道)及び 県道指宿鹿児島インター線
えびの	宮崎県えびの市大字湯田	一般国道268号
えびのJCT	大字西長江浦	九州自動車道
小林	小林市大字南西方	県道小林えびの高原牧園線
高原	西諸県郡高原町	一般国道221号
都城	都城市高木町	一般国道10号
田野	宮崎郡田野町	県道日南高岡線
清武JCT	清武町	東九州自動車道
宮崎	宮崎市大字本郷北方	一般国道220号及び県道宮崎インター-佐土原線

(注) 太字は決定済



## 九州横断自動車道(長崎自動車道/大分自動車道)

## 整備計画概要

区間	長 崎 大 分 線										延 岡 線
	長崎-長崎	長崎-大村	大村-嬉野	嬉野-武雄	武雄-鳥栖	鳥栖-日田	日田-玖珠	玖珠-湯布院	湯布院-大分	大分-米良	御船-矢部
整備計画	3.12.3	47.6.20	53.11.21	48.10.19	47.6.20	48.10.19	53.11.21	57.3.1	48.10.19	元.1.31	9.3.8
施行命令	5.11.19	47.6.20	53.11.21	48.10.19	47.6.20	48.10.19	53.11.21	60.2.13	48.10.19	2.4.26	10.12.25
区 間	長崎県早坂町～ 長崎市中里町	長崎県西彼杵郡多良見町 ～大村市	大村市～ 佐賀県藤津郡嬉野町	佐賀県藤津郡嬉野町 ～武雄市	武雄市～鳥栖市	鳥栖市～日田市	日田市～ 大分県玖珠郡玖珠町	大分県玖珠郡玖珠町～ 同県大分郡湯布院町	大分県大分郡湯布院町 ～大分市	大分市荏隅 ～同市片島	熊本県上益城郡御船町 ～同郡矢部町
延 長	12km	17km	23km	16km	52km	41km	25km	22km	42km	7 km	23km
車 線 幅	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m	3.50m
車 線 数	4車線(工事2車線)	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	80km/時	100km/時	大村～東彼杵 100km/時 東彼杵～嬉野 80km/時	100km/時	100km/時	鳥栖～杷木 100km/時 杷木～日田 80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時	80km/時
事 業 費	約820億円	約610億円	約1,030億円	約600億円	約1,480億円	約1,550億円	約890億円	約960億円	約1,800億円	約580億円	約910億円
備 考		長崎多良見～大村 17.0km開通済	大村～嬉野 23.3km開通済	嬉野～武雄北方 15.8km開通済	武雄北方～鳥栖 51.6km開通済	鳥栖JCT～日田 41.5km開通済	日田～玖珠 24.7km開通済 (2車線)	玖珠～湯布院 21.8km開通済 (2車線)	湯布院～大分 42.0km開通済 (2車線)	大分～大分米良 7.8km開通済	

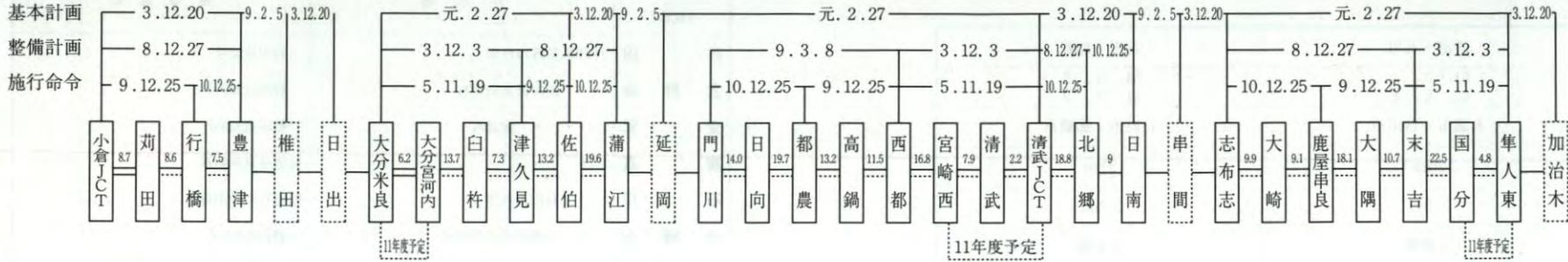


# 東九州自動車道

## 整備計画概要

区 間 項 目	北九州-豊津		大分-津久見	津久見-蒲江		門川-西都		西都-清武	清武-北郷	北郷-日南	志布志-末吉		末吉-隼人
	8. 12. 27		3. 12. 3	8. 12. 27		9. 3. 8		3. 12. 3	8. 12. 27	10. 12. 25	8. 12. 27		3. 12. 3
施行命令	9. 12. 25	10. 12. 25	5. 11. 19	9. 12. 25	10. 12. 25	10. 12. 25	9. 12. 25	5. 11. 19	10. 12. 25	—	10. 12. 25	9. 12. 25	5. 11. 19
区 間	北九州市～ 行橋市	行橋市～ 福岡県京都郡 豊津町	大分市～津久見市	津久見市～ 佐伯市	佐伯市～ 大分県南海部 蒲江町	宮崎県東臼 杵郡門川町 ～同県児湯郡 都農町	宮崎県児湯郡 都農町 ～西都市	西都市～ 宮崎県宮崎郡清武町	宮崎県宮崎郡清武町 ～同県南那珂郡北郷町	宮崎県南那珂郡北郷町 ～日南市	鹿児島県曾 於郡志布志 町～同県肝 属郡串良町	鹿児島県肝 属郡串良町 ～同県曾於 郡末吉町	鹿児島県曾於郡末吉町 ～同県始良郡隼人町
延 長	17km	8 km	27km	13km	20km	34km	24km	27km	19km	9 km	19km	29km	27km
車 線 幅	3.50m		3.50m	3.50m		3.50m		3.50m	3.50m	—	3.50m		3.50m
車 線 数	北九州～苅田 4車線 苅田～豊津 4車線(工事2車線)		米良～宮河内 4車線 宮河内～津久見 4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)		4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)	4車線(工事2車線)
設 計 速 度	100km/時		100km/時	100km/時		100km/時		100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時	100km/時
事 業 費	約1,870億円		約1,380億円	約1,960億円		約2,630億円		約1,000億円	約980億円	約410億円	約1,970億円		約950億円
備 考													

事業経緯と区間距離 (東九州自動車道)



インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
小倉 J C T	福岡県北九州市小倉南区	九州自動車道
苅田	◇ 京都郡苅田町	県道新門司苅田線
行橋	◇ 行橋市	一般国道201号
豊津	◇ 京都郡豊津町	一般国道10号
大分米良	大分県大分市	一般国道10号
宮河内	◇ ◇	一般国道197号
白杵	◇ 白杵市	一般国道502号
津久見	◇ 津久見市	県道津久見インター線
佐伯	◇ 佐伯市	県道佐伯津久見線
蒲江	◇ 南海部郡蒲江町	一般国道388号
門川	宮崎県東臼杵郡門川町	一般国道10号
日向	◇ 日向市	県道土々呂日向線
都農町	◇ 児湯郡都農町	県道都農線
高鍋町	◇ ◇ 高鍋町	県道石河内高城高鍋線

(注) 太字は決定済

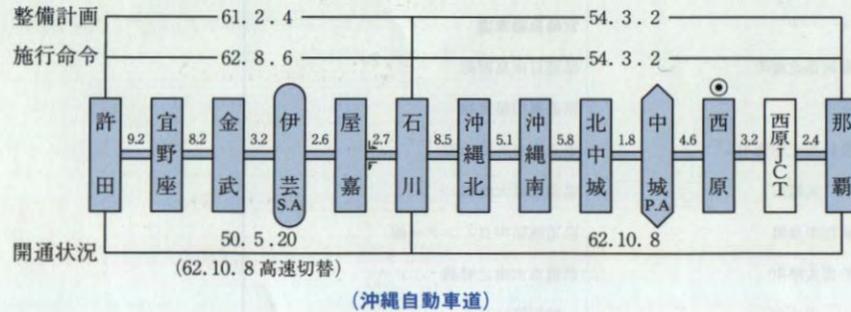
名称 (仮称)	所在地	連絡道路
西都	宮崎県西都市	県道西都インター線
宮崎西	◇ 宮崎市	一般国道10号
清武	◇ 宮崎郡清武町	県道清武インター線
清武 J C T	◇ ◇ ◇	宮崎自動車道
北郷	◇ 南那珂郡北郷町	県道日南高岡線
(日南市)	◇ 日南市	県道風田星倉線
志布志	鹿児島県曾於郡志布志町	県道志布志福山線
大崎	◇ ◇ 大崎町	県道東原大崎線
鹿屋串良	◇ 肝属郡串良町	県道鹿屋串良インター線
大隅	◇ 曾於郡大隅町	県道垂水南之郷線
末吉	◇ ◇ 末吉町	一般国道10号
国分	◇ 国分市	一般国道10号
隼人東	◇ 始良郡隼人町	一般国道10号及び県道隼人港線

# 沖縄自動車道

## 整備計画概要

項目	区間	許田 - 石川	石川 - 那覇
整備計画		61. 2. 4	54. 3. 2
施行命令		62. 8. 6	54. 3. 2
区間		名護市 - 石川市	石川市 - 那覇市
延長		26km	31km
車線幅		3.5m	3.5m
車線数		4車線	4車線
設計速度		80km/時	80km/時
事業費		約440億円	約1,330億円
備考		許田～石川 25.9km開通済	石川～那覇 31.4km開通済

## 事業経緯と区間距離 ○管理事務所



## インターチェンジ

名称 (仮称)	所在地	連絡道路
許田	沖縄県名護市許田	一般国道58号
宜野座	◇ 国頭郡宜野座村	一般国道329号
金武	◇ ◇ 金武町	一般国道329号
屋嘉	◇ ◇	県道屋嘉恩納線
石川	◇ 石川市石川	県道石川仲泊線
沖縄北	◇ 沖縄市字登川西原	一般国道329号
沖縄南	◇ ◇ 字諸見里平良川原	県道23号
北中城	◇ 中頭郡北中城村	県道35号
西原	◇ 浦添市	一般国道330号
西原JCT	◇ 中頭郡西原町	一般国道506号 (那覇空港自動車道)
那覇	◇ 那覇市首里崎山町	県道那覇糸満線

(注) 太字は決定済

#### 4 一般有料道路事業概要

##### (1) 営業中道路

平成11年7月1日現在

道路名 (路線名)	区 間		延長 km B-橋 梁 T-トンネル	幅員 m 車 線 数	事業費 (百万円)	営業開始 年 月 日	料金徴収 期 間	備 考	
	起点 終点	地 名							
深川留萌自動車道 (一般国道233号)	自至	北海道深川市音江町字向陽 〃 深川市深川町字芽生	4.4 (B-0.9)	7.0 2車線	650	平10.4.11	平40.4.10 (30年間)	自動車専用道路	
日高自動車道 (一般国道235号)	自至	北海道苫小牧市字植苗 〃 苫小牧市字沼の端	4.0 (B-1.3)	14.0 4車線	650	平10.3.23	平40.3.22 (30年間)	自動車専用道路	
百石道路 (一般国道45号)	自至	青森県八戸市市川町 〃 上北郡下田町字高田	6.1 (B-0.6)	7.0 2車線	3,050	平7.3.28	平37.3.27 (30年間)	自動車専用道路	
秋田自動車道 (一般国道7号)	自至	秋田県秋田市上新城道川 〃 南秋田郡昭和町大久保	9.5 (B-1.2)	7.0 2車線	4,600	平9.11.13	平39.11.12 (30年間)	自動車専用道路	
湯沢横手道路 (一般国道13号)	自至	秋田県湯沢市沖鶴 〃 横手市婦気大堤	14.5 (B-0.7)	7.0 2車線	6,000	平6.11.22(横手~十文字) 平9.6.26(十文字~湯沢)	平38.4.21 (31年間)	自動車専用道路	
三陸自動車道 (仙塩道路) (一般国道45号)	自至	宮城県仙台市宮城野区中野 〃 宮城郡利府町春日	7.8 (B-4.0)	7.0 2車線	7,000	平9.3.27	平39.3.26 (30年間)	自動車専用道路	
三陸自動車道 (鳴瀬奥松島~石巻河南) (一般国道45号)	自至	宮城県桃生郡鳴瀬町川下 〃 石巻市虻田	12.4 (B-1.4)	7.0 2車線	7,600	平10.3.20	平40.3.19 (30年間)	自動車専用道路	
仙台東部道路 (一般国道6号)	自至	宮城県岩沼市押分 〃 仙台市若林区荒井	17.4 (B-3.0)	14.0 4車線	76,500	平6.3.30(仙台空港~仙台東) 平7.7.27(岩沼~仙台空港)	平47.2.27 (41年間)	自動車専用道路	
米沢南陽道路 (一般国道13号)	自至	山形県米沢市窪田町 〃 東置賜郡高畠町大字深沼	8.8 (B-1.1)	7.0 2車線	3,150	平9.11.21	平39.11.20 (30年間)	自動車専用道路	
日光宇都宮道路 (一般国道119号及び120号)	自至	栃木県宇都宮市徳次郎町 〃 日光市清滝桜ヶ丘町	30.7 (B-2.0) (T-1.9)	14.0 4車線 7.0 2車線	37,700	昭51.12.25 昭56.10.6 (全線)	平18.12.24 (30年間)	自動車専用道路	
碓氷バイパス (一般国道18号)	自至	群馬県碓氷郡松井田町大字入山 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢	13.2 (B-0.4)	6.5 2車線	3,510	昭46.11.11	平13.11.10 (30年間)		
東水戸道路 (一般国道6号)	自至	茨城県水戸市元石川町字千束 〃 水戸市大串町字仲田	5.4 (B-1.2)	14.0 4車線	10,200	平8.12.2	平38.12.1 (30年間)	自動車専用道路	
圏央道 (一般国道468号)	自至	東京都青梅市今井五丁目 埼玉県鶴ヶ島市藤金	19.8 (B-2.5) (T-0.6)	14.0 4車線	296,000	平8.3.26	平40.5.25 (32年間)	自動車専用道路	
新利根川橋 (一般国道4号)	自至	茨城県猿島郡五霞村小福田 〃 猿島郡境町塚崎	3.2 (B-1.5)	7.0 2車線	10,400	昭56.4.7	平13.4.6 (20年間)		
京葉道路 (一般国道14号及び16号)	一期	自至	東京都江戸川区一之江町 千葉県船橋市海神町	8.9 (B-0.7)	14.0~15.0 4車線 21.0~28.0 6車線~8車線	232,032	昭35.4.29 昭46.4.21 (拡幅)	平27.7.28 (55年間)	一部自動車専用道路
	二期	自至	千葉県船橋市海神町 〃 習志野市鷺沼町	7.4 (B-1.4)	14.4 4車線		昭39.10.10 (船橋~花輪) 昭41.4.9 (全線)		
	三期	自至	千葉県習志野市鷺沼町 〃 千葉市若葉区殿台町	10.1 (B-1.6)	14.4 4車線		昭44.4.25		
	四期	自至	千葉県千葉市若葉区殿台町 〃 千葉市中央区浜野町	10.3 (B-3.4) (T-0.2)	14.0 4車線		昭54.11.21 昭55.10.1 (全線)		自動車専用道路

道路名 (路線名)	区 間		延長 km B-橋 梁 T-トンネル	幅員 m 車 線 数	事業費 (百万円)	営業開始 年 月 日	料金徴収 期 間	備 考
	起点 終点	地 名						
千葉東金道路 (一般国道126号)	一期	自至 千葉県東金市山田 〃 千葉市中央区星久喜町	16.1 (B-0.7)	14.0 4車線	141,900	昭54.3.8	平27.7.28 (36年間)	自動車専用道路
	二期	自至 千葉県山武郡横芝町 〃 東金市山田	16.1 (B-2.5)	7.0 2車線		平10.3.30		
東京湾アクアライン連絡道 (一般国道409号)	自至	千葉県木更津市中島 〃 木更津市菅生	7.1 (B-6.4)	14.0 4車線	39,102	平8.3.28 平9.12.3	平48.11.27 (41年間)	自動車専用道路
東京湾アクアライン (一般国道409号)	自至	神奈川県川崎市川崎区浮島町地先 千葉県木更津市中島	15.1 (B-4.4) (T-9.5)	14.0 4車線	1,236,900	平9.12.18	平49.12.17 (40年間)	自動車専用道路
富津館山道路 (一般国道127号)	自至	千葉県安房郡鋸南町下佐久間 〃 富津市竹岡	11.0 (B-1.2) (T-5.0)	7.0 2車線	12,100	平11.3.27	平41.3.26 (30年間)	自動車専用道路
八王子バイパス (一般国道16号)	自至	東京都町田市相原町 〃 八王子市打越町	4.5 (B-0.5)	14.0 4車線	28,200	昭60.10.31	平27.10.30 (30年間)	
第三京浜道路 (一般国道466号)	自至	東京都世田谷区上野毛一丁目 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岡沢町	16.6 (B-6.5)	21.6 6車線	88,800	昭39.10.6 東京区間 昭40.12.19 (全線) 平7.4.10 (都筑IC)	平32.4.27 (56年間)	自動車専用道路
横浜新道 (一般国道1号及び一般国道16号)	自至	1号 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 〃 横浜市戸塚区上矢部町	11.3 (B-0.7) (T-0.8)	14.0 4車線	138,356	昭34.10.28	平32.4.27 (61年間)	一部自動車専用道路 一部道交法による一 部車両通行規制
	自至	16号 〃 横浜市保土ヶ谷区狩場町 〃 横浜市保土ヶ谷区藤塚町		21.0 6車線		昭48.4.17 (保土ヶ谷IC) 昭49.2.5 (拡幅) 平8.7.31 (拡幅)		
	自至	神奈川県横須賀市佐原一丁目 〃 横浜市保土ヶ谷区狩場町		14.0 4車線		昭54.12.6 朝比奈～日野 昭56.3.31 日野～狩場 昭57.4.8 朝比奈～逗子 昭59.4.27 逗子～衣笠 平2.3.29 衣笠～佐原 平3.3.26 釜利谷JCT～並木		
横浜横須賀道路 (一般国道16号)	自至	神奈川県横須賀市佐原一丁目 〃 横浜市保土ヶ谷区狩場町	32.6 (B-5.8) (T-2.7)	14.0 4車線	354,400	昭54.12.6 朝比奈～日野 昭56.3.31 日野～狩場 昭57.4.8 朝比奈～逗子 昭59.4.27 逗子～衣笠 平2.3.29 衣笠～佐原 平3.3.26 釜利谷JCT～並木	平32.4.27 (41年間)	自動車専用道路
	自至	神奈川県横浜市金沢区並木三丁目 〃 横浜市金沢区釜利谷町	14.0 4車線					
新湘南バイパス (一般国道1号)	自至	神奈川県藤沢市城南 〃 茅ヶ崎市下町屋	8.7 (B-8.2)	14.0 4車線	56,800	昭63.3.30 藤沢～茅ヶ崎西 平7.12.25 茅ヶ崎西～茅ヶ崎海岸	平32.3.29 (32年間)	自動車専用道路
西湘バイパス (一般国道1号)	自至	神奈川県中郡二宮町二宮 〃 小田原市風祭	14.5 (B-5.9)	14.0 4車線	50,383	昭45.11.15 箱根口～小田原西 昭46.4.28 小田原～西湘二宮 昭47.1.27 小田原西～小田原 平7.3.22 (石橋IC)	平33.9.27 (50年間)	自動車専用道路
小田原厚木道路 (一般国道271号)	自至	神奈川県小田原市早川 〃 厚木市酒井	31.7 (B-7.8) (T-2.3)	14.0 4車線	76,010	昭44.3.19 昭54.7.5 (拡幅)	平24.3.18 (43年間)	一部自動車専用道路 一部道交法による一 部車両通行規制
真鶴道路 (一般国道135号)	旧道 区間	自至 神奈川県足柄下郡湯河原町門川 〃 小田原市根府川	10.7 (B-0.1) (T-0.2)	6.5～7.5 2車線 13.0～15.0 4車線	22,176	昭34.9.4	平20.9.3 (49年間)	道交法による一部車両 通行規制(新道区間)
	新道 区間	自至 神奈川県足柄下郡湯河原町吉浜 〃 足柄下郡真鶴町岩	3.4 (B-0.9) (T-2.1)	6.5 2車線		昭43.11.1 (拡幅) 昭57.4.15 新道区間		

道路名 (路線名)	区 間		延長 km B-橋 梁 T-トンネル	幅員 m 車 線 数	事業費 (百万円)	営業開始 年 月 日	料金徴収 期 間	備 考
	起点 終点	地 名						
箱 根 新 道 (一般国道1号)	自 至	神奈川県足柄下郡箱根町大字湯本 字山崎 〃 足柄下郡箱根町大字箱根 字境木	13.8 (B-0.9)	7.5 2車線	5,420	昭37.3.31 平7.12.22 (須雲川IC)	平24.1.30 (50年間)	自動車専用道路
東 富 士 五 湖 道 路 (一般国道138号)	自 至	山梨県富士吉田市上吉田 静岡県駿東郡小山町須走	18.0 (B-0.5) (T-3.0)	7.0 2車線	41,100	昭61.8.28 (富士吉田~山中湖) 平元.3.29 (山中湖~須走)	平28.8.27 (30年間)	自動車専用道路
西 富 士 道 路 (一般国道139号)	自 至	静岡県富士市伝法 〃 富士宮市小泉	6.8 (B-0.2)	14.0 4車線	21,300	昭57.4.2	平24.4.1 (30年間)	自動車専用道路
中 部 縦 貫 自 動 車 道 (安房峠道路) (一般国道158号)	自 至	岐阜県古城郡上宝村大字平湯 長野県南安曇郡安曇村中ノ湯	5.6 (B-0.1) (T-4.7)	7.0 2車線	7,700	平9.12.6	平49.12.5 (40年間)	自動車専用道路
中 部 縦 貫 自 動 車 道 (油坂峠道路) (一般国道158号)	自 至	福井県大野郡和泉村東市布 岐阜県郡上郡白鳥町向小駄良	6.3 (B-1.9) (T-3.4)	7.0 2車線	1,600	平11.4.26	平51.4.25 (40年間)	自動車専用道路
藤 枝 バ イ パ ス (一般国道1号)	自 至	静岡県藤枝市原 〃 藤枝市谷稲葉	2.6 (B-0.2)	7.0 2車線	28,500	昭56.4.4	平23.4.3 (30年間)	自動車専用道路
掛 川 バ イ パ ス (一般国道1号)	自 至	静岡県掛川市宮脇 〃 掛川市上西郷	1.5 (B-0.1)	7.0 2車線	9,700	昭56.3.24	平23.3.23 (30年間)	道交法による一部車両 通行規制
磐 田 バ イ パ ス (一般国道1号)	自 至	静岡県磐田市岩井 〃 磐田郡豊田町小立野	6.3 (B-0.6)	7.0 2車線	13,450	昭56.3.24	平30.8.23 (37年間)	道交法による一部車 両通行規制
浜 名 バ イ パ ス (一般国道1号)	自 至	静岡県浜名郡舞阪町舞阪 〃 浜名郡新居町新居	2.4 (B-1.1)	14.0 4車線	19,600	昭53.3.24	平20.3.23 (30年間)	自動車専用道路
豊 川 橋 (一般国道23号)	自 至	愛知県豊橋市神野新田町 〃 豊橋市前芝町	2.8 (B-1.1)	7.0 2車線	8,360	昭58.2.17	平25.2.16 (30年間)	
伊 勢 湾 岸 自 動 車 道 (一般国道302号)	自 至	愛知県東海市新宝町 〃 海部郡飛鳥村金岡	6.1 (B-6.1)	21.25~21.5 6車線	239,500	昭60.3.20 平10.3.30	平49.3.19 (52年間)	自動車専用道路
湖 西 道 路 (一般国道161号)	自 至	滋賀県滋賀郡志賀町荒川 〃 大津市坂本三丁目	18.0 (B-3.8)	7.0 2車線	52,300	昭61.6.25 平元.3.23 (全線)	平28.6.24 (30年間)	自動車専用道路
京 都 縦 貫 自 動 車 道 (京 都 丹 波 道 路) (一般国道478号)	自 至 自 至	京都府亀岡市千代川町北ノ庄 〃 京都市西京区大枝沓掛町 京都府船井郡丹波町須知 〃 亀岡市千代川町北ノ庄	31.3 (B-5.7) (T-4.2)	14.0 4車線 7.0 2車線	78,600	昭63.2.17(沓掛~亀岡) 平5.9.9 (亀岡~千代川) 平8.4.27(全線)	平35.4.16 (35年間)	自動車専用道路
京 滋 バ イ パ ス (一般国道1号及び478号)	自 至	滋賀県大津市瀬田大江町 京都府久世郡久御山町森	18.9 (B-6.9) (T-5.7)	14.0 4車線	242,000	昭63.8.29	平34.6.28 (34年間)	自動車専用道路
京 奈 和 自 動 車 道 (京 奈 道 路) (一般国道24号)	自 至	京都府城陽市寺田 〃 相楽郡精華町山田	13.8 (B-2.2)	7.0 2車線	92,800	昭63.10.5 城陽~田辺西 平3.12.21 田辺西~精華下粕 平5.3.25 精華下粕~山田川	平32.10.4 (32年間)	一部自動車専用道路
海 南 湯 浅 道 路 (一般国道42号)	自 至	和歌山県有田郡吉備町水尻 〃 海南市藤白	11.1 (B-1.7) (T-6.9)	7.0 2車線	53,000	昭59.3.28	平26.3.27 (30年間)	自動車専用道路
湯 浅 御 坊 道 路 (一般国道42号)	自 至	和歌山県御坊市野口 〃 有田郡吉備町天満	19.4 (B-5.1) (T-6.6)	7.0 2車線	19,000	平6.7.11 (広川~吉備) 平8.3.30 (御坊~広川)	平38.1.10 (32年間)	自動車専用道路

道路名 (路線名)	区 間		延長 km B-橋 梁 T-トンネル	幅員 m 車 線 数	事業費 (百万円)	営業開始 年 月 日	料金徴収 期 間	備 考
	起点 終点	地 名						
第二神明道路 (一般国道2号)	自至	兵庫県神戸市須磨区月見山町三丁目 ◇ 明石市魚住町清水	24.3 (B-3.2) (T-0.7)	13.0~14.0 4車線	109,354	昭39.10.31 (名谷~大蔵谷) 昭45.3.8 (全線) 昭47.8.10 (拡幅)	平29.12.30 (53年間)	自動車専用道路
	(北線)	自至	兵庫県神戸市垂水区名谷町字入野 ◇ 神戸市西区伊川谷町井吹	5.6 (B-1.6) (T-1.2)		14.0 4車線		
姫路バイパス (一般国道2号)	一期	自至	兵庫県高砂市阿弥陀町魚橋 ◇ 姫路市継	14.0, 21.0 4車線 6車線	33,869	昭50.12.11 昭57.8.1 (二期) 昭60.4.24 (二期拡幅) 平2.12.12 (◇)	平12.12.10 (25年間)	自動車専用道路
	二期	自至	兵庫県姫路市中地南町 ◇ 姫路市広畑区西蒲田			14.0 4車線		
太子竜野バイパス (一般国道2号)	自至	兵庫県揖保郡太子町山田 ◇ 揖保郡太子町松尾	3.8 (B-0.7) (T-1.4)	14.0 4車線	22,500	昭60.12.3	平12.12.10 (15年間)	自動車専用道路
山陰道(米子道路) (一般国道9号)	自至	鳥取県西伯郡大山町安原 ◇ 米子市尾高	5.2 (B-0.3) (T-1.2)	7.0 2車線	2,737	平10.3.20	平40.3.19 (30年間)	自動車専用道路
山陰道(安来道路) (一般国道9号)	自至	鳥取県米子市陰田町 鳥根県安来市佐久保町	6.6 (B-0.6)	7.0 2車線	13,000	平10.3.20	平40.3.19 (30年間)	自動車専用道路
境水道大橋 (一般国道431号)	自至	鳥根県八東郡美保岡町森山 鳥取県境港市昭和町	1.7 (B-0.7)	6.0 2車線	1,550	昭47.7.22	平14.7.21 (30年間)	
広島呉道路 (一般国道31号)	一期	自至	15.9 (B-3.6) (T-4.3)	14.0 4車線	62,832	昭49.5.29 仁保~坂 平元.4.20 天応~呉 平8.8.30 (全線)	平32.11.28 (47年間)	自動車専用道路
	二期	自至		広島県安芸郡坂町字岡下 ◇ 呉市西中央五丁目				
広島岩国道路 (一般国道2号)	自至	広島県廿日市市宮内 ◇ 大竹市小方町小方	16.2 (B-3.3) (T-0.3)	14.0 4車線	106,000	昭62.2.26 廿日市IC~ 廿日市JCT 昭62.12.10 廿日市IC~大野IC 昭63.3.29 大竹IC~大竹JCT 平2.11.27 大野IC~大竹IC	平32.2.25 (33年間)	自動車専用道路
高松自動車道 (一般国道11号)	自至	香川県大川郡津田町鶴羽 ◇ 木田郡三木町大字井上	13.3 (B-1.8) (T-2.3)	7.0 2車線	19,000	平10.3.26	平40.3.25 (30年間)	自動車専用道路
関門トンネル (一般国道2号)	自至	山口県下関市椋野 福岡県北九州市門司区東門司	3.9 (T-3.5)	7.5~22.0 (T-7.5) 2車線	5,198	昭33.3.10	昭48.11.14 特措法第5 条移行	道交法による一部車 両通行規制
若戸大橋 (一般国道199号)	自至	福岡県北九州市戸畑区川代一丁目 ◇ 北九州市若松区本町三丁目	2.1 (B-1.7)	13.0 4車線	22,493	昭37.9.27 平2.3.31 (拡幅)	平25.9.26 (51年間)	
八木山バイパス (一般国道201号)	自至	福岡県粕屋郡篠栗町大字篠栗 ◇ 嘉穂郡穂波町大字弁分	13.3 (B-1.9) (T-1.8)	6.5 2車線	28,150	昭60.2.26	平27.2.25 (30年間)	道交法による一部車 両通行規制
西九州自動車道 (武雄佐世保道路) (一般国道497号)	自至	佐賀県武雄市東川登町 長崎県佐世保市大塔町	22.0 (B-3.4) (T-0.4)	7.0 2車線	49,750	昭63.3.24 佐世保大塔~ 波佐見有田 平元.11.30 波佐見有田~ 武雄南	平30.3.23 (30年間)	自動車専用道路
西九州自動車道 (佐世保道路) (一般国道497号)	自至	長崎県佐世保市千尽町 ◇ 佐世保市大塔町	4.9 (B-1.2) (T-0.9)	7.0 2車線	2,850	平10.4.17	平40.4.16 (30年間)	自動車専用道路

道路名 (路線名)	区 間		延長 km B-橋梁 T-トンネル	幅員 m 車線数	事業費 (百万円)	営業開始 年月日	料金徴収 期間	備考
	起点 終点	地 名						
長崎バイパス (一般国道34号)	自至	長崎県西彼杵郡多良見町市布名 〃 長崎市昭和町	15.1 (B-0.3) (T-3.6)	13.0, 7.0 4車線 2車線	46,960	昭42.11.17 平3.3.27 (二期)	平31.11.16 (52年間)	自動車専用道路
	自至	長崎県長崎市川平町 〃 長崎市西山町四丁目		6.5 2車線				
椎田道路 (一般国道10号)	自至	福岡県京都郡豊津町徳永 〃 築上郡椎田町上ノ河内	10.3 (B-1.5)	7.0 2車線	22,000	平3.3.15	平33.3.14 (30年間)	自動車専用道路
宇佐別府道路 (一般国道10号)	自至	大分県宇佐市大字山本 〃 速見郡日出町大字南畑	22.7 (B-2.7) (T-1.2)	7.0 2車線	23,000	平5.3.29 (院内~速見) 平6.12.12 (全線)	平35.3.28 (30年間)	自動車専用道路
南九州自動車道 (八代日奈久道路) (一般国道3号)	自至	熊本県八代市東片町 〃 八代市平山新町	6.6 (B-2.2) (T-1.5)	7.0 2車線	3,850	平10.4.20	平40.4.19 (30年間)	自動車専用道路
延岡南道路 (一般国道10号)	自至	宮崎県延岡市伊形町 〃 東臼杵郡門川町大字加草	3.7 (B-0.2) (T-1.6)	7.0 2車線	8,650	平2.2.21	平32.2.20 (30年間)	自動車専用道路
隼人道路 (一般国道10号)	自至	鹿児島県始良郡隼人町大字住吉 〃 始良郡加治木町大字反土	7.3 (B-1.0) (T-0.3)	7.0 2車線	12,500	平4.3.25	平34.3.24 (30年間)	自動車専用道路
南九州自動車道 (鹿児島道路) (一般国道3号)	自至	鹿児島県日置郡伊集院町下谷口 〃 鹿児島市田上町八丁目	10.2 (B-2.7) (T-0.3)	7.0 2車線	3,400	平10.3.26	平40.3.25 (30年間)	自動車専用道路

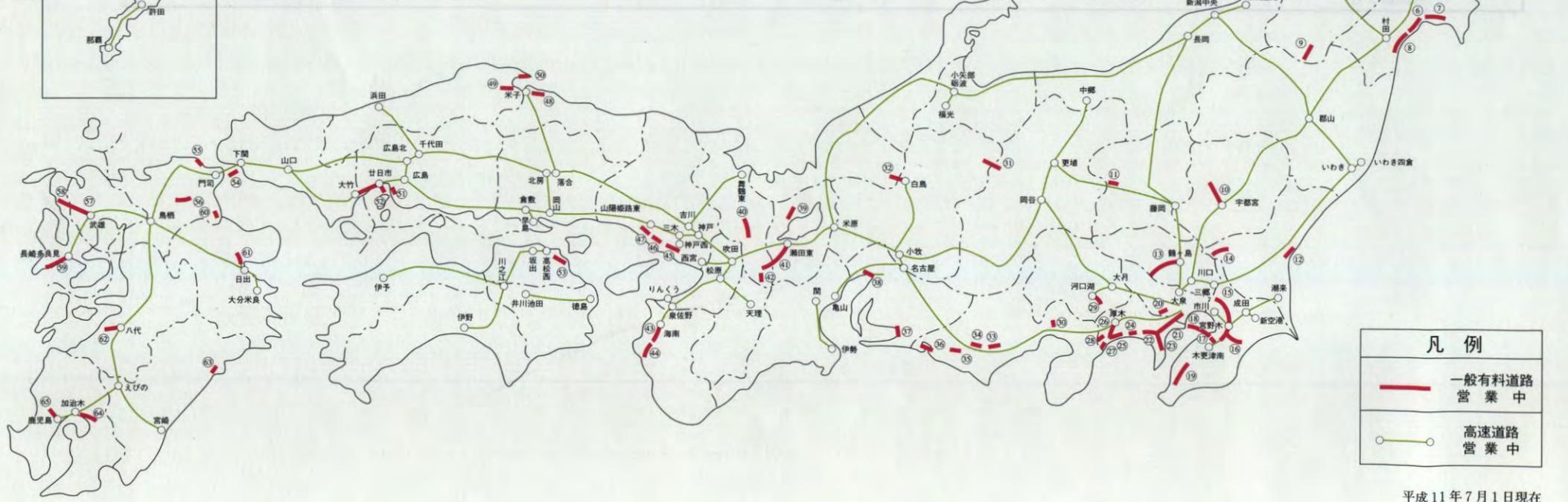
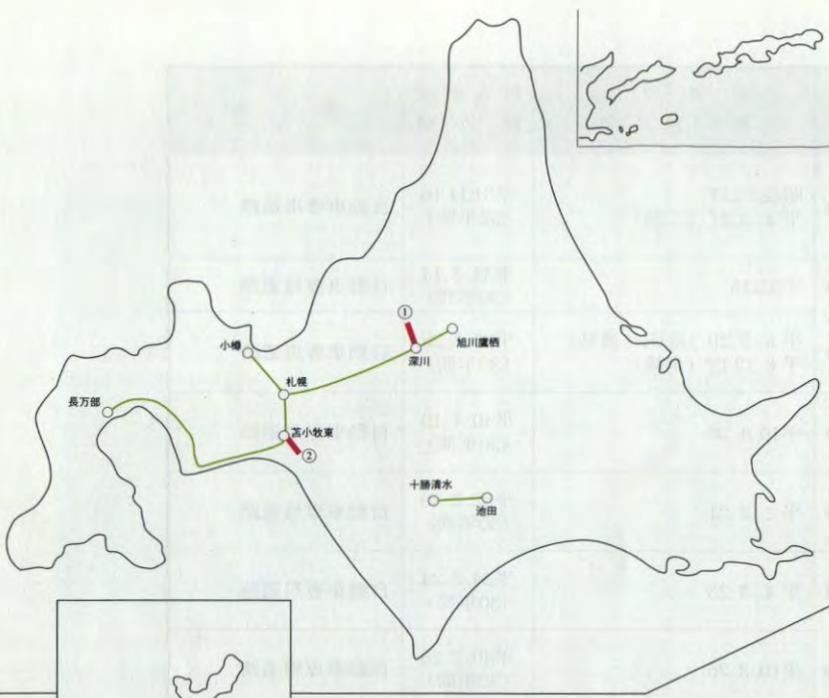
# 一般有料道路 (営業中)

No	道路名
①	深川留萌自動車道
②	日高自動車道
③	百石道路
④	秋田自動車道
⑤	湯沢横手道路
⑥	三陸自動車道 (仙塩道路)
⑦	三陸自動車道 (鳴瀬奥松島～石巻河南)
⑧	仙台東部道路
⑨	米沢南陽道路
⑩	日光宇都宮道路
⑪	碓氷バイパス
⑫	東水戸道路
⑬	圏央道
⑭	新利根川橋
⑮	京葉道路
⑯	千葉東金道路
⑰	東京湾アクアライン連絡道

No	道路名
18	東京湾アクアライン
19	富津館山道路
20	八王子バイパス
21	第三京浜道路
22	横浜新道
23	横浜横須賀道路
24	新湘南バイパス
25	西湘バイパス
26	小田原厚木道路
27	真鶴道路
28	箱根新道
29	東富士五湖道路
30	西富士道路
31	中部縦貫自動車道 (安房峠道路)
32	中部縦貫自動車道 (油坂峠道路)
33	藤枝バイパス
34	掛川バイパス

No	道路名
35	磐田バイパス
36	浜名バイパス
37	豊川橋
38	伊勢湾岸自動車道
39	湖西道路
40	京都縦貫自動車道 (京都丹波道路)
41	京滋バイパス
42	京奈和自動車道 (京奈道路)
43	海南湯浅道路
44	湯浅御坊道路
45	第二神明道路
46	姫路バイパス
47	太子竜野バイパス
48	山陰道 (米子道路)
49	山陰道 (安来道路)
50	境水道大橋
51	広島呉道路

No	道路名
52	広島岩国道路
53	高松自動車道
54	関門トンネル
55	若戸大橋
56	八木山バイパス
57	西九州自動車道 (武雄佐世保道路)
58	西九州自動車道 (佐世保道路)
59	長崎バイパス
60	椎田道路
61	宇佐別府道路
62	南九州自動車道 (八代日奈久道路)
63	延岡南道路
64	隼人道路
65	南九州自動車道 (鹿児島道路)



**凡例**

— 一般有料道路 営業中

○— 高速道路 営業中

平成11年7月1日現在

(2) 無料開放等道路

道路整備特別措置法の規定によって決められた料金の徴収期間が満了した道路および建設費などを償還した道路は順次無料開放しています。

平成11年7月1日までに、無料開放した道路は61道路で、その延長は約568km  
総事業費は約691億円となります。

また、このほかにJHが営業中または工事完成後に引き継ぎ、県または地方道路公社等の有料道路となった道路が11路線、事業譲渡したものが2路線、駐車場が1ヶ所、事業廃止した道路が2路線、駐車場が2ヶ所となっています。

無料開放道路一覧

平成11年7月1日現在

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	無料開放 年月日	移管先
		起 点	終 点					
鳥 飼 大 橋	府道堺布施豊中線	大阪府守口市大庭七番	同府摂津市	1.4	330	昭29.11.1 (昭31.7.1)	昭39.3.16	大 阪 府
横 浜 新 道 戸 塚 支 線	一般国道1号	神奈川県横浜市戸塚区柏尾町	同県同市同区汲沢町	4.2	540	昭30.2.1 (昭31.4.16)	昭39.12.16	国
大 川 橋	一般国道208号	福岡県大川市大字向島	佐賀県佐賀郡諸富町	0.9	328	昭30.10.1 (昭31.7.1)	昭41.8.20	福岡県 佐賀県 知事
越 路 橋	県道柏崎京浜堀之内線	新潟県三島郡越路町	同県長岡市片田町	4.7	345	昭34.11.21	昭42.2.1	新 潟 県
参 宮 道 路	一般国道23号	三重県松阪市大字早馬瀬	同県伊勢市川端町	10.6	238	昭28.12.1 (昭31.4.16)	昭42.3.11	国
武 生 ト ン ネ ル	一般国道8号	福井県武生市春日野町	同県南条郡河野村	5.7	380	昭33.10.27	昭43.1.20	国
衣 浦 大 橋	一般国道247号	愛知県半田市亀崎	同県高浜市高浜川ノ田	1.6	431	昭31.2.1 (昭31.7.1)	昭43.4.1	愛知県知事
住 之 江 橋	県道大川鹿島線	佐賀県小城郡芦刈町	同県杵島郡福富町	1.1	179	昭30.4.1 (昭31.7.1)	昭43.4.1	佐 賀 県
上 江 橋	一般国道16号	埼玉県川越市古谷上	同県大宮市西遊原馬	3.4	252	昭32.3.8	昭43.6.1	国
芽 吹 大 橋	県道土浦野田線	茨城県猿島郡岩井町	千葉県野田市目吹	4.9	512	昭33.12.24	昭43.10.30	茨 城 県 千 葉 県
濃 尾 大 橋	県道大垣一宮線	岐阜県羽島市正木町	愛知県尾西市起	1.4	537	昭31.2.1 (昭31.7.1)	昭44.4.1	愛 知 県 岐 阜 県
幕之内トンネル	一般国道186号	広島県安佐郡可部町	同県同郡安佐町	2.3	151	昭29.12.1	昭44.4.1	広島県知事

(注)開通年月日の下の( )書きは、日本道路公団が引き継ぎを受けた日である。

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	無料開放 年月日	移管先
		起 点	終 点					
安 治 川 大 橋	一般国道43号	大阪市港区八雲町	同市此花区西貫島大通	1.4	1,150	昭38. 4.26	昭44.12.10	国
西 海 橋	一般国道206号	長崎県西彼杵郡西彼町	同県佐世保市針尾	2.9	463	昭30.12. 1 (昭31. 4.16)	昭45. 3. 1	長崎県知事
掛 塚 橋	一般国道150号	静岡県磐田郡竜洋町	同県浜松市	3.6	360	昭30. 8. 1 (昭31. 7. 1)	昭45. 4. 1	静岡県知事
立山登山道路	県道富山立山公園線	富山県中新川郡立山町	同県同郡同町	13.8	140	昭30. 7. 1 (昭31. 7. 1)	昭45. 4. 1	富 山 県
伊勢神トンネル	一般国道153号	愛知県東加茂郡足助町	同県同郡同町	1.4	350	昭35. 7. 1	昭46. 4. 1	愛知県知事
笹子トンネル	一般国道20号	山梨県大月市笹子町	同県東山梨郡大和町	6.4	1,285	昭33.12. 8	昭46. 4.24	国
長 府 道 路	一般国道2号	山口県下関市長府町	同県同市椋野町	5.2	549	昭33. 3.10	昭46. 7.24	国
東伊豆道路 (伊東区間)	一般国道135号	静岡県伊東市八幡野	同県同市玖須見	11.3	123	昭31. 7. 1	昭47. 4. 1	静岡県知事
松 江 道 路	一般国道9号	鳥根県松江市横浜町	同県八束郡玉湯町	5.9	458	昭33. 7. 2	昭47. 4. 1	国
敦 賀 道 路	一般国道8号	福井県南条郡河野村	同県敦賀市杉津	5.2	806	昭37. 7. 8	昭47.12.27	国
名 四 道 路	一般国道1号	愛知県海部郡弥富町	三重県桑名市小貝須	5.5	4,800	昭38. 2.16 (一期) 昭41.11. 1 (二期)	昭47.12.27	国
通 岡 道 路	一般国道45号	岩手県陸前高田市米崎町	同県大船渡市大船渡町	8.2	490	昭38.11.30	昭48. 4. 1	国
雲 仙 道 路	一般国道57号	長崎県南高来郡小浜町	同県同郡同町	12.1	275	昭32. 6. 5	昭48. 4. 1	国
島 原 道 路	一般国道57号	長崎県島原市中木場	同県高来郡小浜町	15.2	435	昭35. 8.31	昭48. 4. 1	国
中の谷トンネル	一般国道10号	大分県大野郡野津町	同県南海郡弥生村	3.7	745	昭38.10. 4	昭48. 4. 1	国
銚 子 大 橋	一般国道124号	千葉県銚子市三軒町	茨城県鹿島郡波崎町	1.5	920	昭37.12.11	昭49. 5.23	千葉県 茨城県 知事

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	無料開放 年月日	移管先	
		起 点	終 点						
音戸大橋	県道呉倉橋島線	広島県呉市警固屋通11丁目	同県安芸郡音戸町音戸	1.1	362	昭36.12.4	昭49.8.1	広島県	
東伊予道路	一般国道196号	愛媛県今治市孫兵衛作	同県周桑郡壬生川町	6.1	297	昭35.10.7	昭50.1.22	国	
湘南道路 (鎌倉区間)	一般国道134号	神奈川県藤沢市片瀬	同県鎌倉市由比ヶ浜	5.7	215	昭31.7.1	昭50.3.1	神奈川県知事	
天草五橋	一般国道266号および324号	熊本県天草郡松島町大字合津	同県宇土郡三角町大字三角浦	4.2	2,410	昭41.9.25	昭50.8.10	熊本県知事	
境大橋	県道結城野田線	茨城県猿島郡境町	千葉県葛飾郡関宿町	1.2	900	昭39.2.12	昭52.10.20	茨城県 千葉県	
海門橋	県道那珂湊大洗線	茨城県東茨城郡大洗町	同県那珂湊市経辰の口	0.7	335	昭34.7.21	昭54.3.1	茨城県	
東山道路	市道渋谷蹴上線および市道 将軍塚線	京都市東山区清閑寺山ノ内町	同市山科区日ノ岡夷谷町	3.7	195	昭34.5.1	昭54.5.1	京都市	
仙人トンネル	一般国道283号	岩手県遠野市上郷町	県道釜石市甲子町	10.2	1,115	昭34.9.13	昭55.4.1	岩手県知事	
大垣羽島道路	県道大垣一宮線	岐阜県大垣市直江町	同県羽島市福寿町	1.7	1,006	昭38.3.30	昭55.10.31	岐阜県	
寒霞溪道路	県道寒霞溪公園線	香川県小豆郡内海町大字神懸通	同県同郡同町大字神懸通	10.1	1,100	昭45.10.14	昭56.5.1	香川県	
伊香保榛名道路	県道渋川松井田線	(伊香保区間)	群馬県渋川市元町	同県北群馬郡伊香保町	6.7	610	昭33.6.21	昭56.9.1	群馬県
		(榛名区間)	群馬県北群馬郡伊香保町	同県群馬郡榛名町	12.6		昭37.10.26		
大山道路	県道米子大山線	鳥取県米子市尾高	同県西伯郡大山町大山	12.2	550	昭38.12.8	昭56.10.1	鳥取県	
頓原道路	一般国道54号	鳥根県飯石郡頓原町花栗	同県同郡同町都加賀	3.6	585	昭39.10.25	昭56.12.1	国	
阪奈道路	府県道大阪生駒線 県道奈良生駒線	大阪府大東市寺川及び同市中垣内	奈良県奈良市尼ヶ辻町	18.4	7,229	(一部線) 昭33.12.25 (全線) 昭34.6.10	昭56.12.25	大阪府 奈良県	

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	無料開放 年月日	移管先
		起 点	終 点					
東伊豆道路	一般国道135号	(熱川区間) 静岡県賀茂郡東伊豆町	同県伊東市八幡野	9.5	3,893	昭37. 8.29	昭57. 4. 1	静岡県知事
		(稲取区間) 静岡県賀茂郡河津町	同県同郡東伊豆町	13.0		昭42. 4.25		
		(下田区間) 静岡県下田市武ヶ浜	同県賀茂郡河津町	14.5		(昭31. 7. 1) (引継一部) 昭32.12.12		
南伊豆道路	一般国道136号	静岡県賀茂郡南伊豆町	同県同郡松崎町	12.3	2,750	昭47.12.12	昭58. 8. 1	静岡県知事
日光道路	一般国道120号	栃木県日光市細尾町	同県日光市中宮祠	15.9	1,297	第一いろは 昭29.10. 1 第二いろは 昭40.10. 7	昭59.10. 1	栃木県知事
乙女道路	一般国道138号	静岡県御殿場市深沢	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原	5.6	920	昭39.10.28	昭59.12.21	静岡県知事 神奈川県知事
蔵王道路	県道上山川崎線	山形県上市市永野	宮城県刈田郡蔵王町	26.0	490	(宮城県側) 昭37. 7.15 (全線) 昭37.11. 9	昭60. 7.15	宮城県 山形県
遠笠山道路	県道遠笠山富戸線	静岡県田方郡中伊豆町菅引	同県伊東市富戸	16.3	420	(一部) 昭35. 1. 1 (全線) 昭35.12.17	昭60. 8. 1	静岡県
霧島道路	県道小林えびの高原牧園線 県道霧島公園小林線	宮崎県小林市大字南西方字環野	鹿児島県始良郡牧園町	30.1	487	(一部) 昭32.11.19 (全線) 昭36.10.28	昭60.12. 1	宮崎県 鹿児島県
		鹿児島県始良郡牧園町	鹿児島県始良郡霧島町					
湘南道路 (逗子区間)	一般国道134号	神奈川県逗子市大字新宿	神奈川県鎌倉市由比ヶ浜	4.1	1,095	昭39.10. 9	昭61. 7. 1	神奈川県知事
高野山道路	県道高野高野口線及び 県道海南高野線	和歌山県伊都郡九度山町下古沢	同県同郡高野町高野山	17.0	748	(一部) 昭34. 6.17 (全線) 昭35. 7.21	昭62. 4. 1	和歌山県
愛岐道路	県道名古屋多治見線	愛知県瀬戸市鹿乗町	岐阜県多治見市錦町	11.8	427	昭32. 8. 3	昭62. 8. 3	愛知県 岐阜県
東海大橋	県道津島南濃線	愛知県海部郡八開村給父	岐阜県海津郡海津町秋江	1.3	1,150	昭44. 4.19	昭62. 9.15	愛知県 岐阜県
秋吉台道路	県道秋吉台公園線	山口県美祿郡秋芳町	同県美祿郡美東町	10.7	810	昭45.10. 5	平2. 7. 1	山口県

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	無料開放 年月日	移管先
		起 点	終 点					
黒之瀬戸大橋	一般国道389号	鹿児島県阿久根市脇本	同県出水郡東町山門野	0.6	1,850	昭49. 4. 9	平2. 9.21	鹿児島県知事
新富士川橋	一般国道1号	静岡県富士市大字五貫島	同県庵原郡蒲原町大字蒲原	2.2	7,100	昭46. 4.26	平4. 4. 1	国
志賀草津道路	一般国道292号	群馬県吾妻郡草津町大字草津	長野県下高井郡山ノ内町大字平穂	41.1	2,600	昭45. 9.12	平4.11.17	群馬県知事 長野県知事
草津道路	一般国道292号	群馬県吾妻郡草津町大字草津	同県同郡長野原町大字大津	9.5	550	昭39.11.18	平5. 4.24	群馬県知事
別府阿蘇道路	県道別府一の宮線	大分県大分郡湯布院町川西  (朝霞区間)	熊本県阿蘇郡一の宮町平野	52.4	1,986	(B・C区間) 昭39. 6.25 (A区間) 昭39.10. 4	平6. 6.25	大分県 熊本県
富士宮道路	一般国道139号	静岡県富士宮市上井出  (北山・上井出区間) 静岡県富士宮市万野原新田	同県同市根原字宝山 同県同市内野	12.1 10.4	4,964	昭40. 9.28 昭46. 7.30	平7. 9.28	国
金精道路	一般国道120号	栃木県日光市大字日光	群馬県利根郡片品村大字東小川	8.2	1,090	昭40.10. 7	平7.10. 7	栃木県知事 群馬県知事
計	61 道 路	延長 (568.3km)		事業費 (69,108百万円)				

## 引継道路一覽

平成11年7月1日現在

道路名	路線名	区 間		延長 (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	引 継 年月日	引継先
		起 点	終 点					
阿蘇登山道路	県道阿蘇公園線	熊本県阿蘇郡阿蘇町黒川	同県同郡同町阿蘇山	15.3	246	昭32.10.6	昭45.7.1	熊本県
磐梯吾妻道路	県道福島吾妻裏磐梯線	福島県福島市町庭坂	同県同市土湯温泉町	28.8	443	昭34.11.6	昭47.1.1	福島県道路公社
第二磐梯吾妻道路	県道福島吾妻裏磐梯線	福島県耶麻郡猪苗代町若宮	同県同郡北塩原村楡原	13.1	1,380	昭47.10.20	昭47.10.20	福島県道路公社
伊勢道路	県道伊勢磯部線	三重県伊勢市宇治館町 (ただし、伊勢市宇治館町宇田島路から同市同町宇奥島路までを除く)	同県志摩郡磯部町恵利原	3.7	745	昭40.8.14	昭48.8.1	三重県道路公社
白浜道路	県道堅田新庄線	和歌山県西牟婁郡白浜町	同県田辺市新庄町	5.5	632	昭38.12.28	昭56.6.1	和歌山県
知多半島道路	県道名古屋半田線	愛知県名古屋市緑区大高町	同県半田市彦洲町	20.7	7,100	昭45.7.15	昭58.6.1	愛知県道路公社
大島大橋	一般国道437号	山口県大島郡大島町大字小松	同県玖珂郡大畠町大字神代	1.9	9,900	昭51.7.4	昭62.6.1	山口県道路公社
尾道大橋	一般国道317号	広島県尾道市向東町蔵本谷奥	同県同市高須町	5.4	7,432	一部昭43.3.4 延伸昭62.5.9	昭63.2.1	本州四国 連絡橋公団
北九州道路	一般国道3号	福岡県北九州市門司区黒川	同県同市八幡西区割子川町	25.7	37,115	一部昭33.10.17 全線昭48.11.10	平3.3.31	福岡北九州 高速道路公社
北九州直方道路	一般国道200号	福岡県北九州市八幡西区熊手	同県同市八幡西区馬場山	6.8	24,200	昭54.3.8	平3.3.31	福岡北九州 高速道路公社
浦戸大橋	県道春野赤岡線	高知県高知市浦戸	同県同市種崎	1.5	1,610	昭47.7.12	平9.2.1	高知県道路公社
計	11 道 路	延長 (128.4km)		事業費 (90,803百万円)				

(注) 路線名は引継時の名称である。

事業譲渡道路・駐車場一覧

平成11年7月1日現在

道路名	区 間		延長 (規模) (km)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	譲 渡 年月日	譲 渡 先
	起 点	終 点					
明石フェリー	兵庫県明石市中崎	同県津名郡淡路町岩屋	道路 0.4 航路 9.3	1,804	昭29. 4.12 (昭31. 7. 1)	昭61.11.20	明岩海峡フェリー (株)
国道九四フェリー	愛媛県西宇和郡三崎町字三崎	大分県北海部郡佐賀関町関	道路 0.1 航路 31.0	432	昭44. 4. 6	昭63. 4. 1	国道九四フェリー (株)
長堀自動車駐車場	大阪府大阪市中央区南船場		収容台数 850台	1,885	昭38. 7.26 (昭39.12. 1)	平 4. 4. 1	大 阪 市
計	3 事 業			事 業 費 (4,121百万円)			

事業廃止道路・駐車場一覧

平成11年7月1日現在

道路名等	区 間	延長 (規 模)	事業費 (百万円)	開 通 年月日	事業廃止 年月日
熱川駐車場	静岡県賀茂郡東伊豆町	収容台数 40台	14	昭37. 8.29	昭46.10.31
厚岸フェリー	北海道厚岸郡厚岸町弄渡町～同道同郡同町港町	道 路 0.1km 航 路 0.7km	100	昭34. 8. 2	昭47. 9.11
蔵王駐車場	宮城県刈田郡蔵王町	収容台数 360台	18	昭37. 7.15	昭51. 4.22
鳴門フェリー	兵庫県三原郡南淡町～徳島県鳴門市撫養町	道 路 0.1km 航 路 14.8km	308	昭33. 6.15	昭53. 6.14
計	4 事 業		事 業 費 (440百万円)		

## 5 財務統計

予算の年度別推移

(単位：億円)

年度	項目	収入の部							支出の部							
		業務収入	政府補給金	政府出資金	道路債券	民間借入金	その他	合計	伸率(%)	建設費	改良費	管理費	業務外支出	その他	合計	伸率(%)
昭31		3	-	-	50	-	34	87	-	67	1	1	9	9	87	-
32		5	-	-	60	-	72	137	157.5	104	1	1	15	16	137	157.5
33		10	-	-	0	-	124	134	97.8	95	1	2	20	16	134	97.8
34		12	-	45	65	-	103	225	167.9	168	1	3	32	21	225	167.9
35		19	-	55	171	-	79	324	144.0	251	1	4	42	26	324	144.0
36		29	-	70	220	-	110	429	132.4	324	2	6	57	40	429	132.4
37		48	-	90	330	-	112	580	135.2	447	2	7	80	44	580	135.2
38		84	-	95	456	-	176	811	139.8	591	2	12	150	50	805	138.8
39		142	-	108	519	-	232	1,001	123.4	705	6	19	218	53	1,001	124.3
40		216	-	0	684	-	330	1,230	122.9	852	6	23	285	64	1,230	122.9
41		228	-	154	936	-	404	1,722	140.0	1,226	8	26	384	78	1,722	140.0
42		244	-	174	1,377	-	295	2,090	121.4	1,407	9	32	561	81	2,090	121.4
43		349	-	178	1,568	-	300	2,395	114.6	1,423	13	45	788	126	2,395	114.6
44		555	-	205	1,741	-	213	2,714	113.3	1,415	16	60	1,057	166	2,714	113.3
45		761	-	297	2,185	-	178	3,421	126.1	1,798	27	74	1,324	198	3,421	126.1
46		931	-	461	2,976	-	190	4,558	133.2	2,645	65	97	1,525	226	4,558	133.2
47		1,094	-	575	4,153	-	258	6,080	133.4	3,436	108	135	2,122	279	6,080	133.4
48		1,352	-	392	5,150	-	302	7,196	118.4	4,167	106	179	2,430	314	7,196	118.4
49		1,551	8	355	5,791	-	274	7,979	110.9	4,160	127	249	3,085	358	7,979	110.9
50		2,160	131	200	6,581	-	109	9,181	115.1	4,610	162	364	3,602	443	9,181	115.1
51		2,791	246	316	6,685	-	360	10,398	113.3	4,755	199	459	4,488	497	10,398	113.3
52		3,140	311	410	8,065	-	606	12,532	120.5	5,770	231	527	5,430	574	12,532	120.5
53		3,562	238	558	9,278	523	553	14,712	117.4	6,575	286	612	6,625	614	14,712	117.4
54		4,554	183	334	8,297	723	595	14,686	99.8	7,200	299	698	5,848	641	14,686	99.8
55		5,268	407	186	8,530	1,023	421	15,835	107.8	7,400	335	807	6,597	696	15,835	107.8
56		5,457	609	5	9,851	1,165	353	17,440	110.1	7,600	380	964	7,767	729	17,440	110.1
57		6,448	689	5	12,333	1,660	397	21,532	123.5	8,485	420	1,097	10,772	758	21,532	123.5
58		6,905	861	5	13,444	2,008	442	23,665	109.9	8,640	470	1,229	12,526	800	23,665	109.9
59		7,187	984	5	14,648	2,581	278	25,683	108.5	8,750	447	1,340	14,339	807	25,683	108.5
60		7,942	964	5	15,522	2,466	473	27,372	106.6	9,200	506	1,479	15,364	823	27,372	106.6
61		8,889	932	5	17,380	2,015	600	29,821	108.9	10,131	576	1,622	16,589	903	29,821	108.9
62		9,736	692	5	20,134	2,015	1,153	33,735	113.1	11,665	622	1,712	18,828	908	33,735	113.1
63		10,541	89	544	20,716	2,020	838	34,748	103.0	11,911	669	1,843	19,374	951	34,748	103.0
平元		12,412	4	681	20,924	1,772	972	36,765	105.8	12,600	763	2,010	20,361	1,031	36,765	105.8
2		14,088	-	749	21,439	1,772	1,039	39,087	106.3	12,983	860	2,173	21,613	1,458	39,087	106.3
3		15,844	380	452	22,541	1,534	664	41,415	106.0	13,550	1,369	2,322	22,751	1,423	41,415	106.0
4		16,028	300	674	25,609	1,214	442	44,267	106.9	15,075	1,307	2,493	24,037	1,355	44,267	106.9
5		16,606	161	1,009	26,041	899	498	45,214	102.1	15,606	1,483	2,790	23,955	1,380	45,214	102.1
6		16,997	1,116	348	24,360	1,106	730	44,657	98.8	15,099	1,556	2,913	23,226	1,863	44,657	98.8
7		18,917	1,240	715	21,503	1,596	1,030	45,001	100.8	13,585	1,681	3,110	23,764	2,861	45,001	100.8
8		20,265	1,259	838	21,160	1,451	371	45,344	100.8	13,055	1,933	3,292	25,048	2,016	45,344	100.8
9		22,023	1,131	1,374	24,140	4,500	381	53,549	118.1	12,874	1,888	3,498	32,679	2,610	53,549	118.1
10		20,900	978	3,363	24,948	5,887	465	56,541	105.6	16,560	1,979	3,378	32,285	2,339	56,541	105.6

調達資金の年度別推移

(単位：億円)

年度	項目	道 路 債 券					政 府 補助金	政 府 補助金	政 府 出資金	国 費 計	民 間 借入金	運 用 部 借入金	産 投 借 入金	世 銀 借 入金	引 継 道 借入金	調 達 額 合 計	う ち 財 投 計	業 務 収入等
		政保債	引受債	繰越債	外 債	小 計												
発足時		-	-	-	-	-	-	10	10	-	79	-	-	-	90	79	-	
昭 31		25	-	-	-	25	9	-	9	-	9	-	-	7	50	34	9	
32		30	-	-	-	30	25	-	25	-	40	-	-	-	95	70	6	
33		23	-	-	-	23	20	-	20	-	62	-	-	-	105	85	10	
34		65	-	-	-	65	2	-	27	-	54	-	-	-	146	119	16	
35		98	5	-	-	103	-	-	55	-	15	-	-	42	215	118	26	
36		120	90	-	-	210	-	-	70	-	-	-	66	-	346	210	36	
37		190	135	-	-	325	-	-	90	-	-	-	83	-	498	325	51	
38		220	220	-	-	440	-	-	95	-	-	-	76	-	625	454	88	
39		226	186	-	-	412	-	-	105	-	-	-	69	-	759	585	133	
40		419	506	-	-	925	-	-	-	-	-	-	124	-	1,049	925	159	
41		753	210	-	-	963	-	-	154	-	-	-	333	-	1,450	963	209	
42		765	587	-	-	1,352	-	-	174	-	-	-	261	-	1,787	1,352	264	
43		531	935	-	-	1,466	-	-	178	-	-	-	286	-	1,930	1,466	374	
44		539	1,150	-	-	1,689	-	-	205	-	-	-	28	-	1,922	1,689	649	
45		350	1,700	-	-	2,050	-	-	297	-	-	-	-	-	2,347	2,050	814	
46		456	2,342	30	-	2,828	-	-	461	-	-	-	-	-	3,289	2,798	923	
47		320	3,695	21	-	4,036	-	-	575	-	-	-	-	-	4,611	4,015	1,158	
48		312	4,640	-	-	4,952	-	-	392	-	-	-	-	-	5,344	4,952	1,399	
49		414	5,669	214	-	6,296	-	8	355	-	-	-	-	-	6,659	6,083	1,496	
50		527	5,195	396	-	6,118	-	131	200	-	-	-	-	-	6,449	5,722	2,523	
51		405	5,460	425	-	6,290	-	246	316	-	-	-	-	-	6,852	5,865	2,938	
52		725	7,057	438	-	8,220	-	311	410	-	-	-	-	-	8,941	7,782	3,302	
53		1,015	6,990	720	-	8,724	-	238	558	523	-	-	-	-	10,043	8,004	3,857	
54		889	6,718	708	-	8,315	-	183	334	723	-	-	-	-	9,556	7,607	4,572	
55		435	8,492	646	-	9,573	-	407	186	761	-	-	-	-	10,927	8,927	5,155	
56		392	8,970	891	-	10,253	-	609	5	849	-	-	-	-	11,716	9,362	5,620	
57		2,678	8,834	1,087	-	12,599	-	689	5	694	1,424	-	-	-	14,717	11,512	6,447	
58		5,064	6,775	1,247	109	13,194	-	861	5	866	2,174	-	-	-	16,234	11,839	6,986	
59		4,750	8,254	1,277	299	14,580	-	984	5	989	1,489	-	-	-	17,058	13,004	7,637	
60		5,406	8,722	1,291	341	15,761	-	964	5	969	2,196	-	-	-	18,926	14,128	8,535	
61		5,190	10,721	1,265	402	17,578	-	932	5	937	1,793	-	-	-	20,308	15,911	9,359	
62		4,048	14,309	1,114	382	19,852	-	692	5	697	1,875	-	-	-	22,424	18,356	10,506	
63		2,140	16,929	1,266	402	20,737	-	90	544	634	1,233	-	-	-	22,603	19,069	11,423	
平 元		1,326	18,094	1,155	476	21,051	-	4	681	685	1,666	-	-	-	23,401	19,420	13,145	
2		1,399	18,750	1,806	540	22,495	-	-	749	749	1,558	-	-	-	24,802	20,149	14,392	
3		1,455	19,900	1,496	640	23,491	-	380	452	832	1,157	-	-	-	25,480	21,355	15,564	
4		1,209	22,476	1,217	550	25,452	-	300	674	974	754	-	-	-	27,180	23,685	15,982	
5		970	22,363	836	317	24,485	-	161	1,009	1,170	997	-	-	-	26,652	23,332	16,834	
6		900	19,882	560	497	21,838	38	1,116	348	1,502	462	-	-	-	23,802	20,782	17,757	
7		2,940	16,908	647	432	20,927	468	1,240	715	2,424	655	-	-	-	24,005	19,848	19,385	
8		1,781	16,946	888	667	20,282	321	1,259	838	2,418	1,103	-	-	-	23,802	18,727	20,430	
9		896	22,332	1,103	594	24,926	-	1,131	1,374	2,505	4,822	-	-	-	32,253	23,229	21,026	
10		950	20,854	1,191	-	22,996	-	979	3,363	4,341	3,953	-	-	-	31,290	21,805	21,124	
累 計	調達額	53,345	343,999	23,935	6,646	427,925	882	13,914	16,027	30,823	32,167	259	187	7	492,736	397,790	-	
	償還額	38,566	145,494	13,036	2,638	199,734	-	-	-	-	18,716	259	187	7	220,271	184,507	-	
	残 高	14,779	198,505	10,899	4,008	228,191	-	-	16,027	16,027	13,451	-	-	-	257,669	213,283	-	
11 年度	調達額	1,060	8,001	1,400	950	11,411	-	1,941	943	2,884	6,119	12,002	-	-	32,416	21,063	(21,230)	
	償還額	1,831	18,094	1,155	235	21,315	-	-	-	-	1,089	-	-	-	22,405	19,925	-	
残 高		14,008	188,412	11,144	4,723	218,287	-	-	16,970	16,970	18,481	12,002	-	-	265,739	214,422	-	

- (注) 1. 10年度迄は調達ベース(債券は額面ベース)、11年度は認可額である。  
 2. 業務収入等とは、業務収入、業務外収入及び高速道路関連道路収入であり、( )書は予算額である。  
 3. 調達額合計欄における(調達額-償還額)と残高との差は、政府補助金と政府補助給金である。  
 4. 各項目の累計欄は10年度末における実績値であり、各項目ごとの調達額の合計と累計調達額は、億円未満の端数により一致しない場合がある。

## 6 営業統計（利用台数、料金収入の推移）

年度	高 速 道 路					一 般 有 料 道 路				有 料 自 動 車 駐 車 場			
	営業道路数	総延長 (km)	通行台数 (千台)	料金収入額 (百万円)	走行台キロ (百万台キロ)	営業道路数	総延長 (km)	通行台数 (千台)	料金収入額 (百万円)	営業箇所数	収容台数 (台)	利用台数 (千台)	使用料金収入額 (百万円)
昭31	-	-	-	-	-	18	101	5,064	330	-	-	-	-
32	-	-	-	-	-	24	171	6,652	469	-	-	-	-
33	-	-	-	-	-	32	227	10,052	885	-	-	-	-
34	-	-	-	-	-	41	317	16,238	1,390	-	-	-	-
35	-	-	-	-	-	45	369	26,565	2,246	1	470	103	50
36	-	-	-	-	-	46	395	39,509	3,221	1	470	228	107
37	-	-	-	-	-	52	459	53,539	4,608	3	870	524	165
38	1	71	5,009	1,400	151	56	490	78,512	6,691	4	1,419	749	219
39	1	181	10,939	3,957	427	62	575	98,209	8,149	4	1,770	912	252
40	1	190	13,703	4,945	531	65	623	121,531	9,888	4	1,770	969	266
41	1	190	16,841	5,797	636	63	611	143,543	13,600	5	2,002	1,103	274
42	2	208	25,625	8,128	896	64	633	170,517	16,973	5	2,002	1,268	300
43	3	596	57,572	17,352	1,928	62	681	188,733	18,450	5	2,002	1,535	396
44	5	642	95,655	40,035	4,684	60	736	224,167	22,306	5	2,002	1,678	492
45	5	649	117,473	52,275	6,136	62	799	248,301	26,713	5	2,002	1,831	576
46	8	710	138,384	58,502	6,837	62	876	289,671	30,718	5	2,002	1,871	631
47	10	868	175,691	76,276	8,488	62	864	329,444	35,969	4	1,962	1,845	675
48	15	1,214	254,399	104,214	11,003	53	719	295,748	31,158	4	1,962	1,704	799
49	16	1,519	287,231	114,910	12,016	52	708	294,841	31,500	4	1,962	1,606	957
50	18	1,888	278,015	214,451	12,636	53	737	312,239	35,060	4	1,962	1,579	972
51	18	2,022	321,705	248,153	15,000	55	765	327,228	41,073	3	1,602	1,483	1,152
52	18	2,195	364,298	280,102	16,968	55	776	354,943	45,969	3	1,602	1,423	1,192
53	19	2,429	418,477	329,735	20,055	55	784	376,078	50,414	3	1,602	1,402	1,168
54	19	2,579	434,601	394,469	20,946	54	792	402,415	56,600	3	1,602	1,382	1,175
55	19	2,860	452,216	442,862	22,305	55	805	414,722	63,069	3	1,602	1,367	1,192
56	21	3,010	485,540	475,252	24,276	52	759	438,597	76,951	3	1,552	1,301	1,325
57	22	3,232	514,476	555,040	25,149	53	744	431,231	82,539	3	1,552	1,278	1,307
58	22	3,435	539,638	604,191	26,811	52	729	444,356	85,894	3	1,552	1,264	1,303
59	24	3,555	586,314	657,432	29,258	52	723	472,847	96,847	3	1,552	1,281	1,303
60	25	3,721	628,569	734,218	31,494	51	621	493,453	104,452	3	1,552	1,306	1,338
61	28	3,910	664,451	810,531	33,465	52	641	522,529	111,287	3	1,552	1,350	1,507
62	32	4,280	744,776	893,983	36,813	49	616	546,146	115,591	3	1,552	1,343	1,595
63	34	4,406	854,338	1,013,282	41,853	50	653	567,714	122,423	3	1,552	1,380	1,709
平 元	35	4,661	933,450	1,167,550	45,272	51	675	607,577	137,060	3	1,552	1,435	1,874
2	36	4,869	1,008,648	1,278,246	49,409	48	660	652,872	152,732	3	1,565	1,475	2,046
3	37	5,055	1,082,874	1,350,778	52,533	49	671	638,434	154,365	3	1,565	1,505	2,107
4	39	5,404	1,154,887	1,400,506	54,646	48	641	643,019	161,777	2	715	673	875
5	41	5,574	1,241,351	1,467,405	57,591	48	653	652,745	166,392	2	715	656	879
6	41	5,677	1,341,965	1,572,550	61,399	50	624	667,049	173,989	2	715	658	879
7	43	5,930	1,383,894	1,744,171	63,411	50	634	676,245	186,117	2	715	658	853
8	44	6,114	1,440,278	1,816,289	66,267	51	668	745,612	209,847	2	715	650	903
9	45	6,395	1,441,381	1,862,134	66,785	61	780	768,454	219,430	2	715	624	868
10	45	6,453	1,427,822	1,834,381	66,212	64	805	781,065	238,510	2	715	618	869

- (注) 1. 一般有料道路にはフェリーを含む。(昭和33年度～昭和62年度)  
 2. 単位のkm、千台、百万円は未満を四捨五入した。  
 3. 営業道路数、道路延長は各年度末現在のものである。ただし、通行台数、料金収入額は各年度途中の営業開始または無料開放のものを含む。  
 4. 一般有料道路の総延長には航路延長も含む。

## 7 有料道路の種類

区 分	内 容	備 考
1 特措法に基づく有料道路		
(1) 高速自動車国道	自動車の高速交通の用に供する道路で、全国的な自動車交通網の枢要部分を構成し、かつ、政治、経済、文化上特に重要な地域を連絡するものその他国の利害に特に重大な関係を有するもので、JHが建設大臣から整備計画に基づく施行命令を受け新設し又は改築して、料金を徴収する道路	○高速自動車国道法第4条 ○特措法第2条の2
(2) 都市高速道路		
① 首都高速道路	東京都の区の存する区域及びその周辺の地域において、建設大臣から指示された基本計画に従って首都高速道路公団が新設し又は改築して、料金を徴収する「自動車専用道路で都市計画において定められたもの」	○首都高速道路公団法第1条、第29条第1項第1号 ○特措法第7条の2第1項
② 阪神高速道路	大阪市の区域及び神戸市の区域、京都市の区域並びにそれらの区域の間及び周辺の地域において、建設大臣から指示された基本計画に従って阪神高速道路公団が新設し又は改築して、料金を徴収する「自動車専用道路で都市計画において定められたもの」	○阪神高速道路公団法第1条、第29条第1項第1号 ○特措法第7条の2第2項
③ 指定都市高速道路	政令で指定する人口50万人以上の市の区域及びその周辺の地域に存し、都市計画において定められたもののみで道路網を構成する自動車専用道路で、地方道路公社が建設大臣の許可を受けて新設し又は改築して、料金を徴収するもの	○特措法第7条の14
(3) 本州四国連絡道路	建設大臣から指示された基本計画に従って本州四国連絡橋公団が新設し又は改築して、料金を徴収する「本州と四国の連絡橋に係る一般国道」	○本州四国連絡橋公団法第1条、第29条第1項第1号 ○特措法第7条の7
(4) 一般有料道路		
① JHの建設・管理する一般有料道路	一般国道又は国の利害に特に関係があると認められる都道府県若しくは指定市道で、かつ、受益性及び選択性の要件を満たすものについて、建設大臣の許可を受けて新設し、又は改築して、料金を徴収する道路	○特措法第3条
② 地方道路公社の建設・管理する一般有料道路	都道府県道、市町村道又は地域の利害に特に関係があると認められる一般国道で、かつ、受益性及び選択性の要件を満たすものについて、建設大臣の許可を受けて新設し、又は改築して、料金を徴収する道路	○特措法第7条の12
③ 地方公共団体（都道府県又は市町村）である道路管理者の建設・管理する一般有料道路	新設又は改築に要する費用の全部又は一部が償還を要するものであり、かつ、受益性及び選択性の要件を満たすものについて、建設大臣の許可を受けて新設し、又は改築して、料金を徴収する道路	○特措法第8条
④ 道路附属物駐車場	地方道路公社又は地方公共団体が建設大臣の許可を受けて設置し、料金を徴収する「道路の附属物である自動車駐車場」	○特措法第7条の12、第8条 ○道路法第2条第1項第6号 ○道路法第25条
2 道路法第25条に基づく有料橋及び渡船施設	都道府県又は市町村である道路管理者が建設大臣の許可を受けて新設し、又は改築する有料の橋又は渡船施設	○道路法第25条
3 道路運送法に基づく一般自動車道	運輸、建設大臣の免許を受け、営利事業の対象とする「一般の自動車の交通の用に供することを目的として設けられた道」	○道路運送法第2条第8項、第47条
4 自然公園法に基づく道路	地方公共団体が自然公園法施行令第24条に基づき条令で定めて、受益の範囲で料金を徴収する	○自然公園法第28条

(注) 特措法：道路整備特別措置法の略

## 8 わが国の道路整備計画

新道路整備五箇年計画

(単位：億円、%)

区 分	新 五 箇 年 計 画	平成11年度当初予算	
		事 業 費	達 成 率
一 般 道 路 事 業	292,000	50,325	42.1
有 料 道 路 事 業	170,000	26,277	34.7
小 計	462,000	76,602	39.3
地 方 単 独 事 業	268,000	52,000	38.7
計	730,000	128,602	39.1
調 整 費	50,000	—	—
合 計	780,000	128,602	36.6

(注) 1. 建設省資料による

道路整備五箇年計画の推移

五箇年計画	1 次	2 次	3 次	4 次	5 次	6 次	7 次	8 次	9 次	10 次	11 次	新計画
計画期間(年度)	昭29~33	33~37	36~40	39~43	42~46	45~49	48~52	53~57	58~62	昭63~平4	平5~9	平10~14
閣議決定	昭29.5.20	34.2.20	36.10.27	40.1.29	43.3.22	46.3.30	48.6.29	53.5.19	58.5.27	63.5.27	平5.5.28	平10.5.29
事業費(億円)	2,600	10,000	21,000	41,000	66,000	103,500	195,000	285,000	382,000	530,000	760,000	780,000
(うち有料道路事業)	(—)	(2,000)	(4,500)	(11,000)	(18,000)	(25,000)	(49,600)	(68,000)	(92,000)	(140,000)	(206,000)	(170,000)
達成率(%)	70	53	60	53	53	60	84	101	97	104	95	20.1
経済計画	—	新長期 経済計画	国民所得 倍增計画	中 期 経済計画	経済社会 発展計画	新経済社会 発展計画	経済社会 基本計画	昭和50年代 前期経済計画 新経済社会 7箇年計画	1980年代 経済社会の 展望と指針	世界とともに 生きる日本	生活大国 5か年計画	構造改革の ための経済 社会計画
国土計画	—	全国総合開発計画 昭36~45			新全国総合開発計画 昭40~60		第三次全国総合開発計画 おおむね10箇年	第四次全国総合開発計画 おおむね平成12年を目標		新・全国総合 開発計画 平22~27		

(注) 1. 建設省資料による

高速道路の基本計画・整備計画決定の経緯

(単位：km)

審議会	基 本 計 画			整 備 計 画 (新 設)			
	決定年月	道 名 及 び 区 間	延 長	決定年月	施行命令	道 名 及 び 区 間	延 長
第2回	昭32.6 (32.8)	中 央自動車道 小 牧 ~ 吹 田 ( 〃 吹 田 ~ 西 宮)	171 21				
4				昭32.10	昭32.10 〃	中 央自動車道 小 牧 ~ 吹 田 〃 吹 田 ~ 西 宮	192
9	37.3	中 央自動車道 東 京 ~ 富 士 吉 田	94				
10				37.5	37.5	中 央自動車道 東 京 ~ 富 士 吉 田	94
-	(37.5)	第 一 東 海自動車道 東 京 ~ 静 岡	162	37.5	37.5	第 一 東 海自動車道 東 京 ~ 静 岡	162
	( 〃 )	( 〃 〃 豊 川 ~ 小 牧)	78	37.9	37.9	〃 〃 豊 川 ~ 小 牧	78
	(38.8)	( 〃 〃 静 岡 ~ 豊 川)	107	38.10	38.10	〃 〃 静 岡 ~ 豊 川	107
						計	347
14	40.11	東 北 縦 貫自動車道 岩 槻 ~ 盛 岡	501				
		〃 〃 鹿 角 ~ 青 森	77				
		中 央 〃 葦 崎 ~ 小 牧	220				
		北 陸 〃 富 山 ~ 米 原	234				
		中 国 縦 貫 〃 吹 田 ~ 千 代 田	329				
		〃 〃 鹿 野 ~ 下 関	110				
		九 州 縦 貫 〃 福 岡 ~ 熊 本	104				
		計	1,575				
16				41.7	41.7	東 北 縦 貫自動車道 岩 槻 ~ 仙 台	316
					〃	中 央 〃 葦 崎 ~ 小 牧	220
					〃	北 陸 〃 富 山 ~ 武 生	153
					〃	中 国 縦 貫 〃 吹 田 ~ 落 合	182
					〃	〃 〃 美 祢 ~ 下 関	42
					〃	九 州 縦 貫 〃 福 岡 ~ 熊 本	104
					計	1,017	
17	42.11	北 海 道 縦 貫自動車道 千 歳 ~ 札 幌	35	42.11	43.4	東 北 縦 貫自動車道 仙 台 ~ 盛 岡	185
		東 北 縦 貫 〃 盛 岡 ~ 鹿 角	91		〃 〃 鹿 角 ~ 青 森	77	
		関 越 〃 川 越 ~ 東 松 山	18		〃 〃 武 生 ~ 米 原	81	
		東 関 東 〃 千 葉 ~ 成 田	33		北 陸 〃 落 合 ~ 千 代 田	147	
		中 央 〃 大 月 ~ 葦 崎	53		中 国 縦 貫 〃 鹿 野 ~ 美 弥	68	
		北 陸 〃 新 潟 ~ 長 岡	66		〃 〃 計	558	
		〃 〃 黒 部 ~ 富 山	39				
		近 畿 〃 松 原 ~ 吹 田	29				
		〃 〃 泉 南 ~ 海 南	29				
		中 国 縦 貫 〃 千 代 田 ~ 鹿 野	104				

(単位：km)

審議会	基 本 計 画				整 備 計 画 (新 設)							
	決定年月	道 名 及 び 区 間		延 長	決定年月	施行命令	道 名 及 び 区 間		延 長			
17	昭42.11	九州縦貫自動車道		北九州～福岡	68							
		〃	〃	熊本～えびの	103							
		〃	〃	えびの～鹿児島	70							
		〃	〃	えびの～宮崎	83							
		計		821								
18	(43.3)	(関門自動車道		下関～北九州)	9	昭43.3	昭43.4	北海道縦貫自動車道	千歳～広島	23		
					〃			川越～東松山	18			
					〃			東関東～成田	33			
					〃			近畿～吹田	29			
					〃			〃	泉州～海南	29		
					〃			九州縦貫	北九州～福岡	68		
					〃			〃	熊本～松橋	24		
					〃			〃	加治木～鹿児島	29		
					〃			〃	えびの～高松	29		
					関門	下関～北九州	9					
		計						291				
19	44.1	北海道縦貫自動車道		苫小牧～千歳	30	44.1	44.4	中央自動車道	大月～勝沼	19		
		〃	〃	札幌～岩見沢	32			〃	〃	北陸	黒崎～長岡	53
		東北縦貫	〃	川口～岩槻	11			〃	〃	九州縦貫	松橋～八代	18
		関越	〃	東松山～渋川	66			〃	〃	新東京国際空港線	成田～空港	4
		〃	〃	六日町～長岡	57					計		94
		常磐	〃	三郷～石岡	55							
		北陸	〃	長岡～黒部	148							
		四国縦貫	〃	徳島～脇	41							
		四国横断	〃	高松～豊浜	58							
	九州横断	〃	大村～日田	132								
		計		630								
	(44.1)	(新東京国際空港線		成田～空港)	4							
20	45.6	北海道縦貫自動車道		苫小牧～千歳	56	45.6	45.6	北海道縦貫自動車道	苫小牧～千歳	30		
		東北縦貫	〃	安代～八戸	81			〃	〃	川口～岩槻	11	
		東北横断	〃	村田～寒河江	53			〃	〃	〃	〃	53
		関越	〃	渋川～六日町	84			〃	〃	関越	東松山～渋川	66
		中央	〃	岡谷～松本	26			〃	〃	常磐	三郷～千代田	55
		北海陸	〃	一宮～白鳥	77					計		215
		近畿	〃	〃	〃			21				
		〃	〃	松原～泉南	44							
		〃	〃	吉川～福知山	53							

(単位：km)

審議会	基本計画				整備計画(新設)				
	決定年月	道名及び区間	延長	決定年月	施行命令	道名及び区間	延長		
20	昭45.6	中国横断自動車道	落合～米子	72					
		〃	千代田～浜松	57					
		四国縦貫	〃川之江～小川	52					
		四国横断	〃豊浜～川之江	12					
		九州横断	〃南国～須崎	42					
		計	28						
			758						
21	46.6	北海道縦貫自動車道	岩見沢～旭川	94	昭46.6	昭46.6	北海道縦貫自動車道	広安島～岩見沢	44
		東北横断	〃横手～秋田	82		〃	東北縦貫	〃代川～鹿角	38
		常磐	〃石岡～いわき	134		〃	関越	〃安代川～月夜野	28
		東関東	〃市川～千葉	12		〃	〃	〃湯沼～長崎	77
		〃	〃成田～潮来	30		〃	中央	〃勝沼～葦崎	34
		中央	〃松本～更埴	50		〃	北陸	〃朝日～富山	48
		東海北陸	〃城端～小矢部	12		〃	近畿	〃関代田～久野	21
		山陽	〃姫路～廿日市	264		〃	中国縦貫	〃千代田～鹿野	104
		〃	〃岩脇	94		〃	九州縦貫	〃の原～加治	41
		四国縦貫	〃小松	33		〃	〃	〃高宮	54
四国横断	〃大豊	21	46.7	46.7	北陸	〃高長岡	65		
		計	859			計	554		
22	47.6	北海道縦貫自動車道	函館～室蘭	182	47.6	47.6	北海道縦貫自動車道	登月別～苦小牧	46
		北海道横断	〃小樽～札幌	24			関越	〃夜野～湯立	36
		〃	〃千歳～夕張	42			常磐	〃代田～日	70
		東北横断	〃朝日～酒田	43			東関東	〃市川～千	12
		関越	〃東京～川越	21			〃	〃成田～潮	30
		〃	〃藤岡～長野	124			東海北陸	〃一宮～美濃	32
		近畿	〃名古屋中川	56			山陽	〃姫路～備前	50
		〃	〃久居～伊勢	48			〃	〃倉敷～福山	48
		〃	〃天理～松原	27			〃	〃東徳島	17
		〃	〃福知山	34			〃	〃徳山	31
		山陽	〃西宮～姫路	59			四国縦貫	〃川之江～伊予	3
		中国横断	〃岡山	40			四国横断	〃善通寺	35
		〃	〃広島	14			九州横断	〃善長	17
		四国横断	〃川之江	29			〃	〃武雄	52
		九州横断	〃日田	97			北陸	〃上越	44
	計	840	47.8	47.8	北海道横断	〃小樽	24		
				48.3	関越	〃京	21		
				〃	近畿	〃名古屋中川	56		
				〃	〃	〃天理	27		
					計	計	651		

(単位：km)

審議会	基 本 計 画				整 備 計 画 (新 設)											
	決定年月	道 名 及 び 区 間		延 長	決定年月	施行命令	道 名 及 び 区 間		延 長							
23	昭48.11	北海道縦貫自動車道	旭川	～	名寄	68	昭48.10	昭48.10	北海道縦貫自動車道	岩見沢	～	鷹栖	94			
		北海道横断	〃	〃	〃	68			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	41
		〃	〃	〃	〃	68			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	17
		〃	〃	〃	〃	93			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	51
		東北横断	〃	〃	〃	51			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	76
		〃	〃	〃	〃	61			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	30
		関越	〃	〃	〃	79			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	44
		東関東	〃	〃	〃	35			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	53
		東海北陸	〃	〃	〃	96			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28
		四国縦貫	〃	〃	〃	21			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	25
		〃	〃	〃	〃	42			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	42
		計				682			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	18
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	41
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	11
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	21
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	61
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	16
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	41				
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	42				
													790			
25	53.12	北海道縦貫自動車道	夕張	～	清水	81	53.11	53.11	北海道縦貫自動車道	蛇安	～	登別	34			
		東北横断	〃	〃	〃	71			〃	〃	〃	〃	〃	〃	27	
		〃	〃	〃	〃	81			〃	〃	〃	〃	〃	〃	56	
		近畿	〃	〃	〃	28			〃	〃	〃	〃	〃	〃	22	
		山陽	〃	〃	〃	17			〃	〃	〃	〃	〃	〃	8	
		計				278			〃	〃	〃	〃	〃	〃	26	
		(54.2)	(沖縄自動車道)	石川	～	那覇			31	〃	〃	〃	〃	〃	〃	11
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	24
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	21
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	34
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	14
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	39
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	29
		〃	〃	〃	〃	〃			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	25				
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	70				
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	44				
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	31				
													611			



(単位: km)

審議会	基本計画				整備計画(新設)					
	決定年月	道名及び区間	延長		決定年月	施行命令	道名及び区間	延長		
28		東北中央自動車道	高 畠 ~ 村 山	59	平元. 3	平 2.11	関越自動車道	中 郷 ~ 上 越	20	
		常磐	高 畠 ~ 村 山	76			2. 8	常 盤	いわき市好間 ~ いわき市四倉	13
		東 関 東	高 畠 ~ 村 山	20			2. 4	北 陸	新潟市江口 ~ 新潟市長潟	6
		北 関 東	高 畠 ~ 村 山	15			2. 4	近 畿	舞鶴市堀 ~ 舞鶴市堂奥	10
		〃	高 畠 ~ 村 山	19			2.11	四国縦貫	美 馬 ~ 川 之 江	43
		〃	高 畠 ~ 村 山	22			2.12	〃	伊 予 ~ 大 洲	32
		第二東海	高 畠 ~ 村 山	294			2.12	四国横断	伊 野 ~ 須 崎	24
		中部横断	高 畠 ~ 村 山	16			2. 4	九州横断	大分市荏隈 ~ 大分市片島	7
		近 畿	高 畠 ~ 村 山	172			(2.12)	北海道縦貫	鷹 栖 ~ 士 別	45
		〃	高 畠 ~ 村 山	27			(5.11)	(旭川鷹栖 ~ 和 寒)	(30)	
		〃	高 畠 ~ 村 山	34			2. 8	(和 寒 ~ 士 別)	(15)	
		〃	高 畠 ~ 村 山	75				東北横断	朝日村田妻保 ~ 朝日村越中山	10
		山 陽	高 畠 ~ 村 山	28				東 海 北 陸	莊 川 ~ 福 光	76
		中国横断	高 畠 ~ 村 山	61			(2.12)	(上 平 ~ 福 光)	(16)	
		〃	高 畠 ~ 村 山	87			(3. 3)	(莊 川 ~ 清 見)	(19)	
		四国横断	高 畠 ~ 村 山	51			(5.11)	(清 見 ~ 上 平)	(41)	
		東 九 州	高 畠 ~ 村 山	38				計	582	
	〃	高 畠 ~ 村 山	40							
	〃	高 畠 ~ 村 山	89							
	〃	高 畠 ~ 村 山	75							
		計	1,432							
29	平 3.12	北海道横断自動車道	黒 松 ~ 内 松	5	平 3.12	5.11	北海道縦貫自動車道	士 別 ~ 名 寄	23	
		〃	黒 松 ~ 内 松	61	〃	〃	北海道横断	阿 寒 ~ 釧 路	17	
		〃	黒 松 ~ 内 松	17	〃	〃	〃	調 子 府 ~ 北 見	13	
		〃	黒 松 ~ 内 松	14	〃	〃	東北縦貫	八戸市田面木 ~ 八戸市市川	13	
		東北縦貫	黒 松 ~ 内 松	43	〃	〃	東北横断	東 和 ~ 花 巻	11	
		東北横断	黒 松 ~ 内 松	44	〃	〃	日本海岸東北	新 潟 ~ 中 条	28	
		日本海岸東北	黒 松 ~ 内 松	9	〃	〃	〃	昭 和 ~ 琴 丘	21	
		〃	黒 松 ~ 内 松	26	〃	〃	東北中央	上 山 ~ 東 富	27	
		〃	黒 松 ~ 内 松	26	〃	〃	常 磐	い わ き ~ 富 岡	30	
		〃	黒 松 ~ 内 松	14	〃	〃	東 関 東	木 更 津 ~ 富 津	20	
		東北中央	黒 松 ~ 内 松	37	〃	〃	北 関 東	高 崎 ~ 伊 勢 崎	14	
		〃	黒 松 ~ 内 松	15	〃	〃	〃	都 友 ~ 上 戸	19	
		常 磐	黒 松 ~ 内 松	37	〃	〃	〃	賀 部 ~ 水 戸	22	
		東 関 東	黒 松 ~ 内 松	20	〃	〃	第二東海	長 泉 ~ 東 双	216	
		〃	黒 松 ~ 内 松	17	〃	〃	中部横断	増 穂 ~ 双 日	16	
		北 関 東	黒 松 ~ 内 松	39	〃	〃	近 畿	飛 鳥 ~ 四 城	20	
		〃	黒 松 ~ 内 松	40	〃	〃	〃	亀 山 ~ 南 陽	66	
	中部横断	黒 松 ~ 内 松	59	〃	〃	〃	御 坊 ~ 南 勢	21		
	〃	黒 松 ~ 内 松	23	〃	〃	〃	紀 勢 ~ 大 飯	24		
	近 畿	黒 松 ~ 内 松	29	〃	〃	〃	舞 鶴 ~ 下 関	25		
	〃	黒 松 ~ 内 松	38	〃	〃	山 陽	宇 部 ~ 大 原	28		
	〃	黒 松 ~ 内 松	20	〃	〃	中国横断	佐 用 ~ 大 原	19		

(単位：km)

審議会	基本計画				整備計画(新設)																
	決定年月	道名及び区間		延長	決定年月	施行命令	道名及び区間		延長												
29		中国横断自動車道	龍尾	野道	～	佐三	用次	25		平5.11	四国横断自動車道	鳴和	門津	～	津大	田洲	36				
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	50	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	16			
		山陰	〃	〃	〃	〃	〃	〃	22	〃	〃	九州横断	〃	〃	〃	〃	〃	12			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	18	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	34	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27			
		四国横断	〃	〃	〃	〃	〃	〃	17	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	16			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	26	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	17			
		九州横断	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27			
		東九州	〃	〃	〃	〃	〃	〃	25	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	13			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	54	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	911			
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃				
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃				
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃				
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	7	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃						
							1,028														
30	平9.2	北海道横断自動車道	黒松	内林	～	俱青	知安	42	平8.12	平10.12	東北横断自動車道	宮守	～	東山	和形	24					
		東北縦貫	天釜	石日	～	遠温	野海	27			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	6			
		東北横断	朝酒	田田	～	象大	湯館	24			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	30			
		日本海岸東北	朝酒	田田	～	象大	湯館	39			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(10)		
		〃	朝酒	田田	～	象大	湯館	27			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(20)	
		〃	朝酒	田田	～	象大	湯館	74			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	26	
		東北中央	相米	馬沢	～	福高	島畠	41			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	21	
		〃	相米	馬沢	～	福高	島畠	15			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	14	
		常磐	亘潮	理来	～	仙鉾	台田	39			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28	
		東北	潮水	戸海	～	ひち	ちな	屋			28	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	23	
		第二	東海	長名	～	八名	古千	穂屋			12	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	55
		中部	横断	長名	～	八名	古千	穂屋			4	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(46)
		近畿	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			38	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(9)
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			15	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	12
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			3	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	10
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			39	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	40
		山陰	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			94	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(17)
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			76	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(10)
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			35	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(13)
		四国横断	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			16	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	40
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			38	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(7)
		九州横断	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			72	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(15)
		東九州	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			10	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(18)
		〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋			47	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	21
〃	〃	長名	～	八名	古千	穂屋	22	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	(8)				
計							877										13				
																	59				

(単位：km)

審議会	基本計画			整備計画(新設)			
	決定年月	道名及び区間	延長	決定年月	施行命令	道名及び区間	延長
30					平10.12	近畿自動車道 四日市～菰野	13
						〃 〃 〃 〃 〃	13
					9.12	(城陽) 〃 〃 〃 〃	(3)
					10.12	(八幡面) 〃 〃 〃 〃	(10)
					〃	〃 〃 〃 〃	22
					〃	〃 〃 〃 〃	10
					〃	〃 〃 〃 〃	30
					〃	〃 〃 〃 〃	50
					10.4	(大飯) 〃 〃 〃 〃	(11)
					10.12	(小浜) 〃 〃 〃 〃	(39)
						中国横断 〃	60
					9.12	(三三) 〃 〃 〃 〃	(13)
					〃	(吉田掛合) 〃 〃 〃 〃	(13)
					10.12	(口和) 〃 〃 〃 〃	(34)
					9.12	山陰 〃	18
					10.12	四国横断 〃	22
					〃	〃 〃 〃 〃	22
					9.12	(須崎) 〃 〃 〃 〃	(7)
					10.12	(中土) 〃 〃 〃 〃	(15)
					〃	〃 〃 〃 〃	16
					10.12	(宇和) 〃 〃 〃 〃	(5)
					10.4	(三北) 〃 〃 〃 〃	(11)
					10.12	東九州 〃	25
					10.12	(行九) 〃 〃 〃 〃	(8)
					9.12	(北九) 〃 〃 〃 〃	(17)
					〃	〃 〃 〃 〃	33
					9.12	(津久) 〃 〃 〃 〃	(13)
					10.12	(佐伯) 〃 〃 〃 〃	(20)
					〃	〃 〃 〃 〃	19
					〃	〃 〃 〃 〃	48
				10.12	(志布志) 〃 〃 〃 〃	(19)	
				9.12	(鹿屋串) 〃 〃 〃 〃	(29)	
				10.12	北海道横断 〃	81	
				9.12	(夕張) 〃 〃 〃 〃	(60)	
				10.12	(トマ) 〃 〃 〃 〃	(21)	
				10.12	東関東 〃	17	
				9.12	近畿 〃	20	
				10.12	(南部) 〃 〃 〃 〃	(6)	
				10.12	(田辺) 〃 〃 〃 〃	(14)	
				9.12	中国横断 〃	24	
				〃	〃 〃 〃 〃	50	
				9.12	(尾道) 〃 〃 〃 〃	(19)	
				10.4	(甲山) 〃 〃 〃 〃	(21)	

(単位：km)

審議会	基本計画			整備計画(新設)			
	決定年月	道名及び区間	延長	決定年月	施行命令	道名及び区間	延長
30					平9.12	(吉 舍 ~ 三 次)	(10)
					10.12	九州横断自動車道 御船 ~ 矢部	23
					9.12	東九州〃 (都 農 ~ 西 都)	58
					10.12	(門 川 ~ 都 農)	(24)
						計	(34)
							1,096
31				平10.12		東北横断自動車道 遠野 ~ 宮守	9
						東北中央〃 米沢 ~ 米沢	9
						〃〃 高 畠 ~ 上山	24
						常磐〃 新地 ~ 山元	16
						東 関 東 〃 三 郷 ~ 松 戸	10
						第二東海〃 秦 野 ~ 御 殿 場	33
						中部横断〃 八 千 穂 ~ 佐 久	23
						近 畿 〃 名 古 屋 市 緑 区 ~ 名 古 屋 市 名 東 区	15
						〃〃 菰 野 ~ 亀 山	18
						〃〃 高 槻 ~ 箕 面	20
						中国横断〃 龍 野 ~ 山 崎	25
						四国横断〃 阿 南 ~ 小 松 島	10
						東九州〃 北 郷 ~ 日 南	9
					計	221	
		合 計	10,595			合 計	9,240

(注) 1. 関門自動車道、新東京国際空港線、関西国際空港線及び沖縄自動車道は、国土開発幹線自動車道以外的高速自動車国道である。

2. 中央自動車道(名神)の吹田～西宮間、第一東海自動車道(東名)、関門自動車道、新東京国際空港線、関西国際空港線及び沖縄自動車道については、基本計画はないが表の対比上記載した。

審議会	整備計画(改築)			
	決定年月	施行命令	道名及び区間	延長
26	57.1	59.1	中央自動車道 京都南 ~ 吹田	27
		58.6	第一東海〃 大井松田 ~ 御殿場	25
			計	52
27	61.1	62.3	中央自動車道 栗東 ~ 瀬田東	9
		62.3	第一東海〃 厚木 ~ 大井松田	23
			計	32
28	平3.12	平4.12	東北縦貫自動車道 鹿沼 ~ 宇都宮	12
		平4.12	中央〃 上野原 ~ 大月	21
			計	33
		合 計	117	

## 9 道路統計

わが国の道路の現況

平成9.4.1現在

道路種別	実延長 (km)	整備済		未整備延長 (km)	舗装済		簡易舗装延長 (km)	未舗装延長 (km)	
		延長 (km)	率 (%)		延長 (km)	率 (%)			
高速自動車国道	6,114.3	—	—	—	6,114.3	100.0	0	0	
一般国道	指定区間	21,305.2	9,797.6	46.0	11,507.6	20,898.5	98.1	386.2	20.5
	指定区間外	32,050.3	18,801.2	58.7	13,249.1	25,778.3	80.4	5,563.9	708.1
	(計)	53,355.5	28,598.8	53.6	24,756.7	46,676.8	87.5	5,950.1	728.6
都道府県道	主要地方道 (含主要市道)	57,338.5	30,283.5	52.8	27,055.0	36,709.3	64.0	18,499.8	2,129.4
	一般都道府県道	70,324.8	32,511.8	46.2	37,813.0	31,588.7	44.9	33,340.2	5,395.9
	(計)	127,663.3	62,795.3	49.2	64,868.0	68,298.0	53.5	51,840.0	7,525.3
計	181,018.8	91,394.1	50.5	89,624.7	114,974.8	63.5	57,790.1	8,253.9	
市町村道	965,073.5	475,947.4	49.3	489,126.1	156,472.2	16.2	528,180.0	280,421.3	
合計	1,152,206.6	—	—	—	277,561.3	24.1	585,970.1	288,675.2	

(注) 1. 「道路統計年報(1998年版)」による。

2. 整備率とは  $\frac{\text{改良済かつ混雑度1.0未満の延長}}{\text{道路の実延長}}$  で表わした値である。混雑度とは  $\frac{\text{交通量}}{\text{交通容量}}$  である。

3. 市町村道の整備済延長及び整備率は、改良済延長及び改良率である。

4. 舗装済は簡易舗装を除いた値である。

5. 整備済延長は、平成9年度全国道路交通センサスに基づく推計値である。

わが国の道路の変遷

道路 種別	年度 区別	昭 31	38	48	53	58	59	60	61	62	63	平 元	2	3	4	5	6	7	8	9
					(初)															
高 速 自動車 国道	実延長		71.2	1,213.9	2,195.4	3,232.4	3,435.2	3,554.8	3,720.9	3,909.8	4,280.0	4,406.9	4,660.5	4,869.4	5,054.3	5,409.6	5,567.7	5,677.2	5,932.3	6,114.3
	改良率		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	舗装率		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
一 般 国 道	実延長	24,914.6	27,728.1	32,781.8	40,195.7	46,302.3	46,417.5	46,434.7	46,543.7	46,522.7	46,661.3	46,805.2	46,935.3	47,000.0	47,033.3	53,303.6	53,301.7	53,327.3	53,278.2	53,355.5
	改良率	36.2	56.4	84.5	82.6	82.9	83.5	84.1	84.7	85.4	86.2	86.8	87.4	87.9	88.3	86.4	87.0	87.4	87.8	88.2
	舗装率	16.0	44.4	82.6	81.8	82.0	82.7	83.3	84.1	85.1	85.9	86.5	87.2	87.7	88.2	85.7	86.2	86.7	87.1	87.5
主 要 地方道 (含主要 市道)	実延長	27,466.1	24,600.9	38,646.8	43,640.8	49,926.2	49,924.7	49,947.1	49,967.9	50,031.2	50,182.7	50,283.4	50,354.1	50,388.3	50,454.6	44,647.3	56,807.9	57,040.0	57,206.3	57,338.5
	改良率	24.6	33.9	56.6	57.7	59.2	60.4	61.2	62.2	62.9	64.1	65.2	66.1	67.1	67.9	68.7	67.5	68.5	69.3	70.2
	舗装率	5.8	19.2	50.1	51.8	52.1	53.3	54.5	55.5	56.7	57.9	59.1	60.1	61.1	62.2	63.2	61.1	62.2	63.1	64.0
一 般 都 道 府 県 道	実延長	93,967.6	95,771.9	91,177.8	85,638.1	76,831.5	77,114.1	77,489.4	77,606.6	77,650.6	78,019.5	78,255.4	78,428.2	78,652.1	78,829.6	78,889.0	67,068.6	68,471.6	69,708.9	70,324.8
	改良率	8.9	11.7	31.1	35.2	41.1	42.3	43.3	44.3	45.4	46.6	47.9	49.0	49.9	50.9	51.7	51.5	52.4	53.1	53.8
	舗装率	1.6	6.4	23.9	28.0	32.1	32.9	33.6	34.7	36.2	37.3	38.3	39.2	40.1	41.1	42.1	42.2	43.1	44.1	44.9
市 町 村 道	実延長	797,082.9	819,433.2	895,041.8	925,578.2	946,990.7	948,325.9	950,078.4	949,565.7	920,816.7	925,137.9	930,230.0	934,319.0	939,551.7	943,472.0	948,642.0	953,599.9	957,791.9	961,406.1	965,073.5
	改良率	6.0	9.6	19.6	24.5	31.3	32.8	34.3	36.0	39.9	41.1	42.1	43.3	44.2	45.2	46.1	47.0	47.8	48.6	49.3
	舗装率	0.4	1.1	6.4	8.8	11.5	12.0	12.4	12.9	13.8	14.2	14.5	14.9	15.1	15.3	15.5	15.7	15.9	16.1	16.2
計	実延長	943,431.3	967,605.3	1,058,862.1	1,097,248.2	1,123,283.2	1,125,217.3	1,127,504.3	1,127,404.8	1,098,931.0	1,104,281.5	1,109,980.9	1,114,697.1	1,120,461.4	1,124,843.9	1,130,891.5	1,136,345.7	1,142,308.0	1,147,531.8	1,152,206.6
	改良率	7.6	11.8	24.0	28.9	35.5	37.0	38.4	39.9	43.5	44.7	45.7	46.8	47.7	48.6	49.5	50.4	51.2	52.0	52.7
	舗装率	1.1	3.3	12.0	14.9	17.9	18.5	18.9	19.5	20.7	21.2	21.5	22.1	22.3	22.6	23.0	23.3	23.6	23.9	24.1

- (注) 1. 「道路統計年報(1998年版)」による。  
 2. 改良率は都道府県以上については幅員5.5m以上、舗装率は簡易舗装を除いた率である。  
 3. 年度区分で、(初)とあるのは年度当初の数値である。

道路事業の推移

年度	国民総生産名目 (A)		一般道路事業		有料道路事業		地方単独事業		計 (B)		(B) / (A) (%)
	金額 (億円)	伸率 (%)	投資額 (億円)	伸率 (%)	投資額 (億円)	伸率 (%)	投資額 (億円)	伸率 (%)	投資額 (億円)	伸率 (%)	
昭51	1,711,525	12.4	15,470	9.4	8,186	8.9	10,247	29.8	33,904	14.7	1.98
52	1,900,348	11.0	19,831	28.2	9,835	20.1	13,058	27.4	42,724	26.0	2.25
53	2,087,809	9.9	23,962	20.8	11,398	15.9	15,601	19.5	50,961	19.3	2.44
54	2,254,018	8.0	26,845	12.0	12,653	11.0	17,008	9.0	56,506	10.9	2.51
55	2,453,600	8.9	26,428	△ 1.6	13,067	3.3	18,795	10.5	58,290	3.2	2.38
56	2,603,343	6.1	26,138	△ 1.1	13,590	4.0	20,002	6.4	59,731	2.5	2.29
57	2,734,615	5.0	26,105	△ 0.1	15,437	13.6	20,908	4.5	62,450	4.6	2.28
58	2,859,973	4.6	26,304	0.8	16,649	7.9	21,376	2.2	64,329	3.0	2.25
59	3,057,253	6.9	26,216	△ 0.3	17,574	5.6	22,355	4.6	66,145	2.8	2.16
60	3,255,011	6.5	31,581	20.5	18,819	7.1	21,473	△ 3.9	71,874	8.7	2.21
61	3,406,959	4.7	33,495	6.1	20,691	9.9	22,850	6.4	77,036	7.2	2.26
62	3,577,964	5.0	41,668	24.4	23,669	14.4	24,473	7.1	89,811	16.6	2.51
63	3,819,982	6.8	41,848	0.4	25,018	5.7	26,973	10.2	93,840	4.5	2.46
平元	4,099,693	7.3	43,057	2.9	25,785	3.1	31,832	18.0	100,674	7.3	2.46
2	4,415,891	7.7	43,675	1.4	27,399	6.3	36,253	13.9	107,328	6.6	2.43
3	4,663,318	5.6	44,685	2.3	30,311	10.6	39,647	9.4	114,643	6.8	2.46
4	4,765,675	2.2	53,110	18.9	33,874	11.8	46,937	18.4	133,921	16.8	2.81
5	4,808,319	0.9	63,568	19.7	36,918	9.0	50,156	6.9	150,642	12.5	3.13
6	4,826,714	0.4	50,130	△ 21.1	36,476	△ 1.2	49,368	△ 1.6	135,974	△ 9.7	2.82
7	4,940,078	2.3	66,131	31.9	35,677	△ 2.2	50,937	3.2	152,745	12.3	3.09
8	5,097,181	3.2	54,572	△ 17.5	34,236	△ 4.0	53,342	4.7	142,150	△ 6.9	2.79
9	5,115,256	0.4	51,873	△ 4.9	33,839	△ 1.2	51,600	△ 3.3	137,312	△ 3.4	2.68
10	5,018,000	△ 1.9	50,473	△ 2.7	28,403	△ 16.1	51,800	0.4	130,676	△ 4.8	2.60
11	5,044,000	0.5	50,325	△ 0.3	26,277	△ 7.5	52,000	0.4	128,602	△ 1.6	2.55

(注) 1. 建設省資料による。

2. 国民総生産は平成9年度まで実績、平成10年度は実績見込、11年度は見通しである。

3. 道路事業費のうち一般、有料は平成9年度まで最終実施計画、平成10年度以降は当初予算。地方単独は平成8年度まで決算、平成9年度以降は推計値。

4. 本四公団は道路分のみ。

主要国の道路投資額

国名	道路投資年額 (単位：億円)	備考
アメリカ	68,165	
カナダ	5,345	'93年
メキシコ	-	
オーストリア	1,081.1	'97年
フランス	8,100	'95年
ドイツ	23,800	
イギリス	6,390	
イタリア	14,600	
オランダ	954	'97年
スウェーデン	1,535	'97年
オーストラリア	6,369	
日本	129,000	'94年

(注) 1. 「World Road Statistics '99 (IRF)」による1997年値。

2. 道路投資年額 { 維持管理費、補修費  
建設費、改良費  
調査、研究費 }

各国の高速道路

アメリカ	89,216km	1956年、道路歳入法が制定され、道路特別会計として道路信託基金が創設され、ガソリン税をはじめとする各種税金を収入源として、高速道路の建設費に充てられている。高速道路は大部分が無料道路。
ドイツ	11,309km	1955年に鉱油税収入の一定の割合(50%)が特定財源とされたが、鉱油税収入の一部は、1973年以降「そのほかの交通政策目的」のためにも使用され、50%ルールは事実上形骸化した。高速道路は全て無料であるが、1995年1月から大型トラックを対象としたアウトバーン使用料金制度が導入された。
フランス	9,900km	1951年に道路整備特別基金が設置され、ガソリン税収入の一定割合が特定財源として繰入れられていたが、1980年に廃止。1982年に、道路を含む公共交通機関等への用途を目的として、大規模事業特別基金が創設されたが、1986年に廃止。現在は、道路特定財源制度はなく、すべて一般財源により充当。高速道路は、無料道路と有料道路があり、有料の高速道路は委託会社等が調達する借入金により整備されている。
イタリア	6,460km	ANAS(道路庁)直轄の無料高速道路(特に開発の遅れたイタリア南部)は、全額国の一般財源及び公共金融機関からの借入金で整備されており、他の有料高速道路は、特許会社等が調達する借入金により整備されている。
日本	6,453km	1957年に制定された国土開発幹線自動車道建設法、高速自動車国道法に基づいて建設されている。その財源は主として財政投融资金によっている
イギリス	3,294km	1909年に、道路改良基金が創設され、自動車税及び燃料税等を財源とする特定財源制度が採用されていたが、1955年に基金は廃止され、現在は道路整備のための特定財源制度はなく、一般会計から支出されている。高速道路は大部分が無料であり、一部のバイパス、橋梁が有料となっている。

(注) 参考資料

日本	アメリカ	イギリス	フランス	イタリア	ドイツ
高速自動車国道	インターステート ハイウェイ INTERSTATE Other Freeways & Expressways	モーターウェイ Trunk motorway Principal motorway	オートルート Autoroute	アウトストラダ Autostrada	アウトバーン Bundesautobahnen
1999. 3末時点	1997年時点 Highway Statistics 1997	1997年時点 Transport Statistics Great Britain 1998	1997年時点 Word Road Statistics '99(IRF)	1996年時点 Informazioni 3-4/97	1996年時点 Verkehr in Zahlen '97

主要国の道路整備状況

国名	道路総延長 (A) km	舗装率 (%)	国土面積 (B) km <sup>2</sup>	国土面積 1 km <sup>2</sup> 当りの 道路延長 (A) / (B)	人口 (C) 万人	人口 千人当り 道路延長 (A) / ((C)*10)	自動車 保有台数 (D) 千台	自動車保有 台数千台当り 道路延長 (A) / (D)	人口1人当り 自動車 保有台数 (D) / ((C)*10)	備考
アメリカ	6,307,584	60.5	9,363,520	0.67	26,656	23.7	223,042	28.3	0.84	'96年
カナダ	901,902	35.3	9,976,139	0.09	2,961	30.5	20,407	44.2	0.69	'95年
メキシコ	252,000	37.4	1,958,201	0.13	9,658	2.6	13,303	18.9	0.14	'96年
オーストリア	129,405	100.0	83,859	1.54	807	16.0	5,095	25.4	0.63	
フランス	656,074	100.0	551,500	1.19	5,861	11.2	34,227	19.2	0.58	
ドイツ	36,887	—	356,733	0.10	8,207	0.4	48,388	0.8	0.59	
イギリス	369,887	100.0	244,100	1.52	5,820	6.4	25,602	14.4	0.44	
イタリア	307,682	100.0	301,268	1.02	5,738	5.4	35,475	8.7	0.62	'96年
オランダ	124,530	90.0	40,844	3.05	1,560	8.0	7,356	16.9	0.47	
スウェーデン	21,760	77.2	449,964	0.05	885	2.5	4,284	5.1	0.48	
オーストラリア	913,000	38.7	7,441,220	0.12	1,829	49.9	11,309	80.7	0.62	'96年
日本	1,147,532	74.3	377,819	3.04	12,491	9.2	84,191	13.6	0.67	'96年

アメリカの国土面積は本土のみ

イギリスの国土面積はマン島・チャンネル諸島を除く本国

フランスの国土面積及び人口は本国のみ

オランダの国土面積及び人口は海外領土を除く

データは、「World Road Statistics '99 (IRF)」による1997年値 人口・国土面積は「世界現勢」による

自動車保有台数については、P.199の主要国の自動車保有台数の乗用車、トラック、バス等、二輪車の合計である。

世界のおもな長大道路トンネル（開通済）（1999.4現在）

トンネル名	所在地	延長 (m)	工事期間	車道幅員 (m)	車線（方向×本線）	換気方式
Saint Gothard (セント・ゴットハルト)	スイス	16,918	1968～1980	7.80	2車線 2方向×1本	横流式
Arlberg (アールベルク)	オーストリア	13,972	1974～1978	7.50	2車線 2方向×1本	横流式
Frejus (フレジュス)	フランス、イタリア	12,901	—～1980	9.00	2車線 2方向×1本	横流式
Mont Blanc (モン・ブラン)	フランス、イタリア	11,600	1959～1965	7.00	2車線 2方向×1本	上方向送気半横流式
Gudvargen (グッド・ベルゲン)	ノルウェー	11,400	1991～1998	6.00	2車線 2方向×1本	—
<b>関越</b>	日本	<b>11,055</b>	<b>1977～1991</b>	<b>7.00</b>	<b>2車線 2方向×2本</b>	<b>電気集じん機付立坑送排気縦流式</b>
Gran Sasso (グラン・サッソー)	イタリア	10,173	—～1984	7.50	2車線 2方向×2本	縦流式
Plabutsch (プラブツチャ)	オーストリア	9,755	—～1987	7.50	2車線 2方向×1本	—
東京湾アクアライン(トンネル部)	日本	9,583	1989～1997	7.00	2車線 2方向×2本	電気集じん機付立坑送排気縦流式
Seelisberg (ゼーリス・ベルク)	スイス	9,280	1971～1980	7.50	2車線 2方向×2本	横流式
<b>恵那山</b>	日本	<b>8,649</b>	<b>1968～1985</b>	<b>7.00</b>	<b>2車線 2方向×2本</b>	<b>電気集じん機付立坑送排気縦流式</b>
Gleinalm (グレイナルム)	オーストリア	8,320	1973～1978	7.50	2車線 2方向×1本	横流式
Svartisen (スバルティセン)	ノルウェー	7,630	—～1986	5.50	2車線 2方向×1本	—
Hoyanger (ヘヤンゲル)	ノルウェー	7,520	—～1982	6.00	2車線 2方向×1本	—
Vallavik (バラビック)	ノルウェー	7,511	—～1985	6.00	2車線 2方向×1本	—
<b>新神戸</b>	日本	<b>7,175</b>	<b>1970～1988</b>	<b>6.50</b>	<b>2車線 2方向×2本</b>	<b>横流式</b>
Maurice Lemaire (マウリセ・ラミ)	フランス	6,872	1974～1976	6.80	2車線 2方向×1本	横流式
Pfander (フェンダー)	オーストリア	6,719	1976～1980	7.50	2車線 2方向×1本	横流式
<b>雁坂</b>	日本	<b>6,625</b>	<b>—～1998</b>	<b>6.50</b>	<b>2車線 2方向×1本</b>	<b>電気集じん機付集中排気縦流式</b>
San Bernardino (サン・ベルナルディーノ)	スイス	6,600	1962～1967	7.50	2車線 2方向×1本	上方向送気半横流式
Tauern (タウエルン)	オーストリア	6,401	1970～1975	7.50	2車線 2方向×1本	横流式
Fjaerland	ノルウェー	6,385	—～1980	6.00	2車線 2方向×1本	—
<b>肥後</b>	日本	<b>6,340</b>	<b>—～1989</b>	<b>7.00</b>	<b>2車線 2方向×1本</b>	<b>電気集じん機付立坑送排気縦流式</b>
<b>加久藤</b>	日本	<b>6,225</b>	<b>—～1995</b>	<b>7.00</b>	<b>2車線 2方向×1本</b>	<b>電気集じん機付立坑送排気縦流式</b>
Grand Saint Bernard (グランド・セント・ベルナド)	スイス、イタリア	5,828	1959～1964	7.50	2車線 2方向×1本	上方向送気半横流式
Kerenzerbeg	スイス	5,760	—～1986	7.75	2車線 2方向×1本	—
Tosen	ノルウェー	5,745	—～1986	6.00	2車線 2方向×1本	—

(注) 1. JH調べによる。 2. 恵那山トンネル(下り8,489m)は横流式。

わが国の長大道路トンネル (1999.4 現在)

トンネル名	延長 (m)	車道幅員 (m)	完工	都道府県名	路線名	施工機関
関越 (上り)	11,055	7.00	1991	群馬・新潟	関越自動車道	JH (日本道路公団)
〃 (下り)	10,926	7.00	1985	〃	〃	〃
飛騨 (上り)	10,750	7.00	工事中	岐阜	東海北陸自動車道	〃
東京アクア (下り)	9,583	7.00	1997	神奈川・千葉	東京湾アクアライン	東京湾横断道路株式会社
〃 (上り)	9,576	7.00	1997	〃	〃	〃
恵那山 (上り)	8,649	7.00	1985	長野・岐阜	中央自動車道	JH (日本道路公団)
〃 (下り)	8,489	7.00	1975	〃	〃	〃
新神戸 (上り)	7,175	6.50	1988	兵庫	市道布引茸合線	神戸市道路公社
〃 (下り)	6,910	6.50	1976	〃	〃	〃
雁坂	6,625	6.50	1998	山梨・埼玉	一般国道140号	建設省
肥後 (下り)	6,340	7.00	1989	熊本	九州自動車道	JH (日本道路公団)
〃 (上り)	6,328	7.00	1999	〃	〃	〃
加久藤 (上り)	6,255	7.00	1995	熊本・鹿児島	〃	〃
袴腰 (下り)	5,932	7.00	工事中	富山	東海北陸自動車道	〃
阪奈	5,577	7.00	1999	奈良	第二阪奈道路	奈良県道路公社
寒風山	5,432	6.50	工事中	愛媛・高知	一般国道194号	建設省
笹子 (上り)	4,784	7.00	1977	山梨	中央自動車道	JH (日本道路公団)
〃 (下り)	4,717	7.00	1977	〃	〃	〃
金子谷 (下り)	4,594	11.25	工事中	静岡	第二東海自動車道	〃
子不知 (下り)	4,563	7.00	〃	新潟	北陸自動車道	〃
〃 (上り)	4,555	7.00	1988	〃	〃	〃
富士川 (上り)	4,520	11.25	工事中	静岡	第二東海自動車道	〃
五ヶ峰 (下り)	4,474	7.00	1996	長野	上信越自動車道	〃
八風山 (下り)	4,468	7.00	工事中	〃	〃	〃
富士川 (下り)	4,431	11.25	〃	静岡	第二東海自動車道	〃
金谷 (上り)	4,440	11.25	〃	〃	〃	〃
宇治 (下り)	4,313	7.00	1988	京都	京滋バイパス	〃
〃 (上り)	4,304	7.00	1988	〃	〃	〃
笹ヶ峰 (下り)	4,307	7.00	1992	愛媛・高知	高知自動車道	〃
太郎山 (下り)	4,303	7.00	1996	長野	上信越自動車道	〃

(注) JH調べによる。

道路橋の長大スパン調べ(1999.6現在)

橋種	世 界					日 本						
	橋名	国名	スパン(m)	完工	備考	橋名	都道府県名	スパン(m)	完工	施工機関	備考	
鋼	つり橋	明石海峡大橋	日本	1,991	1998		明石海峡大橋	兵庫県	1,991	1998	本州四国連絡橋公団	
		Great Belt East	デンマーク	1,624	1998		南備讃瀬戸大橋	香川県	1,100	1988	〃	鉄道併用
		Humber	イギリス	1,410	1981		来島第3橋	愛媛県	1,030	1999	〃	
		江陰長江公路大橋	中国	1,385	1999		来島第2橋	〃	1,010	1999	〃	
		青馬大橋	香港	1,377	1997		北備讃瀬戸大橋	香川県	990	1988	〃	鉄道併用
		Verrazano Narrows	アメリカ	1,298	1964		下津井瀬戸大橋	岡山県～香川県	940	1988	〃	鉄道併用
	Golden Gate	〃	1,280	1937		大鳴門橋	兵庫県～徳島県	876	1985	〃		
	斜張橋	多々羅大橋	日本	890	1999	複合構造	多々羅大橋	広島県～愛媛県	890	1999	本州四国連絡橋公団	複合構造
		Normandy	フランス	856	1995		名港中央大橋	愛知県	590	1997	JH(日本道路公団)	
		南京長江第二大橋	中国	628	施工中		鶴見つばさ橋	神奈川県	510	1994	首都高速道路公団	
武漢長江三橋		〃	618	施工中		生口橋	広島県	490	1991	本州四国連絡橋公団	複合構造	
橋	トラス橋	Quebec	カナダ	549	1917	鉄道併用	港大橋	大阪府	510	1974	阪神高速道路公団	
		Firth of forth	イギリス	521	1890	鉄道橋	生月大橋	長崎県	400	1991	長崎	
		港大橋	日本	510	1974		大島大橋	山口県	325	1976	JH(日本道路公団)	
	アーチ橋	Cmmodore-Barry	アメリカ	501	1974							
		New River Gorge	アメリカ	518	1977		新木津川大橋	大阪府	305	1994	大阪府	
		Bayyonne	アメリカ	504	1931		大三島橋	愛媛県	297	1979	本州四国連絡橋公団	
	桁橋	Sydney Harbour	オーストラリア	503	1932	鉄道併用	干支大橋	宮崎県	275	1995	宮崎	
		Costa-e-Silva	ブラジル	300	1974		なみはや大橋	大阪府	250	1994	大阪府	
		Neckar Tal	ドイツ	263	1978		海田大橋	広島県	250	1991	広島島	
		Sava-I	旧ユーゴスラビア	261	1956		東京湾アクアライン(橋梁部)	神奈川県～千葉県	240	1996	東京湾横断道路(株)	
Sava-II	旧ユーゴスラビア	261	1978									
コンクリート橋	斜張橋	Skarnsundet(スカンルンズンド)	ノルウェー	530	1991		伊唐大橋	鹿児島県	260	1996	鹿児島県	
		第二重慶長江橋	中国	444	1996		十勝大橋	北海道	251	1996	北海道開発局	
		Ingeniero Carlas Fernandez Casado	スペイン	440	1983		呼子大橋	佐賀県	250	1990	佐賀県	
		銅陵長江大橋	中国	432	1996		青森ベイブリッジ	青森県	240	1992	JR東日本	
		Helgeland	ノルウェー	425	1991		能登島大橋	石川県	230	工事中	石川県	
	エクストラードード橋	Hanjiang	中国	414	1994		大芝大橋	広島県	210	1997	広島	
		木曾川橋	日本	275	工事中	複合構造	木曾川橋	三重県	275	工事中	JH(日本道路公団)	複合構造
		揖斐川橋	日本	271.5	工事中	複合構造	揖斐川橋	三重県	271.5	工事中	JH(日本道路公団)	複合構造
		第2マクタン橋	フィリピン	185	工事中		衝原橋	兵庫県	180	1998	JH(日本道路公団)	
		衝原橋	日本	180	1998		翔鷹大橋	秋田県	180	1998	秋田県	
翔鷹大橋	日本	180	1998		唐土新大橋	兵庫県	140	1998	阪神高速道路公団			
アーチ橋	Wan	中国	420	1998		富士川橋	静岡県	265	工事中	JH(日本道路公団)	複合構造	
	St.Marco-I	ユーゴスラビア	390	1979		高松大橋	宮崎県	240	施工中	宮崎県		
	Jiangjihe	中国	330	1995		別府明礬橋	大分県	235	1989	JH(日本道路公団)		
	Gladesville	オーストラリア	305	1964		宇佐橋	山口県	204	1982	JH(日本道路公団)		
	Amizade	ブラジル	290	1964		池田湖橋	徳島県	200	工事中	JH(日本道路公団)		
	Stolmasundet	ノルウェー	301	1998		浜名大橋	静岡県	240	1976	JH(日本道路公団)		
	Raftsundet	ノルウェー	296	1998		彦島大橋	山口県	236	1975	山口県		
	Rio Paraguai	パラグアイ	270	1979		浦戸大橋	高知県	230	1972	JH(日本道路公団)		
	虎門珠江橋	中国	270	1997								

(注) JH調べによる。

## 10 交通統計

わが国の車種別自動車保有台数の推移

(単位：台)

年 度	ト ラ ッ ク			バ ス		乗 用 車		特 殊 ・	小 型 二 輪	軽 自 動 車	合 計
	普 通 車	小 型 車	ト レ ー ラ ー	普 小	被 け ん 引	普 通 車	小 型 車	大 型 特 殊 車			
昭 31	172,662	633,341	3,364	39,351	141	86,000	102,430	41,167	53,428	643,236	1,775,120
38	349,608	1,773,169	7,864	84,120	1	70,402	1,008,790	124,327	45,087	2,473,905	5,937,273
43	671,290	3,984,094	16,104	153,348	-	76,234	4,214,806	262,593	76,996	4,566,505	14,021,970
45	813,845	4,622,780	23,768	190,066	-	76,759	6,700,190	351,661	171,533	5,968,418	18,919,020
46	872,696	4,894,469	24,684	196,853	-	83,087	8,090,295	404,216	220,081	6,436,334	21,222,715
47	967,532	5,267,617	27,632	205,857	-	99,302	9,866,111	460,515	238,113	6,736,519	23,869,198
48	1,088,157	5,598,021	34,414	213,788	-	131,693	11,465,993	514,938	261,755	6,654,111	25,962,870
49	1,143,062	5,876,159	38,703	218,689	-	172,315	13,034,741	557,420	276,715	6,552,671	27,870,475
50	1,175,453	6,165,474	40,097	219,945	-	215,170	14,606,923	595,798	257,208	5,867,377	29,143,445
51	1,213,736	6,501,640	42,443	222,312	-	257,177	15,949,081	631,029	277,002	5,953,715	31,048,135
52	1,262,662	6,717,027	43,758	224,094	-	301,739	17,267,643	670,799	292,327	6,185,035	32,965,084
53	1,359,444	6,980,269	47,980	226,674	-	362,330	18,823,302	720,064	327,532	6,331,906	35,179,501
54	1,454,049	7,139,681	53,020	228,396	-	433,495	20,125,678	765,840	383,639	6,749,452	37,333,250
55	1,502,408	7,123,257	57,313	229,429	-	479,843	21,063,657	794,025	444,975	7,297,116	38,992,023
56	1,533,238	7,062,553	58,825	229,625	-	538,013	21,976,777	823,300	522,294	8,089,416	40,834,041
57	1,553,355	6,950,937	59,219	229,717	-	574,417	22,814,722	851,726	617,321	9,036,021	42,687,435
58	1,587,022	6,814,149	60,885	229,569	-	637,062	23,645,587	879,629	700,158	10,004,804	44,558,865
59	1,629,777	6,688,632	63,853	230,084	-	678,040	24,349,201	911,809	775,627	11,035,851	46,362,874
60	1,673,148	6,567,002	65,868	230,783	-	714,716	25,132,862	943,801	850,615	12,061,760	48,240,555
61	1,723,489	6,479,871	67,918	232,011	-	756,032	25,931,659	987,559	911,897	13,133,003	50,223,439
62	1,813,489	6,467,486	70,971	234,648	-	859,619	26,965,114	1,037,272	974,218	14,222,859	52,645,676
63	1,944,265	6,528,809	76,372	239,053	-	984,986	27,990,553	1,097,223	1,016,070	15,259,312	55,136,643
平 元	2,068,742	6,544,026	82,342	242,295	-	1,350,452	29,531,128	1,154,624	1,045,519	15,974,738	57,993,866
2	2,206,081	6,539,695	88,765	245,844	-	1,933,533	30,502,964	1,213,569	999,854	16,768,545	60,498,850
3	2,324,378	6,499,497	94,976	247,968	-	2,816,747	31,133,832	1,271,636	1,022,602	17,299,931	62,713,454
4	2,394,995	6,426,673	98,799	248,412	-	3,948,642	31,285,825	1,319,277	1,070,002	17,705,654	64,498,279
5	2,432,276	6,346,627	100,016	247,119	-	5,252,406	31,256,436	1,367,742	1,127,817	18,148,397	66,278,836
6	2,519,052	6,249,298	110,602	244,611	-	6,715,016	31,039,505	1,429,984	1,177,229	18,618,399	68,103,696
7	2,584,156	6,152,625	121,049	242,907	-	8,303,410	30,799,298	1,524,405	1,209,013	19,169,673	70,106,536
8	2,642,266	6,051,388	125,252	241,844	-	9,972,985	30,503,583	1,429,599	1,224,775	19,583,955	71,775,647
9	2,655,667	6,909,098	128,444	239,866	-	11,305,626	29,977,367	1,521,329	1,243,277	19,875,909	72,856,583
(対前年比)	(100.5)	(97.6)	(102.5)	(99.2)	-	(113.4)	(98.3)	(106.4)	(101.5)	(101.5)	(103.0)

(注) データは「平成10年版 陸運統計要覧(運輸省運輸政策局情報管理部)」による。

1. 大型特殊車・特殊用途車は一括計上した。
2. 昭和49年度から沖縄を含む。

主要国の自動車保有台数

国名	全自動車数 (千台)	乗用車 (千台)	トラック バス等 (千台)	二輪車 (原付含む) (千台)	構 成 比		
					乗用車 (%)	トラック バス等 (%)	二輪車 (原付含む) (%)
アメリカ	223,042	129,728	89,443	3,871	58	40	2
カナダ	20,407	13,217	6,870	320	65	34	2
メキシコ	13,303	8,607	4,426	270	65	33	2
オーストリア	5,095	3,783	736	576	74	14	11
フランス	34,227	25,900	5,337	2,990	76	16	9
ドイツ	48,388	41,372	4,300	2,716	86	9	6
イギリス	25,602	21,881	3,095	626	85	12	2
イタリア	35,475	30,000	2,944	2,531	85	8	7
オランダ	7,356	5,810	668	878	79	9	12
スウェーデン	4,284	3,703	336	245	86	8	6
オーストラリア	11,309	8,879	2,129	301	79	19	3
日本	84,191	46,869	22,060	15,262	56	26	18

(注) データは「World Road Statistics '99 (IRF)」による1997年値。

輸送機関別旅客輸送量の比較(1) 輸送人員

(単位:百万人)

年 度	自 動 車		鉄 道		旅 客 船	国 内 航 空	合 計	輸 送 分 担 比 率 (%)	
	バ ス	乗 用	J R	そ の 他				自 動 車	鉄 道
昭 31	4,127	954	4,119	6,166	76	0	15,442	33	67
38	8,411	3,152	6,040	8,458	112	4.03	26,177	44	55
43	11,529	8,214	6,868	9,336	152	8.44	36,107	55	45
45	11,812	12,221	6,534	9,850	174	15.46	40,606	59	40
46	11,634	13,687	6,659	9,836	178	16.42	42,010	60	39
47	11,711	14,572	6,724	10,061	188	18.86	43,275	61	39
48	11,390	15,922	6,871	10,185	193	23.54	44,585	61	38
49	11,206	16,105	7,113	10,476	187	25.27	45,112	61	39
50	10,731	17,681	7,048	10,540	170	25.47	46,195	62	38
51	10,231	18,679	7,180	10,402	164	28.27	46,684	62	38
52	10,189	19,416	7,068	10,699	162	32.90	47,567	62	37
53	9,964	21,446	6,997	10,763	162	37.12	49,369	64	36
54	9,967	23,405	6,931	10,907	166	41.36	51,417	65	35
55	9,903	23,612	6,825	11,180	160	40.43	51,720	65	35
56	9,672	23,673	6,793	11,425	160	42.10	51,765	64	35
57	9,378	24,132	6,742	11,527	156	40.49	51,975	64	35
58	9,154	24,655	6,797	11,741	153	40.84	52,541	64	35
59	8,902	25,128	6,884	11,869	155	44.72	52,983	64	35
60	8,780	25,899	6,941	12,048	153	43.78	53,865	64	35
61	8,571	26,372	7,104	12,310	154	46.37	54,557	64	36
62	8,470	30,379	7,356	12,616	165	50.05	59,036	66	34
63	8,538	32,635	7,761	12,981	157	52.95	62,125	66	33
平 元	8,572	35,498	7,980	13,230	160	60.12	65,500	67	32
2	8,558	36,204	8,358	13,581	163	65.25	66,929	67	33
3	8,582	37,738	8,676	13,884	162	68.69	69,111	67	33
4	8,445	39,196	8,818	13,876	158	69.69	70,563	68	32
5	8,225	40,121	8,906	13,853	157	69.58	71,332	68	32
6	7,836	41,468	8,884	13,714	151	74.55	72,128	68	31
7	7,619	43,055	8,982	13,648	149	78.10	73,531	69	31
8	7,492	43,736	8,997	13,596	148	82.13	74,051	69	31
9	7,351	45,117	8,859	13,339	145	85.56	74,896	70	30

(注) データは「平成10年版 陸運統計要覧(運輸省運輸政策局情報管理部)」による。

1. 自家用貨物車は除く。

輸送機関別旅客輸送量の比較(2) 輸送人キロ

(単位：億人キロ)

年 度	自 動 車		鉄 道		旅 客 船	国 内 航 空	合 計	輸 送 分 担 比 率 (%)	
	バ ス	乗 用	J R	そ の 他				自 動 車	鉄 道
昭 31	276	57	981	473	20	3	1,810	18	80
38	629	265	1,527	747	30	23	3,221	28	71
43	953	1,036	1,848	889	41	51	4,818	41	57
45	1,029	1,813	1,897	991	48	93	5,871	48	49
46	1,008	2,116	1,903	997	50	103	6,177	51	47
47	1,082	2,203	1,978	1,025	67	127	6,482	51	46
48	1,117	2,257	2,081	1,048	77	160	6,740	50	46
49	1,158	2,284	2,156	1,085	78	176	6,937	50	47
50	1,101	2,508	2,153	1,085	69	191	7,107	51	46
51	987	2,645	2,107	1,088	67	201	7,095	51	45
52	1,046	2,640	1,997	1,126	65	236	7,110	52	44
53	1,070	2,960	1,958	1,153	64	269	7,474	54	42
54	1,083	3,199	1,947	1,178	64	302	7,773	55	40
55	1,104	3,213	1,931	1,214	61	297	7,820	55	40
56	1,088	3,283	1,921	1,241	60	310	7,903	55	40
57	1,048	3,472	1,908	1,256	59	301	8,044	56	39
58	1,034	3,607	1,929	1,285	57	306	8,218	56	39
59	1,031	3,656	1,942	1,300	58	335	8,322	56	39
60	1,049	3,844	1,975	1,326	58	331	8,583	57	38
61	1,016	3,982	1,983	1,364	57	353	8,755	57	38
62	1,029	4,560	2,047	1,401	62	385	9,484	59	36
63	1,072	5,014	2,176	1,442	57	411	10,172	60	36
平 元	1,091	5,560	2,227	1,461	60	471	10,870	61	34
2	1,104	5,755	2,377	1,498	63	516	11,313	61	34
3	1,082	5,955	2,470	1,531	62	553	11,653	62	34
4	1,066	6,176	2,496	1,527	61	567	11,893	61	34
5	1,029	6,270	2,500	1,527	61	571	11,958	61	34
6	998	6,404	2,444	1,519	59	613	12,037	61	33
7	973	6,646	2,490	1,511	55	650	12,325	62	32
8	949	6,842	2,517	1,504	56	690	12,558	62	32
9	929	7,041	2,477	1,473	54	732	12,706	63	31

(注) データは「平成10年版 陸運統計要覧(運輸省運輸政策局情報管理部)」による。

1. 昭和44年以前の旅客船は、輸送人員に27キロメートル(1人平均輸送キロ)を乗じて推計した。
2. 自家用貨物車は除く。

輸送機関別貨物輸送量の比較(1) 国内貨物輸送トン数

(単位：百万トン)

年 度	自 動 車	鉄 道			内 航 海 運	国 内 航 空	合 計	輸 送 分 担 比 率 (%)		
		J	R	そ の 他				自 動 車	鉄 道	内 航 海 運
昭 31	651	173		37	69	-	930	70	23	7
38	1,948	206		47	177	0.024	2,378	82	11	7
43	3,813	199		55	263	0.082	4,330	88	6	6
45	4,626	193		57	377	0.116	5,253	88	5	7
46	4,796	188		58	387	0.127	5,429	88	5	7
47	5,203	177		57	434	0.168	5,871	89	4	7
48	4,912	171		53	575	0.206	5,711	86	4	10
49	4,377	154		48	501	0.187	5,080	86	4	10
50	4,393	138		43	452	0.192	5,026	87	4	9
51	4,356	137		45	458	0.203	4,996	87	4	9
52	4,456	128		43	470	0.229	5,097	87	3	9
53	4,860	129		45	503	0.268	5,537	88	3	9
54	5,258	132		47	515	0.315	5,952	88	3	9
55	5,318	118		45	500	0.329	5,981	89	3	8
56	5,231	107		41	479	0.369	5,858	89	3	8
57	5,172	94		38	438	0.401	5,742	90	2	8
58	5,123	82		35	438	0.443	5,678	90	2	8
59	5,115	72		32	450	0.497	5,669	90	2	8
60	5,048	65		31	452	0.538	5,597	90	2	8
61	4,969	59		28	441	0.602	5,498	90	2	8
62	5,204	55		27	463	0.698	5,750	91	1	8
63	5,578	56		27	493	0.761	6,155	91	1	8
平 元	5,888	56		27	538	0.827	6,510	90	1	8
2	6,114	58		28	575	0.874	6,776	90	1	8
3	6,261	57		29	572	0.874	6,920	90	1	8
4	6,102	56		26	540	0.854	6,725	91	1	8
5	5,822	53		26	529	0.859	6,430	91	1	8
6	5,810	53		26	556	0.910	6,446	90	1	9
7	6,017	51		25	549	0.960	6,643	91	1	8
8	6,177	49		24	547	1.002	6,799	91	1	8
9	6,065	47		22	541	1.014	6,677	91	1	8

(注) データは「平成10年版 陸運統計要覧(運輸省運輸政策局情報管理部)」による。

1. 鉄道は有貨のみ。
2. 内航海運は、自家用の数字を含む。
3. 国内航空の輸送量には、超過手荷物・郵便物を含む。
4. 62年度より、自動車には軽自動車を加えたので、61年度以前と連続しない。

輸送機関別貨物輸送量の比較(2) 国内貨物輸送トンキロ

(単位:億トンキロ)

年 度	自 動 車	鉄 道			内 航 海 運	国 内 航 空	合 計	輸 送 分 担 比 率 (%)		
		J	R	そ の 他				自 動 車	鉄 道	内 航 海 運
昭 31	110	469		7	368	-	954	11	50	39
38	420	592		10	788	0.14	1,810	23	33	44
43	1,015	590		10	1,088	0.52	2,704	38	22	40
45	1,359	620		10	1,512	0.74	3,502	39	18	43
46	1,427	609		10	1,570	0.81	3,617	39	17	43
47	1,536	582		10	1,759	1.16	3,888	40	15	45
48	1,410	571		9	2,076	1.50	4,068	35	14	51
49	1,308	513		9	1,924	1.40	3,755	35	14	51
50	1,297	463		8	1,836	1.52	3,606	36	13	51
51	1,326	452		8	1,943	1.60	3,731	36	12	52
52	1,431	403		7	2,023	1.83	3,866	37	11	52
53	1,561	401		8	2,120	2.24	4,092	38	10	52
54	1,729	420		8	2,258	2.73	4,418	39	10	51
55	1,789	367		7	2,222	2.90	4,388	41	8	51
56	1,813	331		7	2,118	3.27	4,272	42	8	50
57	1,877	300		6	1,981	3.60	4,168	45	7	48
58	1,935	268		6	2,007	4.00	4,220	46	6	48
59	2,008	225		5	2,101	4.46	4,343	46	5	48
60	2,059	214		5	2,058	4.82	4,341	47	5	47
61	2,161	200		5	1,980	5.45	4,351	50	5	45
62	2,264	200		4	2,014	6.34	4,488	50	5	45
63	2,461	230		4	2,126	6.83	4,828	51	5	44
平 元	2,629	247		5	2,201	7.53	5,090	52	5	43
2	2,742	267		5	2,445	7.99	5,467	50	5	45
3	2,838	267		5	2,482	8.12	5,599	51	5	44
4	2,816	262		4	2,481	8.04	5,571	51	5	44
5	2,759	250		4	2,335	8.17	5,357	51	5	44
6	2,806	241		4	2,385	8.71	5,445	52	4	44
7	2,946	247		4	2,383	9.24	5,590	53	4	43
8	3,055	246		4	2,418	9.62	5,732	53	4	42
9	3,063	243		3	2,370	9.81	5,689	54	4	42

(注) データは「平成10年版 陸運統計要覧(運輸省運輸政策局情報管理部)」による。

1. 鉄道は有貨のみ。
2. 内航海運は、自家用の数字を含む。
3. 国内航空の輸送量には、超過手荷物・郵便物を含む。
4. 62年度より、自動車には軽自動車を加えたので、61年度以前と連続しない。

わが国の交通事故の年別推移

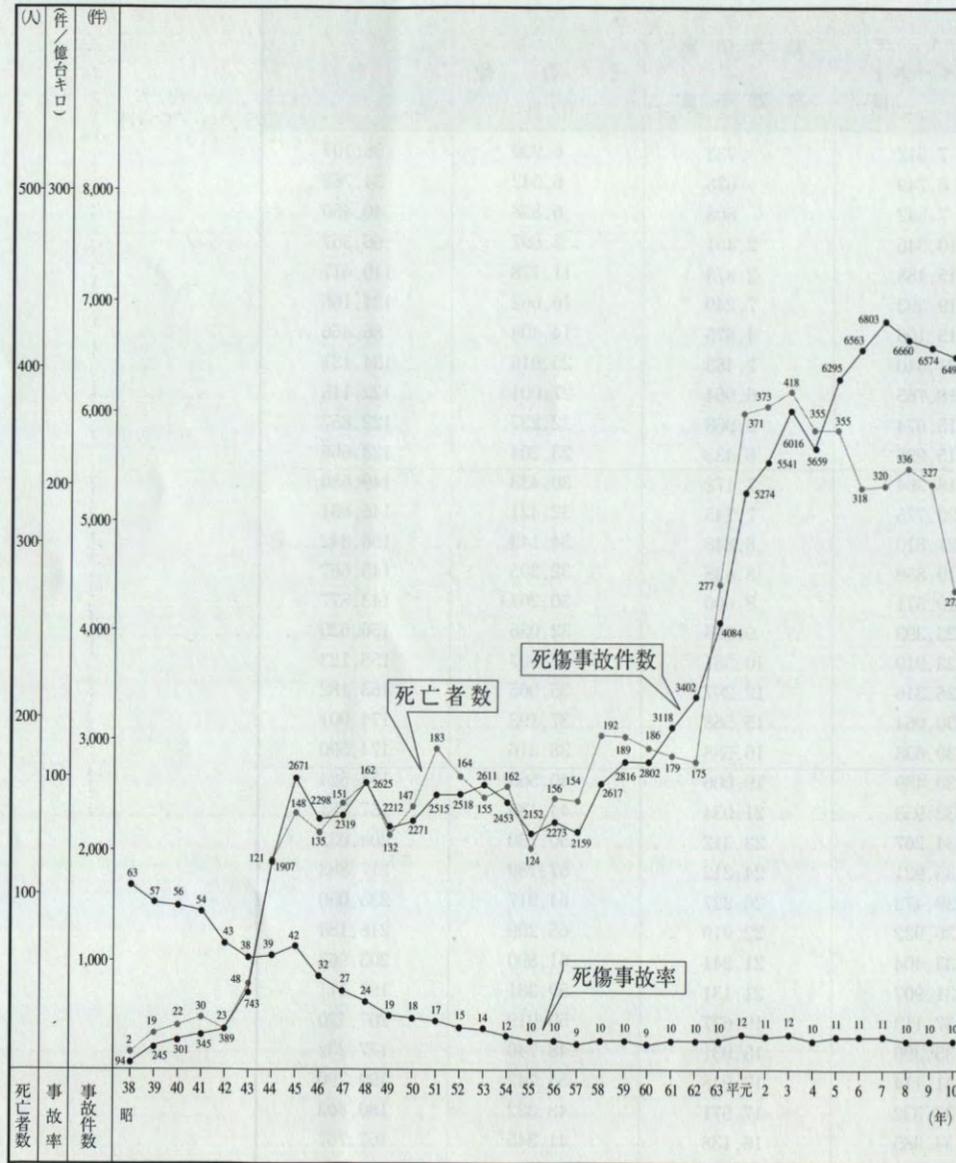
年 別	件 数 (件)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	車 両 保 有 数 (台)	自 動 車 100 台 当 り 件 数	人 口 (千人)	自 動 車 1 万 台 当 り		人 口 10 万 人 当 り	
							死 者 (人)	負 傷 者 (人)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)
昭 31	122,691	6,751	102,072	2,410,780	5.1	90,172	28.0	423.4	7.5	113.2
38	531,966	12,301	359,089	11,157,261	4.8	96,156	11.0	321.8	12.8	373.4
42	521,481	13,618	655,377	20,403,731	2.6	100,196	6.7	321.2	13.6	654.1
43	635,056	14,256	828,071	23,098,231	2.7	101,331	6.2	358.5	14.1	817.2
44	720,880	16,257	967,000	25,895,353	2.8	102,536	6.3	373.4	15.9	943.1
45	718,080	16,765	981,096	28,386,962	2.5	103,720	5.9	345.6	16.2	945.9
46	700,290	16,278	949,689	30,543,449	2.3	105,145	5.3	310.9	15.5	903.2
47	659,283	15,918	889,198	32,884,109	2.0	107,595	4.8	270.5	14.8	826.4
48	586,713	14,574	789,948	35,517,677	1.7	109,104	4.1	222.4	13.4	724.0
49	490,452	11,432	651,420	37,334,563	1.3	110,573	3.1	174.5	10.3	589.1
50	472,938	10,792	622,467	38,593,180	1.2	111,940	2.8	161.3	9.6	556.1
51	471,041	9,734	613,957	40,886,143	1.2	113,094	2.4	150.2	8.6	542.9
52	460,649	8,945	593,211	43,412,842	1.1	114,165	2.1	136.6	7.8	519.6
53	464,037	8,783	594,116	46,375,730	1.0	115,190	1.9	128.1	7.6	515.8
54	471,573	8,466	596,282	49,451,325	1.0	116,155	1.7	120.6	7.3	513.4
55	476,677	8,760	598,719	52,250,508	0.9	117,060	1.7	114.6	7.5	511.5
56	485,578	8,719	607,346	55,228,364	0.9	117,902	1.6	110.0	7.4	515.0
57	502,261	9,073	626,192	58,485,758	0.9	118,728	1.6	107.1	7.6	527.4
58	526,362	9,520	654,822	61,786,363	0.9	119,536	1.5	106.0	8.0	547.8
59	518,642	9,262	644,321	64,539,585	0.8	120,305	1.4	99.8	7.7	535.6
60	552,788	9,261	681,346	67,035,425	0.8	121,049	1.4	101.6	7.7	562.9
61	579,190	9,317	712,330	69,344,628	0.8	121,660	1.3	102.7	7.7	585.5
62	590,723	9,347	722,179	71,264,131	0.8	122,239	1.3	101.3	7.6	590.8
63	614,481	10,344	752,845	73,624,843	0.8	122,745	1.4	102.3	8.4	613.3
平 元	661,363	11,086	814,832	75,959,594	0.9	123,205	1.5	107.3	9.0	661.4
2	643,097	11,227	790,295	78,113,378	0.8	123,611	1.4	101.2	9.1	639.3
3	662,388	11,105	810,245	79,843,362	0.8	124,043	1.4	101.5	9.0	653.2
4	695,345	11,451	844,003	81,091,190	0.9	124,452	1.4	104.1	9.2	678.2
5	724,675	10,942	878,633	82,204,643	0.9	124,764	1.3	106.9	8.8	704.2
6	729,457	10,649	881,723	83,485,381	0.9	125,034	1.3	105.6	8.5	705.2
7	761,789	10,679	922,677	84,973,442	0.9	125,570	1.3	108.6	8.5	734.8
8	771,084	9,942	942,203	86,548,705	0.9	125,864	1.2	108.9	7.9	748.6
9	780,399	9,640	958,925	87,543,090	0.9	126,166	1.1	109.5	7.7	761.9
10	803,878	9,211	990,675	87,991,336	0.9	—	1.0	112.6	7.3	785.3

(注) 1. 警察庁資料による。ただし、平成10年は平成9年人口を用いて算出した数値である。  
 2. 件数は昭和38年までは物損事故を含み、昭和42年からは人身事故のみの件数である。  
 3. 昭和47年以降は沖縄県を含む。

高速道路の年別原因別故障統計表

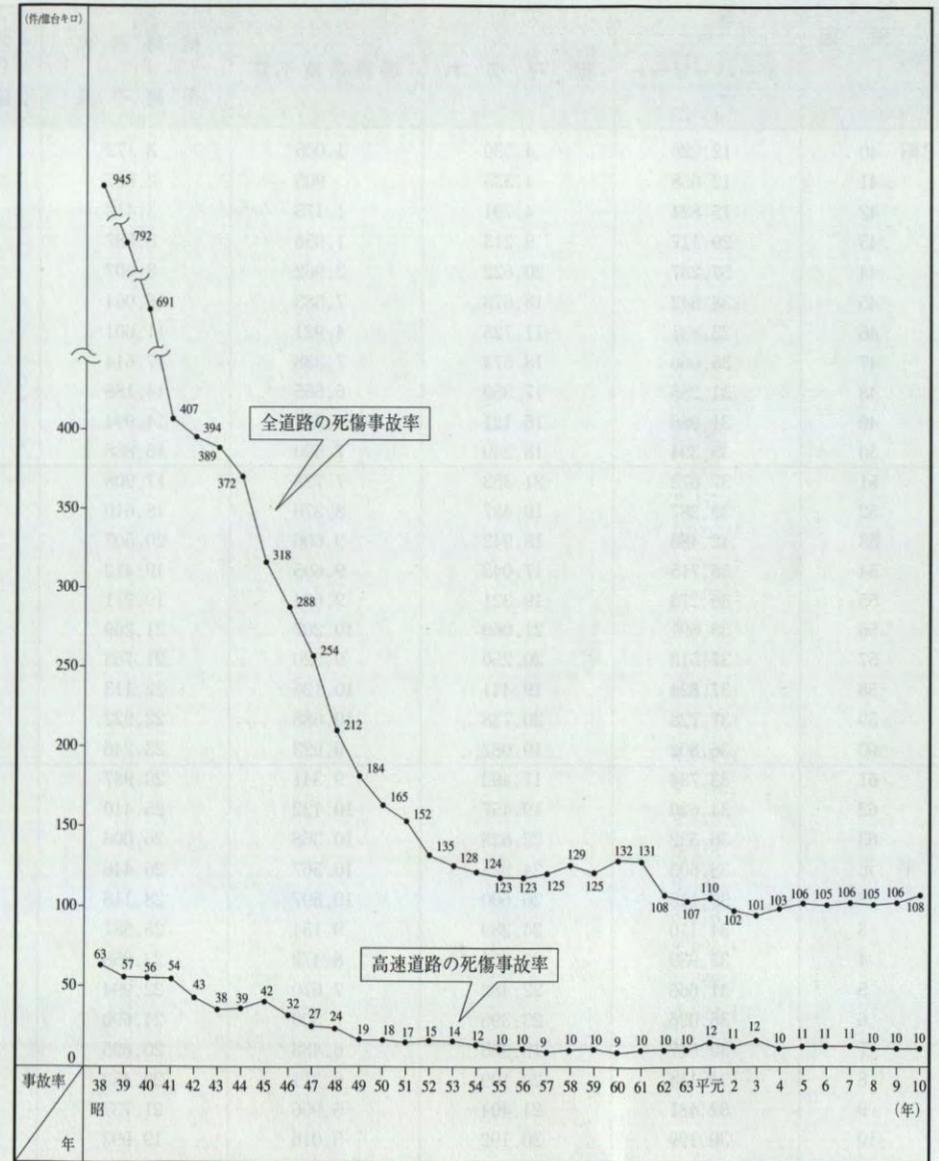
年	原因	オーバーヒート	燃料切れ	燃料系統不良	始動点火 系統不良	タイヤ (ホイール) 破 損	動力伝達 装置不良	そ の 他	計
昭	40	12,226	4,530	1,005	3,172	7,512	732	6,930	36,107
	41	12,658	4,335	903	2,897	6,749	678	6,542	34,762
	42	15,824	4,791	1,175	3,412	7,542	808	6,898	40,450
	43	29,117	9,213	1,956	5,587	10,346	2,451	7,697	66,367
	44	57,287	20,622	2,962	8,607	15,488	2,873	11,778	119,617
	45	38,542	18,673	7,583	16,064	19,393	7,249	16,662	124,166
	46	23,831	11,725	4,921	11,601	15,105	4,875	14,408	86,466
	47	35,666	18,574	7,338	17,614	21,540	7,483	25,916	134,131
	48	31,285	17,359	6,565	14,186	18,765	6,954	27,001	122,115
	49	31,086	15,121	7,777	14,994	15,674	5,968	22,237	122,857
	50	35,394	18,249	7,500	16,888	15,998	6,433	23,204	123,666
	51	37,672	21,353	7,728	17,908	18,364	7,172	30,433	140,630
	52	39,287	19,437	8,376	18,610	20,775	7,745	32,421	146,651
	53	42,486	18,942	9,606	20,507	21,810	8,848	34,143	156,342
	54	38,715	17,043	9,695	19,412	19,859	8,638	32,305	145,667
	55	36,273	19,321	9,634	19,911	19,571	8,600	30,267	143,577
	56	38,691	21,069	10,267	21,269	23,393	9,895	32,036	156,620
	57	37,513	20,250	9,520	21,763	23,919	10,351	31,807	155,123
	58	37,824	19,441	10,126	22,113	26,316	12,297	35,065	163,182
	59	37,728	20,738	10,688	22,922	30,064	15,568	37,193	174,901
	60	36,802	19,082	9,923	23,246	30,633	16,588	38,316	174,590
	61	33,734	17,402	9,341	23,987	30,489	19,006	40,565	174,524
	62	34,620	19,457	10,122	25,410	32,953	21,034	44,185	187,781
	63	36,522	22,828	10,368	26,006	34,267	23,312	50,730	204,033
平	元	38,603	24,925	10,567	26,446	35,921	24,212	57,189	217,863
	2	39,118	26,600	10,597	28,118	39,473	26,227	64,917	235,050
	3	34,110	24,289	9,154	25,581	36,922	22,919	65,209	218,184
	4	32,939	22,959	8,472	23,058	33,404	21,241	61,890	203,963
	5	31,666	22,482	7,610	22,994	31,907	21,131	59,381	197,171
	6	36,026	23,395	7,500	24,690	37,113	19,677	59,019	207,420
	7	30,017	19,965	6,488	20,695	35,396	15,931	48,740	177,232
	8	34,114	23,109	6,311	22,452	41,114	17,948	54,742	199,790
	9	32,481	21,404	5,956	21,737	33,332	17,571	48,322	180,803
	10	30,199	20,192	5,016	19,992	34,385	16,138	41,845	167,767

高速道路の事故件数等の推移



- (注) 1. 警察庁資料による。  
2. 死傷事故率は、1億走行台キロ当たりの死傷事故件数を示す。

高速道路と全道路の死傷事故率の推移



- (注) 1. 警察庁資料による。  
2. 死傷事故率は、1億走行台キロ当たりの死傷事故件数を示す。  
3. 全道路の走行台キロは、62年分から軽自動車も計上している。

わが国の1日平均交通事故発生状況

年 別	1日平均		
	件 数(件)	死 者(人)	負 傷 者(人)
昭 31	335.2	18.4	278.9
38	1,457.4	33.7	983.8
43	1,735.1	39.0	2,262.5
44	1,975.0	44.5	2,649.3
45	1,967.3	45.9	2,687.9
46	1,918.6	44.6	2,601.9
47	1,801.3	43.5	2,429.5
48	1,607.4	39.9	2,164.2
49	1,343.7	31.3	1,784.7
50	1,295.7	29.6	1,705.4
51	1,287.0	26.6	1,677.5
52	1,262.1	24.5	1,625.2
53	1,271.3	24.1	1,627.7
54	1,292.0	23.2	1,633.6
55	1,302.4	23.9	1,635.8
56	1,330.4	23.9	1,664.0
57	1,376.1	24.9	1,715.6
58	1,442.1	26.1	1,794.0
59	1,417.1	25.3	1,760.4
60	1,514.5	25.4	1,866.7
61	1,586.8	25.5	1,951.6
62	1,618.4	25.6	1,978.6
63	1,678.9	28.3	2,057.0
平 元	1,812.0	30.4	2,232.4
2	1,761.9	30.8	2,165.2
3	1,814.8	30.4	2,219.8
4	1,899.8	31.3	2,306.0
5	1,985.4	30.0	2,407.2
6	1,998.5	29.2	2,415.7
7	2,087.1	29.3	2,527.9
8	2,106.8	27.2	2,574.3
9	2,138.1	26.4	2,627.2
10	2,202.4	25.2	2,714.2

道路種別交通事故発生状況

道路種別	交 通 事 故		道 路		
	発生件数(件)	構成率(%)	実延長(km)	1キロメートル当たり年間交通事故発生件数	
高 速 自 動 車 国 道	6,499	0.8	6,114.3	1.06	
一 般 国 道	197,277	24.5	53,355.5	3.70	
都 道 府 県 道	主 要 地 方 道	130,021	16.2	57,338.5	2.27
	一 般 都 道 府 県 道	82,600	10.3	70,324.8	1.17
	(計)	212,621	26.5	127,663.3	1.67
市 町 村 道	367,624	45.7	965,073.5	0.38	
そ の 他 の 道 路	19,857	2.5	—	—	
合 計	803,878	100.0	1,152,206.6	—	

(注) 1. 交通事故発生件数、構成率は警察庁交通局編「交通統計(平成10年版)」による。  
 2. 道路実延長は、「道路統計年報(1998年版)」(平成9年4月1日現在)による。

(注) 1. 警察庁交通局編「交通統計(平成10年版)」による。  
 2. 件数は昭和38年までは物損事故を含み昭和43年からは人身事故のみの件数である。  
 3. 昭和47年以降は沖縄県を含む。

インターチェンジ等名称一覧  
(高速道路)

道央自動車道

IC	オシャマンベ 長万部
IC	トヨウラ 豊浦
PA	トヨウラフンカワ 豊浦噴火湾
IC	アブタトウヤコ 虻田洞爺湖
IC	ダテ 伊達
SA	ウスザン 有珠山
IC	ムロラン 室蘭
IC	ノボリベツムロラン 登別室蘭
PA	トミウラ 富浦
IC	ノボリベツヒガシ 登別東
PA	ハギノ 萩野
IC	シラオイ 白老
SA	タルマエ 樽前
IC	トマコマイニシ 苫小牧西
IC	トマコマイヒガシ 苫小牧東
PA	ミサワ 美沢
IC	チトセ 千歳
IC	エニワ 恵庭
PA	ワッツ 輪厚
IC	キタヒロシマ 北広島
IC	サッポロミナミ 札幌南
IC	オオヤチ 大谷地
IC	キタゴウ 北郷
札幌道 JCT	サッポロ 札幌
IC	サッポロ 札幌
IC	エベツニシ 江別西

PA	ノッポロ 野幌
IC	エベツヒガシ 江別東
IC	イワミザワ 岩見沢
SA	イワミザワ 岩見沢
IC	ミカサ 三笠
IC	ビバイ 美唄
PA	チャシナイ 茶志内
IC	ナイエスナガワ 奈井江砂川
SA	スナガワ 砂川
IC	タキカワ 滝川
深川留萌道 JCT	フカガワ 深川
IC	フカガワ 深川
PA	オトエ 音江
IC	アサヒカワタカス 旭川鷹栖

札幌自動車道

道央道 JCT	サッポロ 札幌
IC	カリキ 雁来
IC	フシコ 伏古
IC	サッポロキタ 札幌北
IC	シンカワ 新川
IC	サッポロニシ 札幌西
IC	テイネ 手稲
PA	カナヤマ 金山
IC	ゼニハコ 銭函
IC	アサリ 朝里
IC	オタル 小樽

道東自動車道

IC	トカチシミズ 十勝清水
SA	トカチヘイゲン 十勝平原
IC	メムロ 芽室
IC	オトフケオビヒロ 音更帯広
IC	イケダ 池田

東北自動車道

東京外環道 JCT	カワグチ 川口
IC	ウラワ 浦和
IC	イワツキ 岩槻
SA	ハスダ 蓮田
IC	クキ 久喜
IC	カゾ 加須
IC	ハニュー 羽生
PA	ハニュー 羽生
IC	タテバヤシ 館林
IC	サノフジオカ 佐野藤岡
SA	サノ 佐野
IC	トチギ 栃木
PA	ツガニシカタ 都賀西方
IC	カスマ 鹿沼
PA	オオヤ 大谷
IC	ウツノミヤ 宇都宮
SA	カミカワチ 上河内
IC	ヤイタ 矢板
PA	ヤイタキタ 矢板北
IC	ニシナスノシオバラ 西那須野塩原

PA	クロイツ 黒磯
IC	ナス 那須
SA	ナスコウゲン 那須高原
IC	シラカワ 白河
PA	アブクマ 阿武隈
IC	ヤブキ 矢吹
PA	カガミイシ 鏡石
IC	スカガワ 須賀川
PA	アサカ 安積
IC	コオリヤマミナミ 郡山南
IC	コオリヤマ 郡山
磐越道 JCT	コオリヤマ 郡山
IC	モトミヤ 本宮
SA	アダタラ 安達太良
IC	ニホンマツ 二本松
PA	フクシママツカワ 福島松川
IC	フクシマニシ 福島西
PA	アヅマ 吾妻
IC	フクシマイイザカ 福島飯坂
IC	クニミ 国見
SA	クニミ 国見
IC	シロイシ 白石
PA	ザオウ 蔵王
IC	ムラタ 村田
山形道 JCT	ムラタ 村田
PA	スゴウ 菅生

IC	センダイミナミ 仙台南
IC	センダイミヤギ 仙台宮城
PA	イズミ 泉
IC	イズミ 泉
PA	ツルス 鶴巣
IC	タイワ 大和
PA	サンボンギ 三本木
IC	フルカワ 古川
SA	チョウヂヤハラ 長者原
IC	ツキダテ 築館
PA	シワヒメ 志波姫
IC	ワカヤナギカンナリ 若柳金成
PA	カンナリ 金成
IC	イチノセキ 一関
PA	チュウソウジ 中尊寺
IC	ヒライズミマエサワ 平泉前沢
SA	マエサワ 前沢
IC	ミスサワ 水沢
IC.PA	キタカミカネガサキ 北上金ヶ崎
秋田道 JCT	キタカミ 北上
IC	キタカミエヅリコ 北上江釣子
PA	ハナマキ 花巻
IC	ハナマキミナミ 花巻南
IC	ハナマキ 花巻
SA	シワ 紫波
IC	シワ 紫波

PA	ヤハバ 矢巾
IC	モリオカミナミ 盛岡南
IC	モリオカ 盛岡
PA	タキザワ 滝沢
IC	タキザワ 滝沢
IC	ニシネ 西根
SA	イワテサン 岩手山
IC	マツオハチマンタイ 松尾八幡平
PA	マエモリヤマ 前森山
PA	ハタ 畑
八戸道 JCT	アシロ 安代
IC	アシロ 安代
PA	タヤマ 田山
PA	ユゼ 湯瀬
IC	カヅノハチマンタイ 鹿角八幡平
SA	ハナワ 花輪
IC	トワダ 十和田
IC	コサカ 小坂
PA	コサカ 小坂
IC	イカリガセキ 碓ヶ関
PA	アチヤラ 阿闍羅
IC	オオワニヒロサキ 大鰐弘前
SA	ツガル 津軽
IC	クロイシ 黒石
PA	タカダテ 高館
IC	ナミオカ 浪岡

IC	アオモリ 青森
----	------------

東京外環自動車道

関越道 IC.JCT	オオイズミ 大泉
IC	ワコウ 和光
PA	ニイクラ 新倉
IC	ワコウキタ 和光北
IC	トダニシ 戸田西
首都高速 JCT	ビジョギ 美女木
IC	トダヒガシ 戸田東
IC	ガイカンウラワ 外環浦和
IC	カワグチニシ 川口西
IC	カワグチチュウオウ 川口中央
東北道 JCT	川口
IC	カワグチヒガシ 川口東
IC	ソウカ 草加
IC	ガイカンミサトニシ 外環三郷西
常磐道 IC.JCT	ミサト 三郷

八戸自動車道

東北道 JCT	アシロ 安代
IC	ジョウボウジ 浄法寺
PA	ニノヘ 二戸
IC	イチノヘ 一戸
IC	クノヘ 九戸
SA	オリツメ 折爪
IC	カルマイ 軽米
IC	ナムゴウ 南郷

八戸自動車道

PA	フクチ 福地
IC	ハチノハ 八戸

秋田自動車道

東北道	キタカミ
JCT	北上
IC	キタカミニシ 北上西
SA	キンシュウコ 錦秋湖
IC	ユダ 湯田
PA	サンナイ 山内
IC	ヨコテ 横手
PA	オオモリ 大森
IC	オオマガリ 大曲
SA	ニシセンボク 西仙北
IC	キョウワ 協和
IC	アキタミナミ 秋田南
IC	アキタチュウオウ 秋田中央
PA	タイヘイザン 太平山
IC	アキタキタ 秋田北

山形自動車道

東北道	ムラタ
JCT	村田
IC	ミヤギカワサキ 宮城川崎
PA	フルセキ 古閑
IC	ササヤ 笹谷
IC	セキザワ 関沢
IC.PA	ヤマガタザオウ 山形蔵王
IC	ヤマガタキタ 山形北
IC	サガエ 寒河江

IC	ニシカワ 西川
IC	ショウナイ 庄内あさひ
PA	クシビキ 櫛引
IC	ツルオカ 鶴岡
IC	ショウナイクウコウ 庄内空港
IC	サカタ 酒田

磐越自動車道

常磐道	
JCT	いわき
IC	ミワ いわき三和
PA	サイソ 差塩
IC	オノ 小野
SA	アブクマコウゲン 阿武隈高原
IC	フネヒキミハル 船引三春
PA	ミハル 三春
IC	コオリヤマヒガシ 郡山東
東北道	コオリヤマ
JCT	郡山
PA	ゴビヤクガワ 五百川
IC	バンダイアタミ 磐梯熱海
IC	イナワシロバンダイコウゲン 猪苗代磐梯高原
SA	バンダイサン 磐梯山
IC	バンダイカワヒガシ 磐梯河東
IC	アイヅワカマツ 会津若松
PA	ホンジョウコダマ 新鶴
IC	アイヅバンケ 会津坂下
IC.PA	ニシアヅ 西会津
PA	カミカワ 上川

IC	ツガワ 津川
IC	ミカワ 三川
SA	アガノガワ 阿賀野川
IC	ヤスタ 安田
PA	ゴセン 五泉
IC	ニイツ 新津
PA	ニイガタ 新潟
北陸道	ニイガタチュウオウ
JCT	新潟中央
IC	ニイガタチュウオウ 新潟中央

関越自動車道

IC	ネリマ 練馬
東京外環	オオイズミ
JCT	大泉
IC	トコロザワ 所沢
PA	ミヨシ 三芳
IC	カワゴエ 川越
圏央道	ツルガシマ
JCT	鶴ヶ島
IC	ツルガシマ 鶴ヶ島
SA	タカサカ 高坂
IC	ヒガシマツヤマ 東松山
PA	ランザン 嵐山
IC	ハナゾノ 花園
PA	ヨリイ 寄居
IC	ホンジョウコダマ 本庄児玉
SA	カミサト 上里
上信越道	フジノカ
JCT	藤岡
IC	フジノカ 藤岡

IC	タカサキ 高崎
IC	マエバシ 前橋
PA	コマヨセ 駒寄
IC	シブカワイカホ 渋川伊香保
IC.PA	アカギ 赤城
SA	アカギコウゲン 赤城高原
IC	ショウワ 昭和
IC	スマタ 沼田
IC	ツキヨノ 月夜野
PA	シモモク 下牧
IC	ミナカミ 水上
PA	タニガワダケ 谷川岳
PA	ツチタル 土樽
IC	ユザワ 湯沢
SA	シオザワイシウチ 塩沢石打
IC	シオザワイシウチ 塩沢石打
IC	ムイカマチ 六日町
PA	ヤマト 大和
IC	コイデ 小出
IC.PA	ホリノウチ 堀之内
IC.SA	エチゴカワグチ 越後川口
IC	オチヤ 小千谷
PA	ヤマヤ 山谷
IC	ナガオカ 長岡
北陸道	ナガオカ
JCT	長岡

上信越自動車道

IC	ヨシイ 吉井
PA	カンラ 甘楽
IC	トミオカ 富岡
IC	シモニタ 下仁田
IC	マツイダミョウギ 松井田妙義
SA	ヨコカラ 横川
IC	ウスイカルイザワ 碓氷軽井沢
PA	サクダイラ 佐久平
IC	サク 佐久
IC	コモロ 小諸
IC.SA	トブユノマル 東部湯の丸
IC	ウエダスガダイラ 上田菅平
IC	サカキ 坂城
PA	チクマガワ 千曲川さかき
長野道	コウショク
JCT	更埴
PA	マツシロ 松代
IC	ナガノ 長野
IC	スザカナガノヒガシ 須坂長野東
PA	オプセ 小布施
IC	シンシュウナカノ 信州中野
IC	トヨタイイヤマ 豊田飯山
PA	クロヒメノジリコ 黒姫野尻湖
IC	シノノマチ 信濃町
IC	ミョウコウコウゲン 妙高高原
IC	ナカゴウ 中郷

常磐自動車道

IC	ミサト 三郷
外環道	ミサト
JCT	三郷
IC	ナガレヤマ 流山
IC	カシワ 柏
SA	モリヤ 守谷
IC	ヤワラ 谷和原
IC	ヤタベ 谷田部
PA	ヤタベヒガシ 谷田部東
IC	サクラツツウラ 桜土浦
IC	ツチウラキタ 土浦北
PA	チヨダ 千代田
IC	チヨダイシオカ 千代田石岡
PA	ミノリ 美野里
IC	イワマ 岩間
SA	トモベ 友部
IC	ミト 水戸
PA	タノ 田野
IC	ナカ 那珂
PA	トウカイ 東海
IC	ヒタチミナミオオタ 日立南太田
IC.PA	ヒタチチュウオウ 日立中央
IC	ヒタチキタ 日立北
IC	タカハギ 高萩
SA	ナカゴウ 中郷
IC	キタイバラキ 北茨城
PA	セキモト 関本

IC	ナコン いわき勿来
IC	ユモト いわき湯本
PA	ユノタケ 湯ノ岳
磐越道	カシワ
JCT	いわき
IC	チュウオウ いわき中央
IC	ヨツクラ いわき四倉

東関東自動車道

JCT	イチカワ 市川
IC	ワンガンイチカワ 湾岸市川
IC	ワンガンナラシノ 湾岸習志野
PA	ワンガンマクハリ 湾岸幕張
IC	ワンガンチバ 湾岸千葉
京葉道路	ミヤノギ
JCT	宮野木
IC	チバキタ 千葉北
IC	ヨツカイドウ 四街道
IC	サクラ 佐倉
PA	シスイ 酒々井
IC	トミサト 富里
新空港道	ナリタ
JCT	成田
IC	ナリタ 成田
PA	タイエイ 大栄
IC	タイエイ 大栄
IC	サワラカトリ 佐原香取
PA	サワラ 佐原
IC	イタコ 潮来

館山自動車道

IC	イチハラ市原
SA	イチハラ市原
IC	アネサキノデガウラ姉崎袖ヶ浦
IC	キサラツキタ木更津北
IC	キサラツ木更津
JCT	キサラツミナミ木更津南

新空港自動車道

IC	ナリタ成田
----	-------

中央自動車道

IC	タカイド高井戸
IC	チョウフ調布
IC	イナギ稲城
IC	クニタチフチュウ国立府中
PA	イシカワ石川
IC	ハチオウジ八王子
IC	サガミコヒガシ相模湖東
IC	サガミコ相模湖
PA	フジノ藤野
IC	ウエノハラ上野原
SA	ダンゴウザカ談合坂
IC	オオツキ大月
IC	ツル都留
PA	ヤムラ谷村
IC	カワグチコ河口湖
JCT	オオツキ大月
PA	ハツカリ初狩

IC	カツスマ勝沼
PA	シャカドウ釈迦堂
IC	イチノミヤミサカ一宮御坂
PA	サカイガワ境川
IC	コウフミナミ甲府南
IC	コウフショウワ甲府昭和
SA	フタバ双葉
IC	ニラサキ韭崎
IC	スタマ須玉
IC	ナガサカ長坂
PA	ヤツガダケ八ヶ岳
IC	コブチザワ小淵沢
IC	スワミナミ諏訪南
PA	チュウオウドウハラ中央道原
IC	スワ諏訪
SA	スワコ諏訪湖
IC	オカヤ岡谷
PA	タツノ辰野
IC	イホク伊北
IC	イナ伊那
PA	オグロカワ小黒川
IC	コマガネ駒ヶ根
SA	コマガタケ駒ヶ岳
IC	マツカワ松川
PA	ザコウジ座光寺
IC	イイダ飯田

PA	アチ阿智
IC	ソノハラ園原
PA	ミサカ神坂
IC	ナカツガワ中津川
SA	エナキョウ恵那峡
IC	エナ恵那
PA	ビョウブサン屏風山
IC	ミズナミ瑞浪
IC	トキ土岐
PA	コケイザン虎渓山
IC	タジミ多治見
PA	ウツトウゲ内津峠
IC	コマキヒガシ小牧東
JCT	コマキ小牧

長野自動車道

JCT	オカヤ岡谷
IC	オカヤ岡谷
PA	みどり湖
IC	シオジリ塩尻
IC	シオジリキタ塩尻北
IC	フジ松本
SA	アズサガワ梓川
IC	トヨシナ豊科
PA	チクホク筑北
IC	オミ麻績
SA	オバステ姨捨

IC	コウシヨク更埴
JCT	コウシヨク更埴

東名高速道路

IC	トウキョウ東京
IC	トウメイカワサキ東名川崎
IC	ヨコハマアオバ横浜青葉
PA	コウホク港北
IC	ヨコハママチダ横浜町田
SA	エビナ海老名
IC	アツギ厚木
IC	ハダノナカイ秦野中井
PA	ナカイ中井
IC	オオイマツダ大井松田
PA	アユヅワ鮎沢
SA	アシガラ足柄
IC	ゴテンバ御殿場
PA	コマカド駒門
IC	スソノ裾野
IC	ヌマツ沼津
PA	アシタカ愛鷹
IC	フジ富士
SA	フジカワ富士川
PA	ユイ由比
IC	シミズ清水
PA	ニホンダイラ日本平
IC	シズオカ静岡

PA	ニホンザカ日本坂
IC	ヤイツ焼津
IC	ヨシダ吉田
SA	マキノハラ牧之原
IC	サガラマキノハラ相良牧之原
IC	キクガワ菊川
IC	カケガワ掛川
PA	オガサ小笠
IC	フクロイ袋井
IC	イワタ磐田
PA	エンシュウトヨダ遠州豊田
IC	ハママツ浜松
PA	ミカタガハラ三方原
IC	ハママツニシ浜松西
SA	ハマナコ浜名湖
IC	ミツカビ三ヶ日
PA	シンシロ新城
IC	トヨカワ豊川
PA	アカツカ赤塚
IC	オトワガマゴオリ音羽蒲郡
PA	マイ美合
IC	オカザキ岡崎
SA	カミゴウ上郷
IC	トヨタ豊田
IC	トウメイミヨシ東名三好
PA	トウゴウ東郷

IC	ナゴヤ名古屋
PA	モリヤマ守山
IC	カスガイ春日井
JCT	コマキ小牧
IC	コマキ小牧

名神高速道路

IC	コマキ小牧
PA	オワリイチノミヤ尾張一宮
IC	イチノミヤ一宮
JCT	イチノミヤ一宮
PA	ハシマ羽島
IC	ギフハシマ岐阜羽島
IC	オオガキ大垣
SA	ヨウロウ養老
PA	カミイシヅ上石津
IC	セキガハラ関ヶ原
PA	イブキ伊吹
JCT	マイバラ米原
IC	ヒコネ彦根
SA	タガ多賀
PA	コウラ甲良
PA	ハタシヨウ秦荘
IC	ヨウカイチ八日市
PA	クロマル黒丸
IC	リュウオウ竜王
PA	ボダイジ菩提寺

IC	リットウ栗東
PA	クサツ草津
IC	セタヒガシ瀬田東
IC	セタニシ瀬田西
IC.SA	オオツ大津
IC	キョウトヒガシ京都東
IC	キョウトミナミ京都南
PA	カツラガワ桂川
IC	イバラキ茨木
JCT	スイタ吹田
IC	スイタ吹田
SA	スイタ吹田
IC	トヨナカ豊中
IC	アマガサキ尼崎
IC	ニシノミヤ西宮

伊勢湾岸自動車道

IC	ナゴヤミナミ名古屋南
IC	オオフ大府
IC	トウカイ東海

北陸自動車道

IC	ニイガタクウコウ新潟空港
IC	ニイガタカメダ新潟亀田
JCT	ニイガタチュウオウ新潟中央
IC	ニイガタニシ新潟西
PA	クロサキ黒埼
IC	マキガタヒガシ巻潟東

北陸自動車道

IC	サンジョウツバメ 三条燕
PA	サカエ 栄
IC	ナカノシマミツケ 中之島見附
関越道 JCT	ナガオカ 長岡
PA	オオヅミ 大積
IC	ニシヤマ 西山
PA	カリウ 刈羽
IC	カシワザキ 柏崎
SA	ヨネヤマ 米山
IC	ヨネヤマ 米山
IC	カキザキ 柿崎
PA	オオガタ 大潟
IC	ジョウエツ 上越
IC.SA	ナダチタニハマ 名立谷浜
IC	ノウ 能生
PA	レンダイジ 蓮台寺
IC	イトイガワ 糸魚川
IC	オヤシラズ 親不知
PA	エッチュウサカイ 越中境
IC	アサヒ 朝日
PA	ニウゼン 入善
IC	クロベ 黒部
IC	ウオツ 魚津
SA	アリソウミ 有磯海
IC	ナメリカワ 湍川
IC	タテヤマ 立山

PA	ナガレスギ 流杉
IC	トヤマ 富山
PA	クレハ 呉羽
IC	コスギ 小杉
PA	タカオカ 高岡
IC	トナミ 礪波
東海北陸道 JCT	オヤベトナミ 小矢部礪波
SA	オヤベガワ 小矢部川
IC	オヤベ 小矢部
PA	フドウジ 不動寺
IC	カナザワヒガシ 金沢東
IC	カナザワニシ 金沢西
PA	トクミツ 徳光
IC	ミカワ 美川
IC	コマツ 小松
PA	アタカ 安宅
IC	カタヤマツ 片山津
SA	アマゴゼン 尼御前
IC	カガ 加賀
IC	ザナツ 金津
PA	オナガタニ 女形谷
IC	マルオカ 丸岡
IC	フクイキタ 福井北
IC	フクイ 福井
PA	キタサバエ 北鯖江
IC	サバエ 鯖江

IC	タケフ 武生
SA	ナンジョウ 南条
IC	イマジョウ 今庄
PA	スイヅ 杉津
IC	ツルガ 敦賀
PA	トネ 刀根
SA	シズガタケ 賤ヶ岳
IC	キノモト 木之本
IC	ナガハマ 長浜
PA	カンダ 神田
IC	マイバラ 米原
名神 JCT	マイバラ 米原

東海北陸自動車道

名神 JCT	イチノミヤ 一宮
IC	イチノミヤニシ 一宮西
IC	ヒサイ 尾西
IC	イチノミヤキソガワ 一宮木曽川
PA	カワシマ 川島
IC	ギフカカミガハラ 岐阜各務原
IC	セキ 関
SA	セキ 関
SA	ナガラガワ 長良川
IC	ミノ 美濃
PA	コジョウザン 古城山
IC	ミナミ 美並
PA	フクベガタケ 瓢ヶ岳

IC	グジョウハチマン 郡上八幡
IC	ヤマト ぎふ大和
IC	シロトリ 白鳥
IC	フクミツ 福光
北陸道 JCT	オヤベトナミ 小矢部礪波

東名阪自動車道

IC	ホンゴウ 本郷
IC	カミヤシロ 上社
IC	ヒキヤマ 引山
IC	オオモリ 大森
IC	オハタ 小幡
IC	マツカワド 松河戸
IC	カチガワ 勝川
IC	クスノキ 楠
名古屋高速 JCT	クスノキ 楠
IC	ヤマダヒガシ 山田東
IC	ヤマダニシ 山田西
IC	ヒラタ 平田
IC	キヨスヒガシ 清洲東
IC	キヨスニシ 清洲西
IC	ジモクジキタ 甚目寺北
IC	ジモクジミナミ 甚目寺南
IC	オオハルキタ 大治北
IC	オオハルミナミ 大治南
名古屋高速 JCT	ナゴヤニシ 名古屋西
IC	ナゴヤニシ 名古屋西

IC	カニエ 蟹江
IC	ヤトミ 弥富
IC	ナガシマ 長島
IC	クワナヒガシ 桑名東
PA	オオヤマダ 大山田
IC	クワナ 桑名
IC	ヨッカイチヒガシ 四日市東
SA	ゴザイシヨ 御在所
IC	ヨッカイチ 四日市
IC	スズカ 鈴鹿
PA	カメヤマ 亀山
IC	カメヤマ 亀山

伊勢自動車道

JCT	セキ 関
IC	ゲイノウ 芸濃
SA	アノウ 安濃
IC	ツ 津
IC	ヒサイ 久居
IC	イチシウレシノ 一志緒野
PA	ウレシノ 嬉野
IC	マツサカ 松坂
IC	セイワタキ 勢和多気
PA	タキ 多気
IC	タマキ 玉城
IC	イセニシ 伊勢西
IC	イセ 伊勢

近畿自動車道

名神・中国道 JCT	スイタ 吹田
IC	セツツキタ 摂津北
IC	セツツミナミ 摂津南
IC	カドマ 門真
IC	ダイトウツルミ 大東鶴見
IC	ヒガシオオサカキタ 東大阪北
PA	ヒガシオオサカ 東大阪
阪神高速 JCT	ヒガシオオサカ 東大阪
IC	ヒガシオオサカミナミ 東大阪南
IC	ヤオ 八尾
IC	ナガハラ 長原
阪和・西名阪 JCT	マツバラ 松原

西名阪自動車道

阪和道 JCT	マツバラ 松原
IC	フジイデラ 藤井寺
IC	カシワラ 柏原
SA	カシバ 香芝
IC	カシバ 香芝
IC	ホウリュウジ 法隆寺
IC	コオリヤマ 郡山
IC	テンリ 天理

阪和自動車道

近畿・西名阪 JCT	マツバラ 松原
IC	マツバラ 松原
IC	ミハラキタ 美原北
IC	ミハラミナミ 美原南

阪高 JCT	サカイ 堺
IC	サカイ 堺
IC	キシワダイズミ 岸和田泉
SA	キシワダ 岸和田
IC	カイヅカ 貝塚
関西空港道 JCT	イズミサノ 泉佐野
IC	センナン 泉南
IC	ハンナン 阪南
SA	キノカワ 紀ノ川
IC	ワカヤマ 和歌山
IC	カイナンヒガシ 海南東
IC	カイナン 海南

舞鶴自動車道

中国道 JCT	ヨカワ 吉川
PA	カミアラカワ 上荒川
IC	サンダニシ 三田西
IC	タンナンササヤマグチ 丹南篠山口
SA	ニシキ 西紀
IC	カスガ 春日
PA	ムトベ 六人部
IC	フクチヤマ 福知山
IC	アヤベ 綾部
PA	アヤベ 綾部
IC	マイヅルニシ 舞鶴西
IC	マイヅルヒガシ 舞鶴東

関西空港自動車道

阪和道	イズミサノ
JCT	泉佐野
IC	カミノゴウ 上之郷
IC	イズミサノ 泉佐野
阪神高速	
JCT	りんくう

中国自動車道

名神・近畿道	スイタ
JCT	吹田
IC	チュウゴクスイタ 中国吹田
IC	チュウゴクトヨナカ 中国豊中
IC	チュウゴクイケダ 中国池田
IC	タカラヅカ 宝塚
SA	ニシノミヤナジ 西宮名塩
IC	ニシノミヤキタ 西宮北
山陽道	
JCT	神戸
IC	コウベサンダ 神戸三田
PA	アカマツ 赤松
舞鶴道	
JCT	吉川
IC	ヨカワ 吉川
IC	トウジョウ ひょうご東条
PA	ヤシロ 社
IC	タキノヤシロ 滝野社
IC	カサイ 加西
SA	カサイ 加西
IC	フクサキ 福崎
PA	ヤストミ 安富
IC	ヤマサキ 山崎
PA	イボガワ 揖保川

IC	サヨウ 佐用
PA	コウヅキ 上月
PA	ナラハラ 橿原
IC	ミマサカ 美作
SA	ショウオウ 勝央
IC	ツヤマ 津山
PA	ニノミヤ 二宮
IC	インノショウ 院庄
PA	ミマサカオイワケ 美作追分
米子道	
JCT	オチアイ 落合
IC	オチアイ 落合
PA	マニワ 真庭
岡山道	
JCT	ホクボウ 北房
IC	ホクボウ 北房
SA	オオサ 大佐
IC	ニイミ 新見
PA	シンゴウ 神郷
IC	トウジョウ 東城
PA	タイシャクキョウ 帝釈峡
PA	ホンムラ 本村
IC	ショウバラ 庄原
SA	ナナツカハラ 七塚原
IC	ミネシ 三次
PA	ゴウノカワ 江の川
IC	タカタ 高田
PA	ホンゴウ 本郷

IC	チヨダ 千代田
浜田道	
JCT	チヨダ 千代田
SA	アサ 安佐
広島道	
JCT	ヒロシマキタ 広島北
IC	トゴウチ 戸河内
PA	ツツガ 筒賀
IC	ヨシワ 吉和
SA	ヨシワ 吉和
PA	フカタニ 深谷
IC	ムイカイチ 六日市
PA	アサクラ 朝倉
IC	カノ 鹿野
SA	カノ 鹿野
IC	トクヂ 徳地
PA	ニオロシトウゲ 荷卸峠
IC	ヤマグチ 山口
PA	ユダ 湯田
山陽道	
JCT	ヤマグチ 山口
IC	オゴオリ 小郡
SA	ミトウ 美東
IC	ミネ 美祿
PA	イサ 伊佐
IC	ミネシ 美祿西
IC	オヅキ 小月
PA	オウジ 王司
IC	シモノセキ 下関

山陽自動車道

中国道	コウベ
JCT	神戸
IC	コウベキタ 神戸北
PA	オウゴ 淡河
JCT	ミキ 三木
IC	コウベニシ 神戸西
IC	ミキヒガシ 三木東
SA	ミキ 三木
IC	ミキオノ 三木小野
PA	ゴンゲンコ 権現湖
IC	カコガワキタ 加古川北
IC	サンヨウヒメジヒガシ 山陽姫路東
PA	シラトリ 白鳥
IC	サンヨウヒメジニシ 山陽姫路西
IC	タツノ 竜野
IC.SA	タツノニシ 竜野西
IC	アコウ 赤穂
PA	フクイシ 福石
IC	ビゼン 備前
IC	ワケ 和気
PA	セト 瀬戸
IC	サンヨウ 山陽
IC	オカヤマ 岡山
SA	キビ 吉備
岡山道	
JCT	オカヤマ 岡山
JCT	クラシキ 倉敷
IC	ハヤシマ 早島

IC	クラシキ 倉敷
IC	タマシマ 玉島
PA	ミチグチ 道口
IC	カモガタ 鴨方
IC	カサオカ 笠岡
PA	シノザカ 篠坂
IC	フクヤマヒガシ 福山東
SA	フクヤマ 福山
IC	フクヤマニシ 福山西
IC	オノミチ 尾道
PA	ヤハタ 八幡
IC	ミハラクイ 三原久井
PA	タカサカ 高坂
IC	ホンゴウ 本郷
IC	コウチ 河内
SA	コダメ 小谷
IC	サイジョウ 西条
IC	シワ 志和
PA	オクヤ 奥屋
IC	ヒロシマヒガシ 広島東
IC	ヒロシマ 広島
PA	ヌマタ 沼田
広島道	
JCT	ヒロシマ 広島
IC	イツカイチ 五日市
SA	ミヤジマ 宮島
広島道	
JCT	ハツカイチ 廿日市

広島道	オオタケ
JCT	大竹
IC	イワクニ 岩国
PA	クガ 玖珂
IC	クガ 玖珂
IC	クマゲ 熊毛
SA	クダマツ 下松
IC	トクヤマヒガシ 徳山東
IC	トクヤマニシ 徳山西
IC	ホウフヒガシ 防府東
IC	ホウフニシ 防府西
SA	サバガワ 佐波川
IC	ヤマグチミナミ 山口南
中国道	
JCT	ヤマグチ 山口

広島自動車道

中国道	ヒロシマキタ
JCT	広島北
IC	ヒロシマキタ 広島北
PA	クチ 久地
山陽道	
JCT	ヒロシマ 広島

米子自動車道

中国道	オチアイ
JCT	落合
IC	クセ 久世
PA	ウエノ 上野
IC	ユハラ 湯原
SA	ヒルゼンコウゲン 蒜山高原
IC	ヒルゼン 蒜山
IC	コウフ 江府

IC	ミゾグチ 溝口
PA	ダイセン 大山
IC	ヨナゴ 米子

岡山自動車道

中国道	ホクボウ
JCT	北房
IC	ウカン 有漢
SA	タカハシ 高梁
IC	カヨウ 賀陽
PA	ソウジャ 総社
IC	オカヤマソウジャ 岡山総社
山陽道	
JCT	オカヤマ 岡山

浜田自動車道

中国道	チヨダ
JCT	千代田
IC	オオアサ 大朝
PA	カンビキヤマ 寒曳山
IC	ミズホ 瑞穂
IC	アサヒ 旭
PA	カナギ 金城
IC	ハマダ 浜田

高松自動車道

IC	タカマツニシ 高松西
PA	フチュウコ 府中湖
JCT	サカイデ 坂出
IC	サカイデ 坂出
IC	ゼンツウジ 善通寺
PA	タカセ 高瀬

高松自動車道

IC	トヨナカ さぬき豊中
IC	オノハラ 大野原
SA	トヨハマ 豊浜
高知・松山道 JCT	カワノエ 川之江

松山自動車道

高知・高松道 JCT	カワノエ 川之江
PA	カミブン 上分
IC	ミシマカワノエ 三島川之江
IC	ドイ 土居
PA	イリノ 入野
IC	ニイハマ 新居浜
IC	サイジヨウ いよ西条
SA	イシツチサン 石鎚山
IC	コマツ いよ小松
PA	サクラサンリ 桜三里
IC	カワウチ 川内
IC	マツヤマ 松山
IC	イヨ 伊予

徳島自動車道

IC	トクシマ 徳島
IC	アイズミ 藍住
SA	カミイタ 上板
IC	ドナリ 土成
PA	アワ 阿波
IC	ワキマチ 脇町
IC	ミマ 美馬

IC	イカワイケダ 井川池田
----	----------------

高知自動車道

松山・高松道 JCT	カワノエ 川之江
IC	シングウ 新宮
PA	ウマタテ 馬立
PA	タヂカワ 立川
IC	オオトヨ 大豊
IC	ナンコク 南国
SA	ナンゴク 南国
IC	コウチ 高知
IC	イノ 伊野

関門橋

IC	シモノセキ 下関
PA	ダンノウラ 壇之浦
PA	めかり
IC	モジコウ 門司港
IC	モジ 門司

九州自動車道

IC	モジ 門司
IC	シンモジ 新門司
PA	キシ 吉志
IC	コクラヒガシ 小倉東
IC	コクラミナミ 小倉南
IC	ヤハタ 八幡
PA	ノオガタ 直方
PA	クラテ 鞍手

IC	ワカミヤ 若宮
SA	コガ 古賀
IC	コガ 古賀
IC	フクオカ 福岡
PA	スエ 須恵
IC	ダザイフ 太宰府
IC	チクシノ 筑紫野
PA	キヤマ 基山
長崎・大分道 JCT	トス 鳥栖
IC	トス 鳥栖
IC	クルメ 久留米
IC.SA	ヒロカワ 広川
IC	ヤメ 八女
PA	ヤマカワ 山川
IC	ナンカン 南関
PA	タマナ 玉名
IC	キクスイ 菊水
IC	ウエキ 植木
SA	キタクマモト 北熊本
IC	クマモト 熊本
PA	タクマ 託麻
IC	マシキクマモトクウコウ 益城熊本空港
IC	ミフネ 御船
PA	ミドリカワ 緑川
IC	マツバセ 松橋
SA	ミヤハラ 宮原

IC	ヤツシロ 八代
南九州道 JCT	ヤツシロ 八代
PA	サカモト 坂本
SA	ヤマエ 山江
IC	ヒトヨシ 人吉
PA	えびの
IC	えびの
宮崎道 JCT	えびの
PA	ヨシマツ 吉松
IC	クリノ 栗野
IC	ヨコガワ 横川
PA	ミゾベ 溝辺
IC	ミゾベカゴシマクウコウ 溝辺鹿児島空港
IC	カジキ 加治木
SA	サクラジマ 桜島
IC	アイラ 始良
IC	サツマヨシダ 薩摩吉田
IC	カゴシマキタ 鹿児島北
IC	カゴシマ 鹿児島

宮崎自動車道

九州道 JCT	えびの
IC	コバヤシ 小林
SA	キリシマ 霧島
IC	タカバル 高原
PA	ヒユウガタカサキ 日向高崎
IC	ミヤコノジヨウ 都城

SA	ヤマノクチ 山之口
IC	タノ 田野
PA	キヨタケ 清武
IC	ミヤザキ 宮崎

長崎自動車道

九州・大分道 JCT	トス 鳥栖
IC	トス 鳥栖
PA	ヤマウラ 山浦
IC	ヒガシセブリ 東脊振
SA	キンリュウ 金立
IC	サガヤマト 佐賀大和
PA	オギ 小城
IC	タク 多久
PA	タクニシ 多久西
IC	タケオキタガタ 武雄北方
SA	カワノボリ 川登
武雄・佐世保 JCT	タケオ 武雄
IC	ウレシノ 嬉野
IC	ヒガシ 東そぎ
PA	オオムラワン 大村湾
IC	オオムラ 大村
PA	コバ 木場
PA	イマムラ 今村
IC	イサハヤ 諫早
IC	ナガサキタラミ 長崎多良見

大分自動車道

九州・長崎道 JCT	トス 鳥栖
PA	イノウエ 井上
IC	チクゴオゴオリ 筑後小郡
PA	タチアライ 大刀洗
IC	アマギ 甘木
IC	アサクラ 朝倉
SA	ヤマダ 山田
IC	ハキ 杷木
PA	ハギオ 萩尾
IC	ヒタ 日田
IC	アマガセタカツカ 天瀬高塚
SA	クス 玖珠
IC	クス 玖珠
IC	ココノエ 九重
PA	ミズワケ 水分
IC	ユフイン 湯布院
宇佐・別府道 JCT	ヒジ 日出
SA	ベップワン 別府湾
IC	ベップ 別府
IC	オオイタ 大分
IC	オオイタミツヨシ 大分光吉
IC	オオイタメラ 大分米良

沖縄自動車道

IC	ナハ 那覇
IC	ニシハラ 西原
PA	ナカグスク 中城

IC	キタナカグスク 北中城
IC	オキナワミナミ 沖縄南
IC	オキナワキタ 沖縄北
IC	イシカワ 石川
IC	ヤカ 屋嘉
SA	イゲイ 伊芸
IC	キン 金武
IC	キノザ 宜野座
IC	キョダ 許田

(一般有料道路)

深川留萌自動車道

道央道	フカガワ
JCT	深川
IC	フカガワニシ 深川西

日高自動車道

道央道	トマコマイヒガシ
IC	苫小牧東
IC	ヌマノハタニシ 沼ノ端西

百石道路

IC	ハチノヘキタ 八戸北
有料道路	シモダモモイシ
IC	下田百石

秋田自動車道

秋田道	アキタキタ
IC	秋田北
IC	ショウワオガハントウ 昭和男鹿半島

湯沢横手道路

IC	ユザワ 湯沢
IC	ジュウモンジ 十文字
秋田道	ヨコテ
IC	横手

三陸自動車道

(仙塩道路)	
IC	センダイコウキタ 仙台港北
有料道路	リフナカ
IC	利府中

三陸自動車道

(鳴瀬奥松島～石巻河南)	
有料道路	ナルセオクマツシマ 鳴瀬奥松島
IC	
PA	ヤモト 矢本
IC	ヤモト 矢本
IC	イシノマキコウ 石巻港
IC	イシノマキカナン 石巻河南

仙台東部道路

IC	イワヌマ 岩沼
IC	センダイクウコウ 仙台空港
IC	ナトリ 名取
有料道路	センダイワカバヤシ 仙台若林
JCT	
IC	センダイヒガシ 仙台東

米沢南陽道路

IC	ヨネザワキタ 米沢北
IC	ナンヨウタカハタ 南陽高島

日光宇都宮道路

東北道	ウツノミヤ
IC	宇都宮
IC	トクジラ 徳次郎
IC	オオサワ 大沢
IC	イマイチ 今市
PA	ニッコウグチ 日光口
IC	ニッコウ 日光
IC	キヨタキ 清滝

碓氷バイパス

PA	ウスイ 碓氷
----	-----------

東水戸道路

IC	ミトミナミ 水戸南
IC	ミトオアライ 水戸大洗

圏央道

IC	オウメ 青梅
IC	イルマ 入間
IC	サヤマヒダカ 狭山日高
IC	ケンオウツルガシマ 圏央鶴ヶ島
関越道	ツルガシマ
JCT	鶴ヶ島

京葉道路

IC	イチノエ 一之江
首都高	イナザキ 篠崎
IC	イチカワ 市川
PA	オニダカ 鬼高
IC	バラキ 原木
IC	フナバシ 船橋
IC	ハナワ 花輪
IC	マクハリ 幕張
PA	マクハリ 幕張
IC	タケイシ 武石
IC	チバニシ 千葉西
東関東道	ミヤノギ 宮野木
JCT	
IC	アナガワ 穴川
IC	カイツカ 貝塚
千葉東金道	チバヒガシ 千葉東
JCT	
IC	マツガオカ 松ヶ丘
IC	ソガ 蘇我
館山道	チバミナミ 千葉南
IC	

千葉東金道路

京葉道路	チバヒガシ 千葉東
JCT	
IC	チバヒガシ 千葉東
IC	オオミヤ 大宮
IC	タカダ 高田
PA	ノロ 野呂
IC	ナカノ 中野
IC	ヤマダ 山田

IC	トウガネ 東金
IC	サンブナルトウ 山武成東
IC	マツオヨコシバ 松尾横芝

東京湾アクアライン連絡道

館山道	ソデガウラ
IC	袖ヶ浦
アクアライン	キサラツカネダ
IC	木更津金田

東京湾アクアライン

IC	ウキシマ 浮島
首都高	カワサキウキシマ 川崎浮島
JCT	
PA	ウミ 海ほたる
アクア連絡道	キサラツカネダ
IC	木更津金田

富津館山道路

IC	フツツケオカ 富津竹岡
IC	フツツカナヤ 富津金谷
IC	キョナンホタ 鋸南保田
IC	キョナントミヤマ 鋸南富山

八王子バイパス

IC	ウチコシ 打越
IC	ナカヤド 中谷戸
IC	カタクラ 片倉
IC	ヤリミズ 鎌水
IC	アイハラ 相原

第三京浜道路

IC	タマガワ 玉川
IC	ケイヒンカワサキ 京浜川崎
IC	ツツキ 都筑

PA	ツツキ 都筑
IC	コウホク 港北
IC	ハザワ 羽沢
PA	ホドガヤ 保土ヶ谷
横新・首都高	ミツザワ
JCT	三ツ沢

横浜新道

第三京浜・首	ミツザワ
JCT	三ツ沢
IC	ホドガヤ 保土ヶ谷
IC	トキワダイ 常盤台
IC	ミネオカ 峰岡
IC	ホシカワ 星川
IC	フジツカ 藤塚

横横道路

IC	シンホドガヤ 新保土ヶ谷
IC	イマイ 今井
IC	イマイチヨウ 今井町
IC	コクサイ バシ 国際ゴルフ橋
IC	シナノ 品濃
IC	カワカミ 川上
PA	トツカ 戸塚
IC	カミヤベ 上矢部

横浜横須賀道路

横新・首都高	カリバ
JCT	狩場
IC	ベッショ 別所
IC	ヒノ 日野
IC	コウナンダイ 港南台
JCT	カマリヤ 釜利谷

IC	アサヒナ 朝比奈
IC	ズシ 逗子
IC	ヨコスカ 横須賀
PA	ヨコスカ 横須賀
IC	キヌガサ 衣笠
IC	サワラ 佐原
JCT	カマリヤ 釜利谷
IC	カナザワシゼンコウエン 金沢自然公園
IC	ホリグチノウケンダイ 堀口能見台
IC	ナミキ 並木

新湘南バイパス

IC	フジザワ 藤沢
IC	チガサキチュウウオウ 茅ヶ崎中央
IC	チガサキニシ 茅ヶ崎西
IC	チガサキカイガン 茅ヶ崎海岸

西湘バイパス

IC	セイショウニノミヤ 西湘二宮
PA	セイショウ 西湘
IC	タバナ 橘
IC	コウツ 国府津
PA	セイショウ 西湘
IC	サカワ 酒匂
IC	オダワラ 小田原
IC	イシバシ 石橋
IC	ハヤカワ 早川
小田厚道路	オダワラニシ
IC	小田原西

IC	ハコネグチ 箱根口
----	--------------

小田原厚木道路

西湘バイパス	オダワラニシ
IC	小田原西
IC	オギクボ 荻窪
IC	オダワラヒガシ 小田原東
PA	小田原
IC	ニノミヤ 二宮
IC	オオイト 大磯
PA	オオイト 大磯
IC	ヒラツカ 平塚
IC	イセハラ 伊勢原
東名	アツギニシ
IC	厚木西

真鶴道路

PA	マナヅル 真鶴
IC	イワ 岩
IC	フクウラ 福浦

箱根新道

IC	ヤマザキ 山崎
PA	ハコネ 箱根
IC	スクモガワ 須雲川
IC	アシノコダイカン 芦ノ湖大観
IC	ハコネトウゲ 箱根峠

東富士五湖道路

中央道	フジヨシダ
IC	富士吉田
IC	ヤマナカコ 山中湖
IC	スバシリ 須走

西富士道路

東名	フジ
IC	富士
IC	ヒロミ 広見

中部縦貫自動車道  
(油坂峠道路)

IC	シロトリニシ 白鳥西
----	---------------

藤枝バイパス

IC	ヤイナバ 谷稲葉
----	-------------

掛川バイパス

IC	ミヤワキ 宮脇
IC	サイゴウ 西郷

磐田バイパス

IC	イワイ 岩井
PA	イワタ 磐田
IC	ミツケ 見付
IC	トヨタヒガシ 豊田東
IC	カモ 加茂
IC	モリオカ 森岡

浜名バイパス

IC	アライベンテン 新居弁天
----	-----------------

伊勢湾岸自動車道

伊勢湾岸道	トウカイ
IC	東海
IC	メイコウシオミ 名港潮見
IC	メイコウチュウオウ 名港中央
IC	トビシマ 飛鳥

湖西道路

IC	シガ 志賀
IC	ワニ 和辻

IC	マノ 真野
IC	オオギオゴト 仰木雄琴
IC	サカモトキタ 坂本北

京都縦貫自動車道  
(京都丹波道路)

IC	クツカケ 沓掛
IC	シノ 篠
IC	カメオカ 亀岡
IC	オオイ 大井
IC	チヨカワ 千代川
IC	ヤギヒガシ 八木東
IC	ヤギナカ 八木中
IC	ヤギニシ 八木西
IC	ソノベ 園部
IC	タンバ 丹波

京滋バイパス

名神	セタヒガシ
IC	瀬田東
IC	イシヤマ 石山
IC	ナンゴウ 南郷
IC	カサトリ 笠取
IC	ウジヒガシ 宇治東
IC	ウジニシ 宇治西
IC	オグラ 巨椋

京奈和自動車道  
(京奈道路)

IC	ジョウヨウ 城陽
IC	タナベキタ 田辺北

IC	タナベニシ 田辺西
IC	セイカシモコマ 精華下狛
IC	セイカガッケン 精華学研
IC	ヤマダガワ 山田川

海南湯浅道路

IC	カイン 海南
IC	シモツ 下津
湯浅御坊道	キビ
IC	吉備

湯浅御坊道路

海南湯浅道	キビミナミ
IC	吉備南
PA	キビユアサ 吉備湯浅
IC	ユアサ 湯浅
IC	ヒロカワ 広川
IC	カワベ 川辺
IC	ゴボウ 御坊

第二神明道路

阪高	スマ
IC	須磨
PA	タルミ 垂水
阪高	ミヨウダニ
JCT	名谷
PA	ミヨウダニ 名谷
IC	ミヨウダニ 名谷
IC	タカマル 高丸
IC	オオクラタニ 大蔵谷
阪高	イカワタニ
JCT	伊川谷
IC	イカワタニ 伊川谷
IC	タマツ 玉津

SA	アカシ 明石
IC	オオクボ 大久保
IC	アカシニシ 明石西
阪高	ナガイダニ
JCT	永井谷
IC	ナガサカ 長坂
IC	ガクエンミナミ 学園南
阪高・本四	タルミ
JCT	垂水

姫路バイパス

IC	タカサゴキタ 高砂北
IC	タカサゴニシ 高砂西
IC	ベッショ 別所
PA	ベッショ 別所
有料道路	ヒメジ
JCT	姫路
IC	ヒメジヒガシ 姫路東
IC	チュウジ 中地
IC	ヒメジニシ 姫路西
SA	ヒメジ 姫路

太子竜野バイパス

IC	タイシヒガシ 太子東
IC	タイシカミオオダ 太子上太田
IC	タイシキタ 太子北

山陰道(米子道路)

IC	ヨドエダイセン 淀江大山
IC	ヨナゴヒガシ 米子東

山陰道(安来道路)

IC	ヨナゴニシ 米子西
IC	ヤスギ 安来

広島呉道路

IC	ニホ 仁保
IC	サカキタ 坂北
IC	サカミナミ 坂南
IC	テンノウニシ 天応西
IC	テンノウヒガシ 天応東
IC	クレ 呉

広島岩国道路

IC	ハツカイチ 廿日市
山陽道	ハツカイチ
JCT	廿日市
IC	オオノ 大野
山陽道	オオタケ
IC	大竹

高松自動車道

IC	ツダヒガシ 津田東
IC	ツダサンガワ 津田寒川
IC	シド 志度
IC	さぬき <sup>ミキ</sup> 三木

関門トンネル

IC	モジ 門司
PA	モジ 門司
IC	シモノセキ 下関

八木山バイパス

IC	チクホ 筑穂
IC	ホナミニシ 穂波西
IC	ホナミヒガシ 穂波東

西九州自動車道  
(武雄佐世保道路)

長崎道	タケオミナミ
IC	武雄南
IC	ハサミアリタ 波佐見有田
IC	サセボミカワウチ 佐世保三川内
西九州道	サセボダイトウ
IC	佐世保大塔

西九州自動車道  
(佐世保道路)

IC	サセボ 佐世保みなと
西九州道	サセボダイトウ
IC	佐世保大塔

長崎バイパス

IC	コガイチヌノ 古賀市布
IC	マ マ
IC	セ 間の瀬
有料道路	カワヒラ
IC	川平

椎田道路

IC	ツジガキ 辻垣
IC	トクナガコウサテン 徳永交差点
IC	ツイキ 築城
IC	シイダ 椎田

宇佐別府道路

大分道	ハヤミ
IC	速見
IC	アジム 安心院
IC	インナイ 院内
IC	ウサ 宇佐

南九州自動車道  
(八代日奈久道路)

九州道	ヤツシロ
JCT	八代
IC	ヤツシロミナミ 八代南

隼人道路

IC	ハヤトヒガシ 隼人東
IC	ハヤトニシ 隼人西
九州道	カジキ
IC	加治木

南九州自動車道  
(鹿児島道路)

IC	イジュウイン 伊集院
IC	マツモト 松元
IC	カゴシマニシ 鹿児島西

日本道路公団 (JH)

(平成11年版)

平成

発行：J H

〒100-8979 東京都千代田区

新霞が関ビル

TEL (03) 3500

表紙デザイン：多摩美術大学

**日本道路公団（JH）年報**

（平成11年版）

平成11年9月発行

発行：J H

〒100-8979 東京都千代田区霞が関3-3-2

新霞が関ビル

TEL (03) 3506-0111

表紙デザイン：多摩美術大学教授 福島 誠

